

学習院大学史料館所蔵史料目録 第二十一号

武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(七)

凡例

一 本目録は、昭和四二年五月一〇日に町田雅男氏から学習院大学に寄贈された、武蔵国秩父郡上名栗村（現在の埼玉県飯能市大字上名栗）町田家文書の近世状態型文書のうち、書状を収録した目録である。

一 〈目録の編成〉

書状は、町田家に宛てて出されたものとその他に宛てて出されたものとに分類し、各分類ごとに原則として年代順に配列し、年代が明確な文書の後に年代の不明な文書を配列した。このなかで、年代の不明な文書については、干支のみわかる文書、月日のみわかる文書、日だけわかる文書、年月日すべて不明な文書の順で配列した。なお、年月日すべて不明な文書については整理番号順に配列している。また、町田家宛書状の中は、当主別順とその他に配列した上で、右の原則に従っている。

一 〈文書番号〉

一文書に一番号を原則とした。ただし、同形態・同一内容の文書については、複数で一番号としたものもある。また、一括して保存されていたり、綴られていた文書で、一括の単位を重視した方がよいと判断した場合には、枝番号を付した。その際、枝番号の内でも多いものに合わせて主題分類したので、枝番号の内には違う主題の史料も含まれている場合がある。なお、枝番号は、原則として確定できる年代の初年に合わせて編年順になっている。

文書番号は近世文書の通し番号となるため、『学習院大学史料館所蔵史料目録 第十九号 武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(六)』からの続き番号である。

一 〈年代〉

作成年代を表記した。本紙の年記をとるが、推定できる場合は（ ）で補い、包紙・封筒からの情報は「」でとった。年月日は算用数字としたが、晦日・大晦日は原文のままにした。極月も原文のままとしたが、年代が特定でき、閏か否かがわかるときには

「12月」・「閏12月」と表記している。また、正月は1月に直した。

なお、年代欄に記入されていた干支をはじめ、「朝」・「濟」・「改」・「分」などの情報は省略した。

一 〈文書名〉

文書の原表題を採ることを原則とした。ただし、書状については、原表題がついていないものや、また原表題だけでは内容が不明瞭なものが大半であるため、目録作成者が必要に応じて（ ）で補った。その際に（ ）表題内は、書状という形式がわかるように（書状、簡単な内容）のように記述している。なお、固有名詞以外は新字に直し、できる限り現代仮名遣いを用いた。

一 〈差出（作成）・受取〉

差出・受取（宛名）に該当する部分を取り、旧字・作字や「殿」・「様」など敬称も原文通りとした。村名・組名・人名が二〜三名の場合はそのままとり、それ以上の複数の場合には、一つを代表させ、「ほか〱名」と表記している。差出・受取とも補えるものは（ ）で補い、本紙に盛り込まれていない包紙の情報は「 」で補った。

一 〈形態〉

形態は、竪、竪切、竪折、継、横切、横折、折、絵図、折本、包紙、袋、封筒、短冊、付札、札、板片、付箋、横帳、横半帳、綴などとした。ただし、今回の目録はこの一部しか使用していない。

その他、美濃判は縦二七―二八センチ以上を基準とし、「美」と表記した。横帳、竪帳が損壊し一紙になったものは、（横帳）、（竪帳）と表記した。

一 〈数量〉

数量は、一個体を一点として数えた。例えば、包紙と本紙が別々の個体の場合は二点と数えている。

一 当館では、近世は明治四年以前としているが、枝番号などの関係で明治五年以降の文書が含まれる場合がある。

目次

書状

町田家宛書状

浦之助宛	1
勝次郎宛	4
栄次郎宛	5
安助（安之助）宛	81
瀧之助宛	101
その他宛	131
町田家宛以外書状	148

文書番号	年 代	文 書 名	差 出	受 取	形態・数量
18698					
18697	1月15日	(書状、新年挨拶)	〔浅草〕今戸町栄助	町田御隠居様	美包・横折 2
18696	1月14日	口演(書状、新年挨拶)	三日市大夫次郎代橋爪銀次	上名栗村町田浦之助様	継 1
18695	卯年12月3日	(書状、時候挨拶)	藤田屋内	町田御隠居様	横切 1
18694	(卯年6月6日)	(書状、時候挨拶およびまんじゅう・あられ送りにつき)	ふじたやきみ	町田御隠居様	横切 1
18693	卯年5月14日	覚(与助方へ預り金の内15両渡し)	栄次郎	御祖父様	切 1
18692	丑年2月28日	(書状、お年玉いただき礼)	〔江戸より〕藤田内三治郎	町田御隠居様	包・継 2
2	文政2年	のしお年玉(正月配り物暦部分)(木版)			切 1
1	(文政2年) 1月□日	(書状、新年挨拶)	〔從江戸橋本町三丁目〕結城屋又市、又次郎	〔秩父郡上名栗村〕町田浦之助様	包・横折 2
18691					
18690	〔文化8年〕9月吉日	(書状、御祈禱御祓大麻ならびに祝儀として土産添え進上につき)	三日市大夫次郎	〔上名栗村〕町田浦之助様	美包・横折 2

浦之助宛

町田家宛書状

書状

18716	9月吉日	(書状、御祈祷所進覽、神前家内長久願う旨)	敷号院	町田浦之助殿	横折 1
18715	9月	(書状、御祈祷御被大麻ならびに祝儀として土産添え進上につき)	三日市大夫次郎堯基(花押)	[上名栗村] 町田浦之助様	包・横折 2
18714	9月	(書状、御祈祷御被大麻・祝儀として土産添え進上につき名代の者の宿などよろしく頼む旨)	三日市大夫治郎	町田浦之助様	横折美 1
18713	9月4日	(書状、明後日残らず皆済の旨念押し)	堺屋又右衛門	丸十一御隠居様	包・継 2
18712	8月24日	(書状、不幸の儀ありお心遣いいただき礼)	藤田屋内三治郎	[町田] 御隠居様	包・継 2
18711	8月18日	(書状、7月中ご馳走に預かり礼)	[従江戸] かじや政八	町田御隠居様	包・継 2
18710	8月13日	(書状、藤田屋へお世話になっている旨序での節にお礼仰せ下さるようお願い)	(町田) 勝次郎	[町田] 御祖父様	包・継 2
18709	8月8日	(書状、序での際に穀物代お支払い願ひ)	中や清平(飯能下町)	⊕・御隠居様	継 1
18708	8月2日	口演(書状、藤田屋名跡を木場天満屋板店に勤めた者が継ぐこと調うにつき)	[今戸町] 町田屋栄助	町田御隠居様	包・継 2
18707	7月24日	口上(書状、9月には帰ってお見舞い申し上げる旨および浅草今戸へは度々参り無事の件)	天龍寺	新館御隠居様	包・継 2
18706	7月22日	口上(書状、護摩御礼差上げにつき)	天龍寺	町田御隠居様	継 1
18705	[7月2日]	(書状、当年も代参御越し相変わらずお尋ねに預かり南鏡1片受納につき礼)	[子安町] 大澤権重郎	名栗二而町田浦之助様	包・継 2
18704	6月21日	(書状、代参に御越しくださり南鏡1片受納につき礼)	子安町、大澤や権重郎	名栗二而町田浦之助様	包・継 2
18703	5月21日	(書状、久々に帰国してすぎと対面したき旨)	金子新太郎	町田浦之助様	包・横切 2
18702	5月17日	口上(書状、安否伺ひ)	同(町田) 与助	上名栗村新立町田御祖父様	継 1
18701	4月20日	(書状、時候挨拶およびまんじゅう贈りにつき)	藤田屋内	町田御隠居様	継 1
18700	2月28日	口上(書状、御年玉三品の礼などにつき)	[今戸町町田屋] 栄助	町田御隠居様	包・継 2
18699	2月28日	(書状、御目録と金100疋頂戴につき礼)	[浅草山之宿町] 置場 [町田屋] 兵衛	[新館] 御隠居様	包・継 2
2	2月21日	(書状、只今20貫・晩方15貫差上げにつき5両ずつ取替え願ひ)			切 1
1	2月21日	(書状、川越米代遣わしたきところ銭に困り金子お取替え願ひ)	天龍寺	[新館] 町田御隠居様	包・横切 2

18736			(書状、新年挨拶)	町田屋喜美	町田御隠居様	包・横折 2
18735			(書状、時候挨拶およびおとし玉として3品いただき)	藤田屋喜美	町田御隠居様	継 1
18734			(書状、時候挨拶および菓子送りにつき)	ふじたや内	町田御隠居様	継 1
18733			(書状、時候挨拶、菓子1折送りにつき)	ふじ田や内	町田御隠居様	継 1
18732			(書状、御祈禱執行御札供物など進上につき(後欠)	天龍寺	町田浦之助様	継 1
18731	12月29日		(書状、歳暮として酒1樽進上につき)	岡部左門	町田御隠居様	豎 1
18730	12月28日		口上(書状、歳末の祝儀の餅いただき)	子ノ山 天龍寺	新館 町田御隠居「浦之助」様	包・切 2
18729	12月27日		(書状、心願成就満足の年ゆえ御祝として目録頂戴し)	子ノ山 天龍寺	名栗新館 町田浦之助様	包・横切 2
18728	12月18日		(書状、栄次郎に一度会いたい旨など)	川勝隠居	(町田) 浦之介との	横折美 1
18727	12月16日		(書状、13日に帰山につき御見舞に行くべきところ雪のため失礼の旨)	子ノ山 天龍寺	名栗新館 町田浦之助「御隠居」様	包・継 2
18726	12月15日		(書状、歳末の品お贈りにつき御笑納願)	町田安治郎	町田屋御祖父様	豎 2
18725	12月15日		口演(書状、歳暮の品送付につき)	浅草今戸町(町田) 栄助	町田氏御隠居様	包・継 2
18724	12月13日		(書状、歳暮の祝儀として白絹1疋・たば粉2袋・酒かず・鯉節頂戴し)	浅草今戸町より町田屋 栄助	町田御隠居様	包・継 2
18723	12月13日		(書状、金10疋受取につき)	浅草瓦町 町田や治兵衛	御隠居様	包・継 2
18722	12月12日		口演(書状、歳末の祝儀差し上げにつき)	今戸町町田屋 栄助	町田御隠居様	包・継 2
18721	12月12日		(書状、明後14日御地へ参上につき御宿お貸し願)	三日市大夫次郎内前村右衛門	上名栗村町田浦之助様	継 1
18720	12月12日		(書状、明後14日御地へ参上につき御宿お貸し願)	三日市大夫次郎内前村弥右衛門	名栗村町田浦之助様	継 1
18719	12月10日		(書状、当年荷物入違にて黒曆少々不足につき巻曆ではいかがか尋ね)	從中沢村・三日市大夫次郎代角田長左衛門	町田浦之助様	継 1
18718	12月9日		(書状、御地へ推参につき宿などよろしく願)	三日市大夫次郎代角田長左衛門	町田浦之助様	継 1
18717	極月6日		口演(書状、歳暮として手織白絹・干柿など頂戴につき)	町田屋栄助	町田御隠居様	包・継 2

勝次郎宛

1 8 7 5 4		(宛名部分のみ)	藤田屋内	町田御隠居様	切 1
1 8 7 5 3		(書状、歳末の祝儀につき)	もん	御隠居様	包・横折 2
1 8 7 5 2		口上(書状、まんじゅう送りなどにつき)	藤田屋内	町田御隠居様	継 1
1 8 7 5 1		(書状、与助参上につき)	もん	御隠居様	包・堅 3
1 8 7 5 0		(書状、使い又八よりていねいな御意いただき礼)	もん	御隠居様	包・継 2
1 8 7 4 9		口上(書状、時候挨拶およびまんじゅう贈りにつき)	ふしたや内	まちだ御隠居様	継 1
1 8 7 4 8		(書状、菓子贈りにつき)	もん	御隠居様	包・継 2
1 8 7 4 7		(書状、寒中見舞いおよびまんじゅう・塩引1本贈りにつき)	今戸藤田屋内	町田御隠居様	継 1
1 8 7 4 6		(書状、三峰山お札などいただき礼)	藤田屋きや	町田御隠居様	包・継 2
1 8 7 4 5		(書状、暑中見舞い)	ふじたや内	まちだ御隠居様	継 1
1 8 7 4 4		口上(寒中見舞いおよびまんじゅう・茶贈りにつき)	今戸藤田屋内	町田御隠居様	継 1
1 8 7 4 3		(書状、暑中見舞い)	ふし田や内	町田御隠居様	継 1
1 8 7 4 2		口上(書状、時候挨拶)	ふじたやきや	町田御隠居様	継 1
1 8 7 4 1		口上(書状、時候挨拶)	藤田屋きミ	町田御隠居様	継 1
1 8 7 4 0		口上(書状、時候挨拶およびあられ送りにつき)	ふじたや内	町田御隠居様	継 1
1 8 7 3 9		(書状、時候挨拶)	ふじたや内	町田御隠居様	継 1
1 8 7 3 8		口上(書状、まんじゅう送りにつき)	ふじたや	町田御隠居様	継 1
1 8 7 3 7		口上(書状、まんじゅう送りにつき)	ふじたや内	町田御隠居様	継 1

18768			18767
2	文化3年6月	(書状、去秋中払木した通り立木・金200疋寄附受け礼)	[中澤] 天龍寺
1	(文化3年) 7月29日	(文化3年6月奉納天寺山立木・奉納金200疋書上)	町田栄一郎様、石井丑三郎様
			切 1
			包・継 3

栄次郎宛

18766		(包紙)	上名栗村町田栄治郎	浅草今戸町田屋栄助様	包 1
18765	12月21日	(書状、御恵投の品受納につき)	南村藤兵衛	上名栗村町田勝次郎様	継 1
18764	12月7日	(書状、当年押し詰まりさぞお忙しいことなど時候挨拶)	新館隠居	町田屋栄助殿	継 1
18763	9月3日	(書簡、今戸町田栄助御内室病氣祈祷仰せ付けられるにつき)	永田八十七	町(田) 栄助様	堅 1
18762	8月21日	(書状、弥三郎・小十郎の内済整わない由につき)	秩父屋治兵衛	町田勝次郎様、浅見龜八様	横切 1
18761	7月21日	(書状、与兵衛兄弟喧嘩にて店御取上げの件につき)	町(田) 栄治郎	町田屋勝治郎様	継 1
18760	5月23日	(書状、御林願書直して差出すよう仰せ聞かされるにつき)	浅見泉八	榎田太七様、町田勝次郎様、外新組御役人中	継 1
18759	5月23日	(書状、七郎兵衛欠落一件につき出府の件など)	上州屋嘉内、永八	町田勝次郎様	継 1
18758	5月16日	(書状、棧瓦ほか代金1両2分余受取)	清三郎 [㊦]	町田屋栄助様	継 1
18757	1月	(書状、新年挨拶)	町田栄次郎	町田屋栄助様	横切 1
2	西年7月10日	覚(小重郎雑用残金1両2步受取)	[赤坂新町四丁目] 上州屋嘉内	町田屋栄助様	横切 1
1	西年7月10日	(書状、小重郎一件につき雑用金より差引金のうち板代引き落とし算用した分を渡してほしい旨)	[赤坂新町四丁目] 上州屋嘉内	[秩父郡上名栗村] 町田勝次郎様	包・堅美 2
18756					堅 1
18755	丑年8月14日	覚(書状、金3両受取、袷羽織・脇差など受取願)	上総や金兵衛	(町田) 勝次郎様	横切 1

18780													
18779	[天保6年] 12月2日	(書状、先年拝借した金子延引につき詫び)	[青梅より] 大和屋重郎平										
18778	[天保6年] 閏7月5日	(書状、井上一件および掛り金50両届けにつきお頼み申し上げるにつき)	町田屋安助	町田栄次郎様									
18777	天保3年	(書状、筏荷主と村方との間の件、虫損大)	[川寺村] 五郎左衛門	[名栗新館] (町田) 栄次郎様									
18776	[天保2年] 10月28日	(書状、去年中は手代共が廻村の折世話になり礼)	三田市大夫次郎	町田栄次郎様									
18775	[文政13年] 9月6日	(書状、家別に配札は困難につき)	御師三日市大夫次郎	御名主町田栄次郎様									
2		覚(筏仲間中藤・名栗にて金子5両出金くださるよう惣代として頼みの件)	嶋崎寅次郎	町田栄次郎様									
1	文政13寅年7月10日	覚(金子5両出金くださるよう惣代中へ頼みにつき承知にて貴殿取次ぎで上下名栗3両受取)	笠縫村「嶋崎」寅次郎印(武州笠縫)	上名栗村栄次郎殿、御使中									
18774													
2	[文政6年カ] 3月10日	(書状、尊父・祖父一周忌に当たり法事につき)		町田や									
1	[文政6年カ] 3月1日	(書状、御父・祖父法事につき参上すべきところ延引の旨)	(浅草今戸町町田屋) 栄介	町田御兄(栄次郎)様									
18773													
18772	文化13年閏8月24日	(書状、奉加金仰せ付けられるにつき)	とりのい平沼松次郎	新立町田栄次郎様									
18771	(文化8年) 8月14日	口上(書状、茶内才次郎願により栗巻丈尺魚買ってくださるよう貴家へ申し上げ)	松二郎	新館町田栄治郎様									
18770	(文化7年12月)	(書状、北組頭寅三郎病死につき跡役助めの件)	鳥居「平沼」松次郎	町田栄次郎様									
2	文化7庚午	文化七庚午曆(木版)	江戸曆開板所鶴屋喜右衛門	折本									
1	(文化7年) 1月2日	(書状、新年挨拶)	[從江戸三河町三丁目] 万屋徳次郎ほか1名	[上名栗村] 町田栄次郎様									
18769													
2	文化6年	(文化6年曆)											
1	[文化6年カ] 1月5日	(書状、新年挨拶)	[橋本町三丁目] 結城屋又市	[秩父上名栗村町田栄次郎様]									

18796	卯年11月14日	(書状) 早川市左衛門よりの炭御入用につき送り)	堺屋又右衛門	町(田) 永次郎様	継 1
18795	〔卯年〕 11月2日	口上(書状、杉皮代金内金の件につき)	〔入間川〕 孫左衛門	〔上名栗〕 町田栄次郎様	包・継 2
18794	卯年10月22日	(書状、炭は言い値にて手前方へ貰い受ける旨)	堺屋又右衛門	町田永次郎様	継 1
18793	卯年7月20日	(書状、与助から金20両受取ったが、書付には金30両になつていたので調べてもらいたい旨)	〔浅草今戸町〕 藤田屋内佐助	〔上名栗新館〕 町田栄治郎様	包・継 2
18792	卯年7月18日	(書状、村方祭礼子供躍催しにつき見物に御来駕願)	〔飯能大河原又右衛門〕	〔名栗新館町田栄次郎様〕	包・横切 2
18791	卯年閏4月1日	(書状、書状にて御申越しの金20両を使いの久松へ渡しにつき)	藤喜内佐助	〔上名栗新館二而〕 町田栄治郎様	包・継 2
18790	卯年2月15日	(書状、甚八の勤めの件および松丸太・松板など不足につき値段高くなるにつき)	藤田屋内佐助	〔武州上名栗〕 町田栄治郎様	包・継 2
2	卯年2月	覚(甚八分貸し(金勘定))	藤田屋	町田栄治郎様	継 1
1	卯年2月2日	(書状、甚八証文定めの通り済みにつき暇遣わし帰すにつき帰り金の件)	藤田屋内佐助	〔武州上名栗〕 町田栄治郎様	包・継 2
18789					
18788	卯年1月	(書状、新年挨拶および御年玉として風呂敷1つほか進上につき)	〔浅草今戸町〕 藤田屋喜助	〔武州上名栗〕 町田栄治郎様	美包・横折 2
18787	寅年12月19日	(書状、仕入金30両差上げおよび宗治郎より利金2年分受取の旨)	助	〔武州上名栗〕 町田栄治郎様	包・継 2
18786	寅年9月26日	(書状、杉皮1両分を下されたく代金1両添え川下げ願ったが止めにつき代金返却願)	能仁寺隠居	〔名栗新館〕 町田栄次郎様	包・横切 2
18785	寅年2月3日	(書状、御祓い承知、初穂青銅20疋預かり)	東城院	町田栄治郎様	横切 1
18784	〔丑年〕 10月12日	(書状、酒蔵切替の時節になりよろしく頼む旨)	〔江州岡本菴〕 岡村武左衛門	〔武州新館二而〕 町田永次郎様	包・継 2
18783	丑年5月2日	(書状、炭1駄お送りいただき礼および値段の件につき交渉)	丸屋半兵衛	町田栄次郎様	継 1
18782	丑年2月19日	(書状、炭147俵・杉皮130本参るにつき金7両差し上げ)	今戸藤田屋喜助	上名栗村町田栄次郎様	継 1
18781	子年11月7日	(書状、開帳願い仰せ付けられ知らせ)	天龍寺	〔名栗〕 町田栄治郎様	包・継 2
2	7月22日	(書状、稲むら名丑太郎手前方へ来て濟方するよう差図につき)	〔飯能〕 油屋八兵衛	〔新館〕 町田栄次郎様	包・継 3
1	子6月	覚(文化10年、12年稲村名丑太郎分反物代引かき52文ほか書上)	油屋六兵衛印	上名栗村古組・御村役人中様	継 1

18814	巳年6月20日	(書状、この節商内事一切なきにつき)	〔從江戸浅草瓦町〕町田屋佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
2	巳年5月	(焚炭16俵代金2分渡し)	原	町田様	切1
1	5月12日	(書状、炭16俵代金幸便にて差上げにつき)	原忠左衛門	町田栄次郎様	包・横切2
18813					
18812	巳年5月13日	(書状、町田屋より3軒目瓦師半兵衛地面売り出しにつき相談)	〔從江戸浅草瓦町〕町田屋置場佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
18811	巳年4月23日	(書状、米代の通帳記載につき)	堺や又右衛門	町田栄次郎様	継1
18810	巳年3月22日	(書状、開帳続くにつき参詣の誘い)	〔深川木場〕町田屋安助	町田御尊父〔栄次郎〕様	包・継2
18809	巳年3月2日	(書状、ようやく金子2両届けにつき落手願い)	〔浅草瓦町〕町田屋佐兵衛	〔上名栗〕町田栄次郎様	包・継2
18808	巳年2月16日	(書状、仕舞粕差し上げにつき)	日野屋店	新館町田栄次郎様	継1
18807	辰年12月25日	口上(書状、甚吉船など3人へは以後炭1俵も積み入れないようにとの旨)	町田屋佐兵衛	町田栄次郎様	継1
18806	辰年12月19日	(書状、下火利八へ金7両為差登につき)	町田屋佐兵衛	町田栄次郎様	継1
18805	辰年12月18日	(書状、米代金返却期限は晦日までだが、26日までに半金返してもらいたい旨)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継1
18804	辰年12月18日	(書状、約束通り金15両を富士太郎へ渡し都合40両貸しにつき)	〔江戸より〕藤田屋喜助	〔名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
18803	辰年12月9日	(書状、炭荷物追々着船につき)	〔從江戸浅草瓦町〕置場〔町田屋〕佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎	包・継2
18802	〔辰年〕11月14日	(書状、養子一件などで出立延引につき申し訳ない旨)	〔江戸四ツ谷伊賀町〕秋庭安兵衛	〔秩父郡上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
18801	卯年極月	覚(嶋2反ほか代金勘定)	金子清吉	名栗・町田栄次郎殿	状1
18800	卯年12月8日	(書状、七郎兵衛が御隠居へ御無心につきよろしく頼む旨)	〔はん能〕大河原又右衛門	〔新立〕町田栄次郎様	包・継2
18799	卯年12月8日	(書状、荷物積につき通帳引合せにつき)	〔川越扇川岸〕橋本屋市郎兵衛	新立村町田栄次郎様	継1
18798	卯年12月7日	(書状、年貢勘定諸用取御籠略申上げ御用捨の旨)	大河原又兵衛	町田栄次郎様	継1
18797	卯年12月6日	(書状、大金用立て出来かねるにつき断り)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継1

18830	午年4月20日	口上(書状、金子10両分の積もり遣わす旨)	日野屋又兵衛	町田栄治郎様	継 1
18829	午年4月11日	口上(書状、杉皮は後程遣わせ取らせる旨)	日野屋又兵衛	町田栄治郎様	継 1
18828	午年4月8日	(書状、この度は御荷物遣わしいたさき礼)	[従今戸町田屋] 勝次郎	様 [名栗村] 町田御兄 [栄次郎]	包・継 2
18827	午年4月5日	(書状、普請木につき御申し越しいたさき礼)	日野屋又兵衛	町田栄治郎様	継 1
18826	午年4月2日	口上(書状、炭のことをお尋ねくだされ承知につき)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継 1
18825	午年2月19日	(書状、父風気にて具合悪い旨知らせ)	町田屋勝次郎	町田御兄 [栄次郎] 様	包・継 2
18824	午年1月2日	(書状、新年挨拶)	[従江戸] 町田屋佐兵衛	[上名栗村] 町田栄治郎様	包・継 2
18823	巳年12月4日	(書状、炭は盆後から少々ずつ取引の旨)	[従江戸] 浅草瓦町 町田屋佐兵衛	[上名栗村] 町田栄治郎様	包・継 2
18822	巳年12月3日	(書状、炭荷物追々お送り下され礼)	橋本屋市郎兵衛	(上名栗) 町田栄治郎様	包・継 2
18821	巳年11月8日	(書状、飯能塚又より炭20俵お送りいただき一兩日以前入津の旨など)	[従江戸] 町田屋佐兵衛	[上名栗村] 町田栄治郎様	包・継 2
18820	巳年10月15日	(書状、商内は当年どこも荷物沢山につき取引もなかったが、一兩日は荷物も少々ずつ積み出しなど)	町田屋置場佐兵衛	町田栄次郎様	包・継 2
18819	巳年10月5日	(書状、商売は当年下り物につき少々ずつ取引の旨など)	[従江戸] 浅草瓦町 [町田屋置庭] 場佐兵衛	[上名栗村] 町田栄治郎様	包・継 2
18818	巳年9月3日	(書状、私方無人につき植次郎を助けに遣わしていただき礼など)	町田屋安助	町田御尊父 [町田栄次郎] 様	包・継 2
18817	巳年8月23日	(書状、使い助次郎へ筏内金56両一分渡しおよび安助の世話にて亥ノ掘置場借受の件)	町田や栄助	町田御兄 [栄治郎] 様	包・継 2
4	巳年7月晦日	書添(書状、通帳写遣わしおよび筏炭見合わせ少々ずつお送り願ひ)	(町田屋) 置場佐兵衛	(町田) 栄次郎様	継 1
3	(巳年) 7月27日	(書状追啓、近々御出府願ひ)	(町田屋置場) 佐兵衛	(町田) 栄次郎様	切 1
2	巳年7月27日	(書状、商売につき慎など大下落それゆえ売方見合わせなど知らせ)	(浅草) 瓦町 (町田屋) 置場佐兵衛	(上名栗村) 町田栄次郎様	継 1
1	巳年7月25日	御買物之覚(白砂糖一斤ほか金2朱と46文書上)	[浅草瓦町町田屋置場] 佐兵衛	[上名栗村] 町田栄次郎様	包・切 2
18816					
18815	巳年7月12日	(書状、下火利八勘定の件は先月6日紙面の趣承知につき)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継 1

18848	未年12月16日	(書状、売泊金22両登せにつき)	山之宿町田屋置場佐兵衛	上名栗村町田栄次郎様	継	1
18847	未年極月16日	(書状、金子1両でも2両でも南川村治郎吉借用したい旨)	置場「町田屋」佐兵衛	町(田)栄次郎	継	1
18846	未年11月	(包紙)	日のおや	町田栄次郎様	包	1
18845	未年10月4日	(書状、木村善兵衛様御内室より預かり金仰せ越され承知につき)	町田屋安助	「名栗新立」町田御尊父「栄次郎」様	包・継	2
18844	未年7月10日	(書状、米代金を通帳と引き合わせ)	はん能町堺屋又右衛門	新館町田栄次郎	継	1
18843	未年5月10日	(書状、石塔を詠えるかどうか分かりかねる旨)	町田屋安助	町田御尊父「栄次郎」様	包・継	2
18842	未年4月22日	(書状、向島大畑村九兵衛より伝言を頼まれた苗物を四谷へ向け附送り飯能へも届くようにする旨)	「従江戸浅草山ノ宿」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
18841	未年1月24日	(書状、伊右衛門より二郎吉へ大きく多分地所遣わしの件につき)	「伊倉」横田太七	町田栄次郎様	包・継	2
18840	「午年」10月12日	(書状、上野大慈院へ極上炭30俵送りたいが如何程か伺い)	「中沢天龍寺」	「名栗町田栄次郎様」	包・継	2
18839	午年9月2日	口上(書状、時貸し金10両ばかり9月中に都合つけてもらいたい旨)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
18838	午年8月8日	貴答(書状、杉皮お送りいただき礼および人足今晚のうちに送ってもらいたい旨)	日野屋又兵衛	町田栄次郎様	継	1
18837	午年7月28日	(書状、与兵衛の相談につき書面にて意見いただき礼)	「従今戸」勝次郎	「上名栗村」町田御兄「栄次郎」様	包・継	2
18836	午年6月18日	(書状、佐野様御内隔田丈右衛門病気で死去し葬式につき)	「町田」軍蔵「自深川東平野町町田屋太助」	御尊父(町田栄次郎カ)様 「上名栗村新館町田栄次郎」様	包・継	2
18835	午年5月24日	(書状、出水につき追々筏炭お送りいただき受取)	「従江戸浅草瓦町」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
18834	午年5月20日	(書状、店借している地主が吉原の地面購入につき当分今戸にて筏炭置場所近々普請の由承る旨)	「従江戸瓦町」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
2	5月14日	(書状追啓、今戸地面何程にても売りたい何卒御隠居相談の上買請願い)	(町田屋置場) 佐兵衛	(町田) 栄次郎様	継	1
1	午年5月11日	(書状、筏炭追々お送りいただき受取、いまだ買人なきにつき)	「従江戸浅草瓦町」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
18833						
18832	午年5月6日	口上(書状、金2両替仰せつけられ南鏡3歩と銭1両1分で差し上げ)	日野屋又兵衛	町田栄次郎様	継	1
18831	午年4月23日	貴答(書状、金3両借用願いのところまずは2両差上げにつき)	日野屋又兵衛	町田栄次郎様	継	1

18863	西年12月2日	(書状、平野町沽券証文お貸し願ひ)	町田屋安助	町田御尊父「栄次郎」様	包・継2
18862	西年11月19日	(書状、赤穂・才田など塩相場につき)	「川越扇川岸」中屋忠助	町田栄次郎様	継1
18861	西年11月18日	(書状、御店へ参上のごころお鶴お産の由手紙遣わしの旨など)	「原より」双木幸平	「名栗新立」町主御主君「町田栄次郎」様	包・継2
18860	西年11月7日	口演(書状、幸蔵へ金子を貸したが、筏川下げ次第栄助に無心して返す約束のところ、まだ返済なく代わりに用立ててもらいたい旨)	にへ川「贄川」より磯田佐太郎	名栗二而町田栄次郎「町田栄助」様	包・横切2
18859	西年10月5日	(書状、この品御粗末ながら祖父へ奉物御備え願ひ)	町田屋栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継2
18858	「申年」12月16日	(書状、先達では若者と兵衛お世話になり礼および約束の石塔御引取りにつき代金の件)	「江州岡本より」岡村武左衛門	「武州名栗二而」町田永次郎様	包・継2
18857	「申年12月1日」	(書状、先達ては若者と兵衛お世話になり礼および約束の石塔御引取りにつき代金の件)	「大宮町」石屋磯右衛門	名栗新立にて町田屋栄次郎様	包・堅2
18856	申年10月27日	(書状、先達ては若者と兵衛お世話になり礼および約束の石塔御引取りにつき代金の件)	町田屋栄助	「上名栗村」町田御兄「栄治郎」様	包・継2
18855	申年10月26日	(書状、御出役様より酒造蔵改めのため御切手ほか証文入用につきお貸し願)	「小瀬戸町より」須田伊右衛門、野口平兵衛	「江戸浅草今戸」町田栄次郎様	包・継3
18854	申年9月27日	(書状、祖父7回忌に母お鶴参上したきにつきよろしく頼む旨)	町田や栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継2
18853	申年7月19日	(書状、金6両為登につき)	「従江戸」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継2
2	申年6月6日帰り	(書状、与助女房はな煙草商内食いかねるにつき援助の旨)	小物惣治郎		切1
1	(申年)6月4日	(書状、相変わらず御荷物お送りいただき礼)	町田屋栄助ほか	町田御兄「町田栄治郎」様	包・継2
18852					
18851	申年3月20日	(書状、今日出会のはずだが痛所あり延引につき詫び)	茶内左助より	町田栄治郎様	切1
18850	(申年)2月22日	(書状、御両君様少将昇進につき上物の件で村々相談の上、7か村にて金3分・絹1疋上納決定の旨)	高山村・北川村・南川村・坂元村・坂石村・坂石町分・南村、右7ヶ村惣代、南村名主・藤兵衛	御取締役名主・町田栄次郎様	包・継2
18849	申年2月18日	(書状、両殿様少将昇進につき去る天保元年中の通り上物など相談し当月下旬までに差上げるよう御役所より御内沙汰あるにつき承知の旨)	「三山村」斉藤甚右衛門	「上名栗村御名主」町田栄次郎様	包・継2

1	18880	1月4日	(書状、新年挨拶)	〔江州岡本より〕岡村武左衛門	〔武州秩父名栗二而〕町田永次郎様	包・継2
	18879	1月3日	(書状、新年挨拶)	新井孫三郎	〔新立〕町田栄次郎様	包・横折2
	18878	1月3日	(書状、新年挨拶)	大河原又左衛門〔はんのう亀屋又左衛門〕	〔名栗新立〕町田栄次郎様	美包・横折2
	18877	1月2日	(書状、新年挨拶)	鳥居平沼松次郎	新館町田栄次郎様	包・継2
	18876	1月2日	(書状、新年挨拶)	〔橋本町三丁目〕結城屋又市、倅又治郎	〔上名栗村〕町田栄次郎様	美包・横折2
	18875	1月2日	(書状、新年挨拶、相場書付)	〔從江州岡本〕岡村武左衛門	〔武州新館〕町田永次郎様	包・継2
	18874	1月2日	(書状、新年挨拶)	〔飯能〕小山儀兵衛	〔名栗〕町田栄次郎様	包・継2
	18873	1月2日	口上(書状、新年挨拶)	〔浅草今戸町より〕(町田屋)栄助	〔新館〕町田栄次郎殿	包・継2
	18872	1月2日	(書状、新年挨拶)	〔從江戸三河町三丁目〕徳右衛門改万屋徳次郎	〔秩父上名栗村〕町田栄次郎様	包・横折2
	18871	1月2日	(書状、御歳暮ならびに例年の御年玉いただき礼)	南藤兵衛	町田栄次郎様	横切1
	18870	1月2日	(書状、新年挨拶)	〔自中沢〕杉本大次郎	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
	18869	1月2日	(書状、新年挨拶)	〔從江戸三河三丁目〕万屋徳次郎	〔上名栗村〕町田栄次郎様	美包・横折2
	18868	1月2日	(書状、新年挨拶)	山形屋七兵衛	〔秩父郡上名栗村名主〕町田栄治郎様	包・横切2
	18867	1月2日	(書状、新年挨拶)	〔從江戸橋本町二丁目〕結城屋又市、又次郎	〔秩父郡上名栗村〕町田栄次郎様	包・横折2
	18866	1月2日	(書状、新年挨拶)	〔江戸橋本町〕結城屋又市	〔武州秩父郡上名栗村〕町田栄次郎様	包・横折2
	18865	1月2日	(書状、新年挨拶)	大坂や長右衛門	町田栄次郎様	横切1
2		1月吉日	(書状、新年挨拶)	〔飯能〕大河原又右衛門	〔新館〕町田栄次郎様	美包・横折2
1		亥年12月28日	(書状、江戸送炭是非年内にお送り願ひ)	はん能・大河原又右衛門	新立町田栄次郎様	継1
	18864					

18899	1月9日	(書状、新年挨拶)	瓦町治兵衛	郎様 [名栗] 新館旦那 [町田栄治]	美包・横折 2
18898	1月9日	(書状、新年挨拶)	町田や治兵衛	郎様 [名栗] 新館旦那 [町田栄次]	包・横折 2
18897	1月8日	(書状、恒例の祈祷仰せ下され御札など差上げ)	中沢天龍寺	名栗新館町田栄次郎様	横切 1
18896	1月7日	口述(新年挨拶)	[江戸浅草今戸町より同(町田)] 治郎 勝	[新館] 町田栄次郎殿	包・横折 2
18895	1月6日	(書状、新年挨拶)	中や忠助(川越扇河岸・甲口)	[新館] 町田永次郎様	包・継 2
18894	1月6日	(書状、魚・柿沢山いただき礼)	中沢杉本大次郎	上名栗村町田栄次郎様	継 1
18893	1月6日	口述(書状、新年挨拶)	[浅草今戸町より] 町田屋栄助	[新館] 町田栄治郎殿	美包・横折 2
18892	1月6日	口上(書状、去極月25日瓦町伯母死去につき)	今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
18891	1月6日	口上(書状、去冬の勘定書差上げ延引御容赦につき)	日野屋又兵衛	町田栄治郎様	継 1
18890	1月5日	(書状、新年挨拶)	[浅草山宿町] 町田屋治兵衛	[名栗新館町田栄次郎様]	美包・横折 2
18889	1月5日	(書状、新年挨拶)	[橋本町三丁目] 結城屋又市	[秩父郡上名栗村] 町田栄次郎様	美包・横折 2
18888	1月5日	口上(書状、藤田屋喜助病死につきお悔やみ)	今戸町町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
18887	1月5日	(書状、新年挨拶)	[従江戸橋本町三丁目] 結城屋又市	[秩父郡] 上名栗村町田栄次郎様	美包・横折 2
18886	1月5日	(書状、明後七つ早く出立、今戸藤田屋へ金子の件様子伺い)	伊倉太七	町田栄次郎様	継 1
18885	1月5日	(書状、新年挨拶)	[江戸橋本町三丁目] 結城屋又市	[秩父郡上名栗村] 町田栄次郎様	美包・横折 2
18884	1月5日	(書状、新年挨拶)	[従江戸浅草今戸町] 藤田屋喜助	[上名栗村] 町田栄次郎様	包・横折 2
18883	1月4日	(書状、伊平太梓梢吉差上げるにつき去年中借入金済むようお願い)	伊倉太七	町田栄次郎様	横切 1
18882	1月4日	(書状、おいでいただきお酒1つ進上したい旨)	日野屋亦兵衛	小物三而町田栄治郎様	継 1
18881	1月4日	(書状、村方丑太郎西年納方済み、前々入置いた書付3通を受取り当人へ渡すべき旨)	直竹宿谷半左衛門	上名栗町田栄次郎様	包・継 2
2		(下総国相馬郡藤代武良登弥女につき書上)			堅切 1

2	1	18917	18916	18915	18914	18913	18912	18911	18910	18909	18908	18907	18906	18905	18904	18903	18902	18901	18900
1月12日	1月12日		1月12日	1月12日	1月12日	1月12日	1月11日	1月11日	1月11日	1月11日	1月10日	1月10日	1月10日	1月10日	1月〔10日〕	1月10日	1月9日	1月9日	1月9日
(書状追啓、去年中は荷物多くお贈りいただき礼および金4500両余商内した旨など)	(書状、新年挨拶)		(書状、新年挨拶)	(書状、山高抜の件につき)	(書状、新年挨拶)	(書状、新年挨拶)	口述(書状、新年挨拶)	(書状、新年挨拶)	(書状、新年挨拶)	(書状、新年挨拶および旧冬讃州金毘羅参詣帰宅につき)	(書状、新年挨拶)	口上(書状、炭調べたところ不足につき)	口述(書状、新年挨拶)	(書状、養子一件離縁の有無などご心配いただき礼)	(書状、新年挨拶)	(書状、新年挨拶)	(書状、別封の書状1封お届け願ひ)	口述(書状、新年挨拶)	口上(書状、金7両借用願ひ)
(町田屋) 栄助	町田屋栄助		[町田屋] 栄助	今戸町より町田屋栄助	置場 [町田屋] 治兵衛	大河原又右衛門	[今戸町より町田屋] 栄助	[自今戸] 藤田や喜助	山岸儀左衛門	岡部左門	(浅草山之宿) 町田屋治兵衛	日野屋又兵衛	(町田屋) 栄助	[江戸四ツ谷伊賀町] 秋庭安兵衛	[従江戸] 藤田屋喜助	(町田屋) 栄助	埼玉や清兵衛	[浅草今戸より町田屋] 栄助	日野屋又兵衛
町田御兄 [栄治郎] 様	町田御兄 [栄治郎] 様		町田御兄 [栄治郎] 様	名栗新館町田栄治郎殿	[上名栗村] 新館旦那 [町田栄治郎] 様	町田栄次郎様	[新館] 町田栄治郎殿	[上名栗新館] 町田栄次郎様	[武州上名栗村新館] 新館栄次郎様	新立町田栄次郎様	[名栗] 新館旦那 [町田栄次郎] 様	町田栄次郎様	[新館] 町田栄治郎殿	[秩父郡上名栗村新館] 町田栄次郎様	町田栄治郎殿	新館町田栄治郎殿	町田栄次郎様	[新館] 町田栄治郎殿	新館町田栄治郎様
継 1	美包・横折 2		美包・横折 2	包・継 2	包・横折 2	横切 1	包・継 2	美包・横折 2	美包・横折 2	豎 1	包・横折 2	継 1	包・横折 2	包・継 2	美包・横折 2	包・横折 2	継 1	包・横折 2	継 1

18933	1月19日	口上書状、はしもとよりの積荷印し置かなかつたにつき	賣場	町田栄次(郎)様	切 1
18932	1月19日	(書状、頼んでいた板の件を大工に相談、長木だつたら7尺・11間に拵えてもらいたい旨)	善七	新館町田永治郎様	継 1
18931	1月19日	口上書状、(書旨など)	治郎	[新館] 町田栄次郎殿	包・継2
18930	1月19日	(書状、格別の思し召しによりお救いにつき礼)	道碩	栄次郎様	豎 1
18929	1月19日	(書状、新年挨拶および私方にて再度会合行つにつき)	畑中茂左衛門	上名栗小もの重郎兵衛様、新立栄治郎様	継 1
18928	1月18日	(書状、新年挨拶)	[今戸町町田屋] 栄助	[新館] 町田栄治郎殿	包・横折2
18927	1月18日	(書状、約束の金子飯能より取りに参りあるだけ遣わした旨)	善七	新館町田永治郎様	横切 1
18926	1月17日	(書状、金子20両借用願い)	[中沢] 天龍寺	[名栗] 町田栄治郎様	包・継2
2	1月15日	(書状、参上すべきところ延引につき詫び)	(津田) 伊右衛門	(岡部) 惣次郎様	継 1
1	1月15日	(書状、新年挨拶)	[深川仲町半七店] 津田伊右衛門	[名栗村新館二而町田栄次郎内] 岡部惣次郎様	美包・横折2
18925	1月15日	(書状、炭調達まぢがいなき旨)	はん能大河南又右衛門	新館町田栄次郎様	継 1
18924	1月15日	(書状、新年挨拶)	炭屋利兵衛	[新館] 町田栄治郎様	美包・横折2
18923	1月15日	(書状、新年挨拶)	浅草今戸町より] 町田屋栄助	[名栗新館] 町田栄治郎様	包・継2
18922	1月13日	口上(書状、御とし玉受納および伯父山神戸山の件につき)	[浅草今戸] 藤田屋内定五郎	[新館] 町田栄次郎様	包・継2
18921	1月13日	口上(書状、ご馳走になりおよび早々仙蔵遣わされ年始御年玉いただき礼)	[町田屋] 栄助	[新館] 町田栄治郎殿	包・継2
18920	1月13日	口述(書状、年頭挨拶)	(町田屋栄助)	(町田栄治郎様)	横切 1
2	1月12日	(書状二啓、御歳暮として炭沢山いただき礼)	町田屋栄助	町田御兄 [栄治郎] 様	美包・横折2
1	1月12日	(書状、改年の挨拶)			
18919					
18918	1月 [12日]	(書状、新年挨拶)	[自江戸今戸] 藤田屋喜介	[上名栗村] 町田栄次郎様	包・横切2

18949	1月29日	口述(書状、藤田屋跡式の件を祖父案じられ取り計らい方指示につき)	〔浅草今戸町田屋〕 栄助	町田栄治郎殿	包・継2
18948	1月28日	(書状、困窮により疎遠になり詫び、この度出勤することになり無心願ひ)	〔從江戸青山権田原三筋町〕 川勝八十吉	〔鉄父上ミ名栗村新立〕 町田栄次郎様	包・継2
18947	1月28日	(書状、先達て無心していた勝栗この者へ渡し願ひ)	日のや善七、作兵衛	町田栄次郎様	継1
18946	1月27日	口上(書状、昨日も私店へ1太附参るにつき)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継1
18945	1月26日	(書状、この品進上につきお受取願ひ)	はん能大河原又右衛門	新立町田栄次郎様	継1
18944	1月26日	口上(書状、炭切差上げにつき)	はんのう入口義左衛門	町田栄治郎様	包・継2
18943	1月26日	(書状、新年挨拶)	〔中澤〕 平沢庸民	〔名栗新館〕 町田賢兄〔栄治郎様〕	美包・横折2
18942	1月25日	(書状、炭が当春分中身悪しく売れないにつき吟味願ひ)	はんのう油屋六兵衛	新館町田栄次郎様	継1
18941	1月25日	口上(書状、山いも差し上げにつき)	日野屋亦兵衛	町田栄次郎様	切1
18940	1月25日	(書状、御年贅種々いただき礼)	南藤兵衛	町田永次郎様	包・継2
18939	1月25日	口述(書状、お年玉いただき礼)	〔江戸浅草今戸町〕 同(町田) 勝治郎	〔新館〕 町田栄次郎殿	包・継2
2	1月24日	(書状一啓、御年玉いただき礼および風邪にて参上遅れ詫び)	(町田屋栄助)	(町田栄次郎様)	継1
1	1月24日	(書状、改年の挨拶)	〔町田屋栄助〕	町田御兄〔栄次郎〕様	美包・横折2
18938					
18937	1月23日	(書状、酒造につきいろいろお世話になり礼)	〔江州〕 岡村武左衛門	〔名栗二而〕 町田永次郎様	包・継2
2		(春筏出ノ帰帆、医王寺の晩鐘など発句書上)			堅切1
1	1月23日	口述(書状、八景考え差上げにつき)	〔醫王寺二而ト之僧〕 嵩義	新館大人〔町(田)栄次郎様〕	包・堅2
18936					
18935	1月21日	(書状、去年中証文差上借用した人見伊平太方金子当2月までに差上げる旨)	植田太七	町田栄次郎様	継1
18934	1月21日	(書状、堺屋又右衛門荷物追々入津し約800俵ばかりなど)	町田屋佐兵衛	町田栄次郎様	継1

18966	2月2日	(書状、見事な柿沢山いただき礼および炭受取)	松田三郎兵衛	殿 上名栗村名主「町田」栄次郎	包・継2
18965	2月2日	(書状、今戸へ清助お詫び申し上げるにつき)	「從江戸山ノ宿置場」町田屋佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継2
18964	2月2日	(書状、栄次郎様婚儀整いの品進上につき)	堅田新右衛門	町田浦之助様、同栄次郎様	継1
18963	2月1日	(書状、何よりの品いただき礼など)	榎田太七	町田栄治郎様	継1
18962	2月1日	口上(書状、千住松屋より花色染1反ほか受取につき伊右衛門へ持参につき)	山之宿佐兵衛	町田栄治郎様	継1
18961	閏1月18日	(書状、橋本直右衛門娘安離別により困窮につき金5両借用願)	「江戸青山権田原三筋町より」川勝八十吉	「秩父郡上名栗村二而」町田栄次郎様	包・継2
18960	閏1月11日	(書状、柿たくさんいただき礼)	秋庭安兵衛	町田栄次郎様	美包・横折1
18959	閏1月5日	(書状、与助方より伊勢到着し、参宮、金毘羅様へ行った旨など書状届くにつき)	「浅草今戸町より町田屋」栄助	「上名栗新館」町田栄治郎殿	包・継2
18958	閏1月1日	(書状、江戸今戸町にて借用を勧められたが御使いにて金20両受取につき別証文認め直し差上げ)	平沼利平次	町田栄次郎様	包・継2
18957	1月	(書状、新年挨拶)	「飯能町」大河原又右衛門	「名栗新館」町田栄次郎様	美包・横折2
18956	1月	(書状、新年挨拶)	町田屋治兵衛「印(浅草山之宿・町田屋)」	新館旦那「町田栄治郎」様	包・横折2
18955	1月吉日	(書状、新年挨拶)	「飯能」大河原又右衛門	「新館」町田永次郎様	美包・横折2
18954	1月	(書状、新年挨拶)	佐野茂兵衛	町田栄次郎様	横切1
18953	1月	(書状、新年挨拶)	橋本屋市郎兵衛	上名栗町田栄次郎様	美包・横折2
18952	1月	(書状、新年挨拶)	(町田)安助	御尊父(町田栄次郎)様	横折美1
3		(書状、いろいろ品いただき礼)	めうち	ゑいちろう様	継1
2	2月1日	(書状、金子差上げたく掛け方によらず金8両登せにつき)	町田屋佐兵衛	町田栄次郎様	継1
1	1月晦日	(書状、この度帳面3冊登せにつきご覧いただきたい旨)	「自江戸」瓦町置場「町田屋」佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継2
18951					
18950	1月29日	口演(書状、金子都台1両2分渡しにつき)	まつや冲平	町(田)栄治郎様	継1

18967	2月3日	(書状、金剛両を使長松へ渡しにつき受取願ひ)	〔町田や〕 栄助	町田御兄〔栄治郎〕様	包・継2
18968	2月3日	(書状、江戸神田三河町1丁目より出火の火事につき様子知らせ)	〔下より〕石森利八	〔上名栗新達〕町田栄次郎様	包・継2
18969	2月4日	(書状、毎々御無心の穀代を先銭15貫文差上げにつき)	天寺了周	新館町田栄治郎様	継1
18970	2月4日	(書状、道中無難にて到着につき知らせ)	〔岡本より〕日野や〔岡村〕善七	〔武州名栗〕町田栄治郎様	包・横切3
18971	2月5日	口上(書状、今井仙蔵荷物いまだ来ず、いかがか尋ね)	今戸同(町田) 勝治郎	〔名栗新館〕町田栄次郎殿	包・継2
18972	2月5日	(書状、小重郎方へ先年渡した地所の場所改め願ひ)	横田太七	町田栄次郎様	継1
18973	2月5日	口述(書状、先達てはお世話になり礼、および伊勢治ふと罷出で戻らない件につき)	〔今戸町町田屋〕 栄助	〔上名栗村新館〕町田栄治郎殿	包・継2
18974	2月6日	(書状、御陣屋お召しにつき出立の旨)	〔江州より岡村〕 武左衛門	〔武州新館〕町田永次郎様	包・継2
18975	2月6日	(書状、川井庫太差止願ひ世話になり、その節祝儀として金5両いただき無事出勤でき礼)	従青山権田原三筋町川勝八十吉	秩父名栗村新館町田栄次郎様	包・継2
18976	2月8日	(書状、橋場姑死失につき金2分借用したき旨)	名郷同性(町田) 長四郎	新立町田栄治郎様	豎1
18977	2月8日	口上(書状、銀1両貸してもらいたいとのことだったが金2分差し上げ)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継1
18978	2月8日	(書状、川勝様御出勤御手当金を今戸町出店まで受取に行く旨)	〔従東都青山〕 川井庫太	〔秩父郡名栗村新館〕町田栄次郎様	包・継2
18979	2月9日	(書状、当月15日人別帳面認方につき出会の由承知したが用事で行けなくなった旨)	吉田豊次郎	町田栄次郎様	継1
18980	2月9日	口述(書状、昨8日夜8時銀座2丁目新道新肴町より出火した火事の様子知らせ)	〔町田屋〕 栄助	〔上名栗村〕町田栄治郎殿	包・継2
18981	2月10日	(書状、たかのすとき母方へ参り養養生いたしたきにつき同道の旨)	谷村丑太郎	新立町田栄次郎様	豎1
18982	2月10日	口上(書状、例年の稲荷祭りにて見事な重の内お送りいただき礼)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継1
18983	2月10日	(書状、働きに来てほしいと頼まれたが近所の抱ない仕事片付けがあったため断りにつき詫び)	〔従下火石森〕 仙蔵	〔上名栗新達二而〕町田栄次郎様	包・豎2
18984	2月10日	(書状、金子15両借用願ひおよび青梅町開帳の件)	天龍寺	町田栄治郎様	包・継2
18985	2月11日	(書状、八王寺へお貸しの金子は開帳仕度に差支え抱所なく利分見込みではない旨)	中沢天龍寺	名栗町田栄治郎様	継1
18986	2月11日	(書状、奉公人稀五郎今日遣わすにつきよろしく頼む旨)	いくら鉄五郎	町田栄次郎様	継1

19004	2月16日	(書状、何れ今戸より材木諸色相場知らせにつき)	〔從江戸浅草山之宿〕町田屋置場佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19003	2月16日	御直覧(書状、内々にて直談申し渡しの旨)	〔名和伴六〕	〔町田栄次郎様〕	包・継2
19002	2月16日	(書状、頼む旨)	はんのう酒徳	新立町(田)栄(次郎)様	継1
19001	2月16日	口上(書状、粕は一向なき旨)	日野屋善七	町田栄治郎様	切1
19000	2月15日	口述(書状、先達てはお世話になり、帰府の節飯能までお送りいただき礼)	〔浅草今戸町町田屋〕栄助	〔上名栗村新館〕町田栄治郎殿	包・継2
18999	2月15日	(書状、去冬年貢差上げのところ失念につき勘定願	鳥井松次郎	新館町田栄治郎様	継1
18998	2月15日	口上(書状、今日約束の千蔵差上げにつきよろしく頼む旨)	下火・石森利八、同山田□五郎	上名栗新館町田栄次郎様	包・継2
18997	2月15日	口上(書状、明16日大般若転読につき御光来願い)	柏林寺	町田栄治郎様、御隠居様	継1
18996	2月14日	覚(書状、杉皮14把受取、いまだ望人一向なくいか	金清	町田栄次郎様	継1
18995	2月13日	(書状、入間川村一件について)	野口弥太郎	町田栄治郎様	包・継2
18994	2月13日	(書状、市ヶ谷より出火し折節風悪しく延焼につき)	〔從江戸〕町田屋佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
18993	2月13日	(書状、大々講金御調進いただき礼)	〔横瀬村より〕守屋越前	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・豎2
18992	2月12日	(書状、炭50俵程送り千住境屋へ置いておくよう乗主へ指示のところ、後日船で送るようになった旨)	鷹巢善吉	町田栄次郎様	包・豎2
2		口上(書状追伸、浅草今戸は無事の由)			切1
1	2月12日	(書状、両3日は大風にて困り入り、江戸大火の様子問い合わせ)	中沢天龍寺	新館町田栄治郎様	継1
18991					
18990	2月12日	(書状、今日秩父浦山の人参上し、筏乗出したいと申すにつき貴様を教えた旨)	源五左衛門	名栗町田栄次郎様	継1
18989	2月12日	覚(書状、昨11日市ヶ谷谷町より出火した大火知らせ)	〔町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄次郎殿	包・継2
18988	2月11日	(書状、金一両を利八へ渡しなど)	〔從江戸浅草〕瓦町置場〔町田屋〕佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
18987	2月11日	(書状、杉皮を当地にて買いたい由お送り願い)	はんのう塚屋又右衛門	新立町田永一郎様	継1

19022	2月21日	(書状、酒造仕舞につきお招きお酒1つ差上げるべきところ取り紛れまだの旨詫び)	日野屋善七	町田栄治郎様	継	1
19021	2月21日	口上(書状、紋治郎在所へ参ったというが、風聞には近所にいるとの噂があるかいか尋ね)	江戸浅草今戸町より勝治郎	名栗新館町田栄治郎殿	継	1
19020	2月21日	口上(書状、今朝の金子いまだ御渡しなきにつき)	日野屋亦兵衛	町田栄治郎様	継	1
19019	2月20日	(書状、願い) 入用に差支え金子3両を両3日の内に恩借	ひのや	町田永次郎様	継	1
19018	2月20日	口述(書状、材木類至って下直にて品なく困りいる旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
2	2月20日	(書状、江戸表出火場所知らせ)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継	1
1	2月20日	(書状、御隠居へもよろしく頼む旨)	門「はん能町」大川原「堺屋」又右衛	「新館」町田栄次郎様	包・横切	2
19017						
19016	2月20日	口述(書状、出水につき筏送りいただき水揚通帳通り受取)	浅草今戸町より町田や栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
19015	2月20日	(書状、甚左衛門利足1貫800文にてよろしきにつき300文返却)(後欠)	日野屋作兵衛	町田栄次郎様	横切	1
19014	2月20日	(書状、附木など受取につき)	南藤兵衛	町田栄次郎様	包・継	2
19013	2月19日	(書状、炭付落あり不調法につき付出し差上げ)	酒徳	町(田)栄(次郎)様	継	1
19012	2月19日	(書状、何卒近々御出府の程願い)	「従江戸町田屋」置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
19011	2月18日	(書状、出勤手当に差支えにつき金5両御恵投いただき)	吉「従江戸権田原みすし町」川勝八十	「上名栗村」町田栄次郎様	包・横切	2
19010	2月18日	(書状、飯能又右衛門より追々炭お送りいただき内金遣わしなどの件)	「浅草山之宿」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
19009	2月18日	口上(書状、出火にて格別ではないが杉松共丸太類は随分高値段につき玉川出しがよい旨など)	「浅草今戸町より町田屋」栄助	「新館」町田栄次郎殿	包・継	2
19008	2月18日	(書状、金子手廻りかね難儀につきお届け願い)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継	1
19007	2月18日	口上(書状、先達では国元まで御厚精の状遣わされ	日野屋亦兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
19006	2月17日	礼(書状、一両3年奉公できるようになったことにつき	甚八	「名栗新館二而」町田栄次郎	包・継	2
19005	2月16日	朝早々人足差し出すべき旨)	吉田豊二郎	町田栄次郎様	継	1

2	1	19040	2月晦日	(書状、出入の件がまだ片付かず宿払・小遣いに差し支え金子送ってもらいたい旨)	定右衛門	町田栄次郎様	継	1
		19039	2月28日	(書状、定右衛門出入未内済調べに扱入平蔵延引御地へ掛合につき掃村の旨および飯料代勘定願ひ)	橋本町三丁目結城屋又市	秩父上名栗村町田栄次郎様	包・継2	2
		19038	2月28日	(書状、正覚寺宗門の件は寺より直に差し出す旨聞き新規の事故伺ひ)	伊倉太七	町(田)栄次郎様	継	1
		19037	2月28日	口上(書状、先様より請取参るにつき遣わしの旨)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継	1
		19036	2月28日	(書状、ご無心に使よこすにつき)	四郎右衛門	町(田)永(次郎)様	継	1
		19035	2月28日	口述(書状、重郎兵衛酒造の件で度々願ひ出につき我ら引受け、相談のため出府すべき旨)	江戸今戸町より(町田)栄助	町田栄治郎殿	継	1
		19034	2月27日	(書状、大中小貫にて100駄ばかり値段規定せず勝手次第にお出しくださるよう願ひ)	[中沢]杉本大次郎	[上名栗村]町田栄次郎様	包・継2	2
		19033	2月27日	(書状、病気見舞いおよび炭1駄お送り願ひ)	[畱沢源蔵]	[町田栄次郎殿]	包・堅2	2
		19032	2月26日	(書状、杉4分2枚9寸より尺までこの者へお送り願ひ)	日野屋善七	町田永治郎様	横切	1
		19031	2月26日	(書状、この度出入になり掛合行き届き方なく御無沙汰し勘弁)	江戸「あざふ」より同(町田)与助	名栗村町田栄治郎	包・継2	2
		19030	2月26日	(書状、御地の筏木が玉川辺材木商売の者へ取り紛れにつき)	[従北小曾木]木崎祖平	[上名栗]町田栄次郎様	包・継2	2
		19029	2月26日	(書状、23日夜近火により貴様には別条なく安心の旨)	[浅草今戸]藤田屋喜助	[上名栗新館]町田栄次郎様	包・横切	2
		19028	2月26日	(書状、筏川下げの際に飯能河原にて井堰抗木代を仲間一同で送るよう聞かされるにつき)	[川寺村]杉田五左衛門	[上名栗村]町田栄次郎様	包・継2	2
		19027	2月25日	口演(書状、井戸入杉苗値段につき)	榎田仲平	新館町田栄治郎様	横切	1
		19026	2月23日	(書状、いまだしかと本快しないが近々参上の上御祝詞申し上げる旨)	南藤兵衛	町田栄次郎様	継	1
		19025	2月22日	(書状、十二屋儀兵衛借金返済の件)	丑太郎	町田栄次郎様	堅	1
		19024	2月22日	(書状、炭12俵急ぎお送り願ひ)	黒沢平十郎	上名栗村栄次郎殿	包・横切	2
		19023	2月22日	(書状、この度御暇下されるにつき皆へ詫びいれしだが、お聞き済みにならない件)	勇治郎	町田旦那「栄治郎」様	包・継2	2
		19023	2月22日	(書状、金子入用につき銭差上げるのでお取替え願ひ)	中持房	名栗新館町田栄次郎	横切	1

19059	3月7日	(書状、この度出水につき荷物多分お送りいただき礼および内金使惣次郎へ渡す旨など)	〔町田屋〕栄助	町田御兄〔栄治郎〕様	包・継2
19058	3月7日	(書状、荷物お送りいただき礼など)	〔町田屋〕栄助	町田御兄〔栄治郎〕様	包・継2
19057	3月7日	(書状、病にて出立延引につき詫び)	〔江戶四ツ谷北伊賀町了学寺横町〕秋庭安兵衛	〔秩父郡上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19056	3月6日	(書状、病中見舞いに安次郎お越し下され土産代いたたき礼)	日野屋	町田栄次郎様	継1
19055	3月5日	口演(書状、酒1樽差上げにつき)	日野屋	町田栄次郎様	継1
19054	3月5日	(書状、宗門証印の件仰せ越され直印すべきところ用事にて行けないため小僧に持たせる旨)	〔川又〕龍泉寺	〔新館〕町田栄次郎様	包・継2
19053	3月4日	口演(書状、明日振舞につき米1駄お貸し願ひ)	森河原醫王寺	町田栄治郎様	継1
19052	3月3日	口述(書状、口中痛み食事できず不自由のところ御番所に急の御用向参上要請につき延引するため、祖父へよろしくとりなし頼む旨)	〔町田屋〕栄助	〔上名栗村新館〕町田栄治郎殿	包・継2
19051	3月2日	(書状、見舞いにも参上せず詫び、見舞いの印に藤田屋一同と酒2樽お贈り)	〔浅草今戸町田屋〕栄助	〔上名栗村〕町田御兄〔栄治郎〕様	包・継2
19050	3月2日	(書状、通帳残らず差上げにつき引き合わせ願ひ)	酒徳	町(田)栄(次郎)様	継1
19049	(3月2日)	(書状、金20両程借用願ひ)	〔南川村・平沼栄助〕	〔上名栗村町田栄治郎様〕	包・堅2
19048	3月1日	(書状、干柿・そば粉などお送りいただき礼および一昨夜金吹町より出火した火事につき)	〔町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄治郎殿	切包・継4
19047	3月1日	(書状、せき病気につき医者に見療治し全快次第送り返す旨)	〔下名栗村重蔵〕	〔上名栗村新立町田栄次郎様〕	包・堅2
19046	閏2月10日	口演(書状、金子2・3両御貸し願ひ)	善七	町田永治郎様	継1
19045	閏2月8日	(書状、上焼酎取り置くにつき取りにきてもらいたい旨)	日野屋善七	町田栄治郎様	継1
19044	閏2月4日	(書状、金5両受取、頂き物につき礼)	日野屋善七	町田永治郎様	継1
19043	2月晦日	口上(書状、新組出入に古組も召し出され難儀につき)	今戸より同(町田)勝次郎	新館町田栄治郎殿	継1
19042	2月晦日	口上(書状、欠落者が来たら留め置くべき旨など)	江戶今戸町より(町田屋)栄助	町田栄次郎殿	継1
19041	2月29日	(書状、賃金お貸し願ひ)	はんのう酒や徳左衛門	名栗新立町田栄治郎様	継1

19075	3月12日	(書状) 品々用向命じていただき礼)	近江屋新兵衛	町田栄治郎様、御内筋様	継	1
19074	3月12日	覚(炭俵など送りにつき)	置場佐兵衛	町田栄治郎様	継	1
19073	3月12日	御返書(明日出府の際に重郎兵衛同道なされお願い筋につき私代印の件)	伊倉太七	名主・栄治郎様	継	1
19072	3月11日	(書状) 酒代として40文遣わしの件につき)	町田茂右衛門	町田栄次郎様	包・継	2
19071	3月11日	(書状) 材木お送りいただき礼およびその節人足衆への振る舞いにつき)	善七	町田永治郎様	継	1
19070	3月10日	(書状) 八王寺病気のため借用金返済延ばしてもらいたい旨)	中沢天龍寺	名栗町田栄治郎様	継	1
19069	3月10日	(書状) 公儀触れで東海道は人足1人27文・本馬48文のところ、この節10年間賃銭5割増しにつき)	善七	(町田) 永次郎様	継	1
19068	3月10日	(書状) 日光御法会御用下役命じられるにつき御指南願い)	[坂石村] 木村五郎助	[上名栗村] 町田栄次郎様	包・継	2
19067	3月9日	(書状) 先だつては万端世話になり礼など)	[大宮] いかたや伊兵衛	[名栗新館] 町田永次郎様	包・継	2
19066	3月9日	(書状) 御留守中金子2分借用し、1分ずつ返しにつき改め願い)	善七	町田永次郎様	横切	1
19065	3月8日	(書状) 石工仕事仰せ付けられ礼)	[從江戸浅草聖天町石屋] 鶴岡半兵衛	[名栗村二而] 新立(町田) 栄治郎様	包・横切	2
19064	3月8日	(書状) 代官明9日出立の由大瀧村瀧次郎の話承り、上下名栗村の内旅宿となる予定ある旨)	藏久保同茂右衛門	新立町田栄次郎様	横切	1
4	3月20日	(書状) 金子ご無心承知いただき礼および杉檜注文帳差上げにつき改め願い)	[中沢村] 平沼半平	[上名栗村] 町田栄次郎様	包・継	2
3	3月13日	(書状) 山買受け、入山の節35両の内当金20両借用願い)	[中沢村より] 平沼利忠	[名栗新立] 町田栄次郎様	包・継	2
2	3月8日	(書状) 対談破談につき富士太郎と初め相談した通り当時50両残金は来る10月15日皆済なるよう願い)	[中沢より] 平沼利忠	[名栗新立] 町田栄次郎様	包・継	2
1		(書状) 包紙)	中澤より平沼幸四郎	上名栗村町田栄次郎様	包	1
19063						
19062	3月8日	口述(書状) 子の山院主様へ榎角遣わされる苦にて去る暮金子扱所なく用立て遣わしにつき)	[浅草今戸町より町田屋] 栄助	名栗新館町田栄治郎殿	包・継	2
19061	3月8日	(書状) 店表の件よろしくお差図いただききたい旨)	[江州岡本村] 宮井又兵衛	[武州名栗村] 町田栄治郎様	包・継	2
19060	3月7日	(書状) 人別の名前差支えの由お尋ね下され承知につき名前は金蔵と書き記してほしい旨)	日のや善七	町田永次郎様	継	1

19095	3月22日	口上(書状、町田屋にて不埒があったが伊左衛門奉公勤まるようお願い)	北川村「大野」源太右衛門	名栗村(町田)栄次郎様	包・横切 2
19094	3月21日	(書状、御祈祷のお礼受納につき)	「高野山」高祖院興道	町田栄次郎様	包・横折 2
19093	3月21日	(書状、私共組合内吉之助伴清助駆落行方不明のところ貴店で見付かり、早速帰るよう叱り願)	横瀬村吉之助組合共「若林」与兵衛、市兵衛、伊兵衛、茂右衛門	名栗日立「町田」栄次郎様	包・継2
19092	3月20日	愚演(書状、売場の件で下書差上げにつき気に入らなければ案文くださるよう願)	杉本大次郎	町田栄次郎様	横切 1
19091	3月19日	(書状、高のす勇助へ遣わすべき筏内金50両手廻りかね借用願)	町田屋安助	「名くり新立」町田御尊父「栄次郎」様	包・継2
19090	3月19日	(書状、相場の件につき)	はんのう塚屋又右衛門	新立町田永二郎様	横切 1
19089	3月19日	口述(書状、祖父差図の通り藤田屋へ金50両預けにつき)	「浅草今戸町より町田屋」栄助	「上名栗村」町田栄治郎殿	包・継2
19088	3月19日	(書状、酒造株上々の首尾分け組の件につき)	「ゆしま四丁目小川屋宅」結城屋又市	「秩父上名栗村」町田栄次郎様	包・継2
19087	3月19日	(書状、先だつて参上の際売揚案文拝見したが覚えていないため下書認めご覧に入れるにつき)		「上名栗村町田栄次郎様」	包・横切 2
19086	3月18日	(書状、道中無事にて昨17日到着の由および在店の際はお世話になり礼)	「江州岡本より」岡村武左衛門	「武州秩父郡二而」町田永治郎様	包・継2
19085	3月16日	(書状、店長につき段々お世話いただき礼)	岡村善七	「名栗新立」町田栄治郎様	包・継2
19084	3月16日	(書状、貫送切りにつき改めの上受取願)	「久通栄吉」	「上名栗村新立町田栄治郎様」	包・横切 2
19083	3月16日	(書状、荷物内金など51両3分余渡しにつき)	「今戸町田屋」栄助	「上名栗村」町田御兄「栄治郎」様	包・継2
19082	3月15日	(書状、新床仰せ付けられ礼)	赤工惣吉	上名栗村町田栄次郎様	縦 1
19081	3月14日	口演(書状、取込故参上せずに詫び)	富士太郎	町(田)栄(次郎)様	継 1
19080	3月12日	(書状、祭礼も雨天だったが前日まで天気が良かったため遠所よりも参詣思ったよりあった旨など)	「子ノ山」天龍寺	「名栗日立」町田栄治郎様	包・継2
19079	3月12日	口上(書状、屋根ふきかけのところ杉皮大分不足につき無心願)	日(野屋)又(兵衛)	新館町田栄治郎様	継 1
19078	3月12日	(書状、先日御口入方お越し願)	はんのう塚屋又右衛門	新立町田永次郎様	継 1
19077	3月12日	(書状、金子お貸し願)	善(七)	町(田)永(次郎)様	切 1
19076	3月12日	口述(書状、酒造人罷り出るよう廻状につき)	今戸町栄助	町田栄次郎殿	継 1

19112	3月晦日	(書状、篋一条につき原市場より相談のため出会願いを上筋へ使達してもらいたい旨)	〔この〕新重郎、〔鳥井〕松治郎	町田栄次郎様、同幸平様	包・継2
19111	3月29日	(書状、定七次仕入滞りにつき親類内多助に頼んだところ断りの件など)	〔飯能〕油屋六兵衛	〔新立〕町田栄次郎様	包・継2
19110	3月29日	口答(書状、定二郎奉公の世話いただき礼、給金の内金1両御貸し願ひ)	穴口横田傳兵衛	名栗村町田栄治郎様	豎1
19109	3月28日	(書状、かねがねお話しの際につき)	杉本大次郎	今戸旅宿ニ而町田栄次郎様	継1
19108	3月27日	(書状、とめ参上し世話になり礼)	町田屋栄助	町田御兄〔栄治郎〕様	包・継2
19107	3月27日	口述(書状、この節出したら大損故篋控えるべき旨)	浅草今戸より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継1
19106	3月27日	(書状、米代金5両受取の旨)	はん能塚屋又右衛門	新館町田栄次郎様	継1
19105	3月26日	(書状、山代金受取)	平沼利忠	〔名栗〕町田栄次郎様	包・継2
19104	3月26日	(書状、幸四郎木代残金19両受取)	平沼半平	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19103	3月26日	(書状、中藤いまだ貰出していないので今度出水では間に合いかねるにつき八王子山貫差上げにつき)	平沼半平	町田栄治郎様	継1
19102	3月25日	口上(書状、味噌遣わし願ひ)	天寺山庄屋五郎左衛門	仁立栄次郎様	豎1
19101	3月24日	(書状、この節少々不快につき療治始め心配無用の旨)	〔江戸飯田町より〕坂本甲柝	〔上名栗日館〕町田栄次郎様	包・継2
19100	3月23日	(書状、江戸表御賢父様病気で御逝去につきお悔やみ)	〔江州岡本〕岡村武左衛門	〔武州新館〕町田永次郎様	包・継2
3	3月23日	書そへ(書状、干魚50枚差上げにつき)	置場佐兵衛	お久米様	切1
2	3月22日	口上(書状、かし板の件で車屋にて寄り合いにつき)			切1
1	3月22日	(書状、炭薪仲買大参会来る17日両国茶屋にて寄合の上在行事当りにつき)	〔山之宿町田屋〕置場佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄治郎様	包・継2
19099					
19098	3月22日	(書状、普請は丹精いただき礼、屋根雨もりには困っている旨)	江戸権田原三筋町より川勝松翌	秩父名栗村町田栄次郎殿	継1
19097	3月22日	(書状、栄次郎親類ではあるが別宅の人別にては取上げがたき旨仰せ渡され訴状取り下げにつき)	万屋徳次郎	今戸町田屋栄介二而町田栄次郎様	継1
19096	3月23日	口演(書状、用水堰出水にて大破につき荷主方のおかげで元通りになり礼)	川寺村五郎左衛門	上名栗新館(町田)栄次郎様	継1

19132	4月5日	口上(書状、先達ては廻村の節お世話になり礼)	高岡専吉	町田栄次郎様	継	1
19131	4月5日	(書状、瓦町より貴公へ金子届けてくれるようお願い)	はん能町境屋又右衛門	新館町田栄次郎様	継	1
19130	4月5日	(書状、奉公人極め置いたが、この間欠落し人少ないにつき助右衛門5・6日雇いたい旨)	今戸より勝次郎	新館町田栄次郎殿	継	1
19129	4月5日	口上(書状、太織御用の由伺い使いへ差上げにつき)	日野屋亦兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
19128	4月4日	(書状、先達ての奉納物勘定差上げにつき少々間違あり改め勘定書上)	(直竹) 日野屋作兵衛	名栗新館町田栄次郎様	継	1
19127	4月4日	(書状、17日までに参上すべきところ日延べ願ひ)	櫃沢平左衛門内しも	町田御主人「栄治郎」様	切	1
19126	4月3日	(書状、一件は内談破談になるにつき)	「橋本町三丁目」結城屋又市	町田栄治郎様	包・継2	1
19125	4月3日	(書状、大麦50・米50俵入用の由仰せ聞かされるにつき)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継	1
19124	4月3日	(書状、炭相場困り入るにつき)	飯能入口義右衛門	名栗町田栄次郎様	継	1
19123	4月3日	覚(書状、大麦14俵2石3斗替につき着の節改め受け取るべき旨)	所沢ニ而同(町田)富士太郎	名栗新立町田栄次郎様	継	1
19122	4月2日	(書状、雨天でなかつたら明日早朝差上げ御相談の上、参上し見届けるべき旨)	平富次郎、伝次郎	新館町田栄次郎様	包・継2	1
19121	4月2日	口上(書状、落合村定右衛門へ材木仕切金を貸したが、我等方へ少々渡し残らず他へ送つた件につき)	江戸浅草今戸町より勝次郎	町田栄治郎殿	継	1
19120	4月2日	口演(書状、子ノ山金子返済いただき礼)	日野屋亦兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
19119	4月1日	(書状、千部大供養の節御饗応いただき礼)	木岬曾兵衛	町田栄次郎様	継	1
19118	4月1日	(書状、十一屋重藏跡お引受けの人は御子息または身寄りの人か伺い)	「はんのう」金子清吉	「名栗新館」町田栄次郎様	包・継2	1
19117	4月1日	覚(この間は町附出来不足につき値段も2・3升引き上げの旨)	はん能堺屋又右衛門	新館町田栄次郎様	継	1
19116	4月1日	(書状、八寸刀誂えにつきひら打にするかしのぎ打にするか命じてもらいたい旨)	小口かじや石井孫二郎	新達町田丞ひ次郎様	堅	1
19115	閏3月28日	口上(書状、燈籠のことにつき)	大宮石工磯右衛門	名栗新立(町田)栄治郎様	継	1
19114	3月1□日	口上(書状、大豆□3人の者は今晚長屋へかけ合いの件)	町田富士より	いくらニ而町田栄次郎様	継	1
19113	3月	(書状、御膳お送りいただき礼、阿蘭陀より長崎へ来た駱駝の話など)	岡村武左衛門	町田永次郎様	継	1

19150	4月13日	口演（書状、金1文渡し願ひ）	富士太郎	町田栄次郎様	切 1
2	12日	（書状追啓、飯能筋まで印形揃えたるなら内寄合しなればならない旨）	大次郎	（町田）栄次郎様	切 1
19149	4月12日	（書状、相談につき帳面2冊遣わされ、明朝までに印形揃え帳面差し上げる旨）	中沢勇蔵、大次郎	上名栗村新館栄次郎様	横切 1
19148	4月12日	（書状、先だつては筏多分差し入れいただき礼）	「町田屋」栄助	「上名栗村」町田御兄「栄治郎」様	包・継 2
19147	4月11日	（書状、亡父死去の節御代香にお越しいただき礼）	氏寿（花押）「江戸青山権田原元御屋敷内より川勝八十吉」	「秩父上名栗村新立」町田栄次郎様	美包・横折 2
19146	4月11日	（書状、太助縁談の件延引のところ内々には先方も承知の旨など）	町田屋栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継 2
19145	4月11日	（書状、知らせ）（前欠）（反古）	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19144	4月11日	（書状、金30両用立てにつき）	吉田新十郎	町田屋栄次郎様	包・横切 2
19143	4月10日	（書状、御蔵納木の件承知につき）	「石川」宇右衛門	町田栄次郎様	包・横切 2
19142	4月10日	（書状、在店の節はご馳走に預かり礼および道中無事にて4月8日帰村した旨報告）	「江州岡本より」岡村武左衛門	「武州秩父新館」町田栄次郎様	包・継 2
19141	4月10日	（書状、檜苗2駄送りにつき）	「浅美伊左衛門」	「名くりにて町田栄次郎様」	包・横切 2
19140	4月9日	口演（書状、麴酒差上げにつき）	日野屋亦兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19139	4月9日	口演（書状、にわとり取り寄せ差上げるべき旨）	日（野屋）又（兵衛）	新館町田栄次郎様	継 1
19138	4月9日	口上（書状、金2分2朱洲文大小2本分など内金1分受取および灯籠の件につき）	大宮石屋磯右衛門	名栗新立（町田）栄治郎様	継 1
19137	4月8日	（書状、御借入金の内金50両受取につき）	松田民之進	上名栗村名主（町田）栄次郎様	包・継 2
19136	4月8日	（書状、今日参るべきところ抛ない用事にて行けなかつた旨）	鳥居平沼松二郎	「新館」町田栄次郎様	包・横折 2
19135	4月7日	口上（書状、普請木のこと残らず書付にし差上げにつき）	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19134	4月6日	（書状、浦之助呼出しの差紙参る旨書付もらったが出府延引伺い）	「従上名栗」榎田冲平	「江戸橋本町結城在」町田栄治郎様	包・継 2
19133	4月6日	（書状、御書面お送りいただき礼）	「飯能炭屋」文右衛門	「名栗新たち」町田栄次郎様	包・継 2

19168	4月17日	口演 (書状、穴沢寅治郎へ麦少々お貸し遣わし願 い)	同 (町田) 富士太郎	町田栄治郎様	継 1
19167	4月17日	口上 (書状、戸板4本分遣わし願 い)	日野屋店	新館町田栄次郎様	継 1
19166	4月16日	(書状、20両借用願いのところまず10両差上げ、手 廻り次第残りを差し上げたい旨)	〔從江府浅草今戸〕藤田屋喜介	〔武州上名栗村〕町田栄次郎 様	包・継 2
2		(書状、三人方へ単物いただき礼)	めうち	(町田) 多二郎様	継 1
1	4月16日	(書状、商内事につき炭などは不捌だが、薪は河津 定七や川越より送られ賑々しい旨)	町田屋置場佐兵衛	〔從江府浅草今戸〕町田栄次 郎様	包・継 2
19165					
19164	4月15日	(書状、遠路のところ御来臨いただき礼)	〔湖東日野岡本より〕岡村武左衛門	〔武州上名栗にて〕町田永治 郎様	包・継 2
19163	4月15日	口述 (書状、沖平娘奉公稼ぎしたき旨)	浅草今戸町より町田栄助	名栗新館町田栄次郎殿	継 1
19162	4月15日	(書状、御内室様御安産、男子の由めでたい旨)	日野屋亦兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19161	4月15日	口上 (書状、金10両この者へ貸し渡し願 い)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19160	4月15日	口上 (書状、繩の持ち合わせがあったら20お貸し願 い)	丑太郎	町田栄次郎様	継 1
19159	4月15日	(書状、綿代残金今日持たせ遣わしにつき)	善七	町田永次郎様	継 1
19158	4月14日	(書状、小四郎と名乗る人物が参り、かねて頼まれ た願筋の件があると言うにつき伺い)	〔今戸町田屋〕栄助	〔上名栗村〕町田御兄〔栄治 郎〕様	包・継 2
19157	4月14日	(書状、篠川下的一件につき尾張様御家老鈴木木丹後 守様へ願出のところ御用印ノホリなど許可の旨)	小四郎	〔名栗〕御苗 (町田) 栄治郎 様	包・継 2
19156	4月14日	(書状、息女不快につき祈禱したところ早速快方に 向かい祝い)	杉本坊秀誉	町田栄次郎様	美包・横折 2
19155	4月14日	(書状、数か所店越えした故、店請掛け合いの中に き一両日の内人体を見届ける旨)	〔江戸より〕中村弥惣治	〔新館〕町田栄治郎様	包・横切 2
19154	4月13日	(書状、菅沼下野守様御召につき在府ご挨拶もなく 失礼の旨)	南藤兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継 2
19153	4月13日	(書状、連印すべき人が他出などで手間取りようや く印形揃い今朝預かり帳面2冊差し上げにつき)	中沢杉本大次郎	上名栗村新館 (町田) 栄次郎 様	横切 1
19152	4月13日	(書状、金3両御入用のところとりあえず金1両差 上げにつき)	善七	町田永次郎様	継 1
19151	4月13日	(書状、くせ竹くるま取払い願いには中沢・杉本・ 上下名栗惣代1人鉄五郎とお答えいただくにつき)	伊倉太七	町田栄治郎様	継 1

19188	4月20日	(書状、筏ならびに網運上願いが叶えば川道滞りなくなるにつき)	伊倉大七	町田栄次郎様	継	1
19187	4月20日	口上(書状、明朝私方まで江戸行の使お立ち寄り願)	日野屋亦兵衛	町田栄次郎様	継	1
19186	4月20日	(書状、焼失見舞いただき礼)	「正丸」多比羅六郎右衛門	「上名栗村」町田栄治郎様	包・継2	
19185	4月20日	(書状、柏林寺戸帳調べ方につき)	浅見八三郎	町田栄治郎様	継	1
19184	4月20日	(書状、金子4両遣わす旨承知願)	善七	町田永次郎様	横切	1
19183	4月20日	(書状、貴様出府の際お供したき旨)	丑太郎	町田栄次郎様	切	1
19182	4月20日	(書状、縁女お世話の件につきわざわざ御出でいた	「飯能町」大河原又右衛門	「名栗新館」町田栄治郎様	包・継2	
19181	4月19日	口述(書状、出水なく一同困り金50両久松方へ渡し願)	浅草今戸町より町田屋栄助	新立町田栄治郎殿	継	1
19180	4月19日	口上(書状、柏林寺戸帳水引勸化の件お世話になり	浅海八三郎	町田栄治郎様	継	1
19179	4月19日	(書状、有り合せの砂糖差上げにつき)	般若軒	様 「上名栗村二而」町田栄治郎	包・継2	
19178	4月19日	口上(書状、栗角受取りたく茶内より人足衆にお渡し願)	松次	町田栄治郎様	切	1
19177	4月19日	(書状、新組一件につき)	橋本町三丁目結城屋又市	上名栗村町田栄次郎様	継	1
19176	4月19日	(書状、茄子苗少々にてても申し受けたき旨)	日野屋又兵衛	町田栄次郎様	継	1
19175	4月18日	(書状、先様へ払いおきの金子早々届け願)	はん能町境や又右衛門	新館町田栄次郎様	継	1
19174	4月18日	(書状、今日恩借の書籍遣わすにつき改め落手願)	善七	町田永次郎様	継	1
19173	4月18日	口上(書状、倉久保参るにつき御光来願)	十郎兵衛	町(田)栄(次郎)様	切	1
19172	4月18日	口上(書状、お世話願)	与左衛門	町田栄治郎様	堅切	1
19171	4月18日	(書状、模炭注文につき承知の旨など)	「浅草瓦町田屋」置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄治郎様	包・継2	
19170	4月17日	(書状、金子借用願承知だが、今日は送れない旨)	善(七)内	町田永次郎様	継	1
19169	4月17日	(書状、私下男喜八帰るにつき筏何枚飯能まで懸け下げたか改め返事もらいたい旨)	冲平	(町田)栄治郎	堅切	1

19207	4月25日	口上(書状) 勘定金1分と40文これまで差上げず詫	細谷四郎次	町田栄治郎様	横切 1
19206	4月25日	(書状) 一橋様御用炭を仰せ付けられ山之宿町田屋佐兵衛方と相談につき	〔浅草山川町大川永治〕	〔名栗村町田栄治郎様〕	包・継 2
19205	4月25日	口演(書状) この度御使を以て思し召しに預かり礼	〔原市場〕 半次郎	〔上名栗村〕 御隠居様、栄治郎様	包・豎 2
19204	4月25日	(書状) 浅炭薪追々入津節句前差懸かり金子廻りかね筏内金7両都合してもらおうにつき	〔瓦町(町田屋) 置場佐兵衛〕	〔上名栗村町田栄治郎様〕	包・継 2
19203	4月24日	(書状) 金1両代八様より受取礼	?いせや良助	新館旦那〔町田栄次郎〕様	包・継 2
19202	4月23日	口述(書状) 助右衛門長々雇い礼および炭内金持たせるにつき受取願	今戸より同(町田) 勝治郎	新館町田栄次郎殿	継 1
19201	4月23日	(書状) 先達てお遣わしの清吉用事にて田舎に帰りたいと申すため許可したが、いまだ帰らぬ旨	〔浅草今戸より町田屋) 栄助	〔上名栗村〕 町田御兄〔栄治郎〕様	包・継 2
19200	4月23日	(書状) 留守居貴請の積もりにつき明後25日引き取るよう御入来願	木崎祖平	町田永次郎様	継 1
19199	4月23日	(書状) 明日御勘定の趣、私宅も明日は手透きにて御光来願	吉田新重郎	町田栄次郎様	横切 1
19198	4月23日	口述(書状) 筏滞りの訳を筏乗仲間より教えてもらいたい旨	入間川孫左衛門	〔名栗新立村御苗(町田)〕 栄次郎様	包・継 2
19197	4月22日	(書状) 代官お帰りにつきお知らせいただき礼など	南藤兵衛	町田栄次郎様	継 1
19196	4月22日	(書状) 上こし曲半樽注文につき値段入念に改め差上げにつき受取願	はん能金子清吉	上名栗町田栄次郎様	継 1
19195	4月22日	(書状) 道中無事に到着知らせおよび品進上につき	〔人見〕 岡部左門	〔新立町田栄次郎様〕	包・豎 2
19194	4月21日	(書状) 金子3両借用につき受取	檀沢五兵衛	〔新達〕 町田栄治郎様	包・継 2
19193	4月21日	(書状) この間は初めて参上し種々お世話になり礼	〔従江戸〕 長坂屋傳助	町田栄次郎様	包・継 2
19192	4月21日	口上(書状) 書状を持たせるので青梅より私方へ来た客人を貴家へ泊めてもらいたい旨	茶内才次郎	新館町田栄次郎様	横切 1
19191	4月21日	(書状) 存じよらぬ御厚情に預かり礼	〔澤井関善〕 岡部道輔	〔上名栗新館〕 町田栄次郎様	包・横切 2
19190	4月20日	(書状) 戸帳水引両品はできかねるにつき何れ禮沢へ懸け合	柏林寺	町田栄次郎様	包・継 2
19189	4月20日	(書状) 代官榎原小兵衛場所替で杉庄兵衛預かりになるにつき役所は私共最寄のため出府の節は旅宿仰せつけられるよう願	〔従江戸三河町三丁目) 万屋徳次郎	〔上名栗村〕 町田栄次郎様、同多七様、同重郎兵衛様	包・継 2

19225	4月日	(書状、相撲興行につき見物に御来駕願ひ)	〔セウ・若者中、金主・文次郎〕	〔新館(町田)栄次郎様〕	包・横切 2
19224	4月	口演(書状、来る25日浄瑠璃会につき招待)	〔原市ば村半次郎〕	〔上名栗村新立(町田)栄次郎様〕	包・継2
19223	4月晦日	口上(書状、小出清右衛門病氣にて我等方に滞在、こちらにも病人がいるにつき迷惑の旨)	江戸今戸町より勝治郎	新館町田栄治郎殿	継 1
19222	4月晦日	(書状、金子拝借延引につき詫び、さらに金10両御貸し願ひ)	町田屋安助	〔名栗新立〕町田御尊父〔栄次郎〕様	包・継2
19221	4月29日	(書状、去年中炭調べにつき)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継 1
19220	4月29日	(書状、物語一件につき難しいが手段もあるので御承引願ひ)	〔石川〕宇右衛門	〔町田〕栄次郎様	包・継2
19219	4月28日	口上(書状、節句の祝儀差上げにつき)	今戸より(町田)勝治郎	町田栄治郎殿	継 1
19218	4月28日	(書状、注文の金を鋳物師へ聞いたところ、八幡山大火につき秋までは家業できないため断り)	浅見〔湯沢〕友吉	〔新館〕町(田)栄次郎様	包・継2
19217	4月27日	口上(書状、南鐮御用があれば3両ばかり両替えし差上げる旨尋ね)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19216	4月26日	(書状、写物承知のところ延引につき)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19215	4月26日	(書状、麦刈人足遣わしにつきお使いくださるようお願い願ひ)	日野屋善七	町田永次郎様	継 1
19214	4月26日	(書状、惣兵衛方売場40差上げ申したき旨)	〔中沢〕杉本大次郎	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19213	4月26日	(書状、旧冬の駄賃金の件で近日中に人を遣わす故お支払願ひ)	はん能金子清吉	新館町田栄次郎様	継 1
19212	4月26日	(書状、19駄差上げ残り6駄馬有次第差上げにつき)	飯能堺屋又右衛門	新館町田栄次郎様	継 1
19211	4月26日	(書状、筏35枚・栄蔵分筏1枚送りにつき)	下火石森勝五郎〔利八〕	〔上名栗村〕新館町田栄治郎様	包・継2
19210	4月26日	(書状、乙次郎到来につき礼など)	大河原又右衛門	町田栄次郎様	包・継2
2	4月25日	(書状、かねて御頼み一件につき種々御内意申し上げ)	〔今井〕柳吉	〔上名栗村新立〕町田栄次郎様	包・継2
1		(包紙)	蔵久保・同(町田茂右衛門)	新館町田栄次郎様	包 1
19209					
19208	4月25日	(書状、縁組の件につき中尾磯八の縁女調べてもらいたい旨)	〔我野南村〕玉瓜〔南藤兵衛〕	〔新立〕町〔田〕栄〔次郎〕様	包・継2

19240	5月2日	(書状、筏で小割薪お送りいただき受取など)	〔從江戸山之宿〕町田屋〔置八〕佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19239	5月2日	(書状、縁組一件委細承知につき)	南藤兵衛	町田栄次郎様	継1
2	5月2日	(書状追啓、大師村一件相談の件)			切1
19238	5月2日	(書状、御掛りあるにつき懇談し承知大悦の旨)	〔從江戸小傳馬町口丁目〕山形屋七兵衛	〔秩父郡上名栗村〕名主〔町田〕栄次郎様	包・堅2
19237	5月2日	(書状、大川原村富右衛門より金3歩時借につき明日中に鱗屋兵右衛門方まで届けてもらいたい旨)	代助	名栗村新館(町田)栄次郎様	切1
19236	5月2日	(書状、金子の件先達て増合の積もりお尋ね)	日野屋亦兵衛	新館三而町田栄治郎様	継1
19235	5月2日	(書状、炭内金難儀につき有合わせの金3両遣わす旨)	飯能入口義右衛門	名栗町田栄次郎	横切1
19234	5月1日	(書状、願い筋お取用いなく訴訟もなくなるにつき種木へ相談など)	小川や〔岡部〕左助	〔新立〕町田御主人様〔栄次郎〕	包・継2
19233	5月1日	(書状、勸化荒増成就につき)	柏林寺	(町田)栄次郎様	継1
19232	5月1日	(書状、安八金子借用につき富士太郎にも伝えたが何卒働くよう申しつけにつき)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継1
19231	5月1日	(書状、星祭護摩修行御札差上げ、御菓子料いただき礼)	〔子之山〕天龍寺	〔名栗〕町田栄治郎様	包・横切2
19230	5月1日	(書状、出水につき角木手前土場まで引き取りのため手人貸してもらいたい旨)	野口弥二郎	町田栄治郎様、同安次郎様	継1
19229	閏4月25日	(書状、柏木筏到着し、書付通り出来乗賃など渡しにつき)	〔町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄治郎殿	包・継2
19228	閏4月11日	口上(書状、正沢角出し方につき木屋五郎兵衛と話し合い、勘定願い)	佐野吉右衛門	町田栄次郎様	継1
19227	閏4月10日	(書状、12日青山村出立にて帰山の旨申上げ)	天龍寺	町田栄治郎様	横折美1
2	(閏4月1日)	(追伸、金7両過金の内利分以外の残金3両2朱余返金につき受取願い)	(町田屋栄助)	〔新館町田栄治郎殿〕	切1
1	閏4月1日	口述(日野屋よりの返金受取など)	〔町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄治郎殿	包・継2
19226					

19258	5月8日	(書状、4月1日より後は新七方より出さない旨返事)	日野屋作兵衛	新立町田栄次郎様	切	1
19257	5月7日	(書状、普請にて存外金子がかり大工払い方へ差し支え、檜ふち鑑札2枚山上木共に質物に入れ金子2両借用願)	伊倉太七	町田栄次郎様	継	1
19256	5月7日	(書状、日野屋から借りた金子返済延期願)	天龍寺	町田栄治郎様	継	1
19255	5月6日	(書状、立杉中に枯れた下木20〜30本あるにつき指図願)	「たかのす」善吉	「新館」町田栄治郎様	継	1
19254	5月6日	(書状、山値段掛け合いの件につき)	「中沢」杉本大次郎	町田栄次郎様	包・継2	2
19253	5月6日	(書状、謝礼として薬代と駕籠代100疋いただくにつき多すぎるので薬代返金する旨)	「小瀬戸村甚内」	「町田栄次郎様」	包・継2	2
19252	5月6日	(書状、今晚御光来願)	日野屋亦兵衛	町田栄次郎様	継	1
19251	5月5日	(書状、これまでの米売り捌きの件は五八替だが、貴家様分ゆえ六替にする旨)	善七	町田栄二郎様	継	1
19250	5月5日	(書状、去る16日に帰村報告および本店普請の件につき)	「従江州岡村」善七	「武州新館二而」町田永治郎様	包・継2	2
19249	5月4日	口述(書状、出水につき筏お送り到着受取、金子20両を下火清右衛門へ届けさせるにつき)	江戸浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
19248	5月4日	(書状、奉公口の件願につき)	「従江戸」弥三郎	「名栗新館二て」町田栄治郎様	包・横切	2
19247	5月4日	(書状、先達てお願いしてきた御用書物繁多のことお認めいただき礼)	平沼半平	町田栄治郎様	包・継2	2
19246	5月3日	(書状、町田より届け物差し上げるようにとの事実はないにつき久住清八方へ断り)	瓦町置ハ佐兵衛	上名栗村町田栄治郎様	横切	1
19245	5月3日	(書状、去年中願い上げの筏出水次第私方へ仰せつけられるよう願)	久野米八「大川原村茂八」	名栗新館町田栄治郎様	包・豎2	2
19244	5月3日	(書状、昨日両替2分は竹松に遣わしにつき)	日野屋店	町田栄治郎様	切	1
19243	5月3日	(書状、筏炭追々お送りいただき受取)	「従江戸瓦町田屋」置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄治郎様	包・継2	2
19242	5月3日	口上(書状、品物送りにつき受取願)	日野屋亦兵衛	新館町田栄治郎様	継	1
19241	5月3日	口述(書状、金20両渡しおよび材木売方甚だ不印につき)	今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
2	5月2日	(書状追啓、嶋木綿一反落手の旨)	「従江戸山之宿」町田屋「置ハ」佐兵衛	「上名栗村町田」栄次郎様	切	1

19272	5月11日	口述(書状、御蔵へ呼ばれ幸蔵が行ったところ、去年中納めた材木は細いので太いものを何時命じても間に合わせられるか尋ねにつき)	〔浅草今戸町より町田屋〕栄助	〔上名栗村新館〕町田栄治郎殿	包・継2
19271	5月11日	(書状、吉原町頼焼につき掛ヶ方一向取れず難波のため少々だが金6両差上げ)	〔町田屋〕治兵衛	新館旦那〔栄治郎〕様	包・継2
19270	5月11日	(書状) 恒例祈禱執行仰せつけられ供物など頂戴につき礼	天龍寺	新館町田栄次郎様	継1
19269	5月11日	(書状、金子廻りかねるにつき貴公方にて勘定してもらいたい旨)	〔穴切〕横田傳兵衛、定次郎	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・豎2
19268	5月11日	(書状追啓、筏炭少々売れ未だ金受取っていないが先方確かな人物につき)	佐兵衛	町(田) 栄治郎様	継1
19267	5月10日	口述(書状、明日は急度参上する旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	横切1
19266	5月10日	(書状、江戸講中廻るにつき判木改める旨および判木代箱根より取集め届かず延引につき)	大坂や新右衛門	上名栗につ立町田栄次郎様	横切1
19265	5月10日	(書状、新組より奉公人に召し抱えた町分栄蔵へ願いにより暇違わしたが、今になって理不尽なことを申し立てるにつき)	南藤兵衛	町田栄次郎様	継1
19264	5月9日	(書状、3月24日〜4月晦日まで渡した貨銭の凡その書付差上げるよう仰せ渡されるにつき)	名和伴六	町田栄次郎殿、高野清左衛門殿	豎1
19263	5月9日	(書状、恒例護摩祈禱仰せ付けられ礼)	天龍寺隠居	町田栄次郎様	包・横切2
19262	5月9日	(書状、お願いしていた久七方縁女の件首尾よく縁談調うよう心添え願い)	〔我野〕なし本小峯長吉	〔名栗〕新館町田栄治郎様	包・継2
19261	5月9日	(書状、店の件は万端お世話になり礼)	〔江州岡本宿より〕宮井又兵衛	〔武州上名栗村〕町田栄治郎様	包・横切2
19260	5月8日	(書状、御普請出来後御尊判願う存意にて添簡遣わしおよび金20両大次郎より受取の旨)	留次郎代兼左介	町田栄次郎様	継1
4		舌代(書状、尊地も館林様御領分になり、代官所とは違つて難しくなる旨など)			継1
3	6月7日	(書状、総州米・佐和米ほか相場書上)	印(大津濱高加)		継1
2	5月17日	(書状、大坂表相場知らせなど)	武左衛門	町田永治郎様	継1
1	5月8日	(書状、米初相場立会いなどの件につき)	〔江州岡本より・岡本武左衛門〕大木屋清右衛門店	〔名栗新館町田永次郎様〕	包・継2
19259					

19290	5月16日	口上(書状、蠟燭1箱購入いただき礼)	日野屋	町田栄二郎様	継 1
19289	5月16日	(書状、小杉枝落とし願につき)	中沢杉本大次郎	上名栗村町田栄次郎様	包・継 2
19288	5月15日	口上(書状、例の通り星祭護摩修行御札など差上げ)	「子之山」天龍寺	「名栗」町田栄治郎様	切包・継 3
19287	5月15日	(書状、幸吉へ竹松より預かり銭渡ししてくれるよう仰せ聞かされるにつき)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継 1
19286	5月15日	(書状、日野屋までお出でいただきたい旨)	小物同治兵衛	新館町田栄治郎様	切 1
19285	5月15日	(書状、御荷物多分遣わしいいただき礼)	「町田や」栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継 2
2	5月14日	(書状、篠川下げにつき御尊判頂戴までは川下げしないようにとの旨)	慶次郎、留次郎、「小川や内」左助	篠出し御仲間衆中様	豎 1
1	5月14日	(書状、岩沢村呼出しの上、増方村名主立入再応懸合不行届きにより石川様御尊判訴訟申上げにつき)	「小川や内」左助	「秩父郡上名栗新立」町田氏御主人様「栄次郎」	包・豎 2
19284					
19283	5月14日	(書状、石川左近将監扱い一件上々首尾につき知らせ・古組・新組納高分拍委細調べ書付送り願)	「橋本町三丁目」ゆふきや又市、定右衛門	「秩父郡上名栗村」町田栄次郎様	包・継 2
19282	5月13日	(書状、夏成御触御廻状出水にて一日留め置き下げ札共記し受取願)	高野清左衛門	上名栗村町田栄次郎様	継 1
19281	5月13日	(書状、今晩和談整わず熊七帰しにつき、明日十郎兵衛御出で願)	南藤兵衛	町田栄次郎様	包・継 2
19280	5月13日	(書状、他へ話し一切しないにつき)(反古)	日の善	町田永次郎様	継 1
19279	5月13日	(書状、この度は是非同伴で帰村したきところ、いまだ帰府なくそれも叶わず残念)	木村五郎助、鈴木治郎左衛門	町田栄次郎様	継 1
19278	5月12日	(書状、茶内善左衛門と申す古札差し入れの由この方の心得違ひにつき詫ひ)	赤工こんや八郎右衛門	上名栗新立栄治郎様	継 1
19277	5月12日	口上(書状、昨晚証文いただき書き直し願)	「馬場栄蔵」	「新館町田栄次郎様」	包・豎 2
19276	5月12日	(書状、護摩祈禱を頼まれるにつき礼)	天龍寺	町田栄次郎様	包・継 2
19275	5月12日	(書状、熊七一件で村役人共集り懸合済みの苦だが内々では不承知につき)	中屋清八	町田栄治郎様	継 1
19274	5月12日	(書状、熊胆頂戴につき礼)	吉田新重郎	町田栄次郎様	包・継 2
19273	5月12日	(書状、板8枚この者へお渡し願)	善七	町田永治郎様	切 1

19306	5月20日	(書状、廻状飛脚賃錢当村分24文南村へ添え差越したが届いていない件につき)	同(町田)常治郎	新立町田栄次郎様	横切 1
19305	5月20日	(書状、篠木につき今戸町田屋にて仕入金借用するには栄治郎様口上か手紙が必要である旨など)	日野屋店	町田栄次郎様	継 1
19304	5月19日	(書状、御用向きにつき一兩日の内参上につき承知願)	檀沢五兵衛	新立町田栄次郎様	横切 1
19303	5月19日	(書状、富士太郎へ頼んだ金子拝借願)	〔武州飯能・炭屋文右衛門〕	〔名栗新館ニ而町田栄治郎様〕	包・切2 1
2	5月19日	覚(金100疋受取)			切 1
1	5月19日	(書状、星祭り仰せ聞かされ御礼差上げ)	〔子ノ山〕天龍寺	〔日立〕町田栄治郎様	包・継2 2
19302					
19301	5月19日	(書状、明日出府を明後11日に延ばしてもらい飯能町御宿又右衛門方にて待ち受け同伴したき旨)	南藤兵衛	町田栄次郎様	包・継2 2
19300	5月18日	口上(書状、現物にてお使いくださいされありがたき旨)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19299	5月18日	口上(書状、家内安全の護摩執行につき御札など差し上げ)	大鱗山別當所	町田栄治郎様	切 1
19298	5月18日	(書状、杉1丈9尺2・5分1本ほか梁お願いにつき梁は私方工面するにつき)	日野屋善七	町田永次郎様	継 1
19297	5月18日	(書状、書付3通延引につき託び)	日野屋亦兵衛	新館町田栄次郎様	継 1
19296	5月18日	(書状、御参詣のところお立ち寄りくださり、また深川安助様よりも普請見舞いただき礼)	天龍寺	町田栄次郎様	継 1
19295	5月17日	口演(書状、町田屋おまさの件知らせ)	藤田屋喜介	町田栄二郎様	包・横切 2
19294	5月17日	(書状、ご入来につき礼および明日江戸へ岩次遣わずにつき御用があれば申すべき旨)	丑太郎	町田栄次郎様	豎 1
2		(正沢へは別段に飛脚遣わした旨)			切 1
1	5月16日	(書状、勝次郎急病で死去につき葬式の件知らせ)	〔従江戸深川木場同(町田)安助	御親父〔上名栗村町田栄次郎〕様	包・継2 2
19293					
19292	5月16日	口上(書状、大切な書物恩借し礼)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	包・継1 1
19291	5月16日	口上(書状、両替金は出入帳にて預かりにつき)	日野屋店	新館町田栄次郎様	横切 1

19322	2	5月25日	(書状、小鹿野町横田代七酒休株につき酒造蔵貸し てくれるかもしれない旨)	横田冲平	新館町田栄治郎様	継	1
19321	1	5月24日	(書状、川勝一件につき)苦勞さまながら出府され 内談願い)	〔江府青山権田原〕川井庫太	〔名栗村新館〕町田栄次郎様	包・横切	2
19320		5月24日	口演(書状、人見伊平太借金願いにつき)	伊倉太七	町田栄次郎様	継	1
19319		5月23日	(書状、北川村一件取扱名代として重郎兵衛明24日 お越しにつき承知の旨)	南川村平沼栄助	上名栗村町田栄治郎様	横切	1
19318		5月23日	(書状、当年は植付時節は少々日照りだったが、そ の後田作順調につき御地はいかがか伺い)	〔江州岡本より〕岡村武左衛門	〔新館二而〕町田永次郎様	包・継	2
19317		5月23日	口上(書状、筏6枚四正寺下まで到着につき)	同(町田) 治兵衛	新館町田栄治郎様	切・継	2
19316		5月22日	口述(書状、御蔵納木仰せ付けられ次第納める旨な ど)	浅草今戸町町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
19315		5月22日	(書状、杉丸太(本代金4両3分にて買受、今日に も組立て下るにつき)	小物同(町田) 治兵衛	新館町田栄治郎様	継	1
19314		5月22日	(書状、何寄りの品いただき礼)	〔從江戸〕町通新乗物町 長崎屋弥 兵衛	町田栄次郎様	包・継	2
19313		5月21日	(書状、川勝家へ内々遣わした婦人里方の者につき この度の一件不慮の仕合せになつたため出府して親 類相談してもらいたい旨)	〔從江戸青山甲賀町〕蠅田八五郎芳 昌	〔武州秩父郡名栗村新田〕町 田栄次郎様	包・継	2
19312		5月21日	(書状、御不快の由案じにつき見舞曲物1包贈り)	〔從江戸横山町〕加賀屋多兵衛	〔名栗〕町田栄治郎様	包・継	2
19311		5月21日	口上(書状、日光御神忌御用につき首尾よく勤役も 済み祝至極の旨)	馬場栄蔵	新立町田栄次郎様	継	1
19310		5月21日	(書状、治兵衛など人見山御出でなされ筏木にてお 送りの趣を小物へ通達の件につき)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継	1
19309		5月21日	書答(書状、日野屋又兵衛に人足調べを頼み置くに つき)	町治兵衛	町田栄治郎様	継	1
19308		5月20日	(書状、御上屋敷御役所へ溜まり御腰掛けの件につ き)	〔馬喰町三丁目大坂屋旅宿〕三山村 斎藤甚右衛門	〔上名栗村取締〕町田栄次郎 様	包・継	2
19307		5月20日	口上(書状、今朝程古出様江戸表へ出てきて急用の 金子あるにつき残らず遣わしたため貸せない旨)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継	1

1	19340	6月5日	(書状、栄助様箱根へ御入湯の件および筏戻送りの節は俵50程外に小口繩少々送り願ひ)	〔江戸浅草瓦町〕町田屋佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄治郎様	包・継2
	19339	6月5日	(書状、売溜金ようやく4両登せにつき)	〔瓦町〕町田屋置場佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄治郎様	包・継2
	19338	6月5日	(書状、秩父刃へ御内用にて御支配内河野喜蔵様らお越しにつき知らせ)	なし本鈴木次郎左衛門	町田栄治郎様	継1
	19337	6月4日	(書状、酒代世話になり礼および四茂二郎一件につき御役所へ四茂八出頭して数日中に帰る旨)	〔久林〕本右衛門	〔上なぐり〕町田栄治郎様	包・継2
	19336	6月4日	(書状、過日は鮎少々進上に対し酒一樽いただき礼)	なし本鈴木治郎左衛門	町田栄治郎様	継1
	19335	6月1日	(書状、画師阜田権蔵見えるにつき差上げの件)	〔宮本〕相模	〔新館町田〕栄治郎様	包・継2
	19334	6月1日	(書状、急用事でき御出府の由)	〔秩父郡上名栗村圓正寺〕	〔今戸町田屋にて町田栄治郎様〕	包・継2
	19333	6月1日	(書状、諸所で開帳につき住寺長々留守にいたし詫び)	圓正寺	〔名栗〕町田栄次郎様	包・横折2
	19332	5月晦日	(書状、金子拝借につき丑右衛門殿俸へ金300足渡し返上の旨)	道領	(町田) 栄次郎様	継1
	19331	5月30日	口演(書状、金子15、16両借用願ひ)	日野屋善七	新館町田栄治郎様	継1
	19330	5月29日	(書状、金子5両借用につき礼)	鷹巣善吉	〔新立〕町田栄次郎様	包・継2
	19329	5月27日	(書状、去る春中勤役の御法会一件取調べにつき)	〔梨本〕鈴木治郎左衛門	〔名栗新館〕町田栄次郎様	包・継2
	19328	5月27日	(書状、御役の件首尾よく帰宅の由)	安戸村有沢勤次郎	名栗村二而町田栄次郎様	継1
	19327	5月26日	口上(書状、病気快気祝いおよび取替金銭差上げ覚)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継1
	19326	5月26日	(書状、出水引き続き荷物出し方十分、荷物沢山入り礼)	〔従深川東平野町町田屋〕太助	御尊父〔名栗新館町田栄次郎〕様	包・継2
	19325	5月26日	口上(書状、先だつては御采鷲いただきお土産頂戴し礼)	齋藤幸作	町田栄次郎様	継1
	19324	5月26日	(書状、注文の木品とくと見届け値段にとりかかりたい旨)	〔中沢〕大野豊右衛門	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
	19323	5月25日	(書状、川勝八十吉の件につき旗本大屋新之丞養子一件にて行き違いがあり吟味になり揚座敷、寄家も立行かなくなり親類一同相談のため出府願)	四ッ谷大木戸後口にて大久保十騎町八十吉又従弟藤田平太夫	町田栄次郎様	包・継2

19357	6月12日	(書状、金200疋受納につき礼)(前欠)	評博	(町田) 栄次郎様	継 1
19356	6月11日	貴答(書状、珍しき品いただき礼)	日野屋亦兵衛	新館町田栄次郎様	継 1
19355	6月11日	(書状、油1樽仰せつけられ礼)	(はんのう金子) 清吉	町田栄次郎様	継 1
19354	6月10日	口述(書状、年賦山伐り出しはまず見合わせの旨など)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19353	6月10日	(書状、相続につきよろしくお取立て願ひ)	〔江州岡本〕岡村武左衛門	〔新館二而〕町田栄治郎様	包・継2
19352	6月10日	(書状、杉四分板お送りいただき礼など)	〔従江戸〕藤田や喜助	〔上名栗村新館〕町田栄次郎様	包・継2
19351	6月9日	(書状、隣地面につき小普請方稲毛屋佐吉殿同役伝蔵親類の地面売り払いたき旨)	〔町田屋〕太助	御尊父〔名栗新館町田栄次郎〕様	包・継2
19350	6月9日	(書状、約束通り口中洗い葉差上げにつき)	〔従江府〕橋本直右衛門	〔父秩名栗新立〕町田栄次郎様	包・継2
19349	6月9日	(書状、毎度質素の躰残念の至りかつ仰せの趣いちいち承知の旨)	南藤兵衛	町田栄次郎様	包・継2
19348	6月9日	(書状、差出宛名のみ)(前欠)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19347	6月8日	(書状、荷物川下げの件は間違ひなく引き受け着船させる旨)	中藤奥治郎	上名栗村町田栄治郎様	豎 1
19346	6月8日	(書状、御無心様ながら早々返済すべきところ縄10房御貸し願ひ)	岩次郎	〔新立〕町田栄次郎様	包・豎切 2
2		(書状追啓、西年分仕入金利足お尋ねにつき利足ない積もりで差引き勘定の旨など)			継 1
1	6月8日	(書状、常次郎病死につきお悔やみ)	〔従今戸〕町田屋内幸蔵	〔名栗新館〕町田栄次郎様	包・継2
19345					
19344	6月7日	(書状、川勝様には申し上げにくい一件出来につき河合・川勝栄一郎様同道にてお宅へ伺いたき旨)	植木屋金太郎	町田栄二郎様	包・継2
19343	6月7日	(書状、御子息死去の由聞きお悔やみ)	〔今戸町〕藤田屋三治郎	町田栄治郎様	包・継2
19342	6月7日	(書状、のぶも息災の由承り安心の旨)	〔江戸柳原より佐野大隅守内〕隅田丈右衛門	〔名くり〕町田栄次郎様	包・横切 2
19341	6月7日	(書状、会にご出席願ひ)	南村藤兵衛	御取締役町田栄次郎様	包・継2
2		(書状追啓、客人当月4日今戸へ引越しの旨)			切 1

19375	6月20日	口上(書状、中沢一件につき御出でくださるようお願い)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
19374	6月19日	口上(書状、15日の日延願いにつき御見届けくださるよう)	いな村丑太郎	町田栄次郎様	豎	1
19373	6月18日	口上(書状、篠内金極め残金38両2分預かり分仙蔵へ渡しにつき受取願い)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
19372	6月18日	(書状、江戸表にて軍崎講師という仁を尋ねたきにつき案内願い)	北小曾木木崎曾兵衛	上名栗村町田栄次郎様	継	1
2	6月16日	(書状、丈右衛門大病につき老人故万一の心配もある旨知らせ)	佐野大隅守内右崎東馬「隅田渡」	町田栄治郎様	継	1
1	6月16日	(書状、親丈右衛門大病につき老人故万一の心配もある旨知らせ)	「佐野大隅守内」隅田渡	町田栄治郎様	包・継2	
19371						
19370	6月16日	(書状、御祈禱仰せ越され承知につき)(虫損大)	「津嶋」松井傳右衛門	「名栗村」町田栄次郎様	包・継2	
19369	6月16日	貴答(書状、昨日は馳走になり礼および米代の差上げにつき改め願い)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
19368	6月15日	口上(書状、井戸入弥惣次借用金は利分共に証文替いたしたく伺いの旨)	名郷定右衛門	新館町田栄次郎様	豎	1
19367	6月15日	(書状、印刷の内2つ替えるよう仰せ遣わされ承知につき)	山之宿佐兵衛	町田栄次郎様	継	1
19366	6月15日	(書状、安兵衛もお世話になり下拙方よりも礼)	「江戸浅川町より」橋本直右衛門	「父秩名栗村」町田栄次郎様	包・継2	
19365	6月15日	(書状、普請は地形も当月3日行い大工小屋掛けもした旨など)	「上名栗」日野屋亦兵衛	「今戸町二而」町田栄治郎様	包・継2	
19364	6月15日	(書状、秋葉様へお神酒・供物遊ばされるにつき)	龍泉寺	町田栄次郎様	継	1
19363	6月14日	(書状、祭礼に際し南簾1片受納につき)	横瀬村宇根小宝理仙、同英仙	名栗新館町田栄次郎様	包・継2	
19362	6月14日	口述(書状、惣治郎へ金50両渡しにつき受取願い)	「浅草今戸町より町田屋」栄助	「上名栗新館」町田栄治郎殿	包・継2	
19361	6月13日	(書状、暑中見舞としてそうめん1箱お贈りいただき)	「従今戸」ふしたや喜助	「新館」町田栄次郎様	包・継2	
19360	6月13日	(書状、収納人足御貸しいただき礼および湯治の件問い合わせにつき)	「井上村」井上太雅	「上名栗」町田栄次郎様	包・継2	
19359	6月12日	口述(書状、鶴方へお心遣いいただき山証文2通・鑑札10枚お送りいただき礼など)	「町田屋」栄助	「上名栗村」町田御兄「栄治郎」様	包・継2	
19358	6月12日	口述(書状、鶴方へお心遣いいただき山証文2通・鑑札10枚お送りいただき礼など)	「今戸町より」町田屋栄助	「新館」町田栄治郎殿	包・継2	

19395	6月26日	(書状、御法会勤中手当て承知につき)	[名和伴八]	[町田栄次郎様]	包・継2
19394	6月26日	(書状、炭3駄早々差し越しくださるよう願)	[石川安右衛門]	[上名栗村名主町田栄次郎殿]	包・切2
19393	6月26日	(書状、杉皮値段の返事函に10間ならば差上げるよう申上げるにつき)(後欠)	日野屋亦兵衛	新館町田栄治郎様	継1
19392	6月25日	(書状、当時不景気にて困りいる旨)	[浅草今戸町より町田屋]	栄助	包・継2
19391	6月24日	(書状、おきや参上につきお世話になり礼)	藤田屋三治郎	町田栄治郎様	包・継2
19390	6月24日	(書状、御出役来臨につきさぞ御多用と推察の旨など)	日のや善七	町田永次郎様	継1
19389	6月23日	(書状、愛宕山本地堂金剛院勸化の件につき)	教学院内南之坊	町田栄治郎様	横折1
19388	6月23日	(書状、荷物内金承知につき)	[従江戸深川平野町] 万屋七左衛門	[上名栗村] 町田栄治郎様	包・継2
19387	6月23日	(書状、今日豆3升ばかりあるのでこの者へ遣わす旨)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継1
19386	6月23日	(書状、貴様御店日野屋より利右衛門方へ掛け先滞りにつき立入内済にしてください)	[中沢] 平沼半平	[上名栗村] 町田栄次郎様	包・横切2
19385	6月22日	(書状、大切な農業全書9冊返済につき)	子ノ山了周房	名栗新館町田栄次郎様	継1
19384	6月21日	(書状、暑中見舞いの印としてこの1袋の内お贈りにつき)	[真嶋] 道碩	[町田] 栄次郎様	包・継2
19383	6月21日	(書状、筏運上内々伺いにつき)	上野御用部屋松本留之助	吉永町ニて町田栄次郎様	継1
19382	6月21日	(書状、杉1丈9尺2・5分1本ほか梁お願につき梁は私方工面するにつき)	善七	町田永次郎様	継1
19381	6月21日	(書状、当18日棟上につきお祝いくださるべき旨)	秩父屋織左衛門	[名栗二而] 町田栄治郎様	包・継2
19380	6月21日	(書状、所替につき御料・私領になるかわからないが今後も懇意にしたい旨)	松井七三郎	町田栄次郎殿	包・継2
19379	6月20日	口述(書状、幟棒を当祭り前に間に合わせてもらいたい旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継1
19378	6月20日	(書状、御触流し延引につき託び)	[井上村] 井上助右衛門、小林重威、大野八尾吉	[名栗新館] 町田栄治郎様	包・継2
19377	6月20日	(書状、金5両命じられ承知につき)(前欠)	五兵衛	町田栄次郎様	継1
19376	6月20日	(書状、鳥が玉子生むまでは10日や15日待つ旨)	櫃沢五兵衛	町田栄治郎様	継1

19413	7月2日	旨 口演(書状) 天龍寺へ貸した金の返済の世話を頼む旨	鳥居松二郎	名主町田栄次郎様	継 1
19412	7月1日	(書状、石塔漸く出来るにつき浄心寺と見比べたところ少々悪く見え本値段にては受取り難き旨)	「深川木場より」町田屋安助	「名栗新館」町田御尊父「栄次郎」様	包・継 2
19411	7月1日	(書状、御祈禱命じられ承知につき)	「小前田村出張所津嶋より」松井伝右衛門	「上名栗村」町田栄治郎様	包・継 2
19410	7月1日	(書状、油屋一件につき掛け合ったが内済なりがたき旨)	飯能町大河原又右衛門	新館・町田栄次郎様	継 1
2	10月8日	(書状、何ともわからず一件延引につき)容赦の旨	「従江戸人形町通り長崎屋」小兵衛	「名栗(上立村)」名主(町田)栄次郎様	包・継 2
1	閏6月30日	(書状、分組一件の裁許知らない由心外至極委細御請書写にて承知してもらいたい旨)	橋本町(三丁目)結城屋又市	上名栗村町田栄次郎	継 1
19409					
19408	6月	(書状、坂戸宿より来た大夫寺へ差上げにつきよろしくお世話願)	福田村平次郎	町田栄次郎様	包・継 2
19407	6月	(書状、三尺帯一筋献上する旨)	「越後柏崎諏詣新田町」佐藤伊助	「上名栗村」町田栄治郎様	包・横切 2
19406	6月	(書状、明日出府につき留主御人添え願)	子ノ山天龍寺	名栗新館町田栄治郎様	横切 1
19405	6月晦日	口演(書状、炭100俵あれば送り、残りは焼出し次第差上げる旨)	橋場栄蔵	新館(町田)栄治郎様	横切 1
19404	6月29日	(書状、山の入札落札につき思召しの段仰せ越され承知につき)	「井上村」井上太雅	「名栗」町田栄次郎	包・継 2
19403	6月29日	(書状、江戸新吉原火災の様子承り去冬より伐木仕入方十分と推察の旨)	「江州岡本岡村」武左衛門	「武州新立三而」町田永次郎様	包・継 2
19402	6月29日	(書状、龍泉寺後席一件で示談申上げたきにつき御光来願)	「龍泉寺家席より我野」東林寺	町田栄次郎様	包・継 2
19401	6月29日	(書状、父の病氣見舞いに對し礼)	井上範之	町田栄次郎様	継 1
19400	6月28日	口述(書状、御蔵納木当年限りにて年季切替あるにつき左門差出し御免願)	浅草今戸町より(町田屋)栄助	町田栄治郎殿	継 1
19399	6月28日	(書状、米差し上げたが、いまだ勘定なき旨)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継 1
19398	6月28日	(書状、八王子売木につき御相談につき)	中沢半平、熊太郎	「上名栗村」町田栄次郎	包・継 2
19397	6月27日	口述(書状、新組は別組のように心得て万端相談なく立会勘定仰せつけられてもしい旨など)	「江戸浅草今戸より」(町田)勝次郎	「新館町田」栄次郎殿	包・継 2
19396	6月26日	(書状、売山一件願いにつきわざわざ御入来の旨)	「自北小曾木」木崎曾平	町田栄次郎様	包・継 2

19433	7月11日	(書状、江戸向地面3か所聞き合わせ承知につき)	〔従今戸〕藤田や喜助	町田栄次郎様	包・継2
19432	7月11日	(書状、毎度御用向仰せつけられ礼など)	金子清吉	町田栄次郎様	継1
19431	7月11日	(書状、金8両差上げにつき)	ひのや作兵衛	町田栄次郎	継1
19430	7月10日	(書状、金子3匁用立て願ひ)	(武州飯能) すみや文右衛門	町田栄次郎様	包・継2
19429	7月9日	(書状、饅頭1袋お贈りにつき)	藤田屋内定五郎	〔名栗新館〕町田栄次郎様	包・継2
19428	7月9日	口上(書状、小豆麦割1袋ほかお送りいただき・杉仕入金日野屋の金子借りて間に合わせる旨)	江戸今戸より同(町田)勝治郎	新館町田栄治郎殿	継1
19427	7月9日	(書状、町田屋へ筏1双送りにつき通帳2冊遣わされ差し引きにつき金1両2分不足につき)	町田屋佐兵衛	町田栄次郎様	継1
19426	7月9日	口上(書状、結構の野菜物注文につき礼および古酒1升差上げ)	日野屋善七	新館町田栄治郎様	継1
19425	7月9日	(書状、吹上坂杉木売山の件につき)	〔北小曾木〕木崎祖平	郎様	包・横切4
19424	7月9日	(書状、名栗川江戸まで筏川下げの節川筋にて差支えにつき関東取締出役様より伺いの廻文写し)	〔同(町田)〕軍蔵	〔江戸深川二而〕御尊父〔町田栄次郎〕様	包・継2
19423	7月8日	口上(書状、材木仕入金50両用立てにつき)	〔今戸町町田屋〕栄助	殿	包・継2
19422	7月8日	口上(書状、筏内分預り分久四郎へ渡した旨)	浅草今戸町町田屋栄助	新館町田栄次郎殿	継1
19421	7月8日	口上(書状、蔵店は4畳では勝手悪く見えるにつき奥の方押し入れ2間付けるよう申上げ)	日野屋	町田栄治郎様	継1
19420	7月7日	(書状、村方厳しく詮議したが金子拾った者はいない旨)	〔原市場村〕曾根源蔵、真野太兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19419	7月6日	(書状、人を来月はきつと遣わす旨取決めににつき)	〔江戸青山〕橋本直右衛門	〔名栗新立〕町田栄次郎様	包・継2
19418	7月6日	(書状、傘3本差上げにつき受取願ひ)	〔横瀬村下郷〕森田弥二郎	様	包・継2
19417	7月6日	(書状、道具改めの上にて金1両遣わす旨懸け合いにつき)	御物□□	新館町田栄治郎様	継1
19416	7月5日	(書状、利足金32両受取につき権之助へ渡しおよび家作売渡しの件)	町田屋安助	町田御尊父〔栄次郎〕様	包・継2
19415	7月5日	(書状、拝借金返済日限日延べ願ひにつき半金返上し、残りは14日夜に返金したい旨)	道碩	(町田) 栄次郎様	継1
19414	〔7月5日〕	(書状、鳥居藤八から当山院主借用金返済延期願ひ)	〔天龍寺内物介〕	〔名栗村町田栄次郎様〕	包・堅2

19451	7月19日	口述 (書状、櫃沢五兵衛仕入金用立方などについて)	「浅草今戸町町田屋」栄助	町田栄治郎殿	包・継2
19450	7月18日	口上 (書状、通差上げにつき間違ひなど御引き合いくださるべき旨)	日野屋店	新館町田栄次郎様	継1
19449	7月18日	(書状、利右衛門娘につき相違なく調べお世話になり礼)	南川平沼栄助	上名栗町田栄治郎様	継1
19448	7月18日	(書状、勘定違ひ申し入れ不調法の旨など)	近江屋新兵衛	新立町田栄次郎様	継1
19447	7月18日	(書状、四郎右衛門高抜の件ようやく金子3両調達差上げにつき利分は料簡していただきたい旨)	「坂元村」中村小七郎、浅見喜右衛門	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継2
19446	7月18日	(書状、栄次郎退役認めず来月15日まで出頭日延べ許されるにつき)	浅草にて龍右衛門	町田栄次郎様	豎1
19445	7月18日	(書状、鷹巣山檜杉の件につき)	「従今戸」町田屋内与兵衛「幸感」	「新館」町田栄治郎様	包・継2
19444	7月18日	口述 (書状、たかのす山注文の件につき)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継1
19443	7月17日	(書状、杉山の内見に今日中の内にお出で下さる様願ひ)	久林勇藏	「上名栗村」町田栄二郎様	包・豎2
19442	7月15日	(書状、先刻はおとりなしいただき礼)	ひのや	町田永治郎様	横切1
19441	7月14日	(書状、薬料として金100疋受取につき礼)	「南川村」岡部元徳	「新館」町田栄治郎様	包・横切2
19440	7月14日	(書状、昨夜葉寿参り多仲老神主伝言につき)	「子の山」天龍寺	「新立」町田栄治郎様	包・継2
19439	7月14日	口上 (書状、先程は金子お貸しいただき礼)	櫃沢五兵衛	新立町田栄治郎様	継1
19438	7月13日	(書状、薬料受取礼)	杉の平岡部一学	新館町田栄治郎様	豎1
2	7月13日	(書状、金子遣わしの件につき)	中沢天龍寺	名栗町田栄治郎様	継1
1	7月13日	口上 (書状、葉寿院山の件は鎌治郎関わり合いもなすが役儀に障りあるということなら詫び)	「中沢天龍寺」	「名栗町田栄治郎様」	包・継2
19437	7月12日	(書状、米値段当時上物7斗2升、中物7斗8升につき御入用ならば仰せ付けてもらいたい旨)	ひのや作兵衛	町田栄次郎様	継1
19435	7月12日	(書状、払底の焼鮎沢山遣わされ礼)	龜八	新館町田栄治郎様	継1
19434	7月12日	口上 (書状、先達て豆州へ湯治に行き帰府後承りて愁傷)	「今戸町より町田屋」栄助	「上名栗村新館」町田栄治郎殿	包・継2

19471	7月24日	口上(書状、吹上坂杉当秋売り払いたいにつき相談願)につき	曾兵衛	町栄(次郎)様	継	1
19470	7月24日	口上(書状、書状差上げの通り2両安位にて売り捌きおよび能仁寺杉皮3両注文につきお送り願)につき	はんのう酒屋八左衛門	上名栗新館町田栄次郎様	継	1
19469	7月24日	口上(書状、鎮守祭礼見物に御来駕願)につき	油屋六兵衛	「新立」町田栄次郎様	包・横切	2
19468	7月23日	口上(書状、町方祭礼子供踊開催につき御来駕願)につき	飯能・あふみや八郎兵衛	新立町田栄治郎様	横切	1
19467	7月23日	口上(書状、祭礼子供踊り開催につき見物に来てもらいたい旨)につき	大川原村「大野」茂八	「上」名栗「新立」町田栄治郎	包・横切	2
19466	7月23日	口上(書状、明5日までに金3両2分持参につき)	平より佐野伊八	新立町田栄治郎様	継	1
19465	7月23日	口上(書状、津山杉売の件につき)	ひつ沢亀八	につ立町田栄治郎様	継	1
19464	7月23日	(書状、石灯笼の件で黒くわ者へ掛け合い人足賃金相談の由)	すみや文右衛門	「上」名栗町田栄治郎様	包・継	2
19463	7月21日	口上(書状、石灰今日3太鳥居へ到着の旨)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継	1
19462	7月21日	(書状、道中賄金として内金2・3分いただきたい旨)	中山黒鍬忠兵衛	「上名栗新館」町田栄治郎様	包・豎	2
19461	7月21日	(書状、祈願の件承知につき)	津嶋神内松井傳右衛門	「上名栗村」町田栄治郎様	包・継	2
19460	7月20日	(書状、鳥居方にて貴様世話にて二口20両借金延納願)	「中沢」天龍寺	「名栗」町田栄治郎様	包・横折	2
19465	7月23日	(書状、この書状を浅草今戸町栄助まで急に差上げる要用あるにつき早速お送り願)	なし本鈴木治郎左衛門	名栗新館町田栄治郎様	継	1
19466	7月23日	(書状、氏神祭礼として踊りにつき見物に来てもらいたい旨)	「飯能町」小山平左衛門	「上名栗村」町田隠居様、「同栄次郎様」	包・継	2
19467	7月23日	口演(書状、乗台酒の件につき書付はもらったが帳面にはなく落としたか間違えたか伺)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継	1
19468	7月23日	(書状、豆口峠杉山金100両になる由を聞き極上値段につき礼)	藤田や喜助	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
19469	7月23日	(書状、去6月中大水があったが入津なくさぞご心配の程推察)	「江州岡本宿免」安井又兵衛	「武州上名栗村」町田栄治郎様	包・継	2
19470	7月24日	口上(書状、金子3両今日遣わすにつき)	鳥居松次郎	町田栄次郎様	継	1
19471	7月24日	口上(書状、所沢通行の節松作の隠居一寸滞留につき私方済み次第差し上げる旨)	「子ノ山天龍寺」	「名栗町田栄治郎様」	包・継	2
19452	7月20日	口上(書状、材木仕入金30両ほか代金弥四郎へ渡しにつき)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1

19488	2	7月29日	(書状、先達て御子息病死承りお悔やみ)	〔川崎平右衛門内岡藤兵衛〕	〔上名栗村にて町田栄次郎様〕	包・継2
	1	7月29日	(書状、勇治郎素行悪いが年数多く仕えている者のため暇遣わすのは不憫なため叱り願ひ)	〔町田屋〕栄助	町田御兄〔栄治郎〕様	包・継2
19487						
19486		7月29日	(書状、筏組出しにつき)	榎田冲平	新達町田栄治郎様	継1
19485		7月28日	(書状、心ばかりの品物差上げにつき受取願ひ)	〔橋本直右衛門〕	〔上名栗新立町田栄次郎様〕	包・横切2
19484		7月28日	口上書状、一件の御役所へ差出の書付に名主置印・村役人組合共印形なくては済まずお叱りにつき)	〔結城屋内より〕重郎兵衛	町〔田〕栄〔治郎〕様	包・縦2
19483		7月28日	(書状、重郎兵衛酒造株譲請願い差出しのところ名主印形もなく願筋御札の沙汰に及ばず願書差し戻しにつき)	〔橋本町三丁目〕結城屋亦〔又〕市	〔秩父郡上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19482		7月27日	(書状、笠縫寅次郎・塩川清次郎より飯能上筏仲間衆への書状披見につき)	中沢より杉本大次郎	上名栗村町田栄次郎様	継1
19481		7月27日	(書状、見鏡の件昨晚飯能まで到着につき)	はんのふ善吉	新館町田栄治郎様	継1
19480		7月26日	(書状、御隠居普請につき)	岡村武左衛門	町田栄治郎様	継1
19479		7月26日	(書状、この節名主方不幸につき参りかねたが来月4・5日時分出向き相談申上げる旨)	〔横瀬村五ばんめ〕〔森田〕弥次郎	〔名栗新館〕町田栄次郎様	包・継2
19478		7月26日	(書状、切通し山の件家思し召しに取り計らう由など)	亀八	町田栄治郎様	継1
19477		7月26日	(書状、貴様病気の段医師の容態書を御沙汰があれば腰懸へ差し出す旨など)	〔小川屋喜太郎旅宿〕岡部佐助	新立御主人〔町田栄次郎〕様	包・継2
19476		7月25日	(書状、忠八より売物代金など14両届けにつき)	〔從江戸浅草山ノ宿〕町田屋〔置場〕佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	切包・継3
19475		7月25日	口述(書状、馬之助山上木地代金渡し方などにつき)	〔浅草今戸町より町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄治郎殿	包・継2
19474		7月25日	(書状、金子返済申し入れおよび流地受取願ひ)	鳥居松二郎	新館町田栄治郎様	継1
19473		7月24日	(書状、伯父伊左衛門病氣寛束なきにつき石屋くら治郎吉に会いたがっているため遣わし願ひ)	助	〔上名栗村新館〕町田栄治郎殿	包・継2
19472		7月24日	尊答(書状、参るよう願ひにつき承知したが、取込中につき夕方になる旨)	善七	町田永次郎様	継1

19506	8月5日	口上(書状、金1両2分余借用願い)	龜八	町田栄次郎様	横切 1
19505	8月5日	(書状、八王子山杉皮御入用の由聞くにつき)	中沢半平	名栗町田栄次郎様	継 1
19504	8月5日	(書状、親人御地へ参上した際に下拙身持ちよろしからぬ風聞聞き一両年は関東下り止められ困るにつき取りなしてほらいたい旨)	「江州岡本より」岡村善七	「武州名栗」町田栄次郎様	包・継 2
19503	8月5日	恐謹(書状、笹山小屋の内1つは売払い、1つは笹山九郎兵衛方へ引き渡したが、源八が借請けるならば口上添え遣わす旨)	「中沢」杉本大次郎	「上名栗村」町田栄次郎様	包・横切 2
19502	8月5日	(書状、挑灯代につき)	塚屋又右衛門	町田栄次郎様	継 1
19501	8月4日	(書状、関治郎帰すにつき代わりに治郎兵衛遣わしてもらいたい旨など)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄次郎殿	継 1
19500	8月4日	(書状、金子1両入用につき4・5日貸してもらいたい旨)	秋津勘治	新館町田栄次郎様	豎 1
19499	8月4日	(書状、酒造株譲り請けの儀承知の件につき)	橋本町三丁目結城屋又市	ちぶ上名栗村町田栄次郎様	継 1
19498	8月4日	(書状、栄次郎印形がなければ済まない旨)	「」	町田栄次郎様	包・豎 2
19497	8月4日	(書状、大切な御書附お貸しいただき礼および今日返上する旨)	中沢杉本太次郎	上名栗村町田栄次郎様	横切 1
19496	8月4日	(書状、御支配御手代河野様休役中のところ内々に難儀の由相談され隣村4ヶ村で4両差上げにつき)	「白金崎村」宮前佐右衛門	町田栄次郎様	包・継 2
19495	8月2日	(書状、縄30〜40房程御無心願い)	岩次郎	「新立」町田栄次郎様	包・豎 2
19494	8月2日	口述(書状、焼鮎沢山お送りいただき礼および畑証文受取)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄次郎殿	継 1
19493	8月1日	口上(書状、昨晩は兵吉出本につきお出でいただき礼)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19492	8月1日	口述(書状、御申し越し通り小平治へ金30両渡しにつき受取願い)	浅草今戸町より町田屋栄助	上名栗村新館町田栄治郎殿	継 1
19491	8月1日	(書状、上寺山まで筏着、とまり木など送りにつき受取)	「從川越」碓屋与左衛門	「名栗村」町田栄次郎様	包・継 2
19490	閏7月25日	(書状、中藤安五郎から借金で家出した人見磯八を麴町で見掛け、私方へ留め置くよう依頼につき)	「從深川東平野町町田屋」太助	御尊父「名栗新立町田栄次郎」様	包・継 2
19489	7月	(書状、杉皮の件につき相談)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継 1

19526	8月12日	(書状、牢内の左助動向につき)	与助、道碩、十郎兵衛、幸平	(町田) 栄次郎様	継 1
19525	8月12日	(書状、筏炭ようやく200俵売れた旨など)	〔従江戸〕 町田屋置場佐兵衛	〔上名栗村〕 町田栄治郎様様	包・継2
19524	8月12日	(書状、殊の外大地震につき被害の様子)	〔江州岡本より岡村〕 武左衛門	〔武州ちふ新館〕 町田永次郎様	包・継2
19523	8月10日	(書状、筏4ふりお送りいただき内金使い惣次郎へ渡しにつき)	町田や栄助	町田御兄〔栄次郎〕様	包・継2
19522	8月10日	(書状、貴家より返事次第慈悲願いに罷り出る旨)	〔従江戸〕 藤田屋喜助	〔上名栗村〕 町田栄次郎様	包・継2
19521	8月9日	(書状、炭荷物一向なく早速御積送り願ひ)	置場(町田屋) 治兵衛	旦那〔名栗新館町田栄治郎〕様	包・継2
19520	8月9日	口上(書状、亀次郎が成木山買請けにつき仕入金用立願ひ承知の旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19519	8月9日	口上(書状、秋成年貢金12両2分立替上納するよう御申し越しにつき富士太郎に上納させた旨など)	今戸町より(町田) 勝治郎	新館町田栄治郎殿	継 1
19518	8月9日	口演(書状、川越へ参ったところ永田にて弥三七酒買受けたきとの話を聞くにつき)	日野屋又兵衛	町田栄次郎様	横切 1
19517	8月8日	(書状、出水につき筏無事入津、炭品切につきお届け願ひ)	〔従江戸〕 町田屋〔置場〕 佐兵衛	〔上名栗村〕 町田栄次郎様	包・継4
19516	8月8日	口演(書状、只今3貫なら差上げられる旨)	日野屋店	新館町田栄次郎様	継 1
19515	8月8日	(書状、道中無事に到着につき安心してもらいたい旨)	〔江州岡本より〕 日野屋〔岡村〕 作兵衛	〔上名栗〕 町田栄次郎様	包・継2
19514	8月7日	(書状、水車川筋村々難儀の旨承知の件など)	今井柳太	町田栄次郎様	継 1
19513	8月7日	(書状、定五郎山代金5両対談通り差上げにつき)	吉田新重郎	町田栄次郎様	継 1
19512	8月6日	(書状、仏事にて与市田舎へ参りたき由父上へ申していたが私には申さぬ件につき)	町田屋安助	〔名栗新立〕 御尊父〔町田栄次郎〕様	包・継2
19511	8月6日	(書状、腹痛にて難渋のところ代筆御手紙間違ひにてわざわざ人遣わし気の毒につき)	川勝松翌	町田栄二郎殿	横切 1
19510	8月6日	(書状、当春参上の節はご馳走いただき礼)	〔江州より松村〕 喜右衛門	町田栄治郎様	包・継2
19509	8月6日	口上(書状、天龍寺山人足10人位遣わし日数永く伐採する旨)	鳥居松次郎	新館〔町田栄次郎〕様	包・堅2
19508	8月6日	口上(書状、あげびづる2束一両日の内お貸し願ひ)	浅見五兵衛	町田栄治郎様	継 1
19507	8月6日	口上(書状、2・3日の内にお出でいただきたき旨)	日野屋亦兵衛、嘉兵衛	新館町田栄治郎様	横切 1

19541	8月16日	口演(書状、今朝行かなくとも済むように取り計らい願)	みや「枝彦」さがみ	「新立ニ而町田」栄次郎様	包・豎2
19540	8月16日	口演(書状、御尊判一件で配下百姓平兵衛昨日内済の旨仰せ聞かされるにつき礼)		「仁立」御名主町田栄次郎様	包・継2
19539	8月16日	(書状、岩沢出入一条につき相手方をあざむき差入れの箱訴呼び出し吟味一件)	「同(町田)」與助	「町田」栄次郎様	包・継2
19538	8月15日	口上(書状、両西平山地所買受により金12両2分御申越し承知につき伊之助へ渡し)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継1
19537	8月15日	(書状、品々代金勘定仰せ付けられ別紙相談差上げにつき)	かしま屋新兵衛	町田栄治郎様	継1
19536	8月15日	(書状、当社八幡祭にお神酒として上酒いただき礼など)	吉田新重郎	町田栄治郎様	包・横切2
19535	8月15日	(書状、杉皮江戸捲えにし上物現金にて何程払ってくれるか伺い)	日又	新館町田栄治郎様	横切1
19534	8月15日	口演(書状、名郷長四郎方よりの日野屋へ質物入れ置いた杉年賦代金の内金1両1分2朱余借受願)	細谷四郎治	「新館」町田栄次郎様	包・横切2
19533	8月14日	(書状、小麦中悪しき物来るにつき気をつけてもらいたい旨)	あふみや	新立町(田)栄(次郎)様	切1
19532	8月13日	(書状、与助出府につき仕切金と役所へ納める金子37両3歩余仕切状と共に渡し)	「町田や」勝次郎	御兄「町田栄治郎」様	包・継2
19531	8月13日	口上(書状、林之助へ用立てた金20両勘定し不足につき改めて金5両貸しなど)	浅草今戸町より(町田屋)栄助	新館町田栄治郎殿	継1
2		(書状追啓、左介の事は与助の手紙通り不届き至極の旨など)			切1
1	8月13日	(書状、一件の始末も早速申し上げるべきところ延引につき詫び)	「湯嶋四丁目小川屋にて」幸平「与助」	町田栄次郎「秩父郡上名栗村新立町田安次郎」様	包・継2
19530					
19529	8月13日	口述(書状、春中より栄吉病氣につき面会したところ余程難しい旨)	「今戸町より町田屋」栄助	「新館」町田栄治郎殿	包・継2
19528	8月13日	(書状、松治方御口入金利子延引していたがこの節送りにつきよろしく取り計らいの旨など)	「本銀町3丁目旅宿」天龍寺	「名栗」町田栄治郎様	包・継2
3	8月20日	(書状、お呼び出しの節しかと貴君より仰せ立て願)	左介	町田栄治郎様	切1
2	8月12日	(書状、重病にて大難儀につき金10両お届け願)	左助	(町田)栄治郎様	切1
1	8月12日	左助牢内より手紙式通(包紙)			包1
19527					

19561	8月22日	(書状、鳥居一件の事延日におよび甚だ気の毒につき)	子の山了周	名栗町田栄次郎様	継	1
19560	8月22日	(書状、三吉病気で当年60日程しか働けず金9両貸し過ぎにつき、朱筆で栄次郎の添削あり)	町田屋安助	町田御尊父(栄次郎)様	継	1
19559	8月22日	(書状、与助大病につき会ってみたい旨)	町田や栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継	2
19558	8月22日	(書状、繩仰せつけられたが私方にては繩切れにつきなど)	松二郎	町田栄次郎様	継	1
19557	8月22日	(書状、御神忌武鑑出来るにつき1冊進上につき)	「江州巻」岡村武左衛門	町田栄次郎様	包・継	2
19556	8月21日	(書状、直竹兵吉ふと店出し何かと世話になり礼)	木村茂八郎	町田栄次郎様	継	1
19555	8月21日	(書状、過日は新太郎見送りがたがた近所まで出たところお会いしたことにつき)	「江州岡本」岡村武左衛門	「名栗二而」町田永次郎様	包・継	2
19554	8月21日	(書状、当年は夏以来より日照りにつき難儀の旨)	「町田屋」栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継	2
19553	8月21日	(書状、毎度何よりの品いただき礼および半双分内金含む金14両弥次郎へ渡しの件など)	「中沢より」平沼半平	「名栗村」町田栄治郎様	包・継	2
19552	8月21日	(書状、珍しき鮎たくさんいただき礼)	「今戸町より」町田屋 栄助	町田栄治郎様	包・継	2
19551	8月20日	(書状、関治郎帰そうとしたところ病氣重くなり死去し橋場町福寿院へ葬送した件知らせ)	日野屋	「上名栗村新館」町田栄治郎殿	包・継	2
19550	8月20日	(書状、森川原辰之助の前にある杉丸太6尺ばかりの1本無心願い)	「橋本町三丁目結城屋」又市	町田栄治郎様	継	1
19549	8月20日	(書状、酒造株願い方一件につき)	与助、弥惣、十郎兵衛	上名栗村町田栄治郎様	包・継	2
19548	8月20日	(書状、出入の件扱人立入内済の模様濟口下書差し添え飛脚にて送るにつきご覧願い)	平沼半平	町田栄治郎様	継	1
19547	8月20日	(書状、私方貫の分中藤辺50駄程差出し置くにつき間に合うべき旨)	「從青山権田原三筋町川勝栄次郎」	「於ち、ふ上なくりにつたち」町田栄次郎様	包・横切	2
19546	8月19日	(書状、先達では御見舞として金10両お送りいただき礼)	井上太雅	町田栄次郎様	継	1
19545	8月17日	(書状、当方打揃い無事につきご安心いただきたい旨)	善七	町田永治郎様	継	1
19544	8月17日	(書状、舟木を購入いただき礼)	「名和」伴六	町田栄次郎様	包・継	2
19543	8月17日	(書状、御出役到着し、上下名栗村一同相談したい旨お知らせ仰せ渡されるにつき通達)	「下なくり」茂右衛門	新古御役人衆中様「新館町田栄治郎」	包・切	2
19542	8月16日	(書状、成木丸左衛門方より筏1双遣わすにつき)	平より佐野伊八	新立町田栄治郎様	継	1

19581	8月27日	口上(書状、この間の大荒れて杉皮売口少々よろしき方にて買うべき旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	名栗新館町田栄治郎殿	継 1
19580	8月27日	(書状、大出水故歩行叶わず年貢納め遅れ詫び)	伊倉太七	町田栄次郎様	横切 1
19579	8月27日	(書状、昨夜より足痛みにつき代として安太郎遣わし金10両拝借願)	「中沢」松本大次郎	町田栄次郎様	包・継 2
19578	8月26日	(書状、当年挽木類ほか殊の外下直など材木相場につき)	町田や栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継 2
19577	8月26日	(書状、富五郎使用として年賦山諸懸り勘定調、帳面通り残らず勘定渡しにつき受け取り願)	「従今戸」ふじたや喜助	「上名栗新館」町田栄次郎様	包・継 2
19576	8月26日	口上(書状、使い富士太郎に金1両、昨日彦次に金4両遣わしにつき)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継 1
19575	8月26日	(書状、当村領主御通行につき同日市休み、翌日市立つ旨最寄の方へ序でおはなし願)	はんのう大川原又右衛門	新館町田栄次郎様	継 1
19574	8月25日	(書状、当年は順気よろしく豊作の見込み御地はいかがか伺)	岡村武左衛門	「武州秩父名栗二而」町田栄次郎様	包・継 2
19573	8月24日	口述(書状、土蔵に盗賊に入った由祖父驚き入るにつき)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄次郎殿	継 1
19572	8月24日	口上(書状、麻お持ちなら少々御無心の旨)	日野屋店	町田栄次郎様	継 1
19571	8月24日	(書状、御隠居けがなどもなく良かった旨)	「今戸より」藤田屋喜助	町田栄治郎様	包・継 2
19570	8月23日	(書状、伯父病死につきお知らせ)	今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19569	8月23日	(書状、岩沢村一件につき心配および不快の由安否願)	「町田や」栄介	「上名栗村」町田御兄「栄治郎」様	包・継 2
19568	8月23日	(書状、拝顔して万事申し述べべき旨)(前欠)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継 1
19567	8月23日	(書状、貧民へ救合力のこと奇特につき御上より御褒美いただくにつき)	「名栗」松下代八	御伯父「深川吉永町町田栄次郎」様	包・継 2
19566	8月23日	口上(書状、柏林寺和尚内外物入につき勸化金として貸渡し願)	浅海八三郎	町田栄治郎様	豎 1
19565	8月23日	(書状、材木伐り出し木品の件で御相談あるにつき御出で願)	中沢半平	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継 2
19564	8月22日	(書状、年貢金上納仰せ付けられ早速納める旨および炭直段当時川越上物33、34位の由知らせ)	「浅草より」置場「町田屋」治兵衛	旦那「町田栄次郎」様	包・継 2
19563	8月22日	口上(書状、評定にて百姓辰之介の事で重蔵・新右衛門箱訴吟味につき)	橋本町三丁目ゆうきや同(町田)富士太郎	上名栗村二而町田栄次郎様	継 1
19562	8月22日	(書状、川勝一件も近々済口になるにつき)	「東郡」青山権田原青木宗一郎方二而川井庫太「川勝栄二郎」	「秩父郡名栗村新館」町田栄次郎様	包・継 2

19601	閏8月16日	又破印の旨承知の件)	森河原誓王寺	町田栄治郎様	継	1
19600	閏8月15日	口上(書状、書付に印形すべき旨仰せ越られ承知、確かな人に預けてもらいたい旨)	八王寺	町田栄治郎様	堅	1
19599	閏8月13日	口演(書状、家根杉皮お尋ね下されるにつき)	日(野屋)又(兵衛)	新館町田栄治郎様	継	1
19598	閏8月13日	(書状、杉皮の値段を1割上げる旨など)(虫損)	[江戸より]藤田屋喜助	[上名栗村]町田栄治郎様	包・継2	2
19597	閏8月10日	(書状、大嵐につき心配および米など商売の件)	飯能より大河原又右衛門	新館町田栄次郎様	継	1
19596	閏8月8日	(書状、殊の外の大嵐にて破損につき御見舞いただき礼)	[本銀町三丁目より江戸旅宿]天龍寺	[秩父名栗]町田栄治郎様	包・継2	2
19595	閏8月7日	(書状、先日は近年稀の大嵐だったが当方無事の旨)	[今戸町より町田□(屋)栄助	[新館]町田栄治郎様	包・継2	2
19594	閏8月7日	(書状、出水次第乗り出す旨、書状委細承知)	利八	町田栄次郎様	継	1
19593	閏8月5日	口述(書状、伊倉年賦杉の件につき)	[江戸浅草今戸町より](町田)勝治郎	[上名栗村新館]町田栄治郎殿	包・継2	2
19592	閏8月4日	(書状、大麦など相場につき)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継	1
19591	閏8月1日	口述(書状、いなむら石杉を切置かれ引当として金子借受け願いにつき7両貸し遣わす旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄次郎殿	継	1
19590	8月	(書状、浄瑠璃会催すにつき御米駕願い)	はんのふ松井戸「會主」倉之助	名栗「町田」栄次郎様	包・継2	2
19589	8月	(書状、近年病身困窮により頼母子催すにつき御引立願い)	[催セハ・勝次郎、福泉寺、村役人]	[上なぐり(町田)栄次郎様]	包・継2	2
19588	8月	口演(書状、相撲興行開催につき見物に御米駕願い)	[我野宿勸進元善助]	[上名栗村(町田)栄次郎様]	包・切2	2
19587	8月29日	(書状、炭俵少々なりとも筏へ積み入れ願い)	[浅草山之宿町田屋]置場佐兵衛	[上名栗村]町田栄次郎様	包・継2	2
19586	8月29日	口上(書状、重蔵一件につき銀1つ出すよう承知願い)	[永田村細田]八十七	町(田)栄治郎様	包・継2	2
19585	8月28日	口述(書状、筏1双送り受取および瓦町店につき)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
19584	8月28日	乍略義口演(書状、円正寺壹奉加の序文甚だ通俗につき認めくださるよう願い)	[川又]龍泉寺	[新館町田御主君]町田栄治郎様	包・横切2	2
19583	8月28日	(書状、対談一件済について)	[今井柳太]	[町田栄次郎、重郎兵衛様]	包・継2	2
19582	8月28日	(書状、善二郎七月中出奔につきお世話になり礼)	安井又兵衛	町田栄治郎様	継	1

19618	9月8日	返啓(書状、めずらしき桃沢山いただき礼)	ひつ沢泉八	町(田)栄治郎様	継 1
19617	9月6日	(書状、嘉例の御祈禱御被大麻・土産進上につき)	御師三日市大夫次郎秀(花押)	「上名栗村」町田栄次郎様	包・横折 2
19616	9月6日	口述(書状、柏木筏組出し半双分は到着、残りは未着だが質物取り置き金子30両用立てにつき)	今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19615	9月6日	口述(書状、菊治郎仕入金借り請けにつき去年中の勘定済まないが又用立て遣わす旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19614	9月6日	(書状、嘉例のごとく祈禱御札進覧の旨)	「愛宕山」教学院	町田栄治郎殿	包・横折 2
19613	9月6日	(書状、邸地武左衛門ら先来より長々お店で預かり世話になり礼)	堀井常右衛門	町田栄治良様	包・継 2
19612	9月5日	(書状、町田屋安助差出父栄次郎宛書状を父が添削したもの)	町田屋安助「町(田)栄次郎」	町田御尊父(栄次郎)様「町田屋安助」	包・継 2
19611	9月5日	口上(書状、医王寺書附に月日間違いあるにつき)	柏林寺	町田栄次郎様、御用人衆様	横切 1
19610	9月5日	(書状、恒例の祈禱護摩執行につき御札など差上げ)	天竜寺	新館町田栄治郎様	継 1
3		(書状追啓、藤田屋へ返金の件につき)			切 1
2	9月4日	(書状追啓、藤田屋へ返金の件につき)			継 1
1	9月4日	(書状、去月17日大風につき御見舞として幸平遣わしいいただき礼)	「今戸より町田」栄助	「上名栗村」町田御兄「栄治郎」様	包・継 2
19609					
19608	9月4日	(書状、留守中に盗賊が入ったことにつき)	「四ツ谷北伊賀町」秋庭安兵衛	「秩父郡上名栗村」町田栄次郎様	包・継 2
19607	9月3日	(書状、御祈禱御被大麻など進上および名代中川八郎司遣わす旨)	三日市大夫次郎	「上名栗」町田栄次郎様	美包・横折 2
19606	9月2日	(書状、炭荷物下直でも少々ずつでもお出し願ひ)	入口義右衛門	上名栗町田栄次郎様	継 1
19605	9月1日	(書状、焚炭1駄送付願)	尾内小八郎「館林預役所」	町田栄次郎様、同軍蔵様	包・継 2
19604	閏8月29日	(書状、炭荷物の件につき)	はん能町塚屋又右衛門	新館町田栄次郎様	継 1
19603	閏8月25日	口上(書状、見事な着いただき礼および小床へ今日御出での趣手紙いただきたく願ひ)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
19602	閏8月22日	(書状、先達ての一件面談の上御指図に任せる旨)	日野屋	新館町田栄治郎様	継 1

19635	9月15日	(書状、勘定間違え丸葉代100文ついでの時に仰せ付けられるべき旨)	さのや市兵衛	名栗(町田)栄治郎様	継	1
19634	9月14日	口上(書状、残らず新しくなるにつき飯能にても5枚調べ願ひ)	八三郎	町田栄治郎様	豎	1
19633	9月14日	(書状、与助方縁談取決の由承知の旨)	今戸町より町田屋栄助	新館町田栄次郎殿	継	1
19632	9月13日	(書状、ご馳走になり礼および恒例護摩修行執行御札など差上げ)	「子ノ山」天龍寺	「名栗」町田栄治郎様	包・継2	2
19631	「9月13日」	行き快気した旨知らせ)	「浅草今戸」卯ノ助	「上名栗村二而町田」栄治郎様	包・継2	2
19630	9月13日	口述(書状、筏いまだ到着しないが金子急に送るよう指示につき柏木亀次郎方へ金20両渡し受取願ひ)	江戸浅草今戸より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
19629	9月13日	(書状、弥三郎荷物仕入金15両貸すよう口入渡しにつき)	「従江戸」藤田や喜助「ほか1名」	「上名栗新館」町田栄次郎様	包・継2	2
19628	9月13日	(書状、榑原様御役所へ酒造請書差上げにつき酒造人の名前直して出すよう命じられる旨)	「橋本町3丁目」結城屋又市	「秩父上名栗村」町田栄次郎様	包・継2	2
19627	9月12日	口述(書状、たば粉ほかに挽割1袋・松だけ1かご受取)	浅草今戸町より同(町田)勝次郎	新館町田栄治郎殿	継	1
19626	9月12日	(書状、亀井村御用木引合につき筏通行致しかねる由申し来るにつき)	「飯能より鱗屋佐吉、富右衛門、大河原富次郎、はんの藤七」	「御苗浅海道源之丞様、小殿、岡次郎様、鳥井栄蔵様、新立栄次郎様」	包・継2	2
19625	9月12日	(書状、大坂など各地で流行の籠細工の釈迦如来の見物に参られたかどうか伺い)(前欠)	武左衛門	町田永次郎様	継	1
19624	9月10日	(書状、御心願一条差出につき月番割出雲守様御用番でなくては受け取らない旨および病気ならば願書の下書代人にて出せばよい旨)	「東郡青山権田原榑荷裏より青木宗一郎同居」川井庫太	「秩父郡名栗村」町田栄次郎様	包・継2	2
19623	9月10日	口上(書状、天寺山筏内金は岩次郎方へ渡しにつき)	「江戸浅草今戸町より」同(町田)勝治郎	「新館」町田栄次郎殿	包・継2	2
19622	9月9日	(書状、先達て万端世話になり礼)	大宮いけたやより弥兵衛	「名栗新館二而」町田栄治郎様	包・継2	2
19621	9月9日	(書状、酒造株元々2株のところ、いつころよりか1株になったのか代官詮議につき)	同(町田)次兵衛	「武州秩父郡上名栗村」町田栄次郎様	包・継2	2
19620	9月9日	(書状、川触新規の分御差止の趣、許可されれば筏下げ差支えなく江戸着売買一同の助成になる旨)	同(町田)次兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継2	2
19619	9月8日	(書状、田口五郎左衛門御支配所になり、役所は麻布十番より小石川御門辺に屋敷替えになるにつき相変わらず拙者方へ旅宿命じられるようお願い)	「馬喰町三丁目大坂屋長右衛門方宿」同(町田)次兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様、同鉄五郎様、同十郎兵衛様	包・継2	2

19651	9月20日	(書状、御荷物お贈りいただき礼)	[浅草今戸町] 藤田屋喜助	様	包・継2
19650	9月20日	(書状、人見組よし跡につき当組番源兵衛行不行き届きの旨)	[榎田太七]	[町田栄次郎様]	包・継2
2	9月19日	(書状追啓、炭下物沢山にて㊤のほか上物積み入れ願)	[從江戸山口(之) 宿町田屋置場] 佐兵衛	[上名栗村町田] 栄次郎様	切 1
1	9月19日	(書状、金5両音次郎へ渡し、炭俵40俵受取)	[從江戸山口(之) 宿町田屋] 置場	[上名栗村] 町田栄次郎様	包・継2
19649					
2		口述(書状添書、新井平蔵材木仕入金の件につき)			切 1
1	9月19日	口上(書状、筏4双分お送りいただき受取など)	浅草今戸町より町田屋栄助	町田栄治郎殿	継 1
19648					
19647	9月19日	(書状、普請の件世話になり礼)	川勝松翌	町田栄二郎殿	包・豎2
19646	9月19日	(書状、祈祷御礼)	教学院観達	町田栄次郎殿	横折 1
19645	9月18日	(書状、炭お送りいただき礼)	近江屋八郎兵衛	なぐり町田栄次郎様	継 1
19644	9月17日	(書状、勘定別紙書上差上げにつき調べて金子この者へお渡し願)	[中沢] 平沼半平	[名栗村] 町田栄治郎様	包・豎切 2
19643	9月17日	(書状、筏12枚の内2枚不足により探し迷惑につき知らせ)	大川原茂八	町田栄次郎様	豎 1
19642	9月17日	(書状、江戸よりの金子お貸し願)	善七	町田栄治郎様	継 1
19641	9月17日	口述(書状、先刻お話しした浄瑠璃催しにつきお出でをお待ちしている旨)	治兵衛	(町田) 永治郎様	横切 1
19640	9月17日	(書状、荷物多分お贈りいただき礼および内金81両渡しにつき)	町田屋栄助	町田御兄 [栄治郎] 様	包・継2
19639	9月16日	(書状、弥兵衛先だつて御厚情をもつてお世話になり礼)	横瀬立川 [町田] 弥助印 (横瀬村立川・水車)	[なぐり新館] 町田栄治郎様	包・継2
19638	9月16日	(書状、恒例護摩執行仰せつけられ供物など頂戴につき)	天龍寺留守居	町田栄次郎様	包・横切 2
19637	9月16日	(書状、先頃頼まれた三味線ようやく出来につき富士太郎様出府の際渡す旨)	[江戸四ツ谷北伊賀町] 秋庭安兵衛	[秩父郡上名栗村] 町田栄次郎様	包・継2
19636	9月16日	(書状、荷物沢山お送りいただき礼および差引き残り金前金遣わす旨)	藤田屋内定五郎ほか1名	[新館] 町田旦那 [栄治郎] 様	包・継2

19669	9月29日	(書状、何よりの品いただき札)	はん能大河原又右衛門	新館町田栄次郎様	継 1
19668	9月29日	(書状、当年豊年につき穀物追々下落する予想だったが、沢山にて米高直になり相場書上など)	〔従江州岡本〕 武左衛門	〔武州秩父郡名栗〕 町田栄次郎様	包・継 2
19667	9月29日	(書状、御隠居病気快方に向かい祝い)	〔子之山〕 天龍寺	〔名栗〕 町田栄治郎様	切 1
19666	9月28日	口上(書状、大般若経転読につき)	天龍寺院代	町田栄治郎様	切 1
2		(書状)二啓、飯能より貴家までの駄賃支払い願ひ)			切 1
1	9月26日	(書状、一件につき出府の由首尾よろしく安心してもらいたい旨)	柳太〔従江戸今井村同利右衛門〕	〔上名栗村につたち〕 町田栄次郎様、重郎兵衛様	包・継 2
19665					
19664	9月26日	(書状、お頼みの三味線出来につき秩父屋新右衛門方より村繼にて三弦駒共1挺登せにつき)	秋庭安兵衛	町田栄次郎様	継 1
19663	9月26日	(書状、花金100疋受納につき札)	はんのふ若者銀蔵	新館町田栄治郎様	切 1
19662	9月25日	(書状、柏林寺勸化帳面に檀沢組の内浜居場4軒なきにつき)	伊倉太七	町田栄次郎様	継 1
19661	9月25日	(書状、炭代金48俵分勘定されこの者へ渡し願ひ)	下名栗川また鳥村佐太郎	名栗新立町田栄治郎様	横切 1
19660	9月25日	(書状、先だってお預けの金子来月10日頃に使僧差上げるにつきお出で下さるようお願い)	子ノ山天龍寺	名栗町田栄治郎様	横切 1
19659	9月24日	(書状、筏上乘衆帰りにつき金子少々御貸し願ひ)	日野屋善七	町田永次郎様	継 1
19658	9月24日	口上(書状、金山助右衛門弟庄兵衛なまけ者にて帰すべき旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	上名栗村新館町田栄治郎殿	継 1
19657	9月24日	口述(書状、酒造米高臈加永請証文は平蔵により御役所へ差上げ済みにつき)	江戸浅草今戸より同(町田) 勝治郎	新館町田栄治郎殿	継 1
19656	9月24日	(書状、7月に店出の兵吉所々にて住居出来かねるにつき9月に帰村したら意見する旨)	〔江州岡本発岡村〕 武左衛門	〔武州名栗にて〕 町田栄次郎様	包・継 2
19655	9月22日	(書状、御約束のざる2つ受取願ひ)	いけた屋伊兵衛	新館蔵町田栄治郎様	継 1
19654	9月22日	(書状、先達ては御出府、早々帰宅の由)	ひつぎハ浅見五兵衛	新立町田栄治郎様	堅切 1
19653	9月21日	口上(書状、子権現へ代参護摩願ひおよびこの間の大荒・大水でも諸色相場替わらない旨)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	横切 1
19652	9月21日	口上(書状、与助方衣類は27、28日頃までには出来る旨など)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1

19689	10月5日	口上(書状、湯之元林之助明日出府したら帰村時期不明につき内々御用筋の場合今日中に掛け合う旨)	弥三郎	新館町田栄次郎様	横切 1
19688	10月5日	(書状、病気見舞い)	〔從江戸浅河町〕橋本直右衛門	〔上名栗村新立〕町田栄次郎様	包・継2
19687	10月5日	(書状、私日記の件につき)	善七	町(田)永(次郎)様	横切 1
19686	10月4日	(書状、腫れ物再発につき出立延引の旨など)	〔江戸四ツ谷北伊賀町〕秋庭安兵衛	〔秩父郡上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19685	10月3日	(書状、名栗の祖父病氣回復祝いおよび深川の祖父も痲病で重病の件、大水の際材木取り片付けの件)	〔從今戸町田や〕勝次郎	〔上名栗村〕町田御兄〔栄治郎〕様	包・継2
19684	10月3日	口上(書状、鹿酒1樽差上げにつき)	日野屋	町田永治郎様	継 1
19683	10月3日	口述(書状、もし後お出しならば杉皮上荷でもよろしい旨申し進めの旨など)	浅草今戸町より町田屋栄助	上名栗新館町田栄治郎殿	継 1
19682	10月3日	(書状、金子取揃い出来かね掛合のところ金90両当晦日に預け決まりにつき)	牛込根来組木村親類山本豊次郎	町田屋栄次郎様	継 1
19681	10月1日	(書状、文右衛門娘の件につき常八遣わされ礼など)	六右衛門	町田浦之助様、同栄治郎様	継 1
19680	9月	(書状、嘉例御祈祷御被大麻・祝儀として末広添え進上につき)	御師三日市大夫次郎成久	〔上名栗村御名主町田栄次郎〕様	美包・横折 2
19679	9月	(書状、嘉例の御祈祷御被大麻など進上につき)	三日市大夫次郎堯基(花押)	町田栄次郎様	美包・横折 2
19678	9月	口上(書状、馬寄会合につき御来駕願い)	永田村會主庄兵衛	〔新立(町田)栄治郎様〕	包・継2
19677	9月	(書状、御祈祷御被大麻ならびに祝儀として土産添え進上につき)	〔御師〕三日市大夫次郎	〔上名栗村〕町田栄次郎様	美包・横折 2
19676	9月	(書状、嘉例に任せ祈祷の礼いただくにつき)	〔愛宕山〕教学院観達(花押)	町田栄次郎殿	美包・横折 2
19675	9月	(書状、嘉例に任せ祈祷の礼いただくにつき)	教学院観達	町田栄次郎殿	横折 1
19674	9月吉日	(書状、御祈祷御被大麻・来曆土産添え進上につき)	三日市大夫次郎	町田栄次郎様	横折 1
19673	9月晦日	(書状、伊之助一件につき文弥と対談のところ女子は引き取る旨など取決め)	南川村浅見傳内	上名栗村町田栄次郎様	包・継2
19672	9月晦日	(書状、伯父方へ相応の女がいれば貰いうけたい話につき相応の者がいないので打ち捨て)	〔四ツ谷大横町ち、ふ屋誠右衛門方より〕同(町田)常八	〔名栗新館〕町田栄治郎様	包・継2
19671	9月30日	(書状、水油注文仰せ付けられ礼)	はん能金子清吉	名栗町田栄次郎様	継 1
19670	9月30日	(書状、炭60俵を58俵に売り1両につき2俵ずつ内々にて口銭遣わし願)	岩次郎	新立・町田栄治郎様	横切 1

19709	(10月) 11日	(書状、孫三郎年賦山の件につき早速お出で願ひ)	栄蔵	新立町田栄治郎様	継 1
19708	10月11日	(書状、造酒商売賃し金返済願ひ)	「宇根村八木原」与市	「名栗村」町田栄次郎様、同(町田)富士太郎様	包・継 2
19707	10月11日	(書状、御多用中に金子使ひにて遣わしいたさき礼)	「子ノ山」天龍寺	「名栗」町田栄治郎様	包・継 2
19706	10月10日	(書状、この間値段引き上げにつき)	境屋又右衛門	町田栄次郎様	継 1
19705	10月10日	(書状、炭荷物追々川岸出し下されるにつき礼など)	「從江戸」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継 2
19704	10月10日	(書状、酒造株引受けるまで十一屋酒造株拝借願ひ)	「馬喰町三丁目」野口弥太郎	「秩父郡上名栗村」町田栄次郎様	包・継 2
19703	10月10日	(書状、夜前より小雨降っているが出水もせず困る旨)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継 1
19702	10月9日	(書状、十一屋重蔵店請分お戻し願ひ上げたところ当方普請などで等閑に過ぎ申し訳ない旨)	「はんのう」金子清吉	「名栗新館」町田栄次郎様	包・継 2
19701	10月9日	(書状、普請でお世話になり礼)	川勝松翠	町田栄次郎殿	包・横切 2
19700	10月8日	(書状、筏炭この辺にては望人なく千住辺にてもこの節は値段も直る様に承りの旨など)	「從江戸浅草山之宿」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継 2
19699	10月8日	(書状、麴少々差上げにつき受取願ひ)	善七	町田永治郎様	継 1
19698	10月8日	(書状、この度出水につき荷物多分お送りいただき礼および内金御両お使いへ渡す旨など)	「町田屋」栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継 2
19697	10月7日	(書状、母悔やみ)	木崎曾兵衛	町田栄次郎様	包・継 2
19696	10月7日	(書状、伯父方にて女入用につき早速遣わす旨)	南川浅見傳内	「上名栗村」新立町田栄治郎様	包・継 2
19695	10月7日	(書状、筏1双分受取、金子40両惣治郎へ渡しにつき)	町田屋栄助	新館町田栄次郎殿	継 1
19694	10月6日	(書状、当地は夏以来照続き諸色高直にて困っているが、米は追々下直の様子につき)	「江州岡本より」岡村武左衛門	「武州名栗にて」町田永次郎様	包・継 2
19693	(10月) 5日	口上(書状、所持の籠拝借願ひ)	浅見龜八	町(田)栄治郎様	継 1
19692	10月5日	口述(書状、出水引き続き筏8双分お送りいただき受取)	今戸町より(町田屋)栄助	町田栄治郎殿	継 1
19691	10月5日	口述(書状、三峰山へ代参して防盜賊除・荒神祭の礼いただき遣わしてもらいたい旨など)	浅草今戸町より栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19690	10月5日	口上(書状、金二郎病氣につき祖父様より葉貰い受けお届け願ひ)	今戸町田屋	町田栄次郎殿	継 1

19724	10月20日	口上(書状、人不足につき遣わしてもらいたい旨)	今戸町町田屋栄助	上名栗村より町田栄次郎殿	継	1
19723	10月20日	口上(書状、仏餉袋いただき)	飯能町勝之助	新館村町田栄次郎様	豎	1
19722	10月19日	(書状、近々の内御沙汰申上げる旨承知願ひ)	「金山」西光寺、「曲竹・真野」権八	町田御西所様「浦之助様、栄治郎様」	美包・横折	2
19721	10月18日	(書状、柿・いも沢山いただき礼およびつる女子出産につき)	町田屋栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・横切	2
19720	10月17日	(書状、炭大50俵・小40俵都合90俵落手につき)	「從江戸山之宿」町田屋置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	3
19719	10月17日	(書状、瀧の前より分の内1・2駄印は当地にて払うのかどうか伺い)	はん能塚屋又右衛門	新館町田栄次郎様	継	1
19718	10月16日	(書状、上野大慈院へ炭30俵お送り願ひ)	中沢天龍寺	名栗町田栄次郎様	継	1
19717	10月16日	(書状、米50俵入用の件承知の旨)	はん能より境屋又右衛門	新館町田栄次郎様	継	1
19716	10月15日	(書状、この度は町田やならびに母お世話になり礼、田作1袋進上)	「江戸より」藤田屋喜助	「上名栗村新館」町田栄次郎様	包・継	2
19715	10月15日	口述(書状、筏送り受取、平伊八へ内金渡しにつき受取願ひ)	今戸町(町田屋)栄助	町田栄次郎殿	継	1
2		(書状、何よりのみそなどいただき)	めうち	町田ゑい二郎様	継	1
1	10月15日	(書状、炭はこの一兩日は少々ずつ売立の件)	「江戸より」瓦町置庭「場」佐兵衛	上名栗村町田栄次郎様	包・継	2
19714						
3	10月14日	(書状追啓、筏炭のほか皆俵悪しく売り物にならないため炭俵40、50斗舟積なりとも遣わし願ひ)	「從江戸浅草瓦町町田屋佐兵衛」	「上名栗村町田栄次郎様」	切	1
2	10月14日	(書状追啓、二河屋嘉兵衛にて乗出来合いあり調べ差上げ代物代式朱と5歩払う旨)	「從江戸浅草瓦町町田屋」佐兵衛	「上名栗村町田」栄次郎様	継	1
1	10月14日	(書状、筏積炭48俵お送りいただき受取など)	「從江戸浅草瓦町町田屋」置場佐兵衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
19713						
19712	10月14日	(書状、柏林寺勸化金残り能仁寺より寄附下されるにつき)	櫃沢八三郎	町田栄治郎様	継	1
19711	10月14日	(書状、頼んでいた証文書換えいただき)	「中沢」天龍寺	「名栗」町田栄次郎様	包・継	2
19710	10月12日	口上(書状、大村氏御伝法葉また入用につき五服明晩持参願ひ)	町田屋より	(町田) 栄治郎殿	横切	1

19742	10月25日	(書状、橋場忠五郎売地買取される由代金66両与助方へ渡す旨)	今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
19741	10月25日	口述(書状、筏半双お送りいただき受取など)	今戸町より町田屋栄助	名栗新館町田栄治郎	継	1
2	10月25日	(書状、塩魚7つ差上げにつき)	(秋庭)安兵衛	(町田)栄次郎様	切	1
1	10月25日	(書状、来春は間違いない登り向う旨)	秋庭安兵衛	「秩父郡上名栗村」町田栄次郎様	包・横切	2
19740						
19739	10月25日	口述(書状、権左衛門持山土橋山統売りたき由承り買い置くように指示につき伺い)	浅草今戸町町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
19738	10月25日	口上(書状、角袋内金10両2分の内出来金など差し引き残金8両渡しなど)	江戸今戸町より同(町田)勝治郎	新館町田栄治郎殿	継	1
19737	10月23日	口述(書状、金子御申し越し通り40両渡しにつき受取願いなど)	町田屋栄助	「新館」町田栄次郎殿	包・継	2
19736	10月23日	口演(書状、売場算違し銀2朱余分に頂戴してしまいい託む)	飯能宿川越屋吉兵衛	名栗町田栄次郎様	継	1
19735	10月23日	口上(書状、挽木類値段書を江戸売相場と見比べてもらいたい旨)	町田屋与兵衛	上名栗村新館町田栄治郎様	継	1
19734	10月22日	(書状、菊治郎・忠五郎証文・鑑札お届けいただき受取)	浅草今戸町町田屋栄助	新館町田栄次郎殿	継	1
19733	10月22日	(書状、店永続の事を第一とし、貴家の料簡に任す旨)	「江州岡本宿より」岡村武左衛門	「武州新館」町田永次郎様	包・継	2
19732	10月22日	(書状、品々御注文いただき礼)	飯能宿川越屋吉兵衛	名栗につち町田栄次郎様	継	1
19731	10月22日	(書状、新酒いただき礼)	平沼半平	町田栄治郎様	切	1
19730	10月22日	(書状、金子借用願い)	中沢天龍寺	上名栗町田栄治郎様	継	1
19729	10月22日	(書状、時候の御見舞および親共へ手紙いただき礼)	「江州岡本より」安井亦四郎	「武州名栗村二而」町田栄次郎様	包・継	2
19728	10月22日	(書状、先達て参上のところ会えず残念、催主会日明日23日になった旨知らせ)	直竹佐市郎	上名栗村「新館」町田栄次郎様	包・横切	2
19727	10月21日	(書状、川崎平右衛門様より御役所別紙差紙の飛脚賃1里88文の割合でこの者へ渡し願い)	「從江戸三河町三丁目」万屋徳次郎	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2
19726	10月21日	(書状、上方筋も穀物追々高直になり難渋の由など知らせなど時候挨拶)	「江州岡本村より」安井又兵衛	「上名栗村」町田栄治郎様	包・継	2
19725	10月21日	口述(書状、普請もようやく片付くにつき)	「浅草今戸町より町田屋」栄助	「上名栗村新館」町田栄治郎殿	包・継	2

19759	11月2日	(書状、神楽殿できるとつき去年中入間川神楽師参ったので子供衆御来願願)	子之山天龍寺	名栗町田栄治郎様	横切 1
19758	11月2日	口述(書状、行松も参るにつき金70両届け遣わしな(書状、神楽殿できるとつき去年中入間川神楽師参ったので子供衆御来願願))	〔今戸町より町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄治郎殿	切 3
19757	11月2日	(書状、先達で正覚寺分実物訴えに上るにつき)	伊倉太七	町田栄次郎様	継 1
19756	11月1日	口上(書状、秩父大瀧六右衛門栗松角類仕入金につき)	〔今戸町田屋〕栄助	〔上名栗村新館〕町田栄次郎殿	包・継 2
19755	10月	(書状、中横丁十王堂にて七日七夜行事につき参詣願)	はんのふ勝之亮	新館町田栄治郎様	継 1
19754	10月	口上(書状、相撲興行につき皆様お誘い合わせの上お出でいただきたい旨)	〔北川勸進元庄蔵ほか〕	〔名栗新館(町田)栄次郎様〕	包・横切 2
19753	10月29日	口述(書状、借金申し入れにつき返答)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19752	10月29日	(書状、江戸送り残炭手前へ引き受け勘定申上げる(書状、また近々荷物到着の旨)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継 1
19751	10月29日	(書状、当方炭の件もってのほか不捌きの由など)	〔従江戸〕町田屋置場佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継 2
19750	10月29日	(書状、下火利八分代金3両余受取)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継 1
19749	10月29日	(書状、女心得違いにて駆け込み訴え、御勘弁をもつて身分立ち行くよう取り計らいにつき)	万屋徳次郎	町田栄次郎様	包・継 2
19748	10月28日	口述(書状、新五郎引請証文改め来る辰仕入金6両2分に直し書替証文渡しにつき)	浅草今戸町より町田屋栄助	名栗新館町田栄治郎殿	継 1
19747	10月28日	(書状、町田屋治兵衛方より今日参上し金4両差上げるべきところ取込参上できなかつた旨)	たかのす善吉	新館町田栄治郎様	横切 1
19746	10月28日	(書状、祭礼の御借用した半天代など値段書仰せつけられる旨)	とりの松二郎	新館町田栄治郎様	継 1
19745	10月27日	(書状、下町金子や清吉置場など新たにできるにつき御地筋荷揚)	酒屋徳左衛門	新立町田栄次郎様	継 1
3		(書状返事、建具屋入用の由承知、雑作仕事延引しても良い旨)			切 1
2		追啓申上候(書状、材木仕入の内節無し松の八分板・杉小割16本所持しているかどうか伺い)			切 1
1	10月26日	(書状、御尊家が御雑作仕事頼んでいた建具屋慶蔵を少々拝借したい旨伺い)	〔真嶋〕道碩	町田栄次郎様	包・継 1
19744					
19743	10月26日	口上(書状、印判の件承知、判3つにつき代金2朱かかる旨知らせ)	四谷大播町秩父屋織右衛門	町田永治郎様	継 1

3	11月24日	(書状、去る15日お日柄もよろしく泰助様お祝いに つき私方にもお祝いをいただき)	(町田) 栄助	町田御兄様	継 1
2	11月24日	(書状、砂糖1箱・海苔寒中見舞い)	町田屋栄助	町田御兄「栄治郎」様	継 1
1	11月9日	(書状、おきみ安産につき安心してもらいたい旨)	藤田屋喜助	町田栄次郎様	包・継 2
19776					
19775	11月9日	(書状、御子息のことお祝いの旨など)	「今戸より」藤田屋内定五郎	「名栗」町田栄次郎	包・継 2
19774	11月8日	(書状、日光御法会国役金を仰せ下されたが分 からないため跡より納め次第受取差上げるべき旨)	「町田屋治兵衛」	「上名栗村町田屋栄治郎様」	包・継 2
19773	11月8日	(書状、御子息常次郎のお祝いに参りたきところ けなない旨託ひ)	「江戸浅草今戸藤田屋内」伯母	「武州上名栗村町田」栄次郎 様	包・継 2
19772	11月8日	(書状、上野大慈印納め炭30俵受取)	「浅草山之宿」町田屋「置場」佐兵 衛	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継 2
19771	11月8日	口演(昨夜はご馳走になり礼および金子20両差上げ につき)	日野屋又兵衛	新館・町田栄治郎様	横切 1
19770	11月7日	(書状、先達では長々逗留し礼)			包・継 2
19769	11月6日	口上(書状、しつ沢万左衛門へ先年用立てた金1両 返済してくれるよう掛合ってもらいたい旨)	「浅草山之宿町」町田屋治兵衛	「上名栗村」新館旦那「町田 栄治郎」様	包・継 2
19768	11月6日	(書状、巳之松地所高抜につき来る8日平富治郎方 まで御光来願い)	ふしたや内	「町田」栄次郎様	包・継 2
19767	11月5日	口上(書状、今日川越へ参りたきにつき金子お借り したい旨)	日野屋店	新館町田栄治郎様	継 1
19766	11月5日	(書状、米35石につき金40両替との御張紙値段承知)	南藤兵衛	「上なくり村」町田栄次郎様	包・横切 2
19765	11月5日	(書状、御祈祷執行御札供物など進上につき)	天龍寺	新館町田栄次郎様	継 1
19764	11月5日	口述(書状、たかのす証文受取および日野屋の金100 両富士太郎へ渡しなど)	今戸町田屋栄助	町田栄治郎殿	継 1
19763	11月4日	(書状、与助方縁女当月朔日御屋敷暇申し受け、昨 日当地へ到着の旨)	はん能大河原又右衛門	新館町田栄次郎様	継 1
19762	11月3日	(書状、腫物できひどい故出立できない旨託ひ)	「江戸四ツ谷北伊賀町」秋庭安兵衛	「秩父郡上名栗村」町田栄次 郎様	包・継 2
19761	11月2日	(書状、筏内金借用につき礼、過日使いへ渡し到着 の旨安心)	「深川平野町より」町田屋内重助	町田栄次郎様	包・継 2
19760	11月2日	(書状、秩父屋忠治郎より旅人宿取立て申したく郡 中村々役人中へ無心願い)	「新大瀧村より」吉田瀧治	「名栗村」町田栄治郎様	包・継 2

19795	11月15日	(書状、金子お返しいただき受取)	鳥居松次郎	新館町田栄治郎様	横切 1
19794	11月14日	(書状、今日使いに1両3分渡し残りは一両日お待ち下さる様願)	檀沢五兵衛	新達町田栄次郎様	切 1
19793	11月14日	口述(書状、勇助去卯年分勘定済み、又当年来已仕入金60両用立につき)	町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19792	11月13日	(書状、平蔵へ金子御貸し願)	たかのす善吉	新館町田栄次郎様	継 1
19791	11月13日	(書状、御蔵御懸三宅喜左衛門様が10か年以来根太木相場書付近々取調べを知らせてくれた礼として接待費がかかったため、近々不時入用もあるので金子1両届け願)	〔浅草平右衛門町いせ屋甚兵衛旅宿〕 岡部左門	〔秩父郡上名ぐり村〕町田栄次郎様	包・継 2
19790	11月12日	(書状、炭御出し下され礼)	いそや半兵衛	上なくり町田栄治郎様	継 1
19789	11月12日	(書状、亀八規定の吟味立たず、内済掛合不行き届き破談になった件知らせ)	〔結城屋より〕定右衛門	〔上名栗村〕町田栄治郎様	切包・継 3
19788	11月12日	(書状、つるは昨11日朝安産につき安心してもらいたい旨)	〔今戸町町田屋栄助〕	〔上名栗村町田栄治郎様〕	包・継 2
19787	11月11日	(書状、結構な品いただき礼および借用金子返済延引につき詫)	中沢「子ノ山」天龍寺	名栗「新館」町田栄治郎様	包・横切 2
19786	11月11日	(書状、観音堂再建上棟祝いにつき酒1樽・万歳餅1飾呈上)	観音庵願主卜之、世話人文右衛門、 文吉	〔新館〕町(田)栄次郎様	包・横折 2
19785	11月10日	(書状、留守中粟稗御注文いただいたが、折悪しく出荷ない旨など)	〔所澤中の〕斎藤幸治	〔名栗新館〕町田栄次郎様	包・継 2
19784	11月10日	(書状、佐野伊八へ前金25両貸したところ今もって勘定済んでいないにつき返済願)	藤田屋喜助	町田栄治郎様	包・継 2
19783	11月10日	(書状、すわ太郎畑私方へ流地引き受けにつき高抜き帳面に記してもらいたい旨)	鳥居松二郎	町田栄次郎様	継 1
19782	11月10日	(書状、先だってお願ひしていた証文と手紙遣わしにつき)	善吉	町田栄治郎様	継 1
19781	11月10日	(書状、炭お送りいただき礼)	はんのふ板屋半兵衛	上なくり町田栄次郎様	継 1
19780	11月10日	(書状、在村分などは格別豊作でもなく米下落の由など)	岡村武左衛門	町田永次郎様	継 1
19779	11月9日	口述(書状、金30両封金にして新右衛門へ渡しにつき受取願)	〔浅草今戸町より町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄治郎様	包・継 2
19778	11月9日	口述(書状、筏内金勘定し富士太郎へ渡しなど)	町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19777	11月9日	(書状、又八へ金20両渡しにつき)	〔自江戸〕藤田屋喜助	町田栄次郎様	包・継 2

19814	11月20日	口上 (書状、時借御無心頼むにつき)	日野屋善七	町田栄治郎様	継	1
19813	11月20日	(書状、小田原最乗寺役僧勸化取立の件は承知のところ、杉本大次郎方の勸化金徴収で帳面に金100疋払ったことになっているが一切覚えがない旨尋ね)	木下熊太郎	上名栗村町田栄次郎様	継	1
19812	11月20日	(書状、この節馬も払底、米1駄差上げにつき)	堺屋又右衛門	町田栄次郎様	継	1
19811	11月19日	(書状、店の件で御厚情に預かり有り難き由)	安井又兵衛	町田栄治郎様	継	1
19810	11月19日	(書状、頼まれた炭こちらにも沢山はないが少しあるにつき遣わず旨)	鷹巣善吉	町田栄治郎様	横切	1
19809	11月18日	(書状、炭値段直りにつき早速積み送り願ひ)	〔從浅草山之宿〕町田や治兵衛	〔上名栗村〕新館旦那〔町田栄治郎〕様	包・継2	2
19808	11月18日	(書状、全快次第お礼に参る旨)	〔江戸四ッ谷伊賀町〕秋庭安兵衛	〔秩父郡上名栗村〕町田栄次郎	包・継2	2
19807	11月18日	(書状、炭の値段につき)	〔浅草瓦町〕町田屋佐兵衛	〔上名栗村〕町田栄治郎様	包・継2	2
19806	11月18日	口演 (書状、酒少々引き上げの件につき)	日 (野屋) 又 (兵衛)	新館町田栄次郎様	継	1
19805	11月16日	(書状、御日町待餅たくさんいただき礼)	左門	新立町田栄次郎様	包・継2	2
19804	11月16日	(書状、炭お送りいただき礼)	近江屋八郎兵衛	新立町田栄次郎様	継	1
19803	11月16日	(書状、一寸御見舞したところ種々馳走になり礼)	天龍寺	町田栄治郎様	継	1
19802	11月15日	口述 (金150両与助方へ受取願ひ)	今戸町より町田屋栄助	新館・町田栄治郎殿	継	1
19801	11月15日	(書状、養子引取の件尋ねにつき当17日に召し連れの段および橋場忠五郎方年延証文受取願ひ)	〔今戸町田屋〕栄助	〔名栗新館〕町田栄治郎殿	包・横切	2
19800	11月15日	(書状、金5両差上げにつき何卒当月24日まで返済願ひ)	日野屋店	町田栄治郎様	継	1
19799	11月15日	口上 (書状、粗酒差上げ御笑納願ひ)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
19798	11月15日	口上 (書状、染貸し値段の件につき)	紺屋	なぐり新館 (町田) 栄次郎様	継	1
19797	11月15日	(書状、今般名代として清水吉右衛門を遣わずにつきよろしく頼む旨)	〔津嶋神主内〕松井伝右衛門	〔上名栗村新館〕町田栄次郎	美包・横折	2
19796	11月15日	(書状、品進上につき)	〔浅草今戸〕藤田屋喜助	〔上名栗村〕町田栄治郎様	包・継2	2

19832	11月25日	口上(書状、帳面改めたが間違いなきにつき)	日野屋善七	新館町田栄治郎様	横切 1
19831	11月24日	(書状、小井麻四郎左衛門方へ仕入金用立て延引につき断り)	町田屋栄助	上名栗村町田栄治郎殿	継 1
19830	11月24日	(書状、炭たくさんお贈りいただき礼)	兵衛	「秩父郡上名栗村新館」町田栄次郎様	包・継 2
2	24日	口述(書状、伊倉へ金子届ける由手紙書き添えのところ金子届かず書き添え断り)		切	1
1	11月24日	口述(書状、この度大勢参り世話になり礼など)	江戸浅草今戸より同(町田)勝治郎	新館町田栄治郎殿	包・継 2
19829					
19828	11月24日	(書状、来る27日に江戸へ参るにつき用事があれば仰せ付けの旨)	「鷹巢」善吉	町田栄次郎様	包・横切 2
19827	11月24日	(書状、拠ない事情につき私宅まで来駕願ひ)	柳太	町田栄治郎様	堅 1
19826	11月24日	(書状、銭409文神納につき受取の旨)	「津しき」松井佐太夫	「新館」町田栄次郎様	継 1
19825	11月23日	(書状、小ぐすみ市五郎仕入金別紙により承り、金子2両下火利八殿へ渡しにつき)	従江戸藤田屋喜助	上名栗村町田栄次郎様	包・継 2
19824	11月23日	(書状、明日御出役につき村方振合仰せ聞かされ忝い旨)	下名栗村同(町田)茂右衛門	上名栗村町田栄次郎様	切 1
19823	11月23日	(書状、指図通り飯能又右衛門へ炭少々送りならびに今戸瓦町の炭置場名目前教えてもらいたい旨)	鷹巢善吉	「新立」町田栄治郎様	包・継 2
19822	11月23日	(書状、村方御朱印地10軒国役立替上納するにつき)	我野南村南藤兵衛	上名栗村町田栄次郎様	堅 1
19821	11月23日	(書状、養子一件も段々片付く様子につき済み次第早速登る旨)	「江戸四ツ谷北伊賀町」秋庭安兵衛	「秩父郡上名栗村新館」町田栄次郎様	包・継 2
19820	11月23日	口上(書状、直治郎不埒につき暇遣わし)	今戸町より町田屋栄助	「新館」町田栄次郎殿	包・継 2
19819	11月22日	(書状、毎度御饗応いただき礼)	天龍寺	町田栄治郎様	継 1
19818	11月22日	口述(書状、袋2双到着し通帳へ付け、内金小人見新右衛門へ送り)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19817	11月22日	(書状、手打そばいただき礼)	善七	町田永治郎様	継 1
19816	11月21日	(書状、附送りの炭先達て中よりなく差支え困る旨)	早川市左衛門	上名栗村名主栄次郎殿	継 1
19815	11月20日	(書状、炭1俵もつかず置場にも困っている旨)	今戸町田屋ニ而同(町田)富士太郎	名栗新館町田栄次郎様	継 1

19852	閏11月24日	(書状、炭は江戸表も少し下落の由)	七郎左衛門	(町田) 栄次郎様	継	1
19833	11月25日	(書状、相場何によらず高値だったが、この節少々ゆるみにつき)	「江州岡本宿」岡村武左衛門	「武州ち、ぶ」町田永次郎様	包・継	2
19834	11月26日	(書状、板塀諸品注文につき)	三川弥右衛門	「武州秩父郡上名栗村」町田栄次郎殿	包・継	2
19835	11月26日	(書状、土産の品々お送りいただき礼)	井上範三	町田親君「栄次郎」	包・継	2
19836	11月26日	口上(書状、今般金2両差上げの件など)	日野屋亦兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
19837	11月27日	(書状、よめとりをするよう言ってきたが貴所のお世話うけたき旨)	丑太郎	町田栄次郎様	包・継	2
19838	11月27日	(書状、隠居へ酒無心につき)	天龍寺	名栗町田栄次郎様	包・継	2
19839	11月27日	(書状、新組一件も未だ片付かずなにかと御心配のこと速察の旨)	南藤兵衛	町田栄次郎様	継	1
19840	11月28日	(書状、歳末御祝儀いただき礼)	ひのや	町田永治郎様	継	1
19841	11月28日	(書状、駄賃金貸してくれるようお願い)	「はん能より金子清吉」	町田栄治郎様	包・継	2
19842	11月28日	口上(書状、この者へ炭1駄お出し願)	富士太郎	町田栄治郎様	継	1
19843	11月28日	口上(書状、江戸表へ用事につき銭に困り駄賃金少々お貸し願)	はんのふ賣場	町田栄次郎様	切	1
19844	11月28日	口演(書状、石倉清右衛門私宅へ荷物附参るにつき飯能行きの炭1駄御出し願)	小物田中重郎兵衛	新館町田栄次郎	継	1
19845	11月29日	口上(書状、夜前参上すべきところ用事にて不参につき詫)	新井孫三郎	町田栄治郎様	横切	1
19846	11月29日	口上(書状、田印の件はその値段では引き合いかねるにつき見合わせるよう願)	はんのふ下より板屋半平	町田栄治郎様、同与助様	継	1
19847	11月30日	口上書(書状、来月2日柏林寺入院されるにつき御光来願)	柏林寺現住外取持人	町田栄治郎様	切	1
19848	11月晦日	(書状、御祭礼につき金20疋受取)	井上太雅	「名栗」町田栄次郎様	包・継	2
19849	11月晦日	口陳(書状、本尊大破により再興したく護摩修行を行うにつき参詣願)	「笹井村願主正明院ほか」	「新館町田栄治郎様」	包・横切	2
19850	11月	(書状、本堂再建昨日上棟首尾よく済んだことにつき助成につき礼)	「野田村」長徳寺、檀頭小林友七	名栗村町田栄次郎様	包・横折	2
19851	11月	(書状、篠上荷炭歳暮としていただき礼および億與栄寿大姉一周忌に御膳御菓子料金20疋差上げ)	「今戸より」藤田や喜助	「上名栗村」町田栄次郎様	包・継	2

19865	12月4日	口述 (書状、筏内金仕訳につき)	江戸浅草今戸より (町田屋 栄助	新館町田栄次郎殿	継 1
19864	12月3日	(書状、書物お返しいただき確かに受取の旨)	[南川村平沼栄助]	[上名栗村町田栄次郎様]	包・豎 2
19863	12月3日	口添 (書状、大豆1駄お願いにつき)	北・勝三郎	新立町田栄次郎様	継 1
19862	12月2日	(書状、干海苔寒中見舞いの印までに呈上につき)	[従江戸] 藤田や喜助	[下名栗新館] 町田栄次郎様	包・継 2
19861	12月2日	(書状、鉄砲証文小前より取置の案文承りたく下書お貸し願)	平富次郎	新館町田栄次郎様	継 1
19860	極月2日	(書状、御支配役所場所替えにつき湯島5丁目へ引移家業するにつき出府の際は尋ねてほしい旨)	湯嶋五丁目秩父屋久次郎様	[名栗新達] 御苗 (町田) 栄次郎様	包・継 2
19859	12月1日	(書状、当年雨勝ちで世上一統に凶作の由、米なども追々引き上げにつき御地の様子いかがか伺)	[江州岡本免] 岡村武左衛門	[武州秩父] 町田永次郎様	包・継 2
19858	12月1日	(書状、養子の件お尋ね下され、先月17日庄治郎と改名し引取りにつき)	[今戸町田屋] 栄助	新館町田栄治郎殿	包・継 2
19857	12月1日	(書状、炭上物にて御無心願)	飯能中宿入口義右衛門	上名栗村町田栄治郎様	継 1
19856	12月1日	(書状、筏仕入金惣治郎へ渡しおよび与助へ貸し金行方心配につき)	[従江戸] ふじたや喜助	[新館] 町田栄次郎様	包・継 2
19855	12月1日	(書状、宇兵衛より不法を申しかけられ内済の件につき)	吉田新重郎	町田栄次郎様	継 1
7	12月朔日	(書状、与助出府の際に金100両渡しにつきいまだ届いていない旨を聞き驚き)	勝次郎	御兄様	継 1
6	12月朔日	(書状、母参上し世話になり礼)	勝次郎	町田御兄様	継 1
5	11月晦日認	口上 (書状、当日はお出でなりがたき旨)	(もん)	(町田栄次郎殿)	継 1
4		(書状、祝言につき相談)	もん	町田栄次郎殿	継 1
3		(書状、隠居の墓参りに参上しご馳走になり礼)	もん	町田栄次郎殿	継 1
2		(包紙)	浅草今戸町田屋栄助	上名栗村町田栄治郎様	包 1
1	12月1日	(包紙)	浅草今戸町田屋勝次郎	上名栗村町田栄治郎様	包 1
19854					
19853	閏11月25日	(書状、無事廻村につき安心してもらいたい旨)	三日市代竹内平衛門	上名栗村町田栄治郎	継 1

19885	12月7日	(書状、炭は江戸表よりも下直の由知らせ)	はんのう丸屋半兵衛	上なくり町田栄治郎様	継 1
19884	12月7日	(書状、根太木50本納めるよう命じられ来春3月頃より納めたい旨願ひ出たが、延期は許されぬ旨)	〔自江戸浅草平右衛門町いせ屋甚兵衛旅宿〕岡部左門	〔秩父郡上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19883	12月7日	(書状、龜次郎・五兵衛分口入米代金滞り延引におよぶにつき)	はん能町大河原又右衛門	新館町田栄次郎様	継 1
19882	12月7日	(書状、妻病気につき金子いただき)	〔深川坂本代地町〕伊右衛門	〔名栗村新館二而〕町田栄次郎様	包・継2
19881	12月7日	(書状、金子借用願ひ)	〔松井戸〕善導寺	〔新館村〕町田栄次郎様	包・横切 2
19880	12月7日	(書状、来3月まで金子20両借用願ひならびにはかに10両正月中に返済の旨)	天龍寺	町田栄治良様	継 1
19879	12月7日	(書状、平蔵5両持参いただき受取)	はんのう堺屋又右衛門	新館町田栄次郎様	継 1
19878	12月6日	(書状、米12俵遣わしにつき入帳願ひ)	善七	町田永治郎様	継 1
19877	12月6日	(書状、富士太郎御出につき年貢勘定申し付けられたが断り)	善七	町田栄治郎様	継 1
19876	12月6日	(書状、度々書翰いただいたが返事も出さず詫おおよび一件の委細は三人に聞くようにとの旨)	橋本町三丁目結城屋又市	上名栗村町田栄次郎様	継 1
19875	12月5日	口述(書状、御申し越しの金100両与助方へ渡しにつき受取願ひ)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19874	12月5日	口述(書状、柏木筏出来金3両の内金2歩は上乘へ渡し、残金2両2分は惣治郎へ渡しにつき)	浅草今戸町より町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19873	12月5日	(書状、借用していた四書字引・江戸往来を御子息へ差し上げにつき)	左門	新館町田栄次郎様	豎 1
19872	極月5日	覚(嶋2反ほか代金勘定)	金子清吉	町田栄次郎様	状 1
19871	12月5日	(書状、伊勢かん他取立書付差入れ2朱余差し上げにつき)	伊倉太七	町田栄治郎様	継 1
19870	12月5日	(書状、次兵衛遣わされるにつき礼)	〔秩父〕横瀬〔村〕立川弥助	〔名栗新館〕町田栄治郎様	包・継2
19869	12月5日	口述(書状、祖父の病気伺ひ)	(町田屋) 栄助	町田栄次郎殿	継 1
19868	12月4日	口上(書状、南鏡10両両替願ひ)	日野屋店	新館町田栄次郎様	継 1
19867	12月4日	(書状、御旦廻につき当地を通った節は前々通りよろしく頼む旨)	三日市大夫次郎内西川安兵衛印	〔名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19866	12月4日	口上(書状、今日中川原へ百姓びらきにまねかれたが都合が悪い旨)	日野屋善七、又蔵	新館町田栄次郎様	横切 1

19923	12月17日	(書状、金5両差上げにつき)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継	1
19922	12月17日	(書状、下された金子は正金かどうか伺い)	善七	町田永治郎様	継	1
19921	12月16日	乍憚口上覚(書状、娘子縁談につきめでたい旨)	南常太郎	町田栄治郎様	継	1
19920	12月16日	(書状、立木引当貸付の岩次郎拝借金取り調べ差し出す旨申し付けるにつき)	今井柳太	〔上名栗新立〕町田栄次郎様	包・継2	
19919	極月15日	(書状、今晩は権左衛門にて宿代頼み、明後16日は毎度通り御宿お世話願ひ)	三日市代作内平右衛門	名栗村町田栄次郎様	堅	1
19918	12月15日	(書状、根太木納め1対ない故に願ひ下げの件につき)	茶内才次郎	新館町田栄治郎様	包・継2	
19917	12月15日	(書状、今日寄合外へ御沙汰なく私1人が行ってはご存知の通り休極印になるにつき)	木下熊太郎	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2	
19916	12月15日	口述(書状、使い長松へ金30両を渡し、治兵衛方に金子一向なく年貢延引したが今日上納させる旨)	〔町田屋〕栄助	〔上名栗村新館〕町田栄治郎殿	包・継2	
19915	12月15日	口上(書状、日野屋善七お申越しの金子100両は使喜三郎へ渡すにつき受取願ひ)	〔浅草今戸町より町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄治郎殿	包・継2	
19914	12月15日	(書状、分組一件上首尾につき委細は聞いてもらいたい旨)	結城屋又市	上名栗村町田栄次郎様	継	1
19913	12月15日	(書状、歳暮の品たくさんいただき礼)	〔今戸より〕藤田屋内定五郎	〔新館〕町田栄次郎様	包・継2	
19912	12月15日	口上(書状、柏木炭内金を又八へ頼み差上げるにつき柏木へ届けてもらいたい旨)	町田屋内幸蔵	町田栄次郎様	継	1
19911	12月14日	(書状、道中無事につき御安心願ひ)	三日市大夫内有瀧伊左衛門	上名栗町田栄次郎様	継	1
19910	12月14日	口述(書状、去申年分仕切富士太郎へ渡し、納木代金残り年賦金とも勘定差引代金受取願ひ)	〔町田屋〕栄助	〔新館〕町田栄治郎殿	包・継2	
19909	12月13日	(書状部分)(前欠)	從中沢村御師三日市役人	上名栗町田栄二郎様	継	1
19908	12月13日	(書状、寒中見舞ならびに年暮肴代として金200疋お贈りいただき礼)	〔深川久永町〕町田屋安助	〔名栗新立〕町田御尊父(栄次郎)様	包・継2	
19907	12月13日	口上(書状、両年共30束にする旨願上)	櫃沢五兵衛	町田栄次郎様	継	1
19906	12月12日	(書状、鉄砲証文受取、明日は年貢勘定に御来駕願ひ)	北・初太郎	新立町(田)栄次郎様	横切	1
2		(書状、久々におめもじし嬉しき旨など)	めうちより	ゑいちろう様	継	1
1	12月12日	(書状、長々逗留し御馳走になり礼および麴漬けの鮭2本送る旨)	〔從江戸〕山ノ宿佐兵衛ほか	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2	

19943	12月19日	(書状、51両3分の半分25両3分2朱差上げにつき)	吉田新重郎	町田栄次郎様	継 1
19942	12月19日	(書状、例年通り御旦廻に行くにつきよろしく御差 願ひ)	〔從中沢村〕三日市大夫次郎名代中 川八郎司棹同苗(中川)七朗	〔上名栗村〕町田栄治朗様	包・継 1
19941	12月19日	(書状、烟中清左衛門貫仕入金10両この者へお渡し 願ひ)	吉田新重郎	町田栄次郎様	継 1
19940	極月19日	(書状、消毒飲と言ひ牛蒡子・防風・荆文三味調合 差上げにつき)	北・道甫	新立(町田)栄二郎様	継 1
19939	12月19日	(書状、何よりの品いただき礼)	〔我野中尾〕木村五郎助	〔名栗〕町田栄治郎様	包・継 2
19938	極月19日	(書状、安治郎出府につき土産物の礼ほか)	〔浅草今戸町より町田屋〕栄助	〔名栗〕町田栄治郎様	包・継 2
19937	12月19日	(書状、炭仰せつけられ町田屋へ1300俵積付た が荷込迷惑につき積み戻し難波の件)	唐竹〔岡部〕文次郎	〔上名栗〕町田栄次郎様	包・豎 2
19936	12月19日	(書状、麦麴は兼ねてお話の通り当12日朝に室へ入 れる積もりの旨)	日野屋善七	町田永治郎様	継 1
19935	12月19日	(書状、餅・栗・粕などお送りいただき礼およ び金子10両富士太郎方から受取願ひ)	浅草今戸町より栄助	新館町田栄治郎殿	継 1
19934	12月19日	口演(書状、金1両貸してもらいたいとのことだっ たが、金2分差し上げ)	日野屋善七	新館町田栄治郎様	継 1
19933	12月19日	(書状、最乗寺勸化寄附尋ねられるにつき)	同(町田)茂右衛門	町田栄次郎様	包・横切 2
19932	極月19日	(書状、柏木伐出来金2両不足の由届け出など)	〔町田屋〕栄助	新館町田栄治郎殿	包・継 2
19931	12月19日	口上(書状、荷物相変わらせずお送りいただき礼)	〔飯能〕すみや文右衛門	〔新立〕町田栄治郎様	包・継 2
19930	12月18日	(書状、種木質金につき残金10両来春に至り差上げ 皆済するべき旨)	井上太雅	〔名栗〕町田栄次郎様	包・継 2
19929	12月18日	口上(書状、金子借用の由、この節不廻りにつき 少々も出来ず申し訳なき旨)	日野屋又兵衛	町田栄次郎様	継 1
19928	12月18日	(書状、寒中見舞い差上げにつきお納め願ひ)	善七	町田栄治郎様	継 1
19927	12月18日	(書状、願下書付控差し上げにつき)	榎田太七	町田栄次郎様	継 1
19926	12月18日	(書状、帳合待たず間違ひあるにつき改め差し出す 旨)	小七左衛門	新館栄次郎様	継 1
19925	12月18日	(書状、炭の中身悪しき旨)	丸や半兵衛	上名栗町田栄治郎様	継 1
19924	12月18日	(書状、炭1駄8俵早便にて遣わし願)	〔館林御代官役所より玉城文次〕	〔上名栗村名主(町田)栄次 郎様〕	包・豎 1

19961	12月24日	(書状、米代金届けてくれるようお願い)	堺屋又右衛門	町田永次郎様	継 1
19960	12月24日	口上(書状、四郎次証文書き換えお届けなどにつき)	「今戸町より」町田屋栄助	「新館」町田栄次郎殿	包・継 2
19959	極月23日	(書状、御新造様全快につきお祝い)	「中澤」平沢庸民	「上名栗新館」町田大賢兄 「栄治郎様」	包・継 2
19958	12月22日	口述(書状、何よりの炭お送りいただき礼)	「今戸町より町田屋」栄助	「新館」町田栄治郎殿	包・継 2
19957	12月22日	(書状、明後24日御地へ御檀廻に行くにつき例年通り人足の件願)	三日市大夫次郎	上名栗村仁館町田栄次郎様	継 1
19956	12月22日	(書状、養子の件厚くお世話いただき礼)	なし本鈴木治郎左衛門	「新館」町田治次郎様	包・継 2
2	極月21日	(書状追啓、金子75両渡し残り25両は治兵衛掃りの節持たせなど)	(町田屋栄助)	(町田御兄栄治郎様)	継 1
1	極月21日	(書状、相変わらず結構な栗・炭沢山歳暮でいただき礼)	「町田屋」栄助	町田御兄「栄治郎」様	包・継 2
19955					
19954	12月21日	(書状、麦麴ふかしの件伺)	善七	町田永治郎様	横切 1
19953	12月21日	(書状、結構な反物いただき礼など)	「同(町田)」軍蔵	御尊父「町田栄次郎」様	包・継 2
19952	12月21日	(書状、縁者に産婦がおり甚だ取込、便りもせず無沙汰を詫びる旨)	平沢庸民	「上名栗新館」町田大仁兄 「栄治郎様」	包・継 2
19951	12月21日	(書状、炭20俵お送りいただき受納、蛙1尾・鱈1尾歳暮として進上)	「從江戸」藤田や喜助	「上名栗新館」町田栄次郎様	包・継 2
19950	12月21日	(書状、年暮として炭50俵下されるにつき礼)	「今戸より」藤田や喜助	町田栄次郎様	包・継 2
19949	12月21日	口述(歳暮お送りくださり礼)	(町田屋) 栄助	町田栄治郎殿	継 1
19948	12月21日	(書状、川触願につき富士太郎差し添え代官所へ出頭などで帰村延引の旨)	岡部左門	町田栄次郎様	継 1
19947	12月21日	(書状、委細別紙に申上げ、隠居方へよろしくとりなし願)	「從江戸同(町田)富士太郎」	「上名栗村新館町田栄次郎様」	包・切 2
19946	12月20日	(書状、例年通り明21日下名栗村、22日に宿へ参上につき人足差出願)	三日市大夫次郎代中川八郎司名代津村淳蔵	「上名栗村」町田栄治郎様	包・豎 2
19945	12月20日	(書状、岩次方より早々炭川岸出しにつき錢払底により駄賃差支え金10両借用願)	「飯能」炭屋又右衛門	「新館」町田栄治郎様	包・継 2
19944	12月20日	(書状、米代につき利八頼み内々願い上げ心配いただき礼)	「はん能町」大河原又右衛門	「新館」町田栄次郎様	包・継 2

19981	極月28日	(書状、定治郎給金引をもって金子わざわざ御人預かり痛み入るにつき)	〔南川宿〕横田傳兵衛	〔名栗〕町田栄次郎様	包・豎2
19980	12月28日	(書状、金15両遣わすにつき)	日の(屋)善(七)	町(田)永(次郎)様	継1
19979	12月28日	口上(書状、米1駄お貸しいただき礼およ質地残金2両借用願ひ)	細谷四郎次	新館町田栄次郎様	横切1
19978	極月27日	口演(書状、当暮野菜なく難儀につき辛ひいただきたい旨)	柏林寺	新立町田栄治郎様	継1
19977	12月27日	(書状、筏上荷物50俵炭歳暮として受納したが、松五郎より送り状附炭50俵も入津し間違いか伺い)	〔従今戸〕藤田や喜助	〔上名栗新館〕町田栄次郎様	包・継2
19976	12月27日	(書状、歳末のお祝いとして品お届けにつき)	日野屋善七	町田永次郎様	横切1
19975	極月27日	(書状、直接申し上げるべきところ、いまだ歩行できず書面をもって年末のお印まで)	たんば新井孫三郎	新立町田栄治郎様	切1
19974	極月26日	(書状、明28日御礼廻りに行くにつき人足よろしく頼む旨)	〔中沢村より〕三日市内中川七郎	〔上名栗村〕町田栄二郎様	継1
19973	12月26日	(書状、お歳暮として金200疋お贈りいただき礼)	塚屋又右衛門	町田栄次郎	継1
19972	12月26日	(書状、炭3俵いただき礼)	〔飯能〕大河原又右衛門	〔新館〕町田栄次郎様	包・横切2
19971	12月26日	(書状、炭出高1904俵着につき山駄賃河岸出しと139貫文になるかどうか伺い)	〔はん能より金子〕清吉	〔名栗新館〕町田栄次郎様	包・継2
19970	12月25日	口上(書状、この者へ金子2両外に米1駄お貸し遣わし願ひ)	細谷四郎次	新館町田栄治郎様	横切1
19969	12月25日	(書状、歳末の御賀儀として鴨一羽差上げにつき)	南藤兵衛	上名栗村新立町田栄次郎様	横切1
19968	12月25日	口演(書状、金子今日昼過ぎには差上げるべき旨)	日野屋又兵衛	町田栄次郎様	継1
19967	12月25日	口上(書状、文治への金子貸し方につき)	日野屋亦兵衛	新館主町田栄次郎様	継1
19966	12月25日	(書状、ようやく金10両差上げにつき余分はご都合なされるよう指上)	〔江戸浅草今戸〕藤田屋喜助	〔上名栗村〕町田栄次郎様	包・継2
19965	12月24日	(書状、安否伺い)	〔大宮〕池田村与市	〔なぐり新館〕町田栄治郎	包・継2
19964	12月24日	口上(書状、柏林寺雪隠入用金2分かかるにつきご出金願ひ)	浅海亀八	町(田)栄治郎様	継1
19963	12月24日	(書状、櫃沢五兵衛方へ金貸し無理だが、貴家よりも頼まれるにつき金子5両用立て)	鳥居平沼松次郎	新館町田栄次郎様	継1
19962	12月24日	(書状、材木永々差置きお世話になり礼)	鳥居平沼松次郎	新館町田栄次郎様	継1

19999	12月□2日	(書状、人足よろしく取り計らいの旨)	三日市代官中川八朗司	町田栄次郎様	継 1
19998	12月	(書状、村方大滞につき江戸へ出向かなければならぬところ、大病全快せず代人遣わす旨)	毛利友之進	〔上名栗〕 町田栄次郎様	包・横折 2
19997	12月大晦日	(書状、天両山残り金1両仰せつけられ使いへ渡し)	鳥居松二郎	新館町田栄次郎様	横切 1
19996	12月晦日	(書状、縁組一件首尾よくいき祝い)	井上・日吉喜右衛門	名栗町田栄治郎様	継 1
19995	12月晦日	(書状、先日悴参上につき饗応に対する礼および干鯉一尾歳末として御恵授いただき礼)	井上太雅	〔名栗〕 町田栄次郎様	包・継 2
19994	12月晦日	口上(書状、實地の金子町田屋利分そのほか借用勘定差引きいただきこの者へ御貸し願ひ)	細谷四郎次	新立町田栄治郎様	横切 1
19993	12月晦日	口演(書状、石灯笼奉納金として金2両お送りください礼)	〔宮本〕 枝渥相模	〔新館二而町田〕 栄治郎様	包・継 2
19992	12月29日	(書状、七郎兵衛を以て御隠居へ無心したところ金10両借用できることになり礼)	〔はん能〕 大河原又右衛門	〔名栗新館〕 町田栄次郎様	包・継 2
19991	12月29日	(書状、歳末の賀儀として数種御恵授いただき礼)	〔南村〕 南藤兵衛	〔上名栗村〕 町田栄次郎様	包・横切 2
19990	12月29日	口演(書状、古出弥次郎帰宅の際金子持参され十一屋重蔵方へ金17両渡ししてくれるよう頼み)	いぐら榎田啓次郎	新立町田栄治郎様	継 1
19989	極月29日	(書状、御歳暮いただき礼)	榎田太七	町田栄治郎様	横切 1
19988	12月29日	口上(書状、駄賃払方難波につき金3両程お貸し願ひ)	〔はんのう〕 炭や文右衛門	〔名栗新たち〕 町田栄治郎様	包・継 2
19987	12月29日	口上(書状、金子2両お貸し願ひ)	平佐野伊八	新立町田栄治郎様	切 1
2	(12月29日)	追啓(書状、山の売上ヶ出来につき差上げなど)	(天龍寺)	(町田栄治郎様)	切 1
1	12月29日	(書状、山代金残り2両遣わされ礼)	天龍寺	町田栄治郎様	包・横切 2
19986					
19985	極月29日	(書状、御歳暮受取礼および柿1束差上げにつき)	湯川より仙治郎	新館(町田) 栄治郎様	横切 1
19984	12月29日	口上(書状、酒1樽年末の印までに送り)	日野屋又兵衛	新館町田栄次郎様	継 1
19983	12月28日	(書状、米10俵いただき飯能酒屋より到着につき礼)	井上太雅	町田栄次郎様	包・継 2
19982	12月28日	(書状、年暮の祝儀として結構な反物・栗1袋・炭50俵・麦わりお贈りいただき礼など)	〔町田屋〕 栄助	町田御兄〔栄治郎〕様	包・継 2

200016	27日	(書状、定例の御禮動につき人足差出し願ひ)	〔三日月代官〕 中川八朗司手代中津 富之輔	〔上名栗村〕 町田栄次郎様	包・継2
200015	25日	(書状、早々江府へ御窺申すよう伝言につき)	善七	町(田) 永〔次郎〕様	包・継2
200014	24日	(書状、代次郎面会に同道するはずだったが、別用で行けない旨託)	南藤兵衛	〔名栗新立〕 町田栄次郎様	包・継2
200013	24日	(書状、折節の便り・お誂えの品遣わずにつき)	善七	町田栄治郎様	継 1
200012	20日	(書状、当村へ御旦廻につき人足願ひ上げ)	三日月名代中川七郎	町田栄治郎様	横切 1
200011	16日	(書状、約束通り芝居見物につき界町勘座のかわにて津ノ国屋迄五つ時までに御来駕願ひ)	坂本甲柝	町(田) 栄次郎様	横切 1
200010	13日	口上(書状、この品よくはないが、差し上げたきにつき受納願ひ)	小もの十	町(田) 栄(次郎)様	継 1
200009	13日	(書状追啓、帰府の上鈴木氏へも相談しその外衆へも請けたが甚だ区々の趣につき)	木村五郎助	町田栄次郎様	切 1
200008	11日	貴答(書状、明12日より急出府の由承知および借金願ひ)	善七	町田栄治郎様	横切 1
200007	〔月10日〕	貴答(書状、兵吉につき段々御心配いただき礼)	日野屋又兵衛	町田栄治郎様	継 1
200006	10日	(書状、去年分仕切方・当年分仕切方知らせ願ひ)	櫃五兵衛	町田栄次郎様	継 1
2		(書状追伸、正漆の件など)			切 1
1	6日	(書状、中沢村仁左衛門の件承知したが、株値段40両は高い旨)	玉瓜〔南藤兵衛〕	町〔田〕 栄〔次郎〕	包・継2
200005					
200004	3日	(書状、新年挨拶)	〔公井〕 柳吉	〔新立〕 町田栄次郎様	包・横切 2
200003	〔月2日〕	(書状、買木の件村方世話にて山中惣兵衛持山檜2尺、6尺余木数箇本の相談につき御来駕願ひ)	〔中沢〕 杉本大次郎	〔上名栗村〕 町田栄次郎様	包・継2
200002	閏月28日	口上(書状、新七宅より炭75駄ずつ亀蔵・弥七附け出しにつき入帳願ひ)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	継 1
200001	閏月11日	(書状、御舎弟与助参宮、四国より和州・播州路名所旧跡高覧の後拙宅に立ち寄りの際に何のもてなしもできなかつた旨)	〔江州岡本〕 武左衛門	〔名栗二而〕 町田永治郎様	包・継2
200000	閏月6日	口上(書状、杉皮何方より取寄せればよいか申附けてもらいたい旨)	日野屋又兵衛	新館町田栄治郎様	切 1

20036			(書状、かんざし差上げなどにつき)	めうち	(町田) ゑいぢろう(栄次郎)	継	1
20035			(書状、二人に正月物着るように申し越しにつき)	めうち	(町田) ゑいぢろう様	継	1
20034			(書状、御出での予定のところなくいろいろめずらしき品いただき)	めうち	(町田) ゑい二郎様	継	1
20033			口上(書状、徳麟院様13回忌につき盛物として金米糖1折差上げの旨など)	藤田屋喜助	町田栄次郎様	継	1
20032			(包紙)	とみ	(町田) 栄治郎様	包	1
20031			(包紙)	江戸今戸・同勝治郎	新館・町田栄治郎殿	包	1
20030			(包紙)	南藤兵衛	町田栄次郎様	包	1
20029			(包紙)	従江戸今戸・藤田屋喜助	上名栗村・町田栄次郎様	包	1
20028			(書状、縁女の件で13日に引き取るよう先方へ掛け合いのところ間に合いかね18日になった旨)	はん能町大河原又右衛門	新館町田栄次郎様	継・切	2
20027			(包紙)	飯能・油屋六兵衛	新館・町田栄次郎様御内・雙本本次郎様	包	1
20026			(書状、御多用中に手紙いただき礼など)	もん	(町田) 栄次郎殿	継	1
20025			(書状部分)(後欠)	道煩	(町田) 栄次郎様	切	1
20024			口述(書状後欠、筏内金の件)	町田屋栄助	新館町田栄治郎殿	継	1
20023			(書状、佐吉方にては念日お取り扱いくださるようお願い)	平沼栄助	町田栄次郎様	切	1
20022			(書状、反物いただき礼など)	もん	(町田) 栄次郎殿	包・継	2
20021	大晦日		口上(書状、平蔵は不埒な者のため、勘次郎差し上げるにつきこの者は確かな者故金子お貸し願ひ)	細谷四郎次	新立町田栄次郎様	継	1
20020	大晦日		口上(書状、かねて頼んでいた炭を直竹店にて渡しもらいたい旨)	日野屋又兵衛	町田栄治郎様	継	1
20019	29日		口上(書状、来訪お待ちしている旨)	十	町(田) 栄(次郎) 様	継	1
20018	29日		(書状、炭荷物河岸出しなど急ぎのところ、この節田作取場にて馬参らず昨日位より少々ずつ出る旨)	はん能宿横町清吉	新館町田栄次郎様	継	1
20017	28日		口演(書状、鹿酒1樽御笑納願ひ)	善七	町田永治郎様	継	1

20067			(書状、昨夜お願いの銭50貫文持たせ差上げにつき改め受取願)			町田栄次郎様	継	1
20066			(書状、年始の祝儀)	「もん」		「町田栄次郎殿、おかし殿」	美包・横折	2
20065			(書状、御慈悲をもってよろしくおとりなし願)	坂石町分弥太郎		町田栄次郎様	包・豎	1
20064			(書状、御祝いの品いただき礼)	今戸藤田屋内		町田栄次郎様	包・継	2
20063			(書状) (不開)	藤田屋内		町田栄次郎	横切カ	1
20062			(書状、母がいろいろ世話になり礼)	藤田屋喜ミ	(町田) 栄次郎様	継	1	
20061			(書状、初春の挨拶)	「もん」	「町田栄次郎殿、おかし殿」	美包・横折	3	
20060			口上(書状、御役人お出でにつき御繁用と推察されるが御見舞も申さず失礼の段)	武左衛門	町田永次郎様	継	1	
20059			(書状、昨夜結構な酔いただき礼および勘定尋ねにつき)	日野屋亦兵衛	新館町田栄治郎様	継	1	
20058			(書状、明日出立するか否か返事承りににつき)	おえんより	(町田) ゑい(次郎)様	継	1	
20057			(書状、嘉例に任せ祈祷の礼いただくにつき)	教学院	町田栄次郎様	横折	1	
20056			(書状、油注文いただき礼)(後欠)	かねこ清吉	新館町田栄次郎様	継	1	
20055			(書状、帰村の節はお目にかかれず残念、何卒御出府下さるべき旨)	木村治助(兼久)	町田栄次郎殿	横折美	1	
20054			(書状、時候挨拶および珍しき品お送りいただき礼)	ふじたやきみ	町田栄治郎様	包・継	2	
20053			(書状、与兵衛身分につき庄二郎より詳しい手紙もらった旨)	(もん)	(町田栄次郎)	継	1	
2			口上(書状、与助へ来年普請につき金25両借用願)	(もん)			継	1
1			(書状、この方地面の書替も済みにつき)	もん	町田栄次郎殿	包・継	2	
20052								
2			(書状、見世を任せていた与兵衛の不始末により盆前差詰まり無人にて難儀の旨)(前欠)				切	1
1			(書状、与兵衛夫婦仲につき)(前欠)	もん	「名栗村」町田栄次郎殿	包・継	2	

20079	2	1	20078	20077	20076	20075	2	1	20074	20073	20072	20071	2	1	20070	20069	2	1	20068
(書状、留守故米代金など支払い延期につき別紙値段割をもつて金子届け願)	(書状、絹ねりをお願いした件につき礼)	(書状、この度到着の筏いただける旨栄助よりも聞き礼など)	(書状、筏御初尾として金15両いただき礼など)	口上(書状、風気見舞および町田屋より聞いた木綿嶋売りにつき)	口上(書状、暇乞いも申上げ詫び)	(書状、炭・反物いただき礼)	(書状、新年挨拶)		(書状、結構な反物・歳暮いただき礼)	(書状、取寄せの品いただき礼)	(書状、結構な土産いただき礼など)	(書状、反物の件につき)	(書状、珍しからぬ粗末の品お送りにつき)		(書状、結構な三品いただき礼)	覚(水油ほか金1分余受取)	(書状、水油など注文いただき礼)		
「飯能町」堺屋「大河原」又右衛門	もん	もん	町田や母	富士太郎	栄蔵	もん	「町田屋母」		もん	もん	もん	もん	もん	もん	もん	近江屋新兵衛	はんのふより近江屋新兵衛		
「名栗新館」町田栄次郎様	おくめ様	町田栄次郎殿	町田栄次郎殿	町(田)栄(次郎)様	新館町田栄治郎	町田栄次郎殿	「町田栄次郎殿、おかし殿」		町田栄次郎殿	町田栄次郎殿	町田栄次郎殿	町田栄次郎殿	町田栄次郎殿	町田栄次郎殿	町田栄次郎殿	町田栄治郎様御使中	町田栄治郎様		
包・継2	継1	包・継2	包・継2	切1	切1	継1	包・横折2		包・継2	包・継2	包・継2	継1	包・継2		包・継3	切1	継1		

20093		(書状、新春の挨拶)	[もん]	様	包・横折 2
20092		(書状、久々にお手前にお会いし安堵の旨など)	もん	町田栄次郎殿	包・継2
2		(書状、結構なお歳暮いただき礼)	[もん]	[栄次郎殿]	継 1
1		(書状、新春挨拶)	[もん]	[栄次郎殿]	包・横折 2
20091					
20090		(書状、相変わらずいろいろ何よりの品いただき礼)	とみ	(町田) 栄次郎様	継 1
2		(書状、名物の柿沢山いただき礼など)	[もん]	[町田栄次郎殿]	継 1
1		(書状、新春の挨拶)	[もん]	[町田栄次郎殿]	美包・横折 2
20089					
20088		(包紙)	小川屋ニ而左介	新立・町田栄次郎様	包 1
20087		口演(書状、永田吉左衛門より附出しの炭金子請印方へ行ってない旨改め願ひ)	はんのふよりふと	新館町(田)栄(次郎)様	豎 1
2		(書状、泰助はかま着の祝いめでたき旨)	もん	町田栄次郎殿	継 1
1		(書状、先達では御用多き中よくお出でいただいた旨)	もん	町田栄次郎殿	包・継2
20086					
20085		(書状、常次郎死去につきお悔やみ)	もん	町田栄次郎様、おくめ様	包・継2
20084		(包紙断簡)	(江戸)	上名栗村・町田栄治郎殿	切 1
20083		(包紙)	町田屋安助	町田栄次郎様	包 1
20082		(書状、炭注文につき承知したが、今日私出府につき帰り次第何れ調べて差し上げの旨)	小山七郎右衛門	町田栄次郎様	継 1
20081		(書状、金子2両借用願ひなど)	はんのふ酒屋春「中沢三右衛門」	なくなりまちたゑいちろう様	包・継2
20080		(書状、まづは紙は甚だ悪しく油屋へ返してもらいたい旨など)	□□□	町(田)栄(次郎)	包・横切 1

安助 (安之助) 宛

20109	子年1月22日	(書状下書 懸り金に差支え時借りして凌いでいる旨)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継 1
20108	〔明治〕 月6日 11年とら〕 10	(書状、仕切金の内手形金70円渡すべくところ何分行き届きかねるにつき)	(町田) 本次郎	〔名栗新館〕御尊父様	包・継 2
20107	明治1年1月	(書状下書、新年挨拶)	(町田) 瀧之助	御尊父様	横折美 1
2	安政4年	(安政4年幕府役人一枚武鑑、木版)		切 1	
1	(安政4年) 1月2日	(書状、新年挨拶)	〔湯嶋五丁目〕小川屋喜太郎	〔上名栗村町田保之助様〕	美包・横折 1
20106					
20105	嘉永5年1月5日	(書状下書、新年挨拶)	(町田) 瀧之助	御高親様	横折美 1
20104	閏(天保3年カ) 11月 21日	(書状、小物重郎兵衛当月7日病死につき見舞人遣わすへき旨)	〔名栗町(田)〕栄次郎	〔深川吉永町町田屋〕安助殿	包・継 2

安助 (安之助) 宛

20103		(書状、年始の祝儀)	〔もん〕	〔町田〕栄次郎殿、おかもし殿	美包・横折 2
20102		(書状、おとよへ祝儀差上げにつき)	檀沢五兵衛	町田栄次郎様	堅 1
20101		(包紙)	〔浅草瓦町〕町田屋佐兵衛	上名栗村町田栄治郎様	包 1
20100		(書状、酒造書上帳2冊受取納め)	小川屋みせ・久兵衛	町田栄一郎殿	継 1
20099		(書状、相変わらず御荷物お送りいただき礼)	もん	町田栄次郎殿	包・継 2
20098		(書状、先達ては大勢にて参り御馳走になりなにかとお世話になり礼)	町田やばゝ	町田栄次郎殿	継 1
20097		口上(書状、この度店次郎・喜助同道され初めてのぼり御隠居様はじめ御目文字し喜ばしい旨)	もん	町田栄次郎殿	包・継 2
20096		口上(書状、この品便りに任せお目にかけてたく万吉へ頼みにつき)	もん	〔町田〕栄次郎殿	包・継 2
20095		(書状、村方へ罷り越すので例年通り万端よろしく頼む旨)	三日市太夫次郎名代小沢喜久松	上名栗町田栄次郎様	継 1
20094		(書状、御暇の節藤田屋伯母よりおつるへ金子下され受納の旨など)	もん	町田栄次郎殿	包・継 2

20129	〔五年〕 11月11日	(書状、流行病も下火になったので、上野博覧会当月限りにつき見物にお出でいただきたい旨)	〔深川木場より町田〕 本次郎	〔新館〕 御尊父様	包・継2
20128	〔五年〕 3月9日	(書状、御年始として扇子など受取につき礼)	〔井上範三〕	〔深川〕 町田屋安助様	包・継2
20127	子年12月21日	(書状下書、懸り金に差支え困るにつき金100両お送り願ひ)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20126	子年12月8日	(書状下書、着物・はかまを届けてもらいたい旨)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20125	子年11月26日	(書状、荷物沢山入津し礼および白井勘兵衛殿へ金50円遣わし願ひ)	町田本次郎	〔新立〕 御尊父様	包・継2
20124	子年11月19日	(書状下書、懸り金・穀代材木仕入金100両受取につき礼)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20123	子年11月7日	(書状、懸り金差支え困るにつき少々時借りしたい旨)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20122	子年11月7日	(書状下書、材木仕入金50両お貸し願ひ)	(町田) 瀧之助	御尊父様	切1
20121	子年10月11日	(書状、先達は遠路のところ廟に参られ礼)	町田栄次郎	町田屋安助殿	包・継2
20120	子年9月晦日	(書状、先だつてはお登りいただき土産もらい礼)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20119	子年9月18日	(書状、雨天続き17日大風雨にて土台際まで汐が来たが、同無事の旨)	町田本次郎	御尊父(安助)様	継1
20118	子年8月24日	(書状下書、日々懸り金に差支え困っている旨)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20117	子年8月22日	(書状、おりう事様子承り機嫌よき旨安心してもらいたい旨)	町田本次郎	御尊父(安助)様	継1
20116	子年8月10日	(書状、新宅縁談につき柏屋娘おふしを善之助嫁に貰い上げたい旨)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20115	子年8月9日	(書状、おりう縁談につき藤丸や新藏度々参り色々延ばしおく件)	町田本次郎	御尊父様	包・継2
20114	子年8月8日	(書状、本次郎病気見舞い)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20113	子年8月8日	(書状、おりう縁談延引につき客分遣わし滞りなく婚姻整うよう承引願ひ)	(町田) 本次郎	御尊父(安助)様	継1
20112	子年7月9日	(書状、本次郎病気見舞い)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20111	子年6月27日	(書状下書、懸り金20両銭200貫お送りいただき礼)	(町田) 瀧之助	御尊父様	継1
20110	子年5月17日	(書状下書、懸り金70両お送り願ひ)	(町田) 瀧之助	御尊父様	横折1

20140	卯年12月〔20日〕		口上書 (書状、年貢金18日納めにつき安心すべき旨)	可屋之峯次郎	〔新館〕 町田安之助様	包・継2
20139	〔卯年〕 10月晦日		(書状、酒造一件そのほか廻状継御用筋一切ないが時分柄御用向きを繰り合わせ早速帰宅願ひ)	〔新立内〕 宗蔵	〔深川木場にて〕 町田旦那様	包・継2
4			(追伸、地打釘は川越・上総辺で出来たものでよろしければ早速差上げる旨)			切1
3	卯年9月11日		(書状、人別取調べ厳しきにつき来春丑五郎・松四郎共免許状取り揃えらるべき旨)	新蔵	旦那様	切1
2	卯年9月10日		口上 (書状、川卯様借用分残らず返金の旨など)	新蔵	旦那様	包・継2
1	卯年9月6日		(書状、万事行き届かず何卒お帰り願う旨)	新蔵	新立旦那様	継1
20138						
20137	卯年6月25日		(書状、佐賀町一件につき)	新蔵	旦那様	継1
3	(寅年) 12月7日		口代 (書状、先だつては娘へ御祝儀いただき礼)	〔正沢〕 木崎新吉	〔深川芳長町〕 町田屋安助様	包・継2
2	11月8日		(くわい・はずなど注文書)	正沢新吉	町田様	切1
1	11月8日		(書状、帯解祝儀につき別書注文書の品をお願いする旨)	木崎新吉	町田安助様	継1
20136						
20135	〔寅年〕 12月4日		(書状、柏屋代八へ手形にした分金円お渡し願ひ)	〔町田〕 本次郎	〔新館〕 御尊父様	包・継2
20134	とら (年) 10月6日		(書状、兄様より金3円いただき礼)	〔ふか川内〕 りう〔柳〕	御父 (安助) 様	包・継2
20133	〔寅年9月13日〕		(書状、困っているので3円いただきたい旨)	〔ふか川より〕 りう	〔新館内〕 御父 (安助) 様	包・継2
20132	とら (年) 9月5日		(書状、小遣金3円いただきたい旨)	〔ふか川〕 りう〔柳〕	〔新館〕 御父 (安助) 様	包・継2
2	とら (年) 8月22日		覚 (墨紙手間代共ほか57円書上)	町田本次郎	御尊父様	継1
1	寅年8月22日		(書状、兄上より幟頼みにつき諸人費57円懸かりにつき)			横切1
20131						
20130	寅年1月		(書状、新年挨拶)	町田本次郎	御尊父様	横折美1

20158	午年2月16日	口上 (書状、金50両差上げにつき御入帳願いなど)	新蔵	新立旦那様	継1
20157	午年2月5日	口上 (書状、善吉様千住へ参り、いせ亀などへ掛け合ったは景気悪しき由など)	新蔵	旦那様	包・継2
20156	午年1月25日	口上 (当時ある品松一間式五分ほか書上)	深川木場より新蔵	旦那様	継1
20155	午年1月25日	口上 (書状、内々取引の杉中貫ほか値段書上)	新蔵	旦那様	継1
20154	午年1月21日	(書状、善吉遣わしいただき礼および切杉櫓角を仰せ付けられる通り承知)	新蔵	旦那様	包・継2
20153	巳年12月27日	(書状、先だってお頼みの河野様の金を50両借用し差上げるにつき受取願い)	新蔵	旦那様	包・継2
20152	巳年12月21日	(書状、金子大延引につき抛なく川又にて借り受けにつき)	新蔵	旦那様	継1
20151	巳年10月3日	口上 (書状、玄米極上正金井1両札にて8升5合など相場書上)	(町田) 本次郎	御尊父様	継1
20150	巳年10月3日	(書状、東京当節不景気不融通の様子など知らせ)	深川ニ而(町田) 瀧之助	御父公様	継1
2	(巳年) 9月6日	覚 (五両札1枚ほか金15両届け)	[同(町田)] 本次郎	御尊父 [町田大旦那] 様	継1
1	[巳年] 9月6日	(書状、何卒早々出府願い)	[同(町田)] 本次郎	御尊父 [町田大旦那] 様	包・継2
20149					
20148	巳年7月10日	(書状、十一印筏半双到着受取につき)	[木場より] 新蔵	旦那様	包・継2
20147	巳年2月29日	(書状、御尊父様より20両借用し、15両貸してくれるよう言ってきたので渡した旨)	[町田] 本次郎	御尊父 [大旦那] 様	包・継2
20146	巳年2月18日	(書状、西坂町より出火し、東西凡そ五、六百軒程など焼けたる旨)	(町田) 本次郎	御尊父 [大旦那] 様	包・継2
20145	巳年1月	(書状、新年挨拶)	[同(町田)] 本次郎 [安助]	御尊父 [町田大旦那] 様	美包・横折2
20144	[辰年] 12月15日	舌代 (書状、塩引2本届けにつき)	[町田本次郎]	[町田大旦那]	包・継2
20143	辰年12月6日	(書状、浄鏡大姉忌明代参として吉蔵遣わされ、まんじゅういただき礼)	[町(田)] 栄治郎	[町田屋] 安助殿	包・継2
20142	辰年11月28日	立て願いにつき断り	河内屋卯兵衛	町田安之助様	継1
20141	7月27日	(書状、長々逗留し礼および金50両この仁へお渡し願い)	[町田] 栄次郎	[深川吉永町田屋] 安助殿	包・継2

20171	申年2月晦日	(書状、和田倉より出火にて築地まで類焼につき)	〔町田〕 本次郎	御尊父様	包・継2
20170	未年11月1日	覚(杉筏半双仕切金22両3分余渡し)	東京深川木場・尾張屋彦太郎印(深川木場亥ノ堀・尾彦)	町田屋安助殿	継1
20169	未年10月27日	(書状、この程掛合人が替わり是非とも金銭返済し てくれるよう掛け合いにつき)	町田本次郎	御尊父様	包・継2
2		(書状、先日より人を頼みこの文を認めおくにつき)			継1
1	未年6月7日	(書状、この品書中のお伺いとしてご覧にいれ、母 へよろしくお伝えの旨)	(町田) 本次郎	〔新館二而〕 御尊父様	包・継2
20168					
20167	未年3月6日	口上(金10両届けにつき)	鈴三郎	御尊父(安助)様	包・継2
20166	午年12月22日	(書状、早速茶蕎麦粉2袋いただき札など)	(町田) 本次郎	御尊父様	継1
20165	〔午年〕12月14日	(書状、時節行き届きかね政五郎せめて半分もお渡 しなくては帰れない旨など)	(町田) 本次郎	御尊父様	包・継2
20164	午年閏10月1日	(書状、この程少々景気よろしく杉大貫・中貫など 値段書上)	(町田) 本次郎	〔新館〕 大旦那様	包・継2
3		おほへ(結城細紺万筋小袖1枚ほか品々届け)			継1
2	9月25日	(書状、度々の嵐出水にて材木流木川筋の皆人氣悪 しきよう承り心配のことと推察の旨)	〔深川より同(町田)〕 本次郎	御尊父〔新館町田大旦那〕様	包・継2
1	午年9月25日	(書状、お濱一件度々催促貸金質物共当人引き取り たく都合50両程出金につきいかがか)			継1
20163					
2	8月24日	(書状、追々不景気にて売込少なく掛けとれず当惑 および先方金より50両受取、酒造鑑札渡しなど)	(町田) 〔本次郎〕	〔御尊父様〕	包・継2
1	午年8月24日	覚(米下り上9升5合・地廻り1斗ほか品々届け)			継1
20162					
20161	午年4月1日	(書状、炭少々なく困るにつきお送り願い)	(町田) 本次郎	大旦那様	継1
20160	午年2月27日	(書状、長々善吉お貸しいただき札)	新蔵	旦那様	継1
20159	午年2月19日	(書状、所品書上相場につき別紙帳面に印差上げに つき御披見願)	新蔵	新立旦那様	継1

20172	申年6月9日	(書状、四月入丑太郎乗角の分大体売り払いにつき)	[町田] 本次郎	御尊父様	包・継2
20173	「酉年」6月6日	(書状、道中もご機嫌よくお着きのことと存じの旨)	町田本次郎	御尊父様	包・継2
20174	戌年1月18日	(書状、年始挨拶)	町田本次郎	御尊父様	継1
20175	戌年2月20日	(書状、小遣いどうぞお届け願ひ)	りう	御父(安助)様	包・継2
20176	戌年4月27日	(書状、鴻巣勝願寺は十八檀林所の由にて寄附物取集方などよろしく頼む旨)	関東向取締出役次藤保次郎、小池三助、内藤賢一郎、吉田平助	秩父郡上名栗村(町田)安助殿	包・継2
20177	戌年6月11日	口上(書状、御登りを見合わせる事になったら金子30両この者へお渡し願ひ)	町田龍之助	木場二而御尊父様	継1
20178					
1	(亥年)8月16日	(書状、権次郎を使いとして金15両届けにつき受取)	[名栗新立町田] 軍蔵	[深川] 町田屋安助様	包・継2
2	亥年8月	覚(子之山隠居へ杉四分板代金遣わす節は子之山より川岸まで駄賃金4両2分引き置き願ひ)	[名栗新立町田] 軍蔵	[深川] 町(田)屋安(助)様	切1
20179	1月3日	(書状、新年挨拶および金500疋お送りいただき礼)	井上太雅	町田屋安助様	包・継2
20180	1月5日	口上(書状、炭大上ものお送りくだされたき旨など)	油屋六兵衛	名くり町田安治郎様	継1
20181	1月12日	(書状、材木仕入金100両お貸し願ひなど)	町田軍蔵	御兄[深川木場町田屋安助]様	包・継2
20182	1月12日	(書状、お梅母大病につき少々暇いただきたい旨)	新蔵	御主人様	包・継2
20183	1月18日	(書状、金子1分借用願ひ)	久(通) 栄吉	上名栗町田栄治良様	横切1
20184	1月19日	(書状、材木仕切代残金至急皆済願)	岡部勇蔵	町田安重郎様	継1
20185	1月20日	口上(書状、御注文につき礼および値段高値につき困り入り)	堺屋又右衛門	新館町田安助様	継1
20186	1月21日	(書状、柏木重左衛門倅吉五郎不埒あるにつき江戸出したく店で使うように)	町田栄次郎	町田屋安助殿	包・継2
20187					
1	1月26日	(書状、釜ノ入了海先生大師へ参詣出府の由聞くにつき)	(町田) 本次郎	御尊父[新館大旦那]様	包・継2
2		(書状、酒・米などその後一切入津なきにつき)			継1

2	2月23日	(書状、借用金返済につき)	(町田) 本次郎	上	継	1
1	2月23日	御請 (書状、清五郎へ金札50両渡しにつき受取願 い)	[同 (町田)] 本次郎 [安助]	御尊父 [町田大旦那] 様	包・継	2
20204						
20203	2月21日	(書状、館林様無尽の件などにつき)	町 (田) 栄次郎	町田屋安助殿	継	1
20202	2月20日	(書状、忌明けも近々につき御登りなされるかどうかおよび井上姉女子無事出産につき)	町田郡蔵	町田屋安助様	包・継	2
20201	2月20日	(書状、乙治郎方へ金10両渡すよう差し働くべき旨)	同 (町田) 栄治郎	町田屋安助殿	継	1
20200	2月19日	(書状、八王子にて手形と引き換えに時借10両借用願)	[従名栗新館 (町田)] 軍蔵	御兄 [深川木場町田屋安助] 様	包・継	2
20199	2月15日	(書状、利左衛門ゆすりの件で吟味の件)	上州岩鼻町新立山本次郎	町田安之助様、同軍蔵様、松下代八様、治兵衛様	継	1
20198	2月12日	覚 (品物納め)	越後や豊三郎、常三郎	町田屋安助様	切	1
20197	2月9日	(書状、先日願い上げの一条お渡しいただき礼)	町田本次郎	御尊父様	継	1
20196	2月9日	(品物代金勘定)	越後屋三治郎	町田屋安治郎様	横切	1
20195	2月8日	(書状、諸掛り金に差し支え100両借用願)	[名栗新立] 町田軍蔵	御兄 [深河木場町田屋安助] 様	包・継	2
20194	2月6日	(書状、二見浦見物済み、妙見町熊野屋にて旅宿しているにつき御用が済むまでお待ちしている旨)	妙見町熊野屋より同 (町田) 弥次郎	御兄 [上野御館二而] 町田安之助様	継	1
20193	2月5日	(書状、安之助様当社参詣し主家に御膳料・御祈祷料金20疋奉納いただき礼、父病死につきお会いできず残念)	[在国] 松井寛太夫	[武州秩父郡上名栗村] 町田安之助様、御留守居中様	包・継	3
20192	2月4日	(書状、金30両いただき礼および勇次らへ往文書持参させるにつきお指図願)	[町田] 軍蔵	御兄 [町田屋安助] 様	包・継	2
20191	2月3日	覚 (足三寸上もの千本につき代5匁ほか値段書上)	網屋仁兵衛	町田屋安助様	継	1
20190	2月3日	(書状、先晦日頃より少々値段引き上げにつき相場知らせ)	(町田) 本次郎	大旦那 [御尊父] 様	包・継	2
20189	2月3日	(書状、八枚折屏風出来上がりにつき届けるかどうか同)	(町田) 本次郎	旦那様	継	1
20188	1月	(書状、新年挨拶)	[従名栗新館] 町田軍蔵	御兄 [深川木場町田屋安助] 様	美包・横折	2

20205	2月23日	(書状、入津筏檜杉敷半双など書上)	本次郎	御尊父様	継	1
20206	2月26日	(書状、忌明になり御廟参りにも行くべきところ愚父他行留守につき参上できない旨)	井上範三	町田安助様、同軍蔵様	包・継	2
20207						
1	2月27日	(書状、大風にて出火多く、昨夜浅草三筋町より出火し黒舟町ふし徳類焼につき知らせ)	町田本次郎	町田御尊父(安助)様	継	1
2						
20208	2月28日	舌代(書状、金円お届け願ひ)	(町田本次郎)		切	1
20209	2月	(書状、買物してもらった八千代菓子まずく引ものにできかね困る旨など)	(町田) 栄治郎	町田屋安助殿	継	1
20210	3月(3日)	(書状、御袋様死去につき悔やみ)	丹羽新蔵	倉田勇助「江戸浅草山之宿丹羽佐兵衛」様	包・横切	2
20211	3月4日	(書状、南川里右衛門をもって檀沢より長沢村株代金40両にて譲りうけたき由につき)	「南藤兵衛」玉仏	「上名栗村新立」町「田」栄	包・継	2
20212	3月4日	(書状、一件につき小前惣寄合評議の上私方へ話があつたが住所不定身分につき挨拶はしかねる旨)	(町田) 軍蔵	御尊父様	継	1
20213	3月5日	(書状、三郎少々風邪につき両3日のうち遣わす旨)	井上村井上哲三	名栗村町田安十郎様	横切	1
20214	3月10日	(書状、当時大貫・中貫・丈角など値段知らせ)	(町田) 本次郎	父上「新館大旦那」様	包・継	2
20215	3月10日	(書状、千部供養の御膳料として金20疋と御菓子代など進上につき)	(町田) 栄次郎	「町田屋」安助殿	包・継	2
20216	3月14日	(書状、出水により筏少々遣わしにつき受取るべき旨など)	町田栄(治郎)	町田屋安助殿、与市殿	横折	1
20217	3月22日	(書状、金子50両米代にて借用願)	「はんのう町」酒屋八左衛門	「深川久永町」町田安之助様	包・継	2
20218	3月23日	口舌代(書状、よし延幸治郎より利五郎らに対する一件取扱い日延べ願ひ)	我野ニテ峯次郎	町田安之助様、同軍蔵様	継	1
20219	3月25日	(書状、井上山諸品売り捌きの件につき)	新蔵	旦那様	継	1
20220	3月28日	(書状、筏1双半受取および金25両届け)	(町田) 本次郎	御尊父様	包・継	2
20221	3月28日	(書状、去る20日御日柄もよく祝儀整いめでたい旨など)	(町田) 栄治郎	(町田) 安助殿	継	1
1	3月28日	(書状、3月26日夜7つ時馬喰町郡代屋敷辺より出火した大火の顛末および諸材木相場の件知らせ)	「深川より木場店」新蔵	旦那「町田安之助」	包・継	2

20238	4月22日	(書状、穴沢勘次郎分山地面上毛共代金60両買受けにつき) (承知願)	〔従名栗新立〕 町田郡蔵	〔深川木場〕 町田屋安助様	包・継2
20237	4月22日	(書状、ようやく金30両取り集め差し上げにつき)	新蔵	御主人様	継1
20236	4月22日	口上(書状、筆御入用につき安生堂にて買い差上げる旨)	木場店新蔵	旦那様	継1
20235	4月21日	(書状、金子の件何分行届きかねるにつき伏見屋方にて荷物前金として50両受取届ける旨)	〔町田〕 本次郎	御尊父様	包・継2
20234	4月14日	(書状、御破入用初穂金1歩と30文受取につき礼など)	〔伊勢内宮〕 上野館大夫内青木甚蔵、中里市右衛門	様 〔江戸深川吉永町〕 町田安助	包・継2
20233	4月11日	(書状、縁談のにつき世話になり礼)	町田郡蔵	〔深川吉永町〕 御兄〔町田屋安助〕様	包・継2
20232	4月10日	(書状、藤田屋より金20両借り受け栄三郎へ渡しにつき)	上名栗村町田栄治郎	深川吉永町町田屋安助殿	横切1
20231	4月10日	(書状下書、当方無事を序での際に久次堂様へも伝えてもらいたい旨)	〔町田〕 瀧之助	御高親様	継1
20230	4月7日	(書状、仰せの金子出来ず20両だけ差上げるにつき)	新蔵	〔名栗新館〕 御主人様	包・継2
20229	4月6日	(書状、檀沢山高抜の件伺い)	〔浅草今戸より〕 藤田屋喜助	〔上名栗村新館〕 町田安助様	包・継2
2	4月15日	売相場(杉丸太二寸本ッほか)	〔町田本次郎〕	〔新館御尊父様〕	継1
1	4月5日	(書状、出府願)	〔町田〕 本次郎	御尊父様	継1
20228					
20227	4月5日	(書状、ひとまず当地まで立ち戻られるようお願い)	〔武州はんのう町〕 大河原又右衛門	〔橋本町結城屋二而〕 町田永二郎様	包・継2
20226	4月4日	(書状、今戸町田屋に女の子出生の旨および材木寸法・相場書上)	新蔵	旦那様	包・継2
20225	4月4日	(書状、金50両受取および出水にて筏15双程下るにつき)	〔町田〕 軍蔵	御兄〔深川木場町田屋安助〕様	包・継2
20224	4月3日	(書状、材木一条口銭の件につき)	井上範三	町田安之助様	継1
20223	4月3日	(書状、材木値段書上報告)	新蔵	旦那様	継1
20222	3月29日	(書状、瓦町地面につき承知など)	町田栄次郎	〔町田屋〕 安助殿	継1
		(書状、梅次郎お世話になり礼など)(後欠)	〔町田栄次郎〕	〔町田屋安助殿〕	継1

20254	5月24日	覚（50両利足270匁受取）	上清（深川木場大和町・三・上清）	町安様	継 1
20253	5月24日	（書状、当節仕込方に差支え兼ねてよりの預け金2匁口）先ず返金を願う旨	上総屋清兵衛	町田屋安助様	継 1
20252	5月24日	（書状、仕切判2つ用いることは良くない旨叱りなど）	名栗村・同（町田）栄治郎	深川・町田屋安助殿	継 1
20251	5月23日	（書状、かねて御用達金当晦日まで返済の約定につき）	下総屋半七	町安御主人様	横切 1
20250	5月22日	（書状、縁談の件で来月中旬並次第客来の積もりなど相談する旨）	井上太雅	町田安之助様	継 1
20249	5月22日	（書状、おてつ出府の節はお世話になり礼）	町田郡蔵	御兄「町田屋安助」様	包・継 2
20248	5月17日	（書状、機板の凡値段承知につき）（上欠）	井上太雅	町田屋安助様	継 1
20247	5月12日	（書状、金子何程にてもお送り願）	「名くりより」たけ	「ふか河二而新館」旦那様	包・継 2
20246	5月8日	（書状、用立てた金100両を遣わした者へお渡し願）	（町田）栄次郎	（町田屋）安助殿	継 1
20245	5月3日	（書状、御触書廻り少々安心の旨）	「同（町田）」本次郎	御尊父様	包・継 2
2	5月3日	口上（書状、川卯様度々催促にて国元へ人を遣わすよう仰せにつき当物前に返金する旨申上げ）			継 1
1	5月3日	（書状、荷物売方仰せ聞かされ承知につき）	新蔵	御主人様	継 1
20244					
20243	5月3日	（書状、大神宮様御被いただき礼など）	新蔵	旦那様	継 1
20242	4月29日	口述（書状、太助女房の件世話願）	同（町田）栄次郎	町田屋安助殿	継 1
20241	4月28日	口上（書状、山代金いまだ残し残金如何程になるかお教え願）（後欠）	今戸ニて□□□	ふか川木場町安様	継 1
20240	4月26日	（書状、文池堂無尽の件につき伺）	（木場店新蔵）		横切 1
2		内々御直覧（書状追啓、本郷より来た長吉両三度参るにつきいかか伺）			横切 1
1	4月25日	（書状、この程野州辺合戦の咄につき困り入るにつき）	（町田）本次郎	御尊父様	包・継 2
20239					

20255	5月25日	貴答(書状、宇八方への木品注文承知の件同人留守中に代わりに返答の旨)	卯八他行ニ付小林李五郎代筆印(井上村)	町田安助様	継	1
20256	5月28日	(書状、金子返済願ひ)	〔江衆岡本宿〕岡村金蔵	〔武州名栗〕新立町田安助様	包・継	2
20257	5月29日	(書状、上清の度々の催促の檜丸太水につき、致し方なき旨)	〔町田〕本次郎	御尊父様	包・継	2
20258	5月晦日	(書状、上野焼払い合戦により飯能筋も合戦あり心配の由見舞い遅くなり詫び) (書状、先方にて半金返した跡は急ぎ書換えるよう厳しい咄につき)	(町田) 本次郎	御尊父様	包・継	2
20259	6月1日	(書状、南村藤兵衛より村方書上帳改めなき旨など申すにつき、心配の旨察しにつき)	〔従名栗新館〕町田郡蔵	御兄「深川吉永町田屋安助」様	包・継	2
20260	6月3日	口上(書状、網平方へ返済すべき金100両を川卯様より借用、掛塚荷物入津につき少々返済の旨)	〔木場より〕新蔵	御主人様	包・継	2
2	6月3日	(書状、杉丸太・松丸太一切なく殊の外よろしき旨)	新蔵	旦那様	継	1
20261	6月7日	(書状、当地よりも早々に伺いたいところ所用取込につき詫び)	〔井上・井上太雅〕	〔名栗・町田安之助様〕	包・継	2
20262	6月11日	(書状、夏成年貢上納残りの分は返却および土用見舞の素廻りにつき)	町(田) 栄次郎	町田屋安助殿	継	1
20263	6月13日	(書状、普請につき又右衛門へ相談の上御申し越しなされるべき旨など)	町田軍蔵	御兄様	継	1
20264	6月13日	口述(書状、広ぶた1枚ほか返却道具の件)	〔同(町田) 栄治郎〕	〔町田屋安助殿〕	包・継	3
20265	6月15日	(書状、今朝御参拝申し訳なき旨)	同(町田) 弥次郎	町田安之助様	横切	1
20266	6月16日	(書状、約定にて取替えた金子につき伺い)	上野館大夫内中里市右衛門、青木甚蔵	〔江戸深川吉永町〕町田屋安助様	包・継	3
20267	6月〔17日〕	口演(書状、心願につき水神祭り行いたいにつき御出願願ひ)	赤沢村願主武兵衛、セハ人・若もの	〔新立町田安助様〕	包・横切	2
20268	6月20日	(書状、お信病氣療治に江戸へ遣わす際の道中付添人として太助に頼むにつき留守中の世話を頼む旨)	上名栗村同(町田) 栄治郎	深川吉永町町田屋安助殿	継	1
20269	6月23日	(書状、近々良き出水なく覚束なく困る旨など)	〔木場店〕新蔵	〔本家〕旦那様	包・継	2
20270	〔6月24日〕	(書状、株につき何れ御相談の挨拶ある旨)	〔南村藤兵衛〕	〔上名栗村新立〕町〔田〕栄次郎様	包・継	2

20283	7月5日	口上(書状、何を言っても若松屋が承知しないにつき伊助方より預かり書差出し日延べにつき)	〔新蔵〕	〔旦那〕	包・継2
20282	7月5日	(書状、金15両借用につき)	〔從伊勢内宮本屋敷〕上野館大夫内 中里市右衛門、〔〕甚蔵	〔江戸深川吉永町二而〕町田安助様	包・継2
20281	7月4日	覚(使代金勘定)	日野屋善七印(武州名栗新館・日野善)	町田安之助様	継1
2	7月4日	口上(書状、川卯様へ金子のことを申し上げたが断りににつき)	新蔵	旦那様	継1
1	7月4日	(書状、掛塚荷物樽杉小角ほか、下総より松割物50束程参るにつきこの度は間に合わかった旨)	〔深川木場より〕新蔵	旦那様	包・継2
20280					
20279	7月4日	(書状、売居家作絵図一覧につき諸注意)	(町田) 栄治郎	(町田屋) 安助殿	継1
20278	7月2日	(書状、春中は大勢罷出長々厄介になり礼)	井上範三	〔名栗二而〕町田屋安助様	包・継2
20277	7月2日	(書状、霊前へ御丁寧に二品いただき礼)	井上範三	〔新館二而〕町田屋安助様	包・継2
20276	7月2日	(書状下書、代八掃国の際、なら漬折1つなど藤田屋隠居へお届けくださり礼)	(町田) 滝之助	御尊父様	継1
3		(上米1斗4升位ほか銭12貫400文書上)			継1
2	7月1日	舌代(書状、下半・文池堂・上清など度々厳しい催促につき)	(町田) 本次郎	御尊父様	継1
1	7月1日	(書状、皆々様一日も早くお帰り願ひ)	(町田) 本次郎	御尊父様	包・継2
20275					
20274	7月1日	(書状、別紙絵図面調印願ひなど)	〔町田〕重蔵	〔深川吉永町〕町田屋安助様	包・継2
20273	6月27日	(書状、筏少し送りにつき内金取り決め、金子入用次第人を遣わすので渡してもらいたい旨)	〔名栗新立〕町田 栄次郎	〔深川久永町〕町田屋安助 〔安次郎〕殿	包・継2
2	(6月27日)	(書状、角も何寸以上割角にてはいかがか伺ひ)	(井上範三)	(町田屋安助様)	切1
1	6月27日	(書状、鮎贈りにつき)	井上範三	〔新立二而〕町田屋安助様	包・継2
20272					
20271	6月25日	(書状、病気で掛り金頂戴延引のところ、今般の一件起こり、救金入用必要なため金子お送り願ひ)	町田灌之助	町田屋安助様	継1

20311	8月20日	(書状、地所抵当御用達金一条につき)	太田屋文吉印(久保田)	町田安助様	包・継2
20310	8月15日	(書状、先達て少々ばかり筏送りにつき内金拝借願 い)	井上範三	町田安助様	継1
2	8月13日	(書状、返金九月までの延長よろしく頼む旨)	(町田) 本次郎	御尊父様	継1
1	〔8月13日〕	内々御直覧(書状、濱太郎これまでの始末方につき 詫び)	〔町田本次郎〕	〔御尊父様〕	包・継2
20309					
20308	8月12日	口上(書状、盆前にて差し支え手形金何程にてもご 都合していただきたい旨)	〔秋津〕 岡部勇蔵	町田老君〔新立町田安十郎〕	包・継2
20307	8月12日	(書状、滝之助様の事心配ない旨)	新蔵	旦那様	横切1
20306	8月12日	(書状、仕入金100両お貸しにつき礼)	町田軍蔵	町田屋安助様	包・継2
20305	8月11日	口上(書状、金子2分借用願い)	浅海戸助五良	町田栄治良様	切1
20304	8月8日	(書状、三吉欠落ち行方知れずにつき叱り)	町〔田〕 栄次郎	〔町田屋〕 安助殿	包・継2
20303	8月7日	(書状、御村内不慮の一件につき相変わらず私方へ 御差図いただき礼)	〔從湯嶋五丁目〕 小川屋喜太郎	上名栗村町田保之助様	包・継2
20302	8月5日	口述(書状、好き勝手に金銭を使つてはいけない など教訓)	〔名栗村同(町田)〕 栄治郎	〔深川吉永町町田屋〕 安助殿	包・継2
20301	8月5日	(書状、并沢源八杉買受け山代金85両の内50両借用 願い)	〔從名栗新館〕 町田軍蔵	〔深川木場〕 町田屋安助様	包・継2
4		(書状、聖堂下の店の件につき)			横折1
3		(書状、先達て中よりフランス王の子大船にて横浜 へ参る由風聞など)			横折1
2		(書状、女中は半ば頃までに宿へ下げ遣わす旨など)			切1
1	8月2日	(書状、新宅とかく親子中不都合につき困り入る旨)	(町田) 本次郎	御尊父様	包・継2
20300					
2	8月1日	(書状、与市田舎へ仏事につき参りたき由、店はよ くよく取り調べ受け取るべき旨)	町〔田〕 栄次郎	町田屋安助殿	継1
1	8月1日	(書状、仕切状の認め方につき)(後欠)	〔町田栄次郎〕	〔深川亥ノ堀町田屋安助殿〕	包・継2

20328	9月18日	(書状下書、10月の法事につき新座敷など畳替えし たき旨など)	(町田瀧之助)	(御尊父様)	継 1
20327	9月17日	口上(書状、鍋町三精方へ立ち寄り様子を承り、当 人の実印入用につき飛脚遣わした件や江戸表へ立ち 戻る件など報告)	〔從菊川町〕平沼源左衛門	深川吉永町町田瀧之助様	包・継 2
20326	9月13日	(書状、借用金延引につき詫び)	〔從河辺〕半兵衛	〔名栗新館〕町田御主人〔保 之助〕様	包・継 2
20325	9月13日	(書状、6月中藤田屋借用の内用達の分度々受取相 済みにつき)	(町田) 栄次郎	(町田) 安助殿	継 1
20324	〔9月9日〕	(書状、兄上日増しに全快の由承り見舞い)	町田本次郎	御尊父様	包・継 2
20323	9月5日	(書状、徴兵一件につき諸人の気を落とし諸商売も 不景気の由)	(町田) 本次郎	御尊父様	継 1
20322	9月4日	口述(書状、鮎13差上げにつき)	〔鳥居〕平沼源一郎	新立町田隠居〔安重郎〕	包・継 2
20321	9月3日	(書状、鮎3・松たけ7・栗少々進上につき)	同(町田) 栄治郎	町田屋安助殿	横切 1
20320	9月2日	(書状、長沢山一件につき勇次郎遣わされるにつき)	町田軍蔵	町田屋安助様	継 1
20319	8月29日	(書状、先達てお願いの御貸しの者へ度々申し遣わ しているが未出来の段)	古出	町田安次郎様	切 1
20318	8月27日	(書状、万七家出の由不埒につき)	上名栗村町田栄次郎	深川吉永町町田屋安助殿	継 1
20317	8月25日	(書状、筏出払いにつき注文書差上げにつきよろし くお願いする旨)	(町田) 軍蔵	町安様	継 1
20316	8月24日	(書状、筏入津の上差上げるべきかどうか尋ね)	(町田) 本次郎	御尊父様	継 1
20315	8月22日	(書状、小床膳蔵院へ15両ほか用立てにつき返済は 荷物にて勘定する旨など)	上名栗村町田栄治郎	深川吉永町町田屋安助殿	継 1
2		(書状、盆前掛け方今もって一向集り悪く困りいる 旨)			継 1
1	8月21日	御請(書状、酒株一条につき残金50両受取、鑑札渡 し)	〔同(町田)〕本次郎	御尊父〔町田大旦那〕様	包・継 2
20314					
20313	8月21日	口上(書状、筏注文書送りにつきなど)	町(田) 軍(蔵)	町(田) 安(助) 様	継 1
20312	8月21日	(書状、三吉不埒の立回りあるにつき惣次郎遣わし)	町(田) 栄次郎	町田屋安助殿	包・継 2

20345	10月6日	口演(書状、古酒品少ないがなるべく調達するの で、90両でよければ注文してもらいたい旨)	はんのふ升屋喜兵へ酒方	名栗新館(町田)安之助様	継	1
20344	10月6日	(書状、金子調達し差上げにつき)	新蔵	御主人様	継	1
20343	10月5日	(書状、三峰山代参の者遣わすにつきお世話願)	町田や栄助	町田安之助様	継	1
20342	10月5日	(書状、藤田屋和合嘶し行き届き安心の旨)	(町田) 本次郎	大旦那様	継	1
20341	10月5日	口上書(書状、瀧之助様今日直吉御供にて水天宮へ お出でなど)	新蔵	御主人様	継	1
20340	10月3日	(書状、今戸へ返金お届けいただき礼)	「東京より」町田本次郎	御尊父様	包・継	2
20339	10月3日	(書状、母公様・瀧之助様家内一同無事の知らせ)	新蔵	旦那様	切	1
20338	10月3日	(書状、材木問屋御鑑札下げ組合改所立ち、千住荷 物も諸国一般同様に仕切表へ口銭記したい旨)	町田本次郎	御尊父(安助)様	包・継	2
20337	10月1日	(書状、なにとぞ御出府の節地券証御持参願)	「浅草黒船町」御苗「町田」徳之助	「武州秩父郡上名栗村」町田 叔父「安十郎」様	包・継	2
3		覚(まんじゅう39個差上げにつき)		旦那様	継	1
2		(書状、伏見屋猛三郎御出でなされ当分借家したき 様子につき)		御尊父様	包・継	2
1	10月1日	(書状、只今をもって丑五郎・善吉帰すにつき)	(町田) 本次郎		包・継	2
20336						
20335		口述(書状、三吉小遣いなくては動かない旨など雇 い人の素行につき)	名栗町田永治郎	深川木場町田屋安助殿	継	1
20334	9月27日	(書状、かねて願上げの一条につき早速伺うべきと ころ、日照りにつき延引詫び)	松井覚大夫	町田安之助様、町田軍蔵様	継	1
20333	9月26日	(書状、丸太岸一条および子供引取り一件相談延引 につき)	「黒船町同苗(町田)徳之助	「町田保助」様	包・継	2
20332	9月23日	(書状、我野残木石川29枚組み出したが差し支え、 内金お貸し願)	町田軍蔵	町田屋安助様	包・継	2
20331	9月22日	(書状、殊の外大水承り早速にも丑五郎を伺わせる べきところヲコリ病にて延引し詫び)	町田本次郎	御尊父様	継	1
20330	9月19日	(書状、役仕切金無事入手および平野町店をその方 に任せる旨など)	「上名栗村同(町田)」栄治郎	「深川吉永町田屋」安助殿	包・継	2
20329	9月18日	(書状、先日預かりの金子改めたところ20両不足に つき)	(町田) 栄治郎	(町田屋) 安助殿	継	1

20362	11月16日	(書状、女房として正沢妹娘いかがか相談につき)	〔町田〕栄次郎	〔町田屋〕安助殿	包・継2
20361	11月6日	(書状、風邪全快されたかどうかおよび母が頼んだ帯の件につき尋ね)	名栗・町田軍蔵	深川吉永町・町田屋安助様	継1
20360	11月4日	(書状、館林様炭の件間違いないく納めたら序でに請取書遣わすべき旨など)	〔町田〕栄次郎	〔町田屋〕安助殿	包・継2
20359	11月3日	(書状、諸掛り金両面お送り願ひなど)	町田軍蔵	〔深川木場〕町田屋安助様	包・継2
20358	10月29日	(書状、筏少々遣わしにつきその方へも半双遣わすよう惣次郎へ申し含める旨など)	町(田) 栄次郎	町田屋安助殿	包・継2
20357	10月22日	(書状、伊倉一条につきまたもめると差し支えるので見届け、証文認め遣わされるよう世話願ひ)	町田郡蔵	深川・町田屋安助様	継1
3	10月22日	口上(書状、鯛切身17切ほか代金20両分受取願ひ)	本次郎	大旦那様	継1
2	10月22日	(書状、当節東京不景気につき大札ばかり渡され両替屋休みにて小札引換え当惑の旨など)	〔深川三而〕(町田) 瀧之助	〔新館〕大尊父様	包・継2
1	10月21日	(書状、不景気にて少々も掛けは大札ばかりでおつりくれるよう申し当惑につき)	〔町田や安助〕本次郎	御その〔町田大旦那〕様	包・継2
20356	10月19日	(書状、諸品追々払底につき)	新蔵	旦那様	継1
20355	10月16日	(書状、喜三郎よこし、さんまなどいただき礼)	〔なくりより〕たけ	〔ふか川二而〕新館旦那様	包・継2
20354	10月15日	(書状、おたけ様ご出府いただきお目にかかり御機嫌よく祝着の旨)	町田本次郎	〔新館〕御両親様	包・継2
20353	10月15日	(書状、えびす講懸取集まりにつき飛脚遣わしの旨など)	(町田) 栄治郎	(町田) 安助殿	継1
20352	10月10日	(書状、煙草入れ・小倉羽織は品違いにつき返す旨および炭値段よろしきにつき早速積み送り願ひ)	出みせ〔町田屋〕治兵衛	新館〔町田〕安次郎様	包・継2
20351	10月10日	御請(書状、先方にて地所引請けられるよう頼み晰しするにつき)	(町田) 本次郎	御尊父様	包・継2
20350	10月7日	口上(書状、板見世にて先月28日瓦を下ろすにつき)	新蔵	御主人様	横切1
20349	10月7日	御請(書状、小もの使いにて喜三郎参り状・今戸届け金受取につき礼)	(町田) 本次郎	〔新館〕御父様	包・継2
20348	10月7日	(書状、道中別条なく到着につき報告)	〔名栗新館新立より〕町(田) 栄次郎	〔深川吉永町〕町田や安助殿	包・継2
20347	10月6日	(書状、指示された金子調達し差上げるべきところ都合つかないため一両日逗留してもらいたい旨)	新蔵	御主人様	継1
20346	10月6日				

20363	11月20日	記 (織色木綿ほか代金7円62銭5厘受取)	庄太郎、九右衛門印 (東京駿河町・ ◎あちこ屋)	町田屋安助様	継	1
20364	11月20日	(書状、金子50両・菓子いただき礼および諏訪様御 宮絵図見せていただき宮本始め一同大悦につき)	〔町田〕 郡蔵	御兄〔深川木場町田屋安助〕 様	包・継	2
20365	11月25日	(書状、御婚禮首尾よく調い祝い)	木場店新蔵	旦那様	継	1
20366	11月28日	(書状、源兵衛給金など取り決めにつき我ら出府す るまで延ばしておいてもらいたい旨)	町 (田) 栄治郎	〔深川〕 町田屋安助殿	包・継	2
20367	11月28日	(書状、世話人方よりこの度は余儀なく御無心申上 げにつき)	福田村清吉、為一郎、藤五郎	〔上名栗村〕 町田保之輔様	包・横切	2
20368	11月29日	(書状、はしか後は十分養生する旨および沽券渡し 金借用は無用にする旨)	(町田) 栄治郎	(町田屋) 安助殿	継	1
20369	極月2日	(書状、不景気にて商内一切なく金子払底、諸品沢 山の旨知らせなど)	新蔵	旦那様	継	1
20370	12月2日	(書状、筏内金外人よりこの方荷物下直はおかしく、 出精して売り捌けよう予市へ申し聞かす旨)	町 (田) 栄治郎	町田屋安助殿	包・継	2
20371	12月3日	(書状、富士太郎便りにて天龍寺鑑札4枚拝見し、 貴様方で預かり置いてもらいたい旨)	善	町永様	継	1
20372	12月5日	(書状、材木代金催促につき延ばしてほしいと仰せ られたがこちらでも待てない旨)	〔井上より〕 井上太雅	〔上名栗〕 町田安之助様	包・継	2
20373	12月6日	(書状、御出府願い)	新蔵	〔新館〕 御主人様	包・継	2
20374	12月6日	(書状、亀井町より出火し馬喰町辺小網町まで焼け につき)	〔町田〕 本次郎	御尊父様	包・継	2
20375	12月7日	(書状、当年中は炭を当方へばかり沢山送ってもら いたい旨)	堺屋又右衛門	新館町田安助様	継	1
20376	12月10日	(書状、庄八帰られ当月7日昼頃到着、その方で支 払い分など相違ないかにつき)	町田栄次郎	町田屋安助殿	包・継	2
20377	12月16日	(書状、お幾の金子入用の訳を聞き、拠なければ渡 す旨)	〔町 (田)〕 栄二郎	〔町田屋〕 安助殿	包・継	2
2		追啓 (書状、深川辺では浅草川と違い堀も場迫につ き通行のため早速荷物片付けにつき)			継	1

20396			(唄歌詞カ)				
20395	7日		乍憚口上(書状、いくら武左衛門方立替え願ひ)	大宮左兵衛	御尊父(安助)様	継	1
20394	12月29日		(書状、歳暮として金500疋・御肴1折受納につき札)	井上太雅	名栗町田安之助様	継	1
20393	12月29日		(書状、杉板は弱河岸橋本忠次郎方へ送りにつき出帳面差上げ落手願ひ)	こま・紺屋甚右衛門	町田安助様	継	1
20392	12月28日		(書状、御参宮土産などいただき札)	井上範三	町田安之助様	継	1
20391	12月25日		(書状、先だってから掛け合いの金子の返済の件につき)	「下谷早坂町三河屋半兵衛」	「町田屋安助様」	包・継2	
20390	12月24日		(書状、去年中内々に引き合わせた虎秀村又左衛門へ渡す金子まだ残っている旨)	井上太雅、須田富五郎	「名栗」町田安之助様	包・継2	
20389	12月24日		(書状、御歳暮送りにつき受取願ひ)	井上範三	町田安之助様	包・継2	
20388	12月22日		(書状、炭相場は江戸表暖気故、相手なく上物2俵も引き下げなど)	酒屋八左衛門	町田安之助様	継	1
20387	12月22日		(書状、御日廻りとして倅差出し相変わずお執り成しいただき札など)	松井覚太夫	町田安助様、町田軍蔵様	包・継2	
20386	12月22日		(書状、荷物沢山入津につき札)	(町田) 本次郎	御尊父様	継	1
20385	12月22日		(書状、名主役その方がなるにつき改めて支配人抱えるよう指示)	「同(町田)」栄治郎	「町田屋」安助殿	包・継2	
20384	12月21日		(書状、勝次郎方へはま弓など代金1両目録にて進上につきその方で品物調えるべき旨)	「町(田)」栄次郎	「町田屋」安助殿	包・継2	
20383	12月20日		(書状、金子有合次第この者へお渡し願ひなど)	町田栄治郎	町田屋安助殿	包・継2	
20382	12月19日		(書状、口上(書状、老人棄児など村方にいれば遣わすよう達しにつきいまい旨認め遣わすべき旨)	岡部均平	町田俊三郎様	切	1
20381	12月18日		(書状、柚木村鳳山子入来につき)	秋津岡部勇蔵	町田俊三郎様	継	1
20380	12月17日		(書状、松五郎方へ借用金返済として富五郎立会で勘定のところ、利分で行き違いあるにつき)	「井上太雅」	「上名栗町田安之助様」	包・継2	
20379	12月17日		(書状、お駒婚礼万端整い祝ひ)	町田や栄助	町田安之助様	包・継2	
20378	12月16日		(書状、種木完木代金渡しにつき人遣わした節はお世話になり礼および椀買物頼みなど)	町(田) 栄次郎	町田屋安助殿	継	1
2	12月16日		(書状、8月に茂兵衛帰りの節金30両預けの分この者へ渡し登るせるべき旨)	町(田) 栄次郎	町田屋安助殿	継	1

20414		(封筒表部分のみ)	町田本次郎	御尊父様	包 1
20413		口上(書状、茂吉無尽会に帰宅間に合いかね小嶋四郎・亀次郎兩人にて一口分引き受け掛金出す旨)	浅草今戸松下代八	名くり町田安之助様	継 1
20412		記(材木相場書付)			横折 1
20411		御直覧(書状追伸、太田や、鹿島、下半足相違なく渡す旨)			継 1
20410		(封筒)	本次郎	大旦那様	封 1
20409		(封筒)	本次郎拝	大旦那様	封 1
20408		(書状、端午の節句などにつき)			継 1
20407		(書状包紙)	町田軍蔵	町田屋安助様	包 1
20406		(書状、丸印お送り願ひ)	「名栗より勇次郎」	「江戸深川木場町田屋安助様」	包・継 2
20405		(書状、留蔵給金借用の件につき)	同(町田)栄治郎	深川町田屋安助殿	継 1
2		(書状、お頼みの品染めのところはとても間に合いかねる向きなど)	のふ	(町田)安助様	継 1
1		御目出度御書(書状、直蔵遣わすにつき御用が済み次第帰してほしい旨)	「吉永町より」のふ	「新館(町田)安助様」	包・継 2
20404					
20403		(書状、時候挨拶、みそ・まんじゅう送りにつき)	藤田屋喜美	御尊父様	継 1
20402		(書状下書、新年挨拶)	町田菊次郎	御父上様	横折 4
20401		(書状、長々休みをとり詫び)	金蔵	町田安助様	継 1
20400		(書状、時候挨拶)	柳	御父上(安助)様	継 1
20399		(書状、十日頃へ東京へ参りたく、買物で金20円程借用したい旨)	りう	御父上(安助)様	横切 1
20398		(書状、金子少々いただきたい旨など)	いく	おとう様	継 1
20397		(書状追啓、中藤村久右衛門へ篠内金50両送るべきところ間に合わず、半金渡し残りは延引の旨)	新蔵	旦那様	横切 1

20440	(子年) 8月8日	〔書状、井上村小林拾三方山杉木数1万本入札売り払うにつき尋ね〕	〔井上村小林拾三方二而岡部幾三郎〕	〔上名栗村町田俊三郎様〕	包・継2
20439	子年7月12日	〔書状、延引ながらも20日までには政五郎を間違いないで遣わす旨〕	木場より町田屋安助	(町田) 瀧之助殿	継1
20438	(子年) 7月(7日)	〔書状、昨日より少々良いように見える旨〕	町田屋安助	町田瀧之助殿	包・継2
20437	(子年) 6月14日	〔書状、小物山の儀など政五郎より承りたきことあるにつきお遣わし願ひ〕	〔町田屋〕 安助	〔町田〕 瀧之助殿	包・継2
20436	(子年) 6月5日	〔書状、中野智縁談の件につき〕	種木治郎左衛門	町田瀧之助様	包・継2
20435	(子年) 5月21日	〔書状、練かん・金平糖届けならびに先頃出府の節お願ひした金子御届け願ひ〕	〔同(町田)〕 本次郎	御兄〔町田瀧之助〕様	包・継2
20434	子年2月27日	〔書状、戸帳名前の儀は上名栗村新館町田俊平幸信と認めるか問ひ合わせ〕	子ノ山より	町田瀧之介様	継1
20433	子年1月	〔書状、新年挨拶〕	〔從江戸南八町堀3丁目〕 繁治郎	町田瀧之助殿 〔上名栗村新立〕 町田瀧之助様	包・横折2
20432	子年1月12日	〔書状、政五郎か長蔵・太次郎でもお遣わし願ひ〕	町田屋安助	町田瀧之助殿	横切1
20431	子年9月18日	〔書状、おりう縁談の話滞りなく整うようよろしくとりなし願ひ〕	〔深川木場より〕 同(町田) 本次郎	〔南第四大区武威高麗郡飯能町・金子弥吉様〕 町田俊三郎様	包・継2
20430	子年8月8日	〔書状、おりう縁談の話滞りなく整うようよろしくとりなし願ひ〕	同(町田) 本次郎	町田御兄様〔町田俊三郎〕	包・継2
2		御年玉(明治年版明治政府役人載せ)(木版)			切1
1	〔午年〕(明治3年) 1月2日	〔書状、新年挨拶〕(木版)	神田通鍋町三河屋精三郎	上〔上名栗村・町田瀧之助様〕	包・横切2
20429					
20428	(慶応4年) 5月晦日	〔書状、上野焼払合戦後、引き続き飯能にも合戦ある由伺ひ〕	(町田) 本次郎	町田御兄(瀧之助)様	継1
20427	(慶応4年) 4月12日	〔書状、昨4月11日官軍へ江戸城引渡し由、その夜深川八幡へ集った集団の内脱走人が名栗へ行くかもしれないので気をつけるべき旨〕	〔亀田塾〕 植田〔範次郎〕	〔名栗新館〕 町田〔瀧之助〕君	包・継2
20426	〔寅〕(慶応2年) 8月13日	〔書状、小川屋に止宿し牢屋見舞いおよび風聞にて上様もはや薨去の旨〕	〔江戸二而植田範次郎〕	〔名栗新立町田瀧之助様〕	包・縦2
20425	〔丑〕(慶応元年) 8月1日	〔書状、来る巳年9月は21年目に当たり太神宮正遷宮につき神職官服・調度など新調のため寄附願ひ〕	三日市大夫次郎成秀	町田瀧之助様、御役人中様、御旦家中	包・横折2

20456	(子年11月28日)	(書状、何れ早春参上にて委細申上げるにつき)	〔三社朝日播磨〕	〔上名栗新館〕町田鳳和〔瀧之助〕様	包・継2
20455	〔子年〕 11月24日	(書状、書記帳御貸し願ひ)	当麻	新館町田俊三郎様	包・継2
20454	子年11月20日	御返事(書状、昨夜大雨で出水につき筏組出される時は名前送り状付にて送ってもらいたい旨)	〔深川木場より町田屋〕安助	〔町田〕瀧之助殿	包・継2
20453	子年11月15日	(書状、来る19日先方親類共参り披露目の祝儀するにつき万障繰り合わせ御来駕願ひ)	井上範三	上名栗村町田瀧之助様	継1
20452	子年11月14日	急キ(当年仕入金ほか100両渡しにつき受取願ひ)	(町田)安助より	(町田)瀧之助殿	継1
20451	子年11月12日	(書状、少々風邪にて引き籠もり御無沙汰および熊本小戦一件につき)	平沼兵三郎	新館町田俊三郎様	継1
20450	子年11月8日	口上(書状、出頭願ひ)	子ノ沢天龍寺	ニツタチ町田俊三郎様	継1
20449	(子年) 10月10日	(書状、今以て亀田にいるにつき左様に思し召しくださるよう)	従箱崎亀田塾・榎田〔範次郎〕	君〔名栗新達〕町田〔瀧之助〕	包・継2
20448	〔子年〕 10月3日	(書状、商業材木問屋と鑑札下げになり仕切表へ口銭記さないなど仕切記し方新規の件につき)	同(町田) 本次郎	町田御兄様〔町田俊三郎〕	包・継2
20447	子年9月27日	(書状、一端の祝言は済んだが、延々になるので10月2日に披露すると決定につき出府願ひ)	同(町田) 本次郎	町田御兄〔瀧之助〕様	包・継2
20446	子年9月27日	(書状、来る10月2日御日柄も良きにつきおまん披露目したい心得にて出府願ひ)	〔深川木場より町田屋〕安助	〔町田〕瀧之助殿	包・継2
20445	子年9月26日	舌代(書状、森川原川境に斜詰一組取り掛かりにつき人足3人程差出し願ひ)	平沼源一郎	地主惣代町田俊三郎様	継1
20444	子年9月26日	舌代(書状、入子常太郎・内沼文吉ら3人当麻先生の弟子なので明日の人足穴沢より差し出す旨)	平沼源一郎	新館町田俊三郎様	継1
20443	(子年) 9月23日	急キ(当年仕入金ほか100両渡しにつき受取願ひ)	〔法吉田〕武羅田泰輔	〔上名栗村新館にて〕町田〔瀧之助〕様	包・継2
20442	(子年) 9月10日	(書状、亡母三回忌につき来る12日仏事催すにつき御光来願ひ)	〔井上村井上哲之〕	〔名栗町田瀧之助様〕	包・継2
3	8月10日	(書状、紀州有田郡須谷峰にて修行し来年中には帰山する旨)	〔紀州より〕西賢	江戸今戸藤田屋喜兵衛様	包・継2
2		(南無阿弥陀仏)と印刷された小札)			包・切4
1	子年8月10日	(書状、紀州有田郡須谷峰にて修行無事終了の旨ならびに弟子の尼僧秩父坂東靈場拜礼で御地逗留の節は御執持の程願ひ)	〔紀州より〕西賢	秩父上名栗村〔町田瀧之助〕御世話人衆中様	包・継・切6
20441					

20457	(子年) 12月25日	(書状、先年頃出火の節遠路見舞いに預かり礼)	大和屋代瀧之上長右衛門	〔名栗〕御本家〔御苗(町田)〕瀧之助様	包・継2
20458	子年12月25日	(書状、佐川様病死の由種木へもお知らせいただきたい旨)	(町田) 本治郎	町田御兄(瀧之助)様	継1
20459	子年12月27日	(書状、佐川様病死の由お知らせいただき礼)	中藤種木治郎左衛門	上名栗村新館町田瀧之助様	継1
20460	〔丑年〕 1月2日	(書状、新年挨拶)	〔江戸湯嶋五丁目〕 小川屋喜太郎	〔武州秩父郡上名栗村町田瀧之助様〕	包・横折2
20461	〔丑年〕 1月2日	(書状、新年挨拶)	足立屋文右衛門	御尊君様〔上名栗村町田瀧之助〕	包・横折2
20462	〔丑年〕 1月	(書状、新年挨拶)	〔從箱崎〕 榎田範次郎	〔新立〕 町田瀧之助様	包・継2
20463	〔丑年〕 1月吉日	(書状、新年挨拶、年始の印として海苔2帖贈り)	町田錦十郎	町田瀧之助様	美包・横折2
20464	〔丑年〕 1月吉日	(書状、新年挨拶)	同(町田) 本治郎	町田御兄〔瀧之助〕様	美包・横折2
20465	〔丑年〕 2月5日	(書状、急用出来につきこの状着き次第政五郎遣わし願ひ)	深川木場より町田屋安助	〔名栗新館〕 町田瀧之助殿	包・継2
20466	丑年3月13日	(書状、貴君御年35歳か、奥様御年32歳か書付失念し伺ひ)	子之山用部や〔院代〕	〔名栗新館〕 町田瀧之助様	継1
20467	〔丑年〕 5月13日	口上書(書状、江戸表御用金の件につき)	木場より〔町田屋〕 安助	〔町田〕 瀧之助殿	包・継2
20468	〔丑年〕 5月21日	口上にて(書状、御用金につき小殿・鳥井らから精々上金させ手前方はなるたけ手輕になるよう)	深川〔木場〕より〔町田屋安助〕	〔町田〕 瀧之助殿	包・継2
20469	〔丑年〕 閏5月21日	(書状、大宮横町に寓居している旨)	〔大宮〕 榎田〔範次郎〕	〔新立〕 町田君〔瀧之助〕	包・継2
20470	〔丑年〕 6月1日	口演(書状、杉皮積にて筏1双送るよう政五郎へ申しつけてもらいたい旨)	〔深川木場より町田屋〕 安助	〔町田〕 瀧之助殿	包・継2
20471					
20472	〔丑年〕 6月13日	(書状、御進発につき上納金命じられるにつき)	〔木場より〕 (町田屋) 安助	〔町田〕 瀧之助様	包・継2
1	6月13日	口上書(書状、政五郎遣わし願ひ)	木ばより	(町田) 瀧之助殿	切1
2	〔丑年〕 7月3日	(書状、親吉御仕立て直しの件)	〔同(町田) 本治郎〕	〔町田瀧之助様〕	包・横切2
2		(書状、大黒天1幅・羽織染2反・駒下駄1足届け)	(町田) 本治郎	御兄様	継1

20507	〔卯年〕 3月11日	〔書状、 の由〕 昨日10日八半時より出火にて塾も大騒ぎに	〔箱崎町二丁目亀田保次郎塾二而〕 榎田〔範次郎〕	〔新立〕 町田〔瀧之助〕様	包・継2
20506	〔卯年〕 2月21日	〔書状、 出入につき〕 欠塚荷物入津し運賃・為替金にて千両余の 金子差支え、この度登りかねる旨	〔大場より町田屋〕 安之助〔安助〕	〔町田〕 瀧之助殿	包・継2
20505	卯年2月7日	〔書状、 〕 神楽修行につき子供様また御来駕願ひ	子之山茶之間	名栗町田瀧之助様	継 1
20504	卯年1月	〔書状、 〕 新年挨拶	〔神田より〕 藤丸や錦十郎	町田瀧之助様	包・横折 2
20503	卯年1月	〔書状、 〕 新年挨拶	同〔町田〕 本次郎	町田瀧之助様	包・横折 2
20502	〔寅年〕 10月12日	〔書状、 〕 当夏打毀しお見舞お送りいただき礼	堺屋又右衛門	上名栗町田瀧之助様	包・継2
20501	寅年9月15日	〔書状、 つき御配慮願〕 太次郎召捕られ大宮町へ引立の様子聞くに	上名栗村代八	大宮御用先町田瀧之助様	継 1
20500	〔寅年〕 8月25日	〔書状、 〕 御入湯見合わせいかかしたかと心配の旨	〔吉田〕 武羅田泰輔	〔名栗〕 新館〔町田瀧之助〕 様	包・継2
20499	寅年8月12日	〔書状、 つき請印下札よろしく取り計らいの旨〕 御支配様より硝石御用の急廻状来るに	榎之下寅次郎	新立町田瀧之助様	継 1
20498	寅年7月4日	口上〔書状、 〕 取締出役遠藤・杉本様御用状につき南 村藤兵衛方へ今夜中行くべき旨承認など	代八	町田瀧之助様	継 1
20497	〔寅年6月1日〕	口演〔書状、 〕 滞りなく帰宅の由安心した旨	〔深川木場より町田屋〕 安助	〔町田〕 瀧之助殿	包・継2
20496	寅年4月2日	〔書状、 〕 上人様御下向につきお世話願ひ	川崎山賢海	名栗村二而新館瀧之助	包・継2
20495	寅年3月4日	〔書状、 〕 秩父郡は免除の旨分かり知らせ	上名栗村代八	名栗御用先町田瀧之助様、秀 次郎様	継 1
20494	寅年2月22日	口上書〔書状、 〕 石塔の大きさや法名はさつだけにするかなど伺い	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
20493	寅年1月	〔書状、 〕 新年挨拶	同〔町田〕 本治郎	町田御兄〔瀧之助〕様	包・横折 2
20492	〔寅年〕 1月	〔書状、 〕 新年挨拶	町田屋采助	町田瀧之助様	包・横折 2
20491	寅年1月22日	〔書状、 〕 新年挨拶	小持山勇弼	上名栗村町田瀧之助様	包・継2
20490	寅年1月15日	〔書状、 〕 新年挨拶	町田本次郎	御兄上〔新館町田俊三郎〕様	美包・横折 2
20489	〔寅年〕 1月2日	〔書状、 〕 新年挨拶	〔ゆしま五丁め〕 小川屋喜太郎	〔上名栗村町田瀧之助〕	美包・横折 2
20488	丑年12月30日	〔書状、 〕 岡部幾三郎より借入金返済の件	岡部勇蔵	町田俊三郎様、柏木代八様	継 1

20524	辰年2月16日	(書状、とかく騒動の話にて暮に掛け方に行っても金子渡されず困る旨など)	同(町田) 本次郎	町田瀧之助様	包・継2
20523	辰年2月15日	(書状、当春入津の筏荷物売買値段にかかわらず相手一切なく困る旨など)	[深川木場より町田屋] 安助	[町田] 瀧之助殿	包・継2
20522	[辰年] 1月	(書状、新年挨拶)	同(町田) 本次郎	町田御兄「瀧之助」様	美包・横折2
20521	[辰年] 1月	(書状、新年挨拶)	[湯嶋横町藤丸屋] 町田錦十郎様	町田瀧之助殿	美包・横折2
20520	[辰年] 1月27日	(書状、新年挨拶および金子集まらず困る旨など)	[町田屋] 安助	[町田] 瀧之助殿	包・継2
2		(書状追伸、山本町源之助参り菊の助娘おあい縁談につき相談したいき旨)			継1
1	[辰年] 1月15日	(書状、新年挨拶および頼んでいた炭入津せず困る旨)	[深川木場より町田屋] 安助	[名栗新館町田] 瀧之助殿	包・継2
20519					
20518	[卯年] 12月28日	(書状、一件につき御両親不承知の様子)	同(町田) 本次郎	[御兄様] 町田瀧之助様	包・継2
20517	[卯年] 12月28日	(書状、金子の件どうしても出来かねる旨など)	[今戸より]??	(町田) 瀧之助殿	包・継2
20516	[卯年] 12月28日	口演(書状、金子都合100両貸しにつき)	[深川木場より町田屋] 安助	[町田] 瀧之助殿	包・横切2
20515	[卯年] 11月23日	(書状、仕入金は不景気にて当年は金子才覚しかねる旨)	藤田屋喜助	新館「町田瀧之助様」	包・継2
20514	卯年11月4日	(書状、藤丸屋錦十郎の金子一同金御手当てくださるよう願ひ)	大坂屋勘右衛門	木場にて町田瀧之助様	継1
20513	[卯年] 10月9日	(書状、炭100俵程頼みにつき)	[深川木場より町田屋] 安助	[町田] 瀧之助殿	包・継2
20512	[卯年] 9月21日	(書状、金子15両拝借願ひ)	同(町田) 本次郎	町田御兄「瀧之助」様	包・継2
20511	卯年7月17日	(書状、おつね病気になり近々快方に向かい安心の旨)	井上範三	町田瀧之助様	継1
20510	卯年7月3日	口演(書状、柿少々差上げにつき)	平沼源左衛門	新館町田瀧之助様	横切1
20509	[卯年] 4月27日	(書状、炭相場知らせ)	堺屋章平	④御尊店「上名栗町田俊三郎」様	継1
20508	[卯年] 4月2日	口演(書状、寅八筏帰りの節金50両渡し届けにつき)	[町田屋] 安助	[町田] 瀧之助殿	包・継2

20541	辰年6月17日	古代 (書状、郡役所より達到来につき出頭願ひ)	小澤栄次郎	上名栗村町田俊三郎様	継 1
20540	辰年6月10日	(書状、伯父斧吉行方不明につき)	今助	町田瀧之助様	継 1
20539	〔辰年〕 5月28日	(書状、荷物川下げいただき入帳につき礼)	〔千住小塚原町〕 堺屋藤右衛門	〔武州上名栗村〕 町田本家 〔瀧之助〕様	包・継 1
20538	〔辰年〕 5月18日	(書状、少し願ひあるにつき七五郎掃宅次第参上する旨)	町田本次郎	御尊兄〔町田俊三郎〕君	包・継 2
20537	〔辰年〕 5月11日	(書状、政五郎へ少し頼みたきことあるにつき14、15日頃に遣わしてもらいたい旨)	深川木場より町田屋安助	〔名栗新館〕 町田瀧之助様	包・継 2
20536	〔辰年閏〕 4月5日	(書状、延壽寿松大姉亡くなるにつき供養のため茶菓差上げにつき)	今助〔今戸町藤田屋喜〕	御伯父〔町田瀧之助〕様	包・継 2
20535	辰年4月26日	古代 (書状、学校試験違拝見につき)	小澤栄治郎	上名栗村町田俊三郎様	切 1
20534	〔辰年4月25日〕	(書状、錦十郎のことで相談につき)	〔聖堂下〕 濱	〔町田〕 瀧之助様	包・継 2
20533	〔辰年〕 4月25日	(書状、御出府逗留中失礼し真つ平御免につき)	〔同(町田)〕 本次郎	御兄上(町田瀧之助)様	包・継 2
20532	〔辰年〕 4月3日	(書状、藤田屋おきみ様病死につき悔やみ)	松下代八	〔江戸ニ而〕 町〔田〕 瀧之助様	包・継 2
20531	辰年4月1日	(書状、姉上様養生叶わず死去につき見舞い)	榎田範次郎	〔今戸町ふじた屋様ニ而〕 町田瀧之助様	包・継 2
20530	辰年3月22日	(書状、下名栗村有間境焼の旨達しにつき)	佐野平四郎	上名栗村役場町田俊三郎様	豎 1
2	(辰年3月19日着)	(書状、東都方戦争勝利の風聞につき当地も少々静まり安堵の旨)		上	継 1
1	(辰年) 3月19日	口演 (書状、迎えの人間に合い兼ねる旨)	〔木場より町田屋〕 安助	〔町田〕 瀧之助殿	包・継 2
20529					
20528	〔辰年〕 3月15日	(書状、政五郎帰りの節口上にてよろしくお世話願ひ申し入れ)	〔深川木場より〕 父〔町田安助〕	町田俊三郎様	包・継 2
20527	辰年3月10日	大急キ(書状、世の中騒がしき故おたか・子供田舎へ参りたく迎えの者を遣わしてもらいたい旨)	〔深川木場より町田屋〕 安助	〔町田〕 瀧之助殿	包・継 2
20526	〔辰年〕 2月29日	(書状、江戸もこの節は歩兵横行し実に町人難洪の旨)	〔箱崎より〕 榎田〔範次郎〕	〔新館〕 町田〔瀧之助〕様	包・継 2
20525	辰年2月17日	(書状、御道具一条につきお世話になり礼および源十郎厄介になり礼)	歩兵差図役下役宮川愛之助、安藤伝十郎	町田瀧之助殿	包・横切 2
2	辰年2月16日	(書状、先方より縁談一件の儀につき)	同(町田) 本次郎	町田瀧之助様	継 1

20558	2	〔辰年〕 12月	(書状、新年挨拶)	釘なし材木や佐九右衛門	〔上名栗村〕 町田瀧之助様并 手代政吉様	包・横切 2
20557	1	〔辰年〕 12月26日	(書状、明27日御地へ参上につきよろしく頼む旨)	三日市大夫次郎名代	御名主町田瀧之輔様	包・縦2
20556	1	〔辰年〕 12月23日	(書状、当年から伊勢土産をやめ、京師からの仏曆求めて値段高き故届)	三日市為納方	御役人衆中	縦1
20555	1	〔辰年〕 12月23日	(書状、仕入金御用達の件類焼後仮住居にて金大払底にて為替など差支え)	〔東京府深川木場より〕 伏見屋竹三郎	〔名栗〕 町田瀧之助様	包・継2
20554	1	〔辰年〕 11月20日	(書状、時候の挨拶および屏風出来時期につき)	(町田) 本次郎	町田瀧之助様	継1
20553	1	〔辰年〕 11月17日	(書状、当地も追々落ち着き当月6・7日御公儀より市中一統へ御酒頂戴し祭り同様の旨)	(町田) 本(治郎)	御兄様	継1
20552	1	〔辰年〕 11月4日	(書状、小物山一件来春まで延ばしにつき)	〔深川木場より町田屋〕 安助	〔町田〕 瀧之助	包・継2
20551	1	〔辰年〕 10月7日	(書状、小物一件につきいづれ登るまで延したい旨)	〔木場より町田屋〕 安助	(町田) 瀧之助殿	包・継2
20550	1	〔辰年〕 9月吉日	(書状、吉例のごとく御祈禱御祓大麻と祝儀として来歴添え進上すべき旨)	三日市大夫次郎成秀	〔上名栗村〕 町田瀧之輔様	包・継2
20549	1	〔辰年〕 9月21日	(書状、吉例のごとく御祈禱御祓大麻と祝儀として来歴添え進上すべき旨)	(町田) 本次郎	御兄〔町田瀧之助〕様	包・継2
20548	1	〔辰年〕 8月19日	(書状、帳たんすの中の物を干した折に深川絵図面2枚取り落しにつき見当たり次第遣わし願ひ)	〔木場より〕 〔町田屋〕 安助	〔新館〕 〔町田〕 瀧之助殿	包・継2
20547	1	〔辰年〕 8月2日	(書状、昨日持参の反別帳前文書共下名栗村へ聞き合わせのところが相違ない旨)	新組横ノ下太次郎	新立町田瀧之助様	継1
20546	1	〔辰年〕 7月25日	(書状、帳たんすの中の物を干した折に深川絵図面2枚取り落しにつき見当たり次第遣わし願ひ)	〔浅海戸〕 加藤威之助	〔新館〕 町田瀧之輔様	包・横切 2
20545	1	〔辰年〕 7月7日	(書状、江戸表も静かになったが木場はいまだ戸閉りし、材木売れずにつき)	木ばより(町田) 安助	(町田) 瀧之助殿	継1
20544	1	〔辰年〕 7月5日	(書状、滞りなく到着につき知らせおよび金子政五郎へ届けにつき)	(町田) 安助	(町田) 瀧之助	横切1
20543	1	〔辰年〕 7月5日	(書状、岩鼻縣御役所より民図帳人別帳のほか持参するよう触れにつき同伴申し上げたき旨)	南川村植輔	上名栗村町田瀧之助様	縦1
20542	1	〔辰年〕 6月23日	(書状、過日お預かりの界紙半紙20枚不足につき至急取り寄せ願ひ)	学校にて・岡部拝印	町田様	縦1

20571	〔巳年〕 4月4日	(書状、この度入津分仕切差上げるべきところ相場定まらず出せない旨)	〔東京より〕 伏見屋猛三郎	〔名栗〕 町田瀧之助様	包・継2
20570	〔巳年〕 3月27日	舌代 (書状、当地諸色米・水油など直印につき)	〔同(町田)〕 本次郎	御兄〔町田瀧之助〕様	包・継2
20569	〔巳年〕 3月26日	(書状、斧吉のことで伯母出府につき申し訳なき旨)	今助〔藤田屋喜助〕	名栗御伯父〔町田瀧之助〕様	包・継2
20568	〔巳年〕 3月25日	(書状、赤工茂八乗にて並敷半双送られ無事入津につき)	〔東京より〕 伏見屋猛三郎	〔名栗〕 町田瀧之助様	包・継2
20567	〔巳年〕 3月16日	(書状、秋津梅五郎当月15日渡しの山代金15両借用願いに断った件につき)	〔塚屋〕 又右衛門ほか1名	〔名栗村〕 町田旦那〔瀧之助〕様ほか1名	包・継2
20566	〔巳年〕 3月9日	(書状、檜木板二間程ご無心願ひ)	〔早川舟園〕	〔町田瀧之介様〕	包・継2
2	3月7日	(書状、引き続き梅楸松の類も出水次第差し向けてもらいたい旨)	伏見屋猛三郎	町田瀧之助様	継1
1	〔巳年〕 3月6日	(書状) 啓、相場見合わせ売るので4月差し入れ中に出水あればお出し願ひ)	〔從東京深川木場伏見屋猛三郎〕	〔名栗町田瀧之助様〕	包・継2
20565					
20564	巳年2月29日	(書状、角類の内檜角丈角の類出水次第お送り願ひ)	〔千住〕 塚屋藤右衛門	⊕御主人〔町田瀧之助〕様	包・継2
20563	〔巳年〕 2月24日	(書状、御荷物お送りいただき礼)	〔東京府より〕 伏見屋猛三郎	町田瀧之助様	包・継2
2		(追啓、序での節に柏屋へもよろしく伝達を頼む旨)	徳丈		継1
1	〔巳年〕 2月21日	(書状、過日は参上すべきところ忘れ詫ひ)	〔東京駒籠吉祥寺山内より〕 徳丈	町田大雅君〔瀧之助〕	包・継2
20562					
20561	〔巳年1月〕	(書状、新年挨拶)	徳丈総	〔名栗村町田瀧之助様〕	包・継2
20560	巳年1月吉日	(書状、新年挨拶)	同(町田) 本次郎	町田御兄上〔瀧之助〕様	美包・横折2
2	1月26日	(書状、了海先生出府の由何れお目にかかり子細伺う旨)	(町田) 本次郎	御兄上様	継1
1	〔巳年1〕 月26日	(書状、去暮れ錦十郎問屋向弘方差支え30程御貸し願ひにつき)	〔同(町田)〕 本次郎	〔町田〕 瀧之助様	包・継2
20559					
2		(追啓、この書状を序での節に医王寺に届けてもらいたい旨)			切1

20585	2	巳年6月25日	口述(書状、今日南村寄場より御布告書・添書廻達につき)	榎の下二而原田寅次郎	新立町田瀧之助様	継1
20584	1	〔巳年〕6月23日	(書状、式年正遷宮にて名代中川衛守遣わすにつき 寄附金奉納願い) め願い)	三日市大夫次郎成秀	〔上名栗村〕町田瀧之助様、御役人中様、御旦家中様	包・継2
20583		〔巳年〕6月21日	(書状、荷物お送りいただき礼)	伏見屋竹三郎	町田瀧之助様	継1
20582		〔巳年〕6月17日	(書状、お送りの敷の内不足木あるにつき送り状と改め願い)	〔東京より〕伏見屋猛三郎	〔武州名栗新館〕町田瀧之助様	包・継3
20581		〔巳年〕6月13日	(書状、伊豆辺浮遊し当節は東京に漂白しいずれ近々参上するつもりだったが無理な旨)	〔東京二而〕榎田範次郎	〔名栗新館〕町田瀧之助様	包・継2
2		巳年6月7日	(書状、10両拝借願いのところ5両御貸しいただき礼、道中にて差支えさらに10両拝借願い)	同(町田) 本次郎	御兄上様	横切1
1		〔巳年〕6月7日	(書状、遠州秋葉山・小田原大雄院など参詣につき無事帰宅およびお礼届け)	同(町田) 本次郎	町田兄上〔瀧之助〕様	包・継2
20580						
20579		〔巳年〕5月	(書状、叔母様出府につき種々土産いただきおよび斧吉永々厄介になり礼)	〔浅草今戸〕今助〔藤田屋喜助〕	〔名栗村〕御叔父〔町田瀧之助〕様	包・横切2
20578		巳年5月25日	口述(書状、正覚寺方丈お出でにつき御光来願い)	松下	町(田) 滝(之助) 様	切1
20577		〔巳年〕5月14日	(書状、本次郎水天宮へ参詣に出かけたきり帰らず心配の旨)	〔木はより〕(町田屋) 安助	(町田) 瀧之助殿	包・継2
20576		〔巳年〕5月1日	(書状、18日には間違いない出立するにつき政五郎迎えによこしてもらいたい旨)	〔深川木場より町田屋) 安助	〔名栗新館町田〕瀧之助殿	包・継2
20575		巳年4月20日	口演(書状、お竹出立延引につき詫び)	(町田) 安助	(町田) 瀧之助殿	継1
2			(喜之亭祖楽名刺)			切1
1		〔巳年〕4月13日	(書状、江戸赤坂人ツ木生喜之亭祖楽よろしく取り討らいの旨)	浅海戸蔵之助	〔新館〕町田瀧之助様	包・継2
20574						
20573		巳年4月8日	口上(書状、お竹殿迎えの人は16・17日に遣わす旨)	(町田) 安助	(町田) 瀧之助殿	継1
20572		〔巳年〕4月6日	覚(書状、この程不印につき売口なく気配見合わせよい仕切を差上げたき旨)	伏見屋猛三郎	〔名栗〕町田瀧之助様	包・横切2

20602	〔巳年〕 11月26日	(書状、早々参上すべきところ神祇官村々神社調べに来るため在宅してなければならず延引につき詫び)	〔從鎌里〕 峯了海	〔名栗村〕 町田国手「瀧之助様」	包・継2
20601	〔巳年〕 11月22日	口演(書状、東京も殊の外不融通の旨)	平沼源一郎	新館町田瀧之助様	横切 1
20600	〔巳年〕 11月17日	(書状、裨代金届け願ひ)	〔深川中川町川村ニ而継〕 榎田範次郎	〔名栗新館〕 町田瀧之助様	包・継2
20599	〔巳年〕 11月14日	(書状、酒造鑑札の件は望みの者があれば申し出るべきところ扱所ない用向にて延引につき)	間野師岡伴次郎	〔上〕 名栗新館町田瀧之助様	包・継2
20598	〔巳年〕 10月24日	(書状、店開きしたいため万端差願ひ)	間ノ師岡伴次郎	〔名栗〕 町田瀧之助様	包・継2
20597	巳年9月27日	口上(書状、浦之助が貴兄所持の林売渡してもらったが、残金調達しかねて猶予願ひ)	〔浅海戸〕 加藤蔵之介	町田檀那「瀧之輔」様	包・継2
20596	巳年9月23日	口演(書状、御用状写受印よろしく取り計らい願ひ)	榎之下太次郎	新立町田瀧之助様	切 1
20595	巳年9月22日	口演(書状、廻状受印よろしく取り計らい願ひ)	榎之下太次郎	新立町田瀧之助様	継 1
20594	〔巳年〕 9月6日	(書状、丁物届けにつき)	〔同(町田)〕 本次郎	町多御兄「瀧之助」様	包・継2
20593	巳年8月	口述(書状、少々御内話筋あるにつき御光来願ひ)	柏屋代八	新立町(田) 瀧之助様	継 1
20592	〔巳年〕 8月12日	(書状、風損見舞いも差上げ詫びおよび材木仕入れの件)	〔從東京〕 伏見屋猛三郎	〔新館〕 町田瀧之助様	包・継2
20591	〔巳年〕 8月10日	(書状、筏たくさん差向けてくれるよう願ひ)	ふしみや竹三郎	町田瀧之助様	包・横切 2
20590	〔巳年〕 8月2日	(書状、無沙汰も申上げず遠州辺へ参り心配かけたことにつき詫び)	〔同(町田)〕 本次郎	御兄上「町田瀧之助」様	包・継2
20589	巳年7月26日	(書状、当人は名栗へ帰らないと申すにつき伺ひ)	種木治郎左衛門	新館町田瀧之助様	継 1
2		覚(印籠代ほか書上)			切 1
1	〔巳年〕 7月25日	(書状、金100疋お贈りいただき礼)	〔町田屋〕 本次郎	〔町田〕 瀧之助様	包・継2
20588					
20587	〔巳年〕 7月18日	(書状、大嵐にて格別の損じなく皆無事の旨)	同(町田) 本次郎	御兄君「町田瀧之助」様	包・継2
20586	巳年7月18日	(書状、御姉様おいでいただき御見舞頂戴し礼など)	濱	(町田) 瀧之助様	継 1

20620	〔午年〕11月晦日	(書状、寒中見舞い)	伏見屋猛三郎	町田俊三郎様	包・横切 2
20619	午年11月11日	(書状、書物の御用で向う予定のところ、支配役所よりの出頭命令により行けなくなり詫び)	中藤村大量寺平沼栄二郎	上名栗村新館町田瀧之助様	包・継2
20618	午年8月24日	(書状、喜三郎残金50両持参により鑑札渡しなど酒造の件につき)	同(町田)本次郎	町御兄「町田俊三郎」様	包・継2
20617	〔午年〕8月5日	(書状、当組合内土鹿山村農間馬喰渡世金蔵より配下小殿豊之助へ馬代金滞の件で願立したい旨)	〔飯能〕大河原又右衛門	〔上名栗新館〕町田瀧之助様	包・継2
20616	午年7月26日	御返事(書状、こふや久保山下刈り、木数改め値組み頼みにつき)	木場より(町田屋)安之助	(町田)瀧之助殿	継1
20615	午年7月13日	口上(小作年貢延ばし願い)	上名栗村「間地」あらゐ文次郎	新館町田滝之助様	包・堅2
20614	〔午年〕7月8日	口上書(書状、火の元・戸締り気をつけてもらいたい旨)	〔木場より〕(町田)安助	(町田)瀧之助殿	包・継2
20613	〔午年〕7月2日	舌代(書状、昨日はご馳走になり礼およびその節時借の礼金2分差上げにつき)	松下清八	新立町田俊三郎様	包・継2
20612	午年5月16日	(書状、使政五郎へ金25両渡しにつき)	伏見屋竹三郎	町田俊三郎様	継1
2	〔午年〕4月20日	(書状、夜12枚太十郎へ差し向けにつき前金5両用立ての旨)	〔伏見屋〕猛三郎	〔町田〕俊三郎様	切1
1	〔午年〕4月20日	(書状、御隠居入用筋の件の手紙拝見したが東京も不融通につき難しい旨)	伏見屋猛三郎	町田俊三郎様	包・継2
20611					
20610	午年4月8日	口演(書状、宗門人別調印は医王寺1寺にて調印の積もり触れ差出しにつき)	榎ノ下太次郎	新立町田俊三郎	継1
20609	〔午年〕2月19日	(書状、急場御入筋あるにつき用立てくれるよう使いにつき本家へ頼んだところ無理の旨)	伏見屋猛三郎	町田瀧之助様	継1
20608	午年2月19日	(書状、当午2月29日今戸祖父37回忌につき新宅へ相談すべき旨)	木場より(町田)安助	(町田)瀧之助殿	横切1
20607	午年2月19日	(書状、年始状と年玉物扇子など受取につき礼)	(町田)安之助	(町田)瀧之助殿	継1
20606	〔午年〕1月2日	(書状、新年挨拶)	〔從東京深川木場〕伏見屋猛三郎	町田瀧之助様	美包・横折 2
20605	巳年12月	口上書(書状、金子差支えにつき迎えの者を遣わずには及ばない旨)	木場より	(町田)瀧之助様	継1
20604	巳年12月26日	(書状、当暮山方始末金入用につき断ったが、なおも頼まれる旨)	〔深川より〕伏見や竹三郎	町田瀧之助様	包・継2
20603	〔巳年〕12月22日	(書状、碑代金お届け願い)	〔從東京橋本町中川屋ニ而〕榎田範次郎	〔新館〕町田雅契「瀧之助様」	包・継2

20640	未年7月9日	口上(書状、この度洪水で川下悪しく筏川下げ難し いにつき少し見合わせ願ひ)	従浅海戸より加藤蔵七	新館町田俊三郎様	継 1
20639	未年6月7日	(書状、安否伺い)	〔同(町田)〕本次郎	兄町田俊三郎様	包・継 2
20638	未年5月28日	(書状、番小屋修復に用いる小殿樞板はどうか なつたか伺い)	岡部勇蔵	町田俊三郎様	継 1
20637	未年5月23日	(書状、順蔵へ金10両持たせにつき受取るべき旨)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
20636	〔未年〕3月19日	(書状、この度の出水永水にもならず出し方に合 わないう旨承知につき)	伏見屋猛三郎	町田俊三郎様	包・継 2
20635	〔未年〕3月6日	(書状、出水後は早々に出府されるようお願い)	伏見屋猛三郎	町田俊三郎様	包・継 2
20634	未年1月	(書状、新年挨拶)	〔同(町田)〕本次郎	御兄上〔町田俊三郎〕様	美包・横折 2
20633	未年1月	(書状、新年挨拶)	藤田屋喜助	町田瀧之助様	美包・横折 2
20632	未年1月	(書状、新年挨拶)	町田屋栄助	町田瀧之助様	美包・横折 2
20631	未年1月29日	(書状、政五郎を遣わしてくれるようにとの依頼)	〔深川木場より町田屋〕安助	〔名栗新立〕(町田)瀧之助殿	包・継 2
20630	午年12月	(書状、あじ干物20枚ほか届けにつき)(前欠)	木場より町田屋安助	(町田)瀧之助殿	継 1
20629	午年12月29日	(書状、相場違い銭1貫文差上げにつき)	松下茂太郎	町田俊三郎様	継 1
20628	午年12月29日	貴答(書状、足金6両の内金2両酒屋地代より差引 金4両受取)	松下茂太郎	町田俊三郎様	継 1
20627	午年12月27日	(書状、村入用立替金そのほか番小屋諸掛立替金柏 屋杉皮縄代など差引残り金仰せつけられたく願ひ)	岡部善七	町田俊三郎様	継 1
20626	午年12月19日	(書状、不足の品送るにつき受取願ひ)	津嶋松井茂一郎	上名栗村町田瀧之助様	豎 1
20625	〔午年〕12月16日	(書状、御祓遣わしたところ不足につき送る旨)	門 〔従大宮町〕三日市代官宮間正右衛門	〔上名栗村〕町田俊三郎様	包・継 2
20624	〔午年〕12月14日	(書状、参上の節不足だった万度・五千度持たせ遣 わす旨)	門 〔従大宮町〕三日市代官宮間正右衛門	〔上名栗庄官〕町田大氏俊三 郎様	包・豎 2
20623	午年12月10日	(書状、明日御地へ参上するにつき例年通り世話を 願う旨)	三日市大夫次郎名代宮間正右衛門	名主町田俊三郎	継 1
20622	午年12月7日	(書状、立替金支払い延引につき明朝まで猶予して もらいたい旨)	岡部善七	町田俊三郎様	継 1
20621	午年12月4日	(書状、昨日はご馳走になり礼および絵図面2枚遣 わす旨)	平源一郎	町田俊三郎様	継 1

20658	〔西年〕 4月15日	(書状、出水したら杉丈角杉丸太組出すよう政五郎申し付けるよう頼み)	保之助より	俊三郎殿	包・継1
20657	西年4月5日	(書状、組合村の内道案内同道にて出府すべきとの御用状来るにつき千住宿へ出向く日時伺い)	〔南村〕 南東兵衛	町田瀧之助様	包・継2
2		(書状、当村無宿伊勢松引合の件につき日限はないが一兩日のうちに出頭する旨返答)			継1
1	西年4月2日	(書状、瓦町にて借用金120兩政五郎渡しにつき入手くださるべき旨)			
20656		(書状、組合村の内道案内同道にて出府すべきとの御用状来るにつき千住宿へ出向く日時伺い)			
20655	西年3月20日	(書状、頼んできてもらった村内の人を御用向が今日までなので帰すべきところ帰せない旨)	飯能村出先南村田中や徳兵衛	上名栗村町田日那「瀧之助」様	包・継2
20654	〔西年〕 3月19日	(書状、掛塚貫類とかく荷不足中の旨など材木荷物売買につき)	〔從東京深川東平野町〕 伏見屋猛三郎	〔武州秩父郡上名栗戸長〕 町田俊三郎様	包・継2
20653	〔西年〕 1月2日	(書状、新年挨拶)	〔湯嶋五丁目〕 小川や喜太郎	〔湯嶋町田瀧之助様〕	包・横折2
20652	〔西年〕 1月2日	(書状、新年挨拶)	〔從上州伊香保湯元〕 木暮八左衛門	上「秩父名栗村町田瀧之助様」	包・横折2
20651	申年7月10日	(書状、九つ頃には村方へ到着の旨など知らせ)	蔵くほ・同(町田) 半蔵	新館町田俊三郎様	継1
20650	(申年) 7月7日	(書状、地面代金受取遣わすにつきよろしくおとりはからい願)	〔本所西町三丁目仙石邸内より〕 横田晋作	〔新館〕 町田俊三郎様	包・継2
20649	申年3月26日	(書状、出水した荷物川下げ差支えの様子いかがの訳か承りたきにつき)	〔從千住〕 塚屋藤右衛門	〔上名栗村〕 町田瀧次郎様	包・継2
20648	申年1月28日	(書状、深川よりお年始として扇子1対ほか頂戴につき)	井上範三	町田瀧之助様	継1
20647	〔申年〕 1月2日	(書状、新年挨拶)	〔湯しま五丁目〕 小川屋喜太郎	〔上名栗村町田瀧之助〕	美包・横折2
20646	未年12月10日	(書状、諸勘定調べ1双分間違いににつき)	野田「村」 諸井仁兵衛	上名栗村町田瀧之助様	包・横切2
20645	未年10月21日	請取之事(杉大貫48束受取)	伏見屋猛三郎印	名栗・町田保之助殿、同俊三郎殿	切1
20644	未年10月11日	(書状、政五郎請人にて由太郎1年雇ったが、当日夕飯後出かけたきり戻らない件につき)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継1
20643	未年10月1日	請取之事(杉丸太筏1双受取、出来金5両2分渡し)	伏見屋猛三郎印	町田保之助殿、同俊三郎殿	横切1
20642	未年9月7日	(書状、山荒地そのほか万事新宅へ相談し指図受けるべき旨)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継1
20641	未年8月6日	(書状、筏流木につき)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継1

20659	〔酉年〕 7月20日	〔書状、炭代延引につき内金として金5円差上げる旨〕	〔原〕 双木利八郎	〔名栗村〕 町田俊三郎様	包・継1
20660	酉年7月21日	〔書状、この度出水し、荷物沢山お送りいただき無事到着につき礼〕	本次郎	〔町〕 御尊兄〔俊三郎〕様	包・継1
20661	〔酉年〕 8月2日	〔山地券に実印必要との旨承知につき病後のため出向けないため書面お送り願ひ〕	〔東京山之宿町・町田〕 今助	〔武州名栗郷・町田俊三郎〕 御叔父様	包・継2
20662	〔酉年〕 9月29日	〔書状、四国巡礼無事済みにつき早速帰るべきところ延引につき〕	〔紀州奥谷二而〕 西賢	町田瀧之助様、同軍蔵様、柏屋代八様	包・継2
20663	酉年10月14日	〔書状、毎度荷物お送りいただき礼および金100円喜三郎へ渡しにつき〕	本次郎	町尊兄〔俊三郎〕君	継1
20664	〔酉年〕 10月22日	〔麦仕付の時節無人にて困るにつき平八一夜泊まりで遣わし願ひ〕	父より〔町田安之助〕	町田俊三郎殿	包・継1
20665	〔酉年〕 11月晦日	〔書状、安否伺ひ〕	同〔町田〕 本次郎	町〔田〕 御兄〔俊三郎〕様	包・継2
20666	〔酉年〕 12月2日	〔書状、政五郎当店へ長々留め置き託び〕	〔木場より〕〔町田〕 安之助	町田俊三郎殿	包・継2
20667	戌年2月12日	〔書状、奉公人政五郎へ申付け2人程召し抱置き頼み〕	木場より町田屋安助	町田瀧之助様	継1
20668	〔亥年〕 1月2日	〔書状、新年挨拶〕	〔浅草三社二而〕 横田範治郎	〔名栗新立〕 町田瀧之助	包・横折2
20669	〔亥年3月27日〕	〔書状、当夏は下野州阿相郡水頭村蔵禪寺へ安居したい旨〕	〔東都駒込吉祥寺山内より〕 徳丈	〔上名栗〕 町田瀧之助様	包・継2
20670	〔亥年〕 4月15日	〔書状、新宅縁談の件で柏屋へ世話になり数の子・ごまめなど贈るにつき〕	〔深川木場より〕 町田屋安助	〔町田〕 瀧之助殿	包・継2
20671	〔亥年〕 4月19日	御返事〔書状、新宅縁談を進めるにつき〕	〔深川木場より〕 町田屋安助	町田瀧之助殿	包・継2
20672	亥年7月9日	〔書状、出水したら筏半双・1双でも荷物改め渡すべき旨など〕	〔深川木場より〕 町田屋安助	〔名栗新立〕 町田瀧之助殿	包・継2
20673		口上書〔書状、子供羽織など八幡様祭礼につき間違はなく届けてもらいたい旨〕	〔深川木場より〕 町田屋安助	町田瀧之助殿	包・継3
2		〔付箋、帯留遣わしにつき〕			切1
3	〔亥年〕 9月3日	〔書状、おまんの弘めを11月にすることを新宅・柏屋へ急ぎ話してもらいたい旨および無人にて困り入り長感遣わし願ひ〕	町田屋安助	町田瀧之助殿	継1
20674	亥年9月20日	口演〔書状、かし炭30俵・上炭70俵お送り願ひ〕	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継1

20675	〔亥年〕	10月11日	(書状、御地へ親父罷り越しお世話になり礼)	〔従本所〕大坂屋勘右衛門	〔名栗〕町田瀧之助様	包・継2
20676	〔亥年〕	10月12日	(書状、長松に筏1双およびかねがね頼んでいたか し灰ほか10俵などお送り願ひ)	〔深川木場より町田屋〕安助	〔町田〕瀧之助殿	包・継2
20677	〔亥年〕	10月28日	(書状、藤田屋祝儀あるにつき着物入用にて遣わし てもらいたい旨)	〔木場より町田や〕安助	〔町田〕瀧之助様	包・継2
20678	亥年	10月30日	(書状、炭仕切定の件につき)	〔亀田塾二而横田範次郎〕	〔武州名栗町田瀧之助様〕	包・継2
20679	〔亥年〕	10月	(書状、御用向があれば遠慮なく申し付けてもらい たい旨)	同(町田) 本次郎	町田瀧之助様	継1
20680	〔亥年〕	11月13日	(書状、御祖母様法事の件につき)	〔浅草今戸町〕徳助〔ふじたや喜助 隠居〕	〔武州秩父郡上名栗村〕御兄 〔町田瀧之助〕様	包・横切 2
20681	〔亥年〕	12月5日	(書状、穀代そのほか懸金として50両改五郎へ渡し につき)	〔深川木場より町田屋〕安助	〔町田〕瀧之助殿	包・継2
20682	〔亥年〕	12月12日	(書状、刀忠吉の身値段につき)	双木利八郎	新館主人公〔町田〕瀧之助 様	包・横切 2
20683	〔亥年〕	12月15日	(書状、10月中は山海の厚恩に預かり報謝肝に銘じ るにつき)	〔長留山中〕沙門徳丈	〔上名栗村〕町田瀧之助様	包・継2
20684	亥年	12月18日	(書状、旧冬初めての登閣の折風邪などで世話にな り礼)	〔従上皆野村〕三日市代官中川八郎 司	〔上名栗村〕町田瀧之助様	包・継2
20685	〔亥年〕	12月24日	(書状、炭1駄お送りください受取)	〔原〕双木利八郎	新館主人〔町田瀧之助様〕	継1
20686	亥年	12月	(書状、神前御家運長久子孫永盛之旨抽刃誠御被大 麻進上につき)	大郎館大夫季〔花押〕	町田瀧之助様	横切1
20687	亥年		(書状、明後20日9つ時まで間に合えばお出でい たきたい旨)	〔町田〕本次郎	〔町田〕瀧之助様	継1
20688				武羅田泰輔信行〔花押〕	町田瀧之助様	包・横折 2
	1	1月2日	(書状、新年挨拶)	泰輔	〔町田〕瀧之助様	美包・横折 2
	2	1月15日	(追啓、御出府の際は是非お立ち寄りいただきたい 旨)	武羅田泰輔信行〔花押〕	〔町田〕瀧之助様	横切美1
	3	1月2日	(書状、新年挨拶)	〔神田小柳町一丁目〕御百姓宿伊勢 屋傳次郎	町(田)瀧之助様	美包・横折 2
20689		1月2日	(新年挨拶)(木版)	〔上名栗村古組町田瀧之助様〕	〔上名栗村古組町田瀧之助様〕	包・切2
20690		1月2日	(書状、新年挨拶)	〔江戸箱崎二而〕横田範次郎	〔名栗新立〕町田瀧之助様	美包・横折 2
20691		1月2日	(書状、深川の親の病氣見舞い)	井上範三	〔名栗〕町田瀧之助様	包・継2

20702	2	1月9日	目出度(書状、金子集まりかね差支えにつき19日頃までに政五郎遣わし願ひ)	木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
	1	1月7日	(書状、新年挨拶)	[東京吉祥寺山内蜜山崇] 徳丈	君 様 [武州名栗] 町田「瀧之助」 [名栗] 町田大雅「瀧之助」	包・継 2
20701		1月7日	(書状、この書状を龍泉寺へ届け願ひ)	[東京吉祥寺山内蜜山崇] 徳丈	[武州名栗] 町田「瀧之助」	包・切 2
20700		1月5日	(書状、新年挨拶)	[從江戸] 榎田半次郎	[新館] 町田瀧之助様	包・横折 2
20699		1月5日	(書状、新年挨拶)	[箱崎從] 榎田範次郎	[名栗新館] 町田瀧之助	包・横切 2
	2	1月5日	(書状、新年挨拶)	武羅田泰輔信行(花押)	町(田) 瀧之助様	横折美 1
	1	1月5日	(書状、とめ病死につきお悔やみとして香典金1両受取札)	[飯田町松平禎之丞内武羅田] 泰輔	[秩父郡名栗新館ニ而] 瀧之助様、軍蔵様	包・継 2
20698						
20697		1月5日	(書状、新年挨拶、木版)	津久井屋新三郎	上「上名栗村古組御苗(町田)瀧之助様」	包・横折 2
20696		1月4日	(書状、初祈願務めにつき今朝御礼持たせた旨)	養仁叟「朝日播磨守」	其正堂大人「町田瀧之輔様」	包・継 2
20695		1月2日	(書状、新年挨拶)	[松平因幡守内] 武羅田泰輔信行	[秩父郡名栗新立ニ而] 町田「瀧之助様、参人々御中」	美包・横折 2
20694		1月2日	(書状、新年挨拶)	[湯島五丁目] 小川屋喜太郎	[武州秩父上名栗村町田瀧之助様]	美包・横折 2
	3		(書状追伸、主人が大番頭仰せ付けられ取り込み中につき寒中見舞申し上げず託ひ)	(武羅田泰輔)	(町田瀧之助様)	継 1
	2		(書状追伸、当3月中お礼として参上する旨)	(武羅田) 泰輔	(町田) 瀧之助様	継 1
20693		1月2日	(書状、新年挨拶)	武羅田泰輔	町(田) 瀧之助様	美包・横折 2
	2		のし、おとし玉(幕府役人1枚武鑑、木板)	湯島五丁目小川屋喜太郎		切 1
	1	1月2日	(書状、新年挨拶)	[湯島五丁目] 小川屋喜太郎	[武州秩父郡上名栗村町田瀧之助様]	包・横切 3
20692						

20722	2月26日	(書状、 い) 書状、膏葉を少し指にて引き伸ばして貼ってほし	山川揚庵	町田瀧之助様	継 1
20721	2月24日	(書状、 笠など) 長々お世話になり礼およびその節拝借の蓑 [はん能] 早川舟圓	[はん能] 早川舟圓	[新館] 町田瀧之助様	包・切 2
20720	2月21日	(書状、 法事に用事で行けない旨詫び)	[木場より町田屋] 安助	[町田] 瀧之助殿	包・継 2
20719	2月19日	口上(書状、杉植えの件悪い苗は捨て、良いものだけ 植えさせるべき旨など)	木場より町田屋安助	新館(町田) 瀧之助殿	継 1
20718	2月18日	(書状、 新年挨拶)	[川越より] 榎田晋作	[新立] 町田瀧之助様	包・継 2
20717	2月16日	(書状、 万歳に味噌漬を持たせる旨)	木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
20716	2月15日	口演(書状、政五郎へ頼んだ酒粕いまだ届いていな いにつき頼み)	木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
20715	2月14日	(書状、 新年挨拶および甲山・高砂両人明日より角 力稽古などいたしたき旨)	中屋「木村」安兵衛	町田大君「瀧之助様」	包・継 2
20714	2月10日	(書状、 明後12日母一周忌になるにつき御光来願い)	井上範三	町田瀧之助様	包・継 2
20713	2月3日	(書状、 田舎へ参りたいので伴次郎遣わし願い)	木場より	(町田) 瀧之助様	継 1
20712	1月	(書状、 新年挨拶)	町田屋本次郎	町田瀧之助様	美包・横折 2
20711	1月	(書状、 新年挨拶)	[從勢州] 河村法橋古仙篤善	町田瀧之助様	美包・横折 2
20710	1月	(書状、 新年挨拶)	[榎田範治郎]	[新館町田瀧之助様]	包・横切 2
20709	1月晦日	(書状、 年頭の祝儀申し上げ)	町田や栄助	町田瀧之助様	美包・横折 2
20708	1月27日	口演(書状、 い) 旧冬中差上げの本畑計の絵図面拝借願	榎之下 太次郎	新立町田瀧之助様	継 1
20707	1月20日	(書状、 新年挨拶)	[從浅草今戸町] 藤田屋喜助	町田瀧之助様	美包・横折 2
20706	1月17日	(書状、 新年挨拶)	[今戸町] 町田屋栄助	[上名栗村] 町田瀧之助様	美包・横折 2
20705	1月15日	(書状、 お年玉いただき礼)	[同(町田)] 本次郎	町田瀧之助様	包・横折 2
20704	1月14日	(書状、 新年挨拶および政五郎遣わし願)	[深川木場より] 町田屋安助	[名栗新館] 本家「町田」瀧 之助殿	包・継 2
20703	1月13日	(書状、 新年挨拶)	[永田村細田馬次郎]	[名栗新田路町田瀧次郎様]	包・横切 2

20742	3月26日	(書状、カララサン返却願ひ)	「子ノ山茶之間」	「名栗邑滝之助様」	包・横切 2
20741	3月25日	口演(書状、母・子供引き連れ大勢参るので世話をよろしく頼む旨)	木場より町田屋安助	名栗新立(町田) 瀧之助殿	継 1
20740	3月24日	(書状、着物お送りいただきたい旨)	榎田範次郎	町田瀧之助様	豎 1
20739	3月22日	口上返事(書状、二口ノ90両書上)	木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
20738	3月20日	大急キ(書状、子供残らず帰すと無人になり困るにつき寅八・太次郎遣わしてもらいたい旨)	木場より町田屋安助	(町田) 瀧之助殿	継 1
20737	3月20日	(書状、娘廣子越生宿へ(縁付につき先方へ出張願ひたき旨)	井上範三	「上名栗村」町田瀧之助様	包・継2 2
20736	3月20日	(書状、毎度頂戴物いたし礼)	「吉田」武羅田泰輔	「名栗新館」町「田」瀧之助様、町「田」善之助様	包・横切 2
20735	3月16日	口上ニ而(書状、常五郎給金5両ほか政五郎へ渡しにつき受取願ひなど)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
20734	3月14日	口上(書状、岩鼻表より達で村方銘々所持・出作の分調へにつき)	浅海戸蔵七	新館町田俊三郎様	継 1
20733	3月13日	急キ口上書(書状、江戸表難しくなるにつき田舎へおたか子供共遣わすにつき)	木場より町田屋安助「同(町田)本次郎」	「町田」瀧之助殿	包・継2 2
20732	3月13日	(書状、来19日御来駕願ひ)	増田太輔	「新館」町田瀧次郎様	包・継2 2
20731	3月12日	(書状、御内室お迎えの祝いとして干鯛一折・金50疋差上げにつき)	彦坂要之助	まちた瀧之助様	横切 1
20730	3月11日	(書状、御地出立以来奥州石巻という所へ参るなど)	「自武州旛羅郡太田村」佐野「掛川」実三郎	「上名栗村新館」御苗(町田)瀧之輔様	包・横切 2
20729	3月7日	(書状、医王寺が立ち行くよう願ひ)	閑居「鶴」洲僧	「名栗」町田瀧之助様	包・横切 2
20728	3月4日	(書状、十一屋の件につき)	「ひろや」下蔵屋長蔵	「上名栗村」町田俊三郎様	包・継2 2
20727	2月晦日	(書状、末子昨年内祝のところが引き延ばし内祝致すにつき奇貨受納願ひ)	井上範三	上名栗町田瀧之助様	継 1
20726	2月29日	口演(書状、品物出来につき差上げ)	子の山貫一郎	上名栗村町田俊三郎様	横切 1
20725	2月29日	(書状、村内の病人の祈禱頼まれたが、折悪しく風邪を引き早急に出足できなく申し訳ない旨)	「津嶋御師」松井篤之助	「上名栗村」町田瀧之助様	包・継2 2
20724	2月29日	口演(書状、先だつて中は長々お世話になり礼)	「深川木場より」(町田屋)安助	(町田) 瀧之助殿	包・継2 2
20723	2月27日	(書状、奉公人召抱えにつき伺ひ)	木場より町田屋安助	新館(町田) 瀧之助殿	継 1

20762	4月21日	(書状、この品よろしく受取願)	「双木」利八郎	町田瀧之助様	包・横切 2
20761	4月18日	(書状、藤田屋御隠居死去につき知らせおよび柩など急に入用の品できるにつき届けてもらいたい旨)	木場より	(町田) 瀧之助殿	継 1
20760	4月15日	(書状、今朝より英雄少々病氣の様子につき御届け)	山形録平	新館町重幸総公様	継 1
20759	4月14日	(書状、政五郎遣わしてもらいたい旨)	深川木場より町田屋安助	名栗新館町田瀧之助様	継 1
20758	4月12日	口演 (書状、炭10俵お送りいただき礼)	柏原増田三郎兵衛	名栗町田瀧之助様	切 1
20757	4月12日	(書状、来る24、25日には是非参上するのでそれまで猶予してもらいたい旨)	「中澤二而」旭□□「日」	町田鳳和様「大人」	包・堅2
20756	4月11日	(書状、流木につき政五郎の場辺まで参らせる旨など)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
20755	4月10日	(書状、御承引の程願)	種木次郎左衛門	上名栗村町田瀧之助様	継 1
20754	4月9日	(書状、白石立木榿売木の件につき)	「深川木場より町田屋」安助	「町田」瀧之助殿	包・横切 2
20753	4月3日	口上(書状、杉植えはなるたけ人足を頼み精々植えさせるべき旨)	「ふか川木場より町田屋」安助	(町田) 瀧之助殿	包・継2
20752	4月3日	口上(書状、度々政五郎遣わされるが未だ片付かない旨)	町田屋安助	町田瀧之助殿	継 1
20751	4月2日	(書状、亀戸天神別当に書いてもらってはいかがか)	町(田) 本次郎	町(田) 瀧之助様	包・継2
20750	3月晦日	(書状、金30両渡しにつき)	「深川木場より町田屋」安助	(町田) 瀧之助殿	包・継2
20749	3月29日	(書状、藤田屋姉養生かなわず死去につき見舞)	榎田範次郎	藤田や様二而町田瀧之助様	堅 1
20748	3月28日	(書状、来る晦日忌明けにつき繰り合わせの上御光来願)	「井上」範三	町田瀧之助様	包・継2
20747	3月28日	(書状、帰村し夏より龍泉寺前話するはずのところ、役を勤めなければならなかったため無理の旨)	「江戸駒込吉祥寺山内」徳丈僧	「上名栗村新立」町田瀧之助様	包・継2
20746	3月27日	(書状、年始の印として海苔一束差し上げにつき)	「川越在洪井村蓮先寺二而認」徳丈僧	「上名栗村」まちだ瀧之助様	包・継2
20745	3月27日	(書状、毎度御馳走いただき礼)	武羅田泰輔	町田「瀧之助」様	包・継2
20744	3月27日	(書状、字大豆口八王寺往来道下にてお持ちの林中檜杉の内7・8寸廻り2本程頂戴したき旨)	子ノ山茶之間	名栗町田瀧之助様	継 1
20743	3月26日	(書状、子供痘瘡首尾よく治り笹湯いたしたく御神酒一滴献じたく御光来願)	柏屋代八	軍蔵様、滝之助様	継 1

20763	4月30日	(書状、上名栗村より別紙の通り遣わしにつきご覧に入れる旨)(前欠)	北道甫	新立町(田)瀧之助様、外役人衆中	継 1
20764	4月	古代(書状、水神日待頼母子講開催につき御来駕願い)	飯能河原會主ふじ屋幸三郎ほか5名	上「名栗新館御苗(町田)瀧之助様」	包・横切 2
20765	閏4月6日	(書状、小児名前をつけてもらいたい旨および野州戦ほか騒がしいにつき)	本次郎	町「田」兄上(瀧之助)様	包・継 2
20766	5月8日	(書状、風聞にて両替屋仲間への触れ昨夜廻るにつき)	「同(町田)」本次郎	町田「瀧之助」様	包・継 2
20767	「5月9日」	(書状、お邪魔した際に拝借した品延日になり詫び)	宮本「枝窪」相模	「新館」町田瀧之輔様	包・継 2
20768	5月10日	(書状、平田先生御撰の安願心拝の祝詞写取ったもの差上げる旨)	「留倉」小沢從五郎	「秩父名栗村」町田瀧之助様	包・堅 2
20769	5月11日	口述(書状、先頃御出役の時に肝煎方へ渡した口達書写したきにつき拝借願い)	茂太郎	⊕(町田)俊三郎様	継 1
20770	5月15日	(書状、大宮郷より達の伝馬手当の件につき)	代八	(町田)瀧之助様	継 1
20771	5月16日	言状(書状、深川より金子届いたらお渡し願い)	「中藤小林久右衛門」	「新館町田瀧之助様」	包・切 2
20772	5月16日	口上(書状、檜丸太材木の様子知らせ願)	平沼源左衛門	新館町田瀧之助様	横切 1
20773	5月17日	(書状、金30両清五郎へ渡しにつき受取願い)	「深川木場より」町田屋安助	町田瀧之助殿	包・継 2
20774	5月19日	(書状、二峰山厄除札拝呈につき2枚取り置き下名栗村へも届けてもらいたい旨)	「我野三社」吉田泰左衛門	「上名栗村」町田瀧之輔様	包・継 2
20775	5月20日	(書状、柏屋へもよろしく頼む旨)	木場より(町田)安助	(町田)瀧之助殿	継 1
20776	5月21日	(書状、秋巖先生改書千字文・唐紙の件を書面にて仰せ越され承知につき早速頼む旨)	同(町田)本治郎	町田瀧之助様	横切 1
20777	5月21日	口述(書状、昨日はご馳走になり礼)	柏屋	町(田)滝(之助)様	継 1
20778	5月25日	(書状、両親へよろしくおとりなし願い)	「今戸より」やす	「まち田」瀧之助様	包・継 2
20779	5月26日	尊答(書状、御安全の祈願仰せ付けられ承知の旨)	宮本枝窪相模	新館町田瀧之輔様	継 1
20780	5月26日	(書状、先頃種木伯母死去につき本月27日忌明けけるので相続の件を相談したき旨)	クサキウラ「中藤村下郷」佐野常吉	新館町田瀧之助様	包・堅切 2
20781	5月27日	(書状、下向の節は世話になり礼)	「薄村」多比良小六	「名栗村」町田瀧之助様	包・継 2

20800	6月26日	記(石油1函代金2円受取)	油文印(武州飯能・油屋)	町田様	切	1
20799	6月25日	(書状、亡父七回忌につき御尊来願い)	井上範三	[名栗] 町田瀧之助様	包・継	2
20798	6月18日	(書状、一両日のうち見舞の由承知)	[早川] 舟圓	[新館町田] 瀧之助様	包・切	2
20797	6月〔18日〕	(書状、品川初め市中所々打こわし騒がしく心配しているが、所沢扇町や飯能ほか風聞聞くにつき)	[深川木場より町田屋] 安助	[町田] 瀧之助様	包・継	3
20796	6月18日	口上(書状、黒船町へ承ればいまだ出立せずとの旨)	今戸	(町田) 瀧之助様	継	1
20795	6月17日	(書状、御参詣および当社へ奉納いただき礼)	[榛名山] 圓乗院	伊香保温泉館ニ而町田瀧之助様	包・横切	2
20794	6月13日	口述(書状、一戦したいにつき当方まで御光来願い)	柏屋	町(田) 滝(之助) 様	継	1
20793	6月12日	(書状、姉永々世話になり帰府後の礼)	[松平中務内] 武羅田泰輔	町(田) 瀧之助様	美包・横折	2
20792	6月11日	(書状、うなぎ差上げにつき)	頭録平	新館町(田) 幸総様	継	1
20791	6月10日	口述(書状、夫喰代金取立触につき)	代八	町(田) 瀧之助様	継	1
20790	6月7日	(書状、政五郎に承りたきことあるにつき出府するよう頼み)	助	[深川木場より] [町田屋本次郎] 安助	包・継	2
20789	6月6日	(書状、不慮の災難の由聞き見舞いなど)	[從吉田] 武羅田泰輔	町(田) 瀧之助様	包・継	2
20788	6月6日	口上(書状、よろしく伝言してもらいたい旨)	[今戸より] やす	[深川にて] まち田瀧之助様	包・継	2
20787	6月5日	貴答(書状、早速御暇遣わされるべきと申上げ)	山祿	幸総大先生	継	1
20786	6月4日	口述(書状、御光来願い)	松柏老人	⊕町(田) 滝(之助) 様	継	1
20785	6月3日	(書状、御両公ともお名前書の由申上げにつき)	養仁叟	町田鳳和様、柏木柏山様	継	1
20784	6月1日	口上(書状、10日までに太次郎迎えに遣わしてくるよう頼みなど)	木場より(町田屋) 安助	本家(町田) 瀧之助殿	継	1
20783	5月29日	(書状、ひさの病を案じられないようにとの旨)	[木場より] 町田屋安助	町田瀧之助殿	継	1
20782	5月28日	口上(書状、明後朔日出立にしてもらいたい旨願い)	榎ノ下太次郎	新立町田瀧之助様	継	1
2	5月27日	(書状、梅宇の追善発句集催すにつき俳諧子紹介につきよろしくおとりなし願い)	(薄村) 多比良小六	(名栗村) 町田瀧之助様	継	1

20820	8月14日	(書状、老父病気全快は難しい旨知らせ)	[浅草今戸町藤田屋] 喜助	[武州秩父郡上名栗村] 伯父 (町田瀧之助) 様	包・継2
20819	8月10日	(書状、林次郎・おやそ重病につき知らせ)	[従江戸浅草今戸町] 藤田屋喜助	[武州上名栗村] 町田瀧之助 様	包・継2
20818	8月10日	(書状、伐木200本位したらいかがか伺い)	[木場より町田屋] 安助	[町田] 瀧之助殿	包・継2
20817	8月10日	口述(書状、御賢父様病気につき遠方金談融通は控えた方がよい旨)	代八	(町田) 瀧之助様	継1
20816	8月2日	(書状、先達て注文の反物不出来だが差上げにつき)	[枝津相模]	新館 [町田瀧次郎] 様	包・継2
20815	8月1日	口述(書状、鳥居老人より伝言につき御光来願い)	代八	町(田) 瀧之助様	継1
20814	8月1日	(書状、青梅表へ参上すべくところ不快にて御無沙汰してしまい詫び)	井上節山	[本家] 町田瀧二郎様	包・横切2
20813	7月28日	(書状、一寸伺いたき旨)	井上範三	町田瀧之助様	包・継2
20812	7月25日	(書状、本次郎麻疹につき引込居り無尽にて差支えるため長蔵遣わしてほしい旨)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継1
20811	7月25日	(書状、早々伐木させるよう指図を頼む旨)	[深川木場より町田屋] 安助	(町田) 瀧之助殿	包・継2
20810	7月23日	(書状、麻疹流行につき店に2人しか出られず差支え困り入るにつき長蔵早々遣わし願い)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助様	継1
20809	7月20日	(書状、大宮区裁判所にて一件勸解なるにつき)	[大宮郷・大川喜多蔵殿方ニ而] 平沼兵三郎様	[上名栗村] 戸長・町田俊三郎様	封・継2
20808	7月19日	(書状、無益の入用もかかるため断り)	東兵衛	町田瀧之助様	継1
20807	7月18日	(書状、檜11本ほか伐出しの動向につき)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継1
20806	7月17日	(書状、御改印につき何れ指図次第帳面・通共直す旨)	堺屋又吉	上名栗町田瀧之助様	継1
20805	7月17日	(書状、梅原先生御来駕につき明日の都合はいかがか伺い)	仔之山石原陸太郎	名栗邑町田瀧之助様	横切1
20804	7月15日	(書状、貴父へ預け金につき)	徳之助	町田俊三郎様、同御貴父様	継1
20803	7月2日	口述(書状、江戸御家様に冷麦献じたくよろしくお取り計らい願い)	柏屋	⊕町(田) 瀧(之助) 様	継1
20802	7月1日	(書状、当地もこの程は静かになり心配なき旨)	(町田) 本次郎	町田御兄(瀧之助) 様	包・継2
20801	6月28日	(書状、当地でお世話になり礼およびその後師匠と京都・大坂・奈良などめぐり佐渡国へ到着につき)	[佐州加茂郡川崎村] 山賢海	[武州秩父郡] 上名栗村新館 (町田) 瀧之助様	包・継2

20821	8月15日	(書状、寺社御奉行所より院跡取調べ指し出すよう達しにつき組内大行院取調べ願ひ)	我野文殊院	名栗新館町田瀧之助様	豎 1
20822	8月16日	口上(書状、ようやく今日出来につき差上げの旨)	枝窪相模	新館本家町田瀧之輔様	横切 1
20823	8月16日	(書状、灰相場につき当節は一向品少ない旨など知らせ)	堺屋又右衛門	町田御本宅「新館町田瀧之助」様	包・継2
20824	8月17日	(書状、家内麻疹にて療養のところ養生叶わず死去につき知らせ)	井上村井上範三	上名栗村町田瀧之助様	継 1
20825	8月18日	(書状、林次郎様養生叶わず死去につき見舞など)	「同(町田)」軍蔵	「今戸二而町田」瀧之助様	包・継2
20826	8月18日	(書状、藤田屋主人お悔やみ)	松下代八	町田滝之助様	包・継2
20827	8月20日	(父病死忌中につき手紙も差上げず詫びおよび江戸表(ころり流行につき))	「飯田町」木坂下・松平禎之丞内」 武羅田泰輔	町(田)瀧之助様	包・継2
20828	8月21日	(書状、来る23日法事につき御光来願ひ)	井上範三	町田瀧之助様	継 1
20829	8月25日	(書状、兼ねて御信仰の小物山行者当地へ廻村につき)	「南川」畑井浅見伊兵衛	「上名栗村」新館町田瀧之助様	包・継2
20830	8月26日	(書状、尊宅から帰宅のところ諸所騒立打毀しにつき報告)	「大宮宿大津屋」栄吉	「瀧之助」様	包・横切 3
20831	8月27日	覚(書状、瀧之助仕入れの荷物を深川へ送るところ、先達て藤田屋へ送った由いかがなつたか伺い)	木場より町田屋安助	町(田)瀧之助殿	継 1
20832	8月29日	(書状、御兄弟の逝去を聞き早速お悔やみすべきところ具合悪く伺えず詫び)	「松平禎之丞内」武羅田泰輔	町(田)瀧之助様	包・継2
20833	8月	口上(書状、千護摩修行始め来る28日結願につき参詣願ひ)	高水山隆真、「村役人」	上「名栗仁たち御苗瀧次郎」様	包・継2
20834	9月1日	(書状、炭殊の外高値につき値段取り決めなしでは送り方見合わせるべき旨)	「深川木場より」町田屋安助	(町田)瀧之助殿	継 1
20835	9月1日	(書状、皮持ち合せがあったら筏積みでも船積みでも送ってもらいたい旨)	「深川木場より」町田屋安助	(町田)瀧之助殿	包・継2
20836	9月2日	(書状、名代中川八郎大夫より御祈禱御祓大麻・御祝儀として来歴添えて進上につき今後頼む旨)	三日市大夫次郎成秀(花押)	「上名栗」町田瀧之輔様	包・横折 2
20837	9月2日	(書状、紙面の趣承知および出府はいまだ取り決まらぬ旨)	榎ノ下太次郎	新立(町田)瀧之助様	継 1
20838	9月3日	(書状、来る5日忌明にてお手透きならば泊まりでご入来願)	井上範三	町田瀧之助様	継 1
20839	9月4日	口演(書状、去寅年酒造四分の一造触により酒造改め書上帳上納すべき旨)	榎ノ下寅次郎	新立町田瀧之助様	継 1
20840	9月6日	(書状、御入場に出での由承知および深川よりの届けの品入手の旨)	井上範三	「上名栗」町田瀧之助様	包・継2

20860																			
20859	10月10日																		
20858	10月9日																		
20857	〔10月〕8日																		
20856	10月8日																		
20855	9月吉日																		
20854	9月																		
20853	9月21日																		
20852	9月21日																		
20851	9月20日																		
20850	9月17日																		
20849	〔9月17日〕																		
20848	9月13日																		
20847	〔9月12日〕																		
20846	9月11日																		
20845	9月10日																		
20844	9月9日																		
20843	9月7日																		
20842	9月7日																		
20841	〔9月7日〕																		
		(書状、米山葉王峰にて修行している旨)	持山秀戒、法賢	町田瀧之介様	包・堅2														
		(書状、秋成上納までに質屋渡世・印鑑などの書上物差し出すべきところ日限定まらず相談したい旨)	榎下太次郎	新立町田瀧之助様	継1														
		(書状、時候挨拶および地藏堂へ奉願納の心がけにつき出句願)	〔中藤村〕種木春三郎	〔名栗〕町田瀧之助様	包・切2														
		(書状、神前にて家運長久を祈る旨)	太郎館大夫	〔上名栗村御名主町田瀧之助様〕	包・横切2														
		(書状、無沙汰につき詫び、御地当秋大洪水の由伺い)	〔浅草二而〕榎田範治郎	〔名栗新館〕町田瀧之助様	包・横切2														
		御返事(書状、年貢金12両2分政五郎へ渡し上納につき)	木場より町田屋安助	(町田)瀧之助殿	継1														
		(書状、水餅いただき礼など)	〔名くりより〕たけ	〔ふか川にて新館〕旦那様	包・継2														
		口演(書状、村方小前帳畝分付間違あり明日休みの節張紙張印にて仰せ付けられ承知願)	新組太次郎	新立町田瀧之助様	継1														
		(書状、除帳の件相談など)	〔岩鼻和泉や二而榎田範次郎〕	〔町田瀧之助様〕	包・堅2														
		(書状、麦米諸色高値になり来卯年差し支えになるにつき作徳人の件など)	〔深川木場より町田屋〕安助	〔町田〕瀧之助殿	包・継2														
		(書状、何分御補助いただき修行させてくれるよう御勧諭願)	〔東部檀林より〕徳丈僧	〔新立〕町田瀧之助様	包・継2														
		(書状、注文の大麦は中物・上物品切れにつき差上げず申し訳ない旨など)	〔飯能〕大一屋太吉	〔名栗新立〕町田旦那〔瀧之助〕様	包・継2														
		(書状、神前御家運長久子孫永盛の旨祈禱)	太郎館大夫	〔町田瀧之助様〕	包・横切2														
		口述(書状、鳥居酒造家祈願などに参られず詫び)	柏屋老	町(田)滝(之助)様	継1														
		(書状、御吉例として御祈禱執行、御被大麻進上につき)	太郎館大夫	新立町田瀧之助様	包・横折2														
		口上(書状、集会催すにつき入来願)	〔屋〕右衛門〔飯能會主油屋六兵衛〕	〔上名栗村新館〕町田滝之助様	包・切2														
		(書状、来る20日参上する旨など)	養叟〔三社宮本〕	鳳和〔町田瀧之助〕様ほか2名	包・継2														
		(書状、愚姉の件につきおくめ様の世話にて御館へ稽古に上り病身のところ色々世話になり礼)	〔飯田町もちの木坂下・松平中務内〕武羅田泰輔	町(田)瀧之助様	包・継2														
		口上二而(書状、当7日今戸町田屋おば病死につき知らせ)	木場より	(町田)瀧之助殿	横切1														

20877	11月22日	(書状、先だつて御出府の折ご迷惑のことお願ひにつき)	〔聖堂下〕錦重郎	町田瀧之助様	包・継2
20876	11月21日	(書状、当村地蔵堂奉額にいらしてもらいたい旨)	〔中藤〕種木寿三郎	〔上名栗村新館〕町田瀧之助様	包・横切2
20875	11月20日	(書状、枝久保俱春永統講当籤につき金受取証認め披見の上渡し願ひ)	岡部勇蔵	町田俊三郎様	継1
20874	11月18日	(書状、長々厄介・拝借金受取の礼、深川八幡橋へ引き移り事情により住居通知延引につき詫び)	〔深川八幡橋坂井屋徳兵衛〕藤十郎	(町田)瀧之助様	包・継2
20873	11月17日	口上(書状、富五郎らへ無心し、八郎右衛門地譲り高抜きするにつき)	〔長留村〕清五郎	〔上名栗村二而〕名主町田瀧之助様	包・切4
20872	11月13日	(書状、地震の被害につき)	文池堂	〔町田〕瀧之助様	包・継2
20871	11月12日	(書状、炭荷物飯能にて継立できないと積送方出来ないためいかが取り計らうか尋ね)	〔從江戸〕長尾や勘右衛門	〔名栗新館〕町田瀧之助様、町田軍蔵様、柏屋代八様	包・継2
20870	11月10日	口述(書状、昨日はご光来の上、土産までいただき)	柏屋代八	町田瀧之助様、同本次郎様	継1
20869	11月10日	口上(書状、鳥居病氣いまだ全快しないため、小殿まで御苦労ながら来てもらいたき旨)	小殿に而(町田)軍蔵	町(田)瀧之助様	堅1
20868	11月9日	(書状、頼まれていた剣術道具ようやく来るにつき受取願ひ)	子之山石原陸太郎	名栗邑町田瀧之助様	横切1
20867	10月30日	(書状、蔵の普請できたかどうか伺ひ)	榎田〔範次郎〕	〔新立〕町田〔瀧之助〕君	包・継2
20866	10月23日	(書状、鶏の件延引につき今日差上げの旨)	中藤郷種木治郎左衛門	上名栗村町田瀧之助様	継1
20865	10月22日	(書状、先達て願ひ置いた人足を24日にお遣わし願ひ)	子ノ山	上名栗町田瀧之助様	横切1
20864	10月22日	(書状、炭上物を牛馬あり次第お送り願ひ)	〔飯能堺屋〕又右衛門	⊕旦那〔町田瀧之助ほか〕様	包・継2
20863	10月19日	(書状、今日田舎より帰るにつき鶴彦へいるのでぜひお目にかかりたい旨)	榎田範次郎	深川吉永町田や安助二而町田瀧之助様	堅1
20862	10月17日	(書状、麦割石なきところ届けおよび炭少しでも送り願ひ)	〔町田屋本次郎〕安之助	〔名栗新立町田〕瀧之助様	包・継2
20861	10月17日	(書状、かねて願ひおきの炭が今もって届かず困り入りにつき)	〔自江戸〕長尾や勘右衛門	〔上名栗村新館〕町田瀧之助様	包・継2
3		(本所2丁目へも別紙遣わさないためよろしく願上げ)		切1	切1
2		(御親公様出付もいつになるかわからない様子につき)			切1
1	10月15日	(書状、新宅老母一件でおしげ心配により東京様子柄尋ねにつき)	〔名栗〕松下〔柏屋〕代八	〔深川木場二而〕町田瀧之助様	包・継2

20893	12月10日	(書状、皆済触表には格別多分の納辻あるにつき何の懸り物か問い合わせ)	榎之下太次郎	新立町田瀧之助様	切
2		(書状、多分教導筋に関係の事)	早川舟圓	町田瀧之介様、岡部祐蔵様	包・継2
1	「12月10日」	(書状、大教院へ問い合わせあるにつき履歴認めお送り願ひ)	(早川舟圓)	町田瀧之介様、岡部祐蔵様	継
20892			榎ノ下太次郎	新立町田瀧之助様	切
20891	12月10日	口演 (書状、廻状受印よろしくお願いする旨)	「木場より」(町田屋) 安助	(町田) 瀧之助殿	包・継2
20890	12月9日	口演 (書状、金銭少しもできず困り入りにつき)			包・継2
20889	12月5日	(書状、寒中伺ひ)	武羅田泰輔	町(田) 瀧之助様	包・継2
2	12月4日	(書状、買物金子として3両を政五郎より受取)	「同(町田)」本次郎	(町田) 瀧之助様	横切
1	12月4日	(書状、この品些少ながらお贈りにつき)	「同(町田)」本次郎	御兄「町田瀧之助」様	包・継2
20888					
20887	12月3日	(書状、金20両政五郎へ渡しにつき)	深川木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継
20886	12月2日	(書状、今朝は御休中だったため拝顔せず帰宅につき挨拶など)	早川舟圓	町田瀧之介様	継
20885	11月	(書状、今戸藤田屋へお届け願ひ)	子ノ山院代	新立町田瀧之助様	横切
20884	11月	(書状、仕切状以前はあまりにも書損じ・算違い不行き届きにつき)	竹三郎	(町田) 瀧之助様	継
20883	11月晦日	(書状、参上の際は世話になり礼および柏屋伯父集會開くよう種々頼み迷惑につき)	岩「了海」	「なくり」町田大人「瀧之助」様	包・継2
20882	11月29日	(書状、内祝にわざと日待ちいたすにつき)	井上範三	町田瀧之助様	継
20881	11月23日	(書状、私宅へ小もの春太郎と婦人が参り両人とも留め置き一件につき)	「從吉田村」齊藤儀兵衛	「上名栗邑」町田瀧之輔様	包・継2
20880	11月23日	取扱いもなく困っている旨)	同(町田) 本次郎	町(田) 瀧之助様	継
20879	11月22日	(書状、年貢5日限り上納すべきところ上納せず、翌6日差紙来る様子につき)	「木場より」安之助	(町田) 瀧之助殿	包・継2
20878	11月22日	(書状、御菓子贈りにつき)	「木場より」同(町田) 本次郎	「新館」町(田) 御兄(瀧之助)様	包・継2

20913			(書状、稲荷様へ職納めたく願ひ)	さつ	(町田) 瀧之助様	継 1
20912			(書状、先だつて召抱えた伴次郎を名栗で仕事をさせるため遣わす旨)	木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	包・継 2
20911			(書状、御出でいただき諸事いろいろお世話になり礼)	(町田) 本次郎	御兄(町田瀧之助)様	継 1
20910			(書状、いんぎん豆沢山いただき礼および昨年の地震より殊の外取り込みよろしく頼む旨)	さつ	(町田) 瀧之介様	包・横切 2
20909			(書状、粗品送りにつき)	藤錦	(町田) 瀧之助様	切 1
20908			(書状、駕籠馬ばかりにて人足差し止めしかるべき旨)	代八	(町田) 瀧之助様	切 1
20907			(書状、本次郎へよろしく願ひ上げ)	聖	(町田) 瀧之助様	横切 1
20906	13日		(書状、昨日はご馳走になり礼および今日菓送りにつき)	[早川] 舟圓	[町田] 瀧之助様	包・継 2
20905	9日		(書状、親不幸の時には見舞いいただき礼および上納金の件につき)	[鳥居] 平沼源左衛門	[新館] 町田瀧之助様	包・横切 2
20904	12月29日		(書状、酒蔵地代・異国掛・伊勢奉加三口分足金差引なされ不足如何程になるか教えてもらいたい旨)	柏屋代八	新立町田俊三郎様	継 1
20903	12月29日		(書状、80両遣わすにつき受取願ひ)	木ば	(町田) 瀧之助殿	継 1
20902	12月28日		口演(書状、粗末の品御笑納願ひ)	[鳥居] 平沼源左衛門	[新館] 町田瀧之助様	包・継 2
20901	12月28日		(書状、逗留中厚く介抱に預かり礼など)	熱海町田半兵衛	[新館] 町田瀧之助様	包・継 2
20900	12月25日		口上(書状、明25日ぜひ出立したき旨都合伺ひ)	大長にて吉田伴次郎	深川木場吉永町田瀧之輔様	継 1
20899	12月24日		(書状、毎年の通り村到着の際はよろしく取り計らひの旨)	三日市中内川八郎司代宮間庄右衛門	町田瀧之助様	継 1
20898	12月23日		口上(書状、長蔵へ金25両渡すにつき受け取るべき旨)	[深川] 木ばより町田屋 安助	[町田] 瀧之助殿	包・継 2
20897	12月23日		(書状、失敬ながら今年手代の配符につき詫び)	[津嶋御師] 松井鷲之助	[上名栗村] 町田瀧之助様	包・継 2
20896	12月21日		(書状、当暮行き詰まり困り入り店で金50両借用したい旨)	(町田) 軍蔵	町(田) 瀧之助様	継 1
20895	12月21日		(書状、良い嶋柄なく京織一反届けにつき)	同(町田) 本次郎	町田瀧之助様	継 1
20894	12月10日		(書状、角力を来る12日より行うにつき知らせ)	[平] 細田馬之助	[新田路] 御苗(町田) 瀧之輔 [瀧次郎]	包・横切 2

20933			(包紙、書状の裏を使用、裏は8月19日付、嶋屋治左衛門差出、大坂の大雷についての書状)	深川木場より町田屋安助	(町田) 瀧之助殿	縦	1
20932			(書状、母上様女子出産安産につき祝い)	(町田) 本次郎	町田瀧之助様	横切	1
20931			内々(書状、お竹貰いの節新宅より金500疋祝いもらい、おしげへはこの方より金20疋遣わしにつき)	木場より町田屋安助	(町田) 瀧之助殿	包・継2	2
20930			(書状、すもう御地へ居合せなかったら政五郎同道にて入湯参りたき旨)	木場町田屋安助	(町田) 瀧之助殿	継	1
20929			(書状、順蔵がその方へ参っても構わないようにすべき旨知らせ)	木場より町田屋安助	[町田] 瀧之助殿	包・継2	2
20928			(書状、先君旦那様も入湯参りたき旨申し越しにつき)	(町田) 本次郎	御兄上様	継	1
20927			(書状、かいこ少々致すにつき桑4・5段足りず困るにつき)	てふ	新立たき「上名ぐり町田瀧之助」様	包・継2	2
20926			(書状、この程は何かと心配をおかけし詫び)	濱	町田瀧之助様	継	1
20925			(書状、小物勝平挽置きの貫政五郎より承るにつき値段取決め引き受けたい旨)	木場より町田屋安助	(町田) 瀧之助殿	継	1
20924			(書状、先日は何よりの里芋お送りいただき礼)	「ふじたや」徳之助	[武州秩父郡上名栗村] 御兄	包・継2	2
20923			口上(書状、長蔵へ渡し金20両ほか受取るべき旨など)	木場より(町田屋)安助	町田瀧之助殿	継	1
20922			(書状、酒注文のところ品切れにつき売酒休みの旨)	鳥居兵三郎	新館町田瀧之助様	横切	1
20921			(書状、折悪しく大病人あるにつき昼夜話切だが一両三日中には三日中には参館する旨)	早川舟圓	町田瀧之介君	継	1
20920			(書状、折悪しく大病人あるにつき昼夜話切だが一遣いに差支え)	てふ	[上名ぐり村] 町田瀧之助様	包・継2	2
20919			(書状、お使いにまかせ葉調合し送りにつき)	早川舟圓	町田瀧之介様	継	1
20918			(書状、手作の三つ葉・椎茸など差上げにつき)	子之山茶之間	[名栗] 町田瀧之助様	包・横切	2
20917			(書状、深川へ小遣い頼みにつき)	てふ	町田瀧之助様	継	1
20916			(書状、唯今濱町本多肥後守の留守居方に書記役勤めにつき)	榎田「範治郎」	[名栗新館] 町田「瀧之助」様	包・継2	2
20915			急事(書状、母の黒裕子など急ぎ届けてもらいたい旨)	木場より町田屋安助	町田瀧之助殿	継	1
20914			口談(書状、年始状・年玉物扇子など受納につき)	木場より町(田)屋安助	(町田) 瀧之助殿	継	1

その他宛

20949	子年9月晦日	(書状下書、来月2日おまんお披露目に出てくれるよう書面が来たが、今回は出府できない旨)	町田瀧之助	町田屋本次郎様	継 1
20948	「子年」8月2日	記(松下方次郎母ふく柏木組除籍、浅見吉五郎妻へ加籍につき)	柏木代八	鳥居ニテ町田様	継 1
20947	子年6月27日	(書状下書、杉木仕入金として100両拝借願いにつき)	町田瀧之助	藤田屋徳之助様	継 1
20946	子年4月21日	ほしたため(書状、送り金は村山へは一切送らないでほしい旨など)	岸屋儀右衛門、親類中	町田様	継 1
20945	(明治) 19年12月10日	(書状、相場書延引につき詫びなど)	丑五郎	御主人様	継 1
20944	明治2年1月	(書状下書、新年挨拶)	(町田) 瀧之助	(町田) 本次郎様	横折美 1
20943	明治2年1月6日	年始状 (新年挨拶)	〔岩渕村〕峯屋時治郎	〔新館〕㊟本宅様	美・横折 2
20942	明治1年1月	(書状下書、新年挨拶)	町田瀧之助	藤田屋喜助様	横折美 1
2	元治2年	(元治)乙丑歳改正幕府役人一枚武鑑	〔江戸湯しま五丁目〕小川や喜太郎	〔上名栗村町田安五郎様〕	切 2
1	(元治2年) 1月2日	(書状、新年挨拶)	〔江戸湯しま五丁目〕小川や喜太郎	〔上名栗村町田安五郎様〕	美・横折 2
20941					
20940	嘉永5年1月5日	(書状下書、新年挨拶)	(町田) 瀧之助	(町田) 本次郎様	横折美 1
20939	「天保8年」4月20日	(書状、山代金27両3文の内残りの10両は種木より御地へ済ますべき旨承知)	〔井上村〕井上太雅	〔名栗〕町田軍蔵様	包・継 2

その他宛

20938		が無事でよかった旨など)	本家	木ばにて (町田) 瀧之助殿	継 1
20937		(書状、今晚出陣につき貴様にも守り共御用意いただきたい旨)	山形録平判	新御館町田尊主幸総公	横切 1
20936		事よろしく願ひ)	相模良人	〔新館〕町田瀧次郎様	包・継 2
20935		口演(書状、上下名栗寄合は少々御控えいただきたい旨申し入れにつき)	平原	新館町田瀧之助様	継 1
20934		(書状、この度はいろいろお土産いただき礼など)	〔今戸〕やす	〔なくり新立〕(町田) 瀧之助様	包・継 2

20950	子年11月13日	古代(書状、御組斜詰取掛人足差出し願ひ)	平沼より	新館様	継	1
20951	子年11月26日	(書状、何よりの品いただき札)	てう	新館御兄様	継	1
20952	子年12月8日	(書状下書、四日市にて借用の金2朱を立替え返済しておく旨)	町田瀧之助	町田屋本二郎様	継	1
20953	子年12月21日	(書状下書、金50両拝借願)	町田瀧之助	藤田屋今助様、御姉様	継	1
20954	子年12月27日	(書状、金札50両借用願)	堺屋又右衛門	新館老大人様	継	1
20955	子年12月大晦日	(書状、結構な炭頂戴し札)	原利八郎	新館御主人様	切	1
20956	(子年4月21日)	(書状追伸、村山より儀右衛門方へ送り金なきにつき頼母子金差押え村山へ遣わされては迷惑の旨)	儀右衛門	町田様	継	1
20957	「丑年」4月晦日	(書状、兄病死につき弟徳三郎若年故行き届かない点もあるがよろしく頼む旨)	「戸崎町より」岡田屋久次郎	「名栗新館」御本家御主人様	包・継2	2
20958	「丑年」6月2日	(書状、木村様へのお願ひ申上げ聞き届けられた旨知らせ)	「大宮宿中丁大津屋」栄吉	町田旦那様	包・継2	2
20959	「丑年」12月7日	(書状、お話ししていた覆下煎茶御笑味願ひ)	野口艱賢「青賢」	町田大君「新三郎」	包・継2	2
20960	丑年12月14日	口上(書状、積之下境引一件につきお供すべきところ売場法事立合のため出れない旨詫び)	柏や	土町田	継	1
20961	丑年12月14日	(書状、今日約定の通りお供する旨承引願ひ)	柏木	町田様	継	1
20962	丑年12月20日	(書状、差出・宛名部分のみ)	柏屋	町田様	切	1
20963	丑年12月30日	(書状、出金する分一時平沼方にて立替てもらいたい旨)	柏木	町田尊兄	継	1
20964	寅年6月25日	(書状、金十郎縁談の件お問い合わせにつき当分取込中故何れにも挨拶し兼ねる旨)	町田瀧之助	町田屋本次郎様	横切	1
20965	「寅年」10月3日	(書状、御父上人足おとりなし願)	「町田」本「次郎」	「新立」御母上様	包・継2	2
20966	寅年12月16日	(書状、一昨日は連歌御名詠拝読感服、狂歌書上)	飯能康哉	上名栗新館町田様	継	1
20967	寅6月15日	覚(白紹ほか代金3分2朱余受取)	新七、半次郎印(江戸駿河町南側出店・越後屋八郎兵衛)	町田や様	継	1
20968	卯年2月17日	覚(書状、先だって注文の品一切なきにつき詫び)	堺屋又右衛門	⊕旦那様	継	1
20969	卯年6月2日	(書状、極窮の者へ救米下付につき割渡しは主人の帰宅後にするので早々帰宅してもらいたい旨)	「新立二而」宗蔵	「深川木場二而」町田旦那様	包・継2	2

その他宛

20989	巳年3月16日	覚(筆すみほか代金勘定)	善吉	上	継	1
20988	巳年3月15日	御直覧(書状、材木売捌値印知らせ)	〔町田〕本次郎	大旦那様	包・継2	2
20987	巳年3月13日	(書状、屏風持せ差上げにつき心附は見計らい遣わしていただきたい旨)	町田や	新館様	継	1
20986	巳年3月6日	(書状、梅五郎へ山売り渡し代金下店より差上げにつき少々勘弁してほしい旨)	はんのふ町堺屋又右衛門	名くり①御店様	継	1
20985	辰年10月	口上(書状、福田村へ杉筏売渡し帰宅したところ翌日福田問屋より1・2本腐り使えないので引取願)	笹井佐々木忠左衛門	上名栗村御苗①(町田)様	継	1
20984	(辰年)10月3日	(書状、御注文の鳥・玉子は鳥の良い品がないので玉子だけ差上げておく旨)	角屋権左衛門	新立御本家様	継	1
20983	辰年7月13日	覚(深川町田屋安助方より届金5両受取、前半に7月8日付植治郎差出軍蔵宛金16両受取覚あり)	下名栗村・さし形・永次郎御	上名栗村軍蔵殿	継	1
20982	辰年7月7日	(書状、上米1斗3升位など銭相場につき)	木場	新立様	継	1
20981	辰年6月	(書状、時候挨拶および安否知らせ)	町田屋お竹	御両人様	継	1
20980	辰年5月晦日	口上(書状、神田へ書面届け願い)	ねの山	ナクリまち田様	切	1
20979	辰年5月29日	(書状、江府追々静謐になれば御使い差し立てになるかどうか伺い)	子の山	名栗ニ而まち田様	横切	1
20978	辰年5月27日	(書状、町分より達につき)	子の山	名栗新立	継	1
20977	辰年閏4月7日	(書状、昨暮より引き続き不融通となり金子日々出帳ばかりにて入帳なく難波の旨)(下書)	(町田)瀧之助	四代目喜助様	継	1
20976	〔辰年4月29日〕	(書状、小遣いに困り金子5両頂戴願)	てふ	〔なぐり〕新立御兄様	包・継2	2
20975	辰年2月21日	(書状、お宅へお世話になり礼)	槇田	町田君	継	1
20974	〔辰年1月25日〕	(書状、鴨一切とれず詫びなど)	〔飯能〕堺屋又右衛門	①御主人〔名栗町田店〕様	包・継2	2
20973	(卯年12月6日)	(書状、時候挨拶および歳暮送りにつき)	もん	おは、様	包・継2	2
20972	卯年11月26日	覚(書状、御張紙相場などにつき)	堺屋又右衛門	①御本家様	継	1
20971	卯年8月10日	口述(書状、内々御相談したき件あるにつき御光来願)	柏屋	新立町田様	継	1
20970	卯年8月4日	覚(御蔵米相場および内金10両入手)	堺屋又右衛門	上名くり・①・御店様	継	1

21007	〔午年4月22日〕	(書状、お手当ての金子下さるよう願ひ)	てふ	〔新館〕御兄様	包・継2
21006	午年4月13日	(書状、筏組下げにつき)	善吉	深川木場ニ而・御主人様	継1
21005	午年3月29日	(書状、杉植えにつき)	善吉	深川ニ而町田御主人様	継1
21004	午年2月20日	(書状、金子借用願ひ)	てふ	〔新館〕御兄様	包・継2
21003	午年2月5日	(書状、杉皮聞き合わせするよう申し達しにつき千住へ参るにつき)	善吉	御主人様	継1
21002	午年1月7日	(書状、新年挨拶)	金子長吉	町田御主人様	包・継2
2	〔巳年〕12月25日	(書状、1両札5枚渡し願ひ)	河辺半兵衛	新館旦那様	継1
1	〔巳年〕12月25日	(書状、拝借の品帰宅次第返すべきところ延引につき託ひ)	河辺半兵衛	新館旦那様	包・堅2
21001					
21000	巳年12月3日	覚(金4両1分2朱余差し上げにつき入帳願ひ)	岩淵より峯屋時次郎	⊕様御世話役中様	継1
20999	〔巳年〕11月12日	(書状、願ひにつき先方難しい旨先刻使いの者へ御伝言承知)	子之山	新館様	包・継2
20998	〔巳年〕8月16日	(書状、酒蔵御貸蔵になるにつき借請願ひ)	間野師岡伴次郎	新館町田御主人様	包・継2
20997	巳年8月8日	(書状、当節は手が廻らず困るにつき貸し金願ひ)	はんのうかねこ清吉	名栗村新館御本宅様	継1
20996	巳年7月10日	(書状、油代勘定につき)	はんのう金子清吉	名栗新館本宅様	継1
20995	巳年6月29日	口上(書状、正印ご無心願ひ)	はんのふ中や	⊕御店中様	継1
20994	巳年5月15日	願ひあげ 口上(書状、弥惣治方より差紙附くにつきよろしく願ひあげ)	まじ・新孫	新立町田主人公様	切1
20993	巳年5月2日	口上(書状、炭無心願ひ)	堺屋又右衛門	町本様	継1
20992	巳年4月26日	(書状、油3升代金3分3朱のつり銭算違ひにつきお調べ願ひ)	はんのうかねこ清吉	名栗新館本宅	継1
20991	〔巳年4月5日〕	(書状、出府の節はあいさつもせず詫びなど)	たけ	新館旦那様	包・継2
20990	(巳年)3月19日	(書状、炭代金延引につき申し訳なく別金25両差上げる旨)	(武州下畑)吉沢文蔵、新助	町田様御内宗蔵様	包・継2

その他宛

21025	1月13日	(書状、鈴三郎本家相続人のつもりだったが外へ遺わすことは「免の旨など」)	父	(町田) 本次郎殿	継 1
21024	1月9日	口上(書状、いろは字引遣わし願)	鷹之巢町田	新立(町田) 菊次郎殿	豎 1
21023	1月5日	(書状、新年挨拶)	「江戸橋本町三丁目」 結城屋又市	「秩父郡上名栗村」 町田藤太郎様	包・横折 2
21022	1月5日	(書状、新年挨拶)	「中山道大宮宿中町」 大津屋栄吉	「名栗新立」 町田旦那様	包・継 3
21021	1月2日	(書状、新年挨拶)	「從江戸深川木場」 太田屋徳九郎	「秩父郡名栗村」 町田軍蔵様	美包・横折 2
21020	亥年7月14日	覚(使長蔵銭6貫60文受取)	十一屋重蔵印(武州名栗・⊕・□□屋)	御本家様	状 1
21019	亥年12月25日	貴答(書状、岩鼻詰鉄砲掛り賃金は新組・下名栗村とも相談した上で取り計らいにつき)	代八	町田様	継 1
21018	亥年4月3日	(書状、学校上棟につき明日は早朝より昇殿する旨)	岡部勇蔵	町田様	横切 1
21017	戌年10月8日	(書状、芝居お知らせいただいたがあいにく嫁を青梅へ遣わして他出できず残念)	てう	新館御兄様	継 1
21016	酉年4月2日	口上(書状、昨年中買った墨の内、金たるまという墨取替え願)	俊三郎	本次郎様	継 1
21015	申年11月	申上候口上之覚(書状、これまで家内妻子共大勢引き連れ参上御養育いただき礼)	八十吉事章助	新立旦那様	継 1
21014	申年8月27日	舌代(書状、訪問してもらいたい旨願)	道斉	町(田) 雅兄	横切 1
21013	「申年」5月5日	極内々御相談申上度口上之覚(書状、秩父観音を初めとして四国・西国巡礼したい旨相談)	「八十吉事」 章助	旦那様	包・継 2
21012	申年2月29日	(書状、当26日八つ時頃出火、和田倉門元会津中屋敷辺より木挽町などまで焼失の旨知らせ)	子之山	新館様、新宅様、柏屋様	継 1
21011	未年6月	口上(書状、帰府の節は半天・夏羽織染めなおし願いなど)	松下代八	町田様	横切 3
21010	午年12月	(封筒のみ)	濱	御兄様	包 1
2	(午年10月14日)	おめで度そへ書(新立の内に生まれたが、親もなくまことに情けなく不自由をしている旨)	(てふ)	(新館御兄様)	継 1
1	「午年10月14日」	(書状、金子2両お届けいただき礼など)	てふ	「新館」 御兄様	包・継 2
21009					
21008	午年7月13日	(書状、店まで出させていた与兵衛が千代兄弟と喧嘩におよび不始末を起した件につき)	勝次郎	町田御兄様	継 1

21043	3月6日	(書状、挽割注文いただき礼)	金子長吉	⊕御本宅様	継	1
21042	3月5日	口上(書状、江戸出火、類焼状況知らせ)	八右衛門	町栄様	豎	1
21041	3月4日	(書状、利足払い取引世の中の成行きと御察し願ひ)(前欠)	堺屋又右衛門	⊕御店様	継	1
21040	3月1日	口陳(書状、庄兵衛屋敷の件につき)	樹椒	町(田)先生	豎切	1
21039	2月29日	口演(書状、流地証文の下書拝借願ひ)	醫王寺	町田様	切	1
21038	2月28日	(書状、当村文治郎不如意になり頼母子講企てるにつき何卒御助精願ひ)	「飯能」堺屋又右衛門、酒屋八左衛門	「名栗」新立御本家様	包・継	2
21037	2月4日	口上(書状、この砌出水にて取込中で延引のことだらうが、薬品取り寄せ願ひ)	甲柄	日館様	横切	1
21036	2月4日	(書状、新年挨拶)	町田栄次郎	加賀屋政八様	横折美	1
21035	2月2日	(書簡、大麦品切れにつき)	飯能売場内吉田太吉(武州飯能売場・⊕・穀店)	町田御主人様	継	1
21034	2月1日	(書状、米2俵差上げ、毎々ご注文いただき礼)	堺屋又右衛門	名栗・⊕・御店様	継	1
21033	1月	(書状、新年挨拶)	(町田)安助	(町田)本次郎殿	横折美	1
21032	1月22日	(書状、災難尋ねにつき家内一人も怪我ない旨)	井上範三	町田軍蔵様、同瀧之助様	包・継	2
21031	1月19日	(書状、先だってお願ひの小蔵一件はどうなったか返事いただきたい旨)(前欠)	酒屋久五郎		継	1
21030	1月18日	(書状、杉皮送り中継の件だが、江戸大火につき馬殊の外払底にて間に合わないかもしれない旨)	酒屋八右衛門	「武州飯能・⊕」町田御本宅様	継	1
21029	1月17日	(書状、明日にも相談するよう御隠居の返事につき)	善七	町(田)先生	継	1
21028	1月17日	(書状、炭調書仕切差上げるべきところ取込中につきまたの旨)	金子長吉	町田店旦那様	継	1
2		(書状、護摩御札などにつき)	のふ		切	1
1	「1月14日」	(書状、ますやより反物6・7反取り寄せにつき)	のふ	おたか様	包・継	2
21027						
21026	1月13日	口述(書状、久通善吉一件お恵み願ひ)	代八	新館様	継	1

その他宛

21059	4月20日	仮記(杉槍2ノ同半双ほか代金1円受取)	さか藤印(千住・堺藤)	十一印様	継 1
21058	4月15日	別紙口上(書状、賃銭余分にかかっても御被・便り10日で届くように送った旨)	上野館左衛門、青木甚蔵、中里市右衛門様	町田様	継 1
21057	4月15日	(書状、杉皮少々買入あるにつき明後日の内付け送り願ひ)(前欠)	森屋武七	町田様	継 1
2	4月9日	無事を聞き安心につき)			継 1
1	4月9日	(書状、おまんが是非別れ隠居したいと申し困り入るにつき)			切 1
21056					
21055	4月9日	(書状、先刻は御光来につき)	善七	町(田)先生	継 1
21054	4月5日	口上書(書状、主人三峰山へ参詣後名栗へ廻る由奥座敷庭共きれいにしておくべき旨)	木場より	おたか殿	継 1
21053	4月3日	(書状、金子借用願ひ)	てふ	御兄様	継 1
21052	4月3日	(書状、炭少しもなく困りにつき積み送り願ひ)	木場	新館	継 1
2		(書状、小遣い共単物1つもなく困りにつき頂戴願ひ)	てふ	御二方様	継 1
1	[3月27日]	(書状、小遣い3両いただきたい旨)	てふ	御兄様、御姉様	包・継2
21051					
21050	[3月25日]	(書状、近々深川に御出での際には芝居にお誘いくださるよう)	いく	[新館御内] おたか様	包・継2
21049	3月21日	(書状、先例に任せ祈禱札など進上につき)	[高程山] 高祖院憲遵	[上名栗村町田治兵衛]	包・堅2
21048	3月21日	(書状、天朝御普請につき万金丹を広め不都合で普請するよう命じられるにつき持参の旨)	宗蔵	郷蔵ニ而旦那様	継 1
21047	3月18日	(書状、先だつて馳走になり札)	石井豊蔵	町田善之助様	継 1
21046	3月9日	(書状、鉄砲御改御廻村につき)	坂右町分紫藤弥三郎	[上名栗村] 町田軍蔵	包・継2
21045	3月9日	(書状、明日は金子御取添え願ひ)	堺(屋)又(右衛門)	名くり丸十一大旦那様	継 1
21044	3月8日	(封筒)	久林村・伊八より	上名栗村新立弥四郎様	包 1

21078	6月3日	(書状、機嫌よく帰宅してもらいたい旨)	たけ	〔ふか川二面〕旦那様	包・継2
21077	5月晦日	(書状、金子3両届け願いおよび親の遺所の件につき)	てふ	御兄様、御姉様	継1
21076	5月30日	(書状、見物がてら御出張願)	いつ	町田尊君	継1
21075	5月29日	(書状、この度は出水にて相変わらず荷物お差し向 け下さり礼)	伏見屋猛三郎	町田大旦那様	継1
21074	5月27日	(書状、薬師尊前へ石灯笼御寄進いただき礼、その 節手附として金2歩と灯明料として20疋受取)	〔從古池猪借山〕松洗院	〔中名栗村〕町田専助様	包・継2
21073	5月27日	(書状、普請も追々出来るにつき)	□□	町田氏様	継1
21072	5月27日	(書状、山の神入当年売木の予定見合わせ願いおよび 金100両荷物前金として借用の件)	町田安之助	藤田屋喜助様	継1
21071	5月26日	(書状、新田反別に反永は割付表にない旨)	南村名主藤兵衛	上名栗村御名主衆中	継1
21070	5月19日	口上(書状、先刻今晚療治に行くことになっていた が頭痛に断り願い)	守主碩	新立御主人様	横切1
21069	5月13日	口述(書状、当春中飯能より借入の米穀当節川止 め・手元金引送り飯米など差支えにつき私方へ引き 受けたく今日2俵お渡し願い)	柏屋	④御本家様	継1
21068	5月11日	舌代(書状、伊太利人そのほか役人行動予定につ き)	秋津勇造	新立	横切1
21067	5月6日	口上書(書状下書、まん10日後位に遣わず旨)	(町田)安助	(町田)本次郎殿	継1
21066	5月5日	(書状、長年出入りの削り人足今回の仕事の都合に より少々の間解雇につき)	加藤林之助	町田菊二郎様	横切1
21065	〔5月4日〕	(書状、春より品々いただき礼)	たけ	〔ふか川〕おまん様	包・継2
21064	閏4月7日	(書状、お濱へ相談し一件決着させるべき旨)	(町田)瀧之助	錦十郎様	継1
21063	4月29日	(書状下書、10日前より御尊父足痛み只今までもよ ろしくない旨など)	町田鈴三郎	町田本次郎様	継3
21062	4月28日	(書状、願一件駕籠訴訟にもしたいところ下名栗一 同滞留につき筏川下け差し止めの際は願い出る旨)	小川屋内左介	町田御主人様	継1
21061	4月23日	(書状、葉3服いただき服用したところ気分障りな くなつたにつき)	善七	町田先生	切1
21060	4月21日	(書状、水油相場極め57匁位にて注文願い)	はんのう金子清吉	名栗新館様	横切1

その他宛

21098	7月晦日	(書状、明朝日井ノ上へ出張、11日には御地へ出張する旨)	飯能森	上名くり新立様	継 1
21097	7月26日	(書状、飯能鱗屋兵右衛門ら金子一件につき呼出しなど)	左助	町田御主人様	継 1
21096	7月25日	(書状、土場付の件および上酒4樽程お送り願ひ)	井上山善吉	町田御主人様	包 1
21095	7月21日	(書状、入札の件につき)(前欠)		藤田屋へ、使庄八	継 1
21094	7月20日	(書状、金座附御用地として取り上げられそうになり御免願ひの旨)	町田や栄助	町田御兄様	継 1
21093	7月19日	(書状、盆前は御払入金御貸しいただき礼および序での時に残金この者へお渡し願ひ)	金子長吉	町田御本宅様	包・継 2
21092	[7月13日]	(書状、どうか15日は来てもらいたい旨)	わか	本「旦那」様	包・継 2
21091	7月13日	貴答(書状、融通の件手元殊の外手薄につき15両の内5両札1枚不融通の旨)	柏屋	⊕御隠居様	継 1
21090	[7月4日]	(書状、たくさん御馳走していただき礼)	しち	上「若旦那様」	美包・横折 2
21089	6月27日	(書状、道中滞りなく今日小諸城下に入る旨など)	野崎梅右衛門	「秩父郡上名栗郷町田」御本家様、御新宅様	包・継 2
21088	6月27日	口述(書状、材木仲間寄合の節杉屋へ持参の材木仲間用手控この者へ御遣わし願ひ)	柏屋	⊕町田様	継 1
21087	6月26日	(書状、明日飯能河原に出会あるにつき当村よりも行事1人出向くよう申し達しにつき)	宗藏	古出ニ而⊕旦那様	切 1
21086	6月23日	(書状、一件につき御掛り奉行所へ22日に出頭する旨届け)	江戸表より弥次郎	新立	継 1
21085	[6月21日]	(書状、おかげん悪いことを聞き心配したが、今日は少々良いとの旨聞きうれしき旨)	まつ	旦那様	包・継 2
21084	6月15日	(書状、この経文はありがたきお経故差上げにつき)	知道	旦那様	包・継 2
21083	6月10日	(書状、少々ばかり小遣い借用願につき不都合との返答困りいる旨)	てう	御兄様	継 1
21082	6月8日	(書状、書状通り使い与左衛門へ金30両渡す旨など)	(町田)栄助	町田御兄様	継 1
21081	6月7日	(書状、飯能双木行炭今日願ひ)	全	⊕新立様	横切 1
21080	6月3日	(書状、品いただき礼)	井上範三	町田御親君様	包・継 2
21079	6月3日	(書状、何卒店の立ち行くよう父上・兄上へとりなしてもらいたい旨)	「町多」本次郎	御母上様	包・継 2

211118	9月10日	口演(書状、檜角筏を問屋へ引合のところ高値につき売れなかつた旨知らせ)	せんじ二而利八	新館本家御主人様	継	1
211117	9月9日	(書状、今日も一曲するにつき草笛持参の上遊びにきてもらいたい旨)	甲柝	日館様	横切	1
211116	9月8日	(書状、この度主人三峰山へ参詣し帰りに名栗へ廻ると言うにつき粗相のないよう世話願ひ)	木場より	おたか殿	横切	1
211115	9月6日	口演(心付いただき礼)	早戸澤惣右衛門	新館隠居	豎	1
211114	9月4日	(書状、先日より母の加減が悪く年寄りのこと故心配につき)	てふ	新立御兄様	継	1
211113	9月1日	(書状、通帳延引につき申し訳ない旨および炭通御届けにつき改め願)	堺屋又右衛門	新館御老人様	継	1
211112	8月	(書状、金子御用承知したが川越へ渡してしまいなため1両2分だけ先に送る旨)	日のや	町田氏様	継	1
211111	8月30日	(書状、久々にお伺いしたい旨)	やふ・せん	おりう様	横切	1
211110	8月29日	(書状、醤油・味噌送りの件)		町田様	継	1
211109	8月26日	(書状、約定の通り証文金外帳合とも皆済してもらいたい旨)	堺屋又右衛門	新館御老人様	継	1
211108	8月25日	(包紙)	柏屋代八	⊕御隠居様	包	1
211107	8月18日	(書状、実母17年忌につき田舎へ戻りたい旨)	「深川木場」町田屋内与市	「上名栗村新館」町田御旦那様	包・継2	
211106	8月18日	(書状、藤田屋隠居死去につき知らせおよび父の柩など急入用の品届けてもらいたい旨)	木場より	新館様	継	1
211105	8月16日	乍惶口上(書状、穴沢民藏盆物書き抜きにつき)	日野屋店	新立御旦那様	継	1
211104	8月15日	(書状、四ツ谷成木屋普請の儀残金支払い差支えにつき猶予してもらいたい旨)	はんのふ堺屋又右衛門	深川木場町田屋様御店衆中様	継	1
211103	8月12日	口上(書状、縄70〜80房頼み)	七十郎	新立様	切	1
211102	8月12日	(書状、逗留中はお世話になり礼)	武羅田泰輔	御本家様	包・横切2	
211101	8月11日	(書状、注文の挽割早速差上げるべきところこの節雨天にて延引している旨詫ひ)	金子善吉	町田御本宅様、御取次衆中様	継	1
211100	8月2日	(書状、酒造引渡しは何の子細もなく受取りなされるにつき大悦の旨)	おひん	町(田)様	継	1
211099	7月晦日	口上(書状、当節は取り込み中につき何れ御礼かたがた参上の旨)	しけ	御姉様	継	1

21137	10月20日	(書状、炭代内金上納すべき旨仰せ聞かされ承知につき)	「飯能」堺屋又右衛門	「上名栗」町田御老公様	包・継2
21136	10月19日	(書状、金子3両遣わしにつき)	善七	町田氏様	継1
21135	10月15日	(書状、筏にて伊倉槻柱横下げにつき先年借入金より余分が出るため深川吉永町町安へその分を届けておいてもらいたい旨)	「深川にて」横田耕道「範次郎」様	「新宅」町田桃雨「善之助」様	継1
21134	10月15日	口上(書状、貫代内金4両3分お貸し願ひ)	並澤長吉	新館御旦那様	豎1
21133	10月13日	(書状、いづれ千住問屋共を仲人に立て内済近日の旨)	たけ	新館旦那様	継1
21132	10月7日	(書状、教部省へ呼び出されるにつき)	黒松町ふじ	新館おあね様	継1
21131	10月7日	(書状、桃色木綿など送りにつき)	□□	御姉様	横切1
21130	10月6日	(書状、大切な品拝借し御礼旁持参する旨)	山土店恵八	丸十一御本家御主人様	横切1
21129	10月5日	(書状、御盛物にお供え願ひ)	町田や栄助	町田御兄様	継1
21128	9月29日	(書状、昨夜小出氏御出でにつき相談の件)	せと	町様	継1
21127	9月27日	(書状、25両頂戴し残金支払請求)	堺(屋)又(右衛門)	上名くり・丸十一大旦那様	継1
21126	9月26日	(書簡、筏内金レの字今日中に請求について)	全代八	⊕御尊叔様	継1
21125	9月25日	(書状、私共へ嫁の世話あるにつき)	てふ	御兄様	継1
21124	9月25日	(書状、筏もはや出るにつき)	えん	(町田?様)	継1
21123	9月23日	(書状、流木一件などにつき)	幸平	町君様	継1
21122	9月19日	(書状前欠、金100両受取、法事に必要な畳いまだ届かず心配など)	名栗	深川木場「」	継1
21121	9月18日	(書状下書、金重郎の洗濯済み太織嶋綿入など届きたいが、よき便りなく今回は見合わせる旨など)	(町田)滝之助	母公	継1
21120	9月17日	(書状、いづれ千住問屋共を仲人に立て内済近日の旨)	「山ノ宿町田置場より双木幸平」	「名ぐり町田大君様」	包・豎2
21119	9月12日	口述(書状、不出来の手打蕎麦差し上げた夕方方御光来お待ちする旨)	柏屋	⊕町田様	継1

21157	12月3日	(書状、母でき物にて難渋のところ近々全快につき安心してもらいたい旨など)	父	(町田) 本次郎殿	継	1
21156	極月3日	(書状、寒中御機嫌伺い)	勇次郎	旦那様	継	1
21155	12月1日	(書状、石叟という俳人御地へ行きたいのことにつきよろしくお願ひする旨)	養仁叟	名栗醫王寺様、新立様	横切	1
21154	11月26日	口演(書状、県庁官員方通行につき道路掃除するべき旨など)	岡部勇蔵	町田軍蔵様	継	1
21153	11月25日	(書状、当秋中度々参上し馳走になり礼)	榎田	町田様	継	1
21152	11月24日	(書状、この度安助様方へ正沢御息女様縁組の由)	(町田屋) 栄助	町田御兄様	継	1
21151	11月23日	(書状、荷物お送り願ひ)	堺屋又右衛門	新館町田本家様	継	1
21150	11月23日	(書状、小殿一件伺いにつき)	筑?	新宅「町田軍蔵」様	包・継2	1
21149	11月20日	(書状、犬子差上げにつきこの者へ賃銭500文お渡し願)	小林勘右衛門	町田軍造様	継	1
21148	11月19日	(書状、金100両遣わしてくれるよう願ひ)	町田軍蔵	御兄様	継	1
21147	11月15日	口上(書状、久太郎山栗32本・杉1本代金3分にて買受けにつき代金お貸し願ひ)	並澤長吉	なぐり新館様	豎	1
21146	11月15日	口上(書状、子ノ山かかり金2両など借用願ひ)	並澤長吉	新館御旦那様	豎	1
21145	11月11日	(書状、約束通り金助より書付受取につき)	次兵衛	町田屋主人	継	1
21144	「11月11日」	(書状、さらに金子2両借用願ひ)	長	「新立」御兄様	包・継2	1
21143	11月10日	口上(書状、今日お送りの炭残らず乱儀にて取扱いに差支えにつき以来改め願)	堺屋又右衛門	御旦那様	継	1
21142	11月8日	(書状、親父37回忌につき政五郎買物に遣わずにつき)	藤	おたか殿	継	1
21141	11月6日	口上(書状、江戸より旦那が山のいも2朱あつらえ出来次第届けてほしい旨申し参るにつき)	いくら太七	新達おかみ様	切	1
21140	10月27日	(書状、越後屋売初めにて組棧2反・嶋柄など見出し買ひ置き願ひ)	安重郎	本次郎殿	継	1
21139	10月24日	(書状、今日法事につき野口弥太郎参上すべきところ抛所なく行けない旨詫び)	勝次郎	町田屋栄助様	継	1
21138	10月22日	(書状、縁談の話し何れ当月中出府の由承知につき)(前欠)	町田鈴三郎	町田本次郎様	継	1

その他宛

21177	21	口演 (書状、米・薪無心)	野生	御主仁様	堅切
21176	20日	(書状、唐桐買い置きたい由申し参るにつき金子取替え申すようにとの件何れ相談したい旨)	花	町(田)様	継
21175	11日	(書状、金子お送りの願い)	堺屋又右衛門	町田様、善吉様	継
21174	11日	(書状、鶴二声鳴くとの一作作るにつき点作願ひ)	御紋	町様	継
21173	6日	口上 (書状、御取込中薬物お取り寄せいただき礼)	甲柄	日館様	横切
21172	3日	(書状、柳橋芸妓三草子の価折一葉送りにつき)	早川	町田大人	切
21171	極月大晦日	(書状、昨夜はご当地へ参上し世話になり礼)	大田屋	町君様	継
21170	12月晦日	(書状、炭値段相談につき)	堺屋又右衛門	⊕御店様	継
21169	12月29日	(書状、歳暮物受取願につき)	左門	町田御主人様	堅
21168	12月27日	口舌 (書状、金子4両遣わしにつき落手願ひ)	ヒノヤ	町田氏様	継
21167	極月27日	(書状、歳末の御祝儀申し上げたい旨)	日野屋善七	町田先生	継
21166	12月26日	(書状、酒造の件につき内々その意を得たく御光来願ひ)	柏屋	町田様	包・横切
21165	極月25日	(書状、大宮升屋定吉他行中未だ帰らず分りかねる旨)	ひのや	新立・町田郡蔵様	切
21164	12月24日	口上 (書状、過日大麦注文申し付けられるにつき)	堺屋倅れ	新館大旦那様	継
21163	12月21日	(書状、好物の品相変わらず馳走になり礼など)	「黒舟町より」ふじや治助	「姉」おたけ様	包・継2
21162	「12月16日」	(書状、いざれお目にかかり御礼を申上げる旨)	てふ	御兄様	包・継2
21161	12月15日	口上 (書状、子ノ山かかり金4両・椋松山代金ほか御貸し願ひ)	前沢長元	なぐり新館様	堅
21160	12月11日	(書状、かねてお頼みの件につき早速お返事すべきところ外に手憂ある旨など)	子の山	名栗新館様	包・継2
21159	12月8日	(書状、代わりに掛のりにて間に合わせてくれるよう願ひ)	長坂屋傳助	町(田) 栄様	切
21158	12月6日	(書状、江戸より栄二郎様より申し参るにつき早く四ツ谷馬宿いそや迄早くお届け願ひ)	いくら太七	新達おかみ様	切

21195			(書状、御出府されたがおかまいせず詫びなど)	のふ	おたか様	包・継2
21194			(書状、金20疋・反物いただき礼)	「とよ」	「おあね様」	包・継2
21193			(書状、新年挨拶およびお年玉いただき礼)	柳	御姉様	継1
21192			(書状、俊三郎様御出でくださり何よりの品いただき礼および帯2筋借用願)	てふ	新館御貳所様	継1
21191			(書状、お頼みの品ようやく参りお届けにつき)	「吉永町より」のふ	「新館二而」おたか様	包・横切2
21190			(書状、当年の内は無理だが、来春参り礼申し上げますにつき)	こま	御兄様、御姉様	包・継2
21189			覚(書状、善兵衛死去の報を聞き驚きにつき)	町田屋太助、のふ	旦那様	継1
21188			(書状、養父とかく気分あしき旨、50両でもお借りしたい旨など)	幾	おとよ様	継1
21187			(書状、かねて頼みの画出来につき金額の件)	きくち	まち田本二郎様	継1
21186			(書状、寒中見舞として鶏卵一籠進上につき)(反古)	今戸安二郎	新立町田軍蔵様	継1
21185			舌代(書状、桃雨君昨夜泊まり、只今横田同道にて貴君へ会いたい旨)	堀岡部道尚	藤田屋二而町田雅伯	堅切1
21184			(書状、金子拝借願)(後欠)	金子長吉	町田御本宅御旦那様	継1
21183			(書状、横手縁女一件整うにつき)	従深川松下代八	名栗新館町田軍蔵様	継1
2			(書状、お菓子差し上げ)	つる	おいく様	継1
1			(書状、金子遣わしにつき礼)	つる	おいく様	包・継2
21182						
21181	大晦日		口述(書状、柏原より金融通の節飛脚賃金3朱立替た旨知らせ)	柏屋より	⊕様	継1
21180	25日		(書状、取替し証文お見せにつき)	えん	御まち様	継1
21179	23日		口陳(書状、松山を3両2分までに売り払う旨につき)	日より	町(田)様	継1
21178	23日		謹言(書状、銀燭返上および米少々御貸し願)	野生	町御氏様	横切1

その他宛

21213		(書状、着物袷・綿入・襦袢・帯など届け願ひ)	こま	継	1
21212		(書状、ツルという字は紐と書き換えてもよろしきなど字の使い方について)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	切	1
21211		(書状、子供がしめ太鼓はしがるにつき早速1つお願ひ)	てふ	包・継	2
2		(書状、おつるが父・姉に早くお目にかかりたい旨など)	もん	横折美	1
1		(書状、初春の挨拶)	もん	包・横折美	2
21210					
21209		(書状、ご子息病気につき見舞いにいくべきところ延引詫び)	日のや文兵衛	継	1
21208		(書状、何よりの品いただき礼および金子お貸し願ひ)	てふ	継	1
21207		(書状、おまん安産の旨および本次郎からのお菓子に対する礼)	たけ	包・継	2
21206		(書状、長襦袢1枚・結城紬前掛け届け願ひ)	柳	継	1
21205		(書状、おまいかけいただき礼など)	萬	継	1
21204		(書状、安否伺い)	つね	横折美	1
21203		(書状、金100疋下されたくおよび着物届けてもらいたい旨願ひ)	こま	継	1
21202		(書状、おとく七回忌につき)	いく	横折美	1
21201		(書状、堺藤方も不出来につき本次郎へも廻すわけにもいかないにつき)	柏代	継	1
21200		(書状、約束通り金子3両1分受取につき礼など)	さつ	横切	1
21199		(書状、写立差上げにつき)	堺(屋)又(右衛門)	横切	1
21198		(書状、形見の品々などいただき礼など)	(町田)栄治郎	継	1
21197		(書状、芝居一件につき伺いたい旨など)	いく	継	1
21196		(書状、たよの世話気の毒につき)	いく	継	1

2 1 2 4 0	2 1 2 3 9	2 1 2 3 8	2	1	2 1 2 3 7	2 1 2 3 6	2 1 2 3 5	2 1 2 3 4	2 1 2 3 3	2 1 2 3 2
口上（今朝菓子少々届けにつき）	（書状、明日春木座見物につき）	（書状、きせる・煙草入れお届け下され、金子3円程受取下さるよう）	（書状、以兵衛に会いたいとのことだが、今日この方まで来ることなのでお待ちしている旨）	覚（唐織前懸2つほか品物代金勘定）		（書状、すいづゝわこの方になきにつき）	（書状、砂糖1斤お願い申したくお兄様へおはなしいたいただきたい旨）	（書状、皆様お障りもなくめでたき旨）（後欠）	（書状、お出向きになるかならないか返書いただきたい旨）	（書状、田舎へ寺参りいつ頃にしたらよいかくわしく伺いたい旨など）
堺（屋）又（右衛門）	菊川竹	しほ	しげ			十郎兵衛	たけ	のふ	〔両清〕	
㊤御本宅様	お柳様	お柳様	おたけ様			町田様	〔深川にて〕お柳様	お幾様	〔町田君〕	
切 1	継 1	継 1	継 1	継 1		切 1	包・継 2	継 1	包・切 2	継 1

町田家宛以外書状

文書番号	年 代	文 書 名	差 出	受 取	形 態・数 量
21255	子年4月17日	(書状、祝儀につき出頭願い)	町田菊次郎	佐野誠吉様	切 1
21254	(明治16年3月4日)	(書状、丸小へ手紙差上げ、今日ようやく様子がわかり、こちらへも少しお運び願い)	「尾張より」りか	本「深川イセ崎町三十三番地・伊東長治郎様方二而町田」様	継 1
21253	(明治8年)	(「明治八亥年」と書かれた紙片)			切 1
21252	明治6年4月2日	(書状、当節札印に差支え前金として本レの字融通願い)	町田俊三郎	「森川」伏見屋猛三郎様御中	継 1
21251	明治2年1月	(書状下書、新年挨拶)	町田瀧之助	伏見屋猛三郎様	横折美 1
21250	慶応3年12月	舌代(書状、二ノ丸類焼につきあやし火・照松院様を薩摩浪人奪い取らんと風説)			堅切 3
21249	寅(慶応2)年8月28日	(書状下書、打毀混雑につき取り紛れ署中伺いできず詫び)	町田瀧之助	木旦那様	継 1
21248	(慶応2年)8月20日	(書状、葉師尊月次玉巻評せよとお送りいただいたが、打毀混雑などにより延引につき)	鳳和	風影齋雄様	継 1
21247	文久1年酉5月日	(書状、天下泰平・五穀成就・郡中安全のため祈禱の木札1枚すつ郡中村々へ贈る旨)	三峰山役僧吉田坊智善院	御役人衆中	包・横切 2
21246	安政3年1月	(書状下書、新年挨拶)			横折美 3
21245	安政2年1月	(書状下書、新年挨拶)			横折美 1
21244	安政1年1月5日	(書状下書、新年挨拶)			切 2
21243	嘉永5年1月5日	(書状下書、新年挨拶)	(町田)瀧之助	御師匠様	横折美 1
21242	天保6年6月	(書状、深川東平野町のかね所持の家屋敷350両にて永代買取につき、貼紙あり)	武州秩父郡上名栗村百姓(町田)栄次郎	深川東平野町名主平野甚四郎様	継 1
21241	文政12年8月8日	(書状、店切替は迷惑だが、又兵衛へ懸け合いのところ承知につき)		岡村へ	継 1

町田家宛以外書状

2	1	21271	21270	21269	21268	21267	21266	21265	21264	21263	21262	21261	21260	2	1	21259	21258	21257	21256
	辰年閏11月28日		辰年11月18日	辰年5月	卯年10月4日	卯年9月5日	寅年9月27日入	寅年1月12日	丑年12月18日	丑年12月7日	丑年4月14日	丑年2月10日	子年11月19日	(丑11月16日)	(子年11月2日、12月27日)		「子年」8月8日	子年8月6日	子年6月5日
(書状、金50両受取書預かりにつき)	(書状、後金50両のところ年1割5文払うべき書付取り置いた件につき)		(書状、浅草瓦町河岸炭置場佐兵衛宛炭荷物積みれにつき)	(書状下書、山崎川原一件など坂石村隣村坂元村・虎秀村にて承りにつき) (前・中・後欠)	(書状、江戸大地震につき被害模様知らせ)	(書状、名郷組百姓孫助へ申し聞かせたいことがあるにつき同道にてお越しいただきたい旨)	(白子安次郎乗筏1双半内訳ほか)	(書状、寅次郎御榛行御世話につき相談のため参会出席願)	(書状、寒中見舞い)	(書状、兵賦諸人用割合出銭この者へお渡し願ひ)	(書状、妹るす所存悪しき者にて我等方を立ち去るよう申しつけてもらいたい旨)	共2分増して金2両2分お願ひしたい旨	舌代(書状、金物殊の外地金手間懸などで地金作料)	(書状、下仁田村大変大宮郷より知らせにつき隣寄場へ通達するかなど御指図願ひ)	(俵数・代金勘定)		(書状下書、小林氏杉売木入札につきわざわざお使いを以てお知らせいただき礼)	(書状、飯能一件につき来る9日拙宅に出会の程お待ちする旨)	(書状、喜代蔵縁談につき日頃信心の神へ伺ったところ籤よろしからず見合わせる旨)
			橋本屋市郎右衛門	同州(武州)秩父郡上名栗村町(田栄治郎)百姓代治兵衛	成木屋栄助	町田栄次郎		寄場二而禎補	町田瀧之助	南川村禎輔	「江戸二而」栄次郎	蒔観	南村宗兵衛			町田俊三郎	畑中茂左衛門、赤工茂八	町田	
	中藤栄二郎殿		飯能町小山七郎左衛門様		飯能町堺屋見世中様	「名郷組」組番平八殿		上名栗村太次郎様	木(村)旦那様	上名栗村御名主中様	「上名栗村」辰之助殿	原名主様	南川村御苗禎助様、名栗村同太次郎様			岡部先生		種木	
切	切		継	継	横切	包・継2	横折	豎	継	継	包・継2	継	継	切	切	継	横切	継	
1	1		1	1	1	2	1	1	1	1	2	3	1	1	1	1	1	1	1

21291	亥年11月14日	口演（書状、藤田屋婚礼済みにつき仏参りに行く旨）	（町田屋）安助		継 1
21290	亥年10月4日	（書状、日立筏荷物お送り願）	千住いせや甚蔵	赤工村茂八様	継 1
21289	亥年8月	（書状、衆議判催すにつき評せよとの書状いたたく旨）			継 1
21288	酉年第9月6日	（書状、小児1人につき金いくらにしたらよいか相談）	岡部	柏木様	横切 1
21287	酉年6月14日	（書状、当御支配所より廻状1通のところ、浅右衛門・新三郎殿より添書あり廻状2通承知につき）	南川村名主均平	上名栗村役人衆中	横切 1
21286	酉年4月13日	（覚、各組の困窮者へ五人の者より救い手当金差出につき）			切 1
21285	酉年2月	（書状、筏川下げも弁利よくなるにつき）（反古）		杉田五左衛門様	横折 1
21284	未12月22日	（御立厨料など勘定）		豊次郎殿代伊兵衛殿	継 1
21283	未10月25日	覚（与頭太七抱人左門と百姓三右衛門娘すめ馴れ合いその後同居につき人別書上の儀など）		出府・弥二郎殿	継 1
21282	未年7月12日	口上（書状、洪水見舞い）	〔浅海戸・加藤〕蔵七	材木御行事衆中様	包・継2 1
21281	午年7月20日	（書状、山代渡し残りの分につき）	町田や安助	町田弥次郎様	継 1
21280	午年6月6日	口代（書状、地方御改御出役西山様など巡見につき知らせ）		南川村御名主中	継 1
21279	午年2月	（書状、伊奈半左衛門御役所より別紙御書付渡しにつき御披見の上早々出府すべき旨）	神田山本町代地甲州屋忠次郎	上名栗村御役人中様	包・継2 2
21278	巳年11月18日	（当時何事も仔細なしなど占い）	清水東泉	〔五拾四才男子様〕	包・継2 2
21277	巳年5月9日	御伺（書状、川卯様より借入金120両ほかに利金7両2分返済したごまた借用願）			継 1
21276	巳年3月25日	（書状、当3月中木場店手形金五月節句までと対談のところ今もってお渡しなく迷惑の件）			継 1
21275	巳年2月9日	おほへ（書状、当時殊の外流行の品々杉丸太7本反など）	伏見屋		継 1
21274	辰年12月28日	口上（書状、政五郎へ河野様分金50両持たせ差上げるにつき）			継 1
21273	辰年12月22日	（書状、おとよがおたよに改名した旨お知らせいただき礼）		（井上太雅殿）	継 1
21272	辰年12月2日	口上（書状、川卯様当年受取対談金主人方へ間違ひなく渡し願）			継 1

町田家宛以外書状

21311	3月6日	(書状、貸し株につき相談の件)			横折 1
21310	3月5日	内々御直覧(書状、使い順蔵へ金50両渡しにつき受取願)			継 1
21309	2月29日	(去年中御用達金の内別紙受取書の通り預かりにつき)	町田栄次郎	坂下茂左衛門様	継 1
21308	2月24日	口述(書状、金作の件を柏原へよろしく願)	(町田) 瀧之助	代八様	継 1
21307	2月18日	(松尾芭蕉差出菅沼曲水宛書状写し、弦住庵上尊仰せつけられた由珍重の旨など)	はせを	曲水様	継 1
21306	2月17日	(書状、茂少々送りにつき一日も早く江戸着するよう世話願)	町(田) 栄(次郎)	大川原留次郎様	継 1
21305	2月15日	(書状下書、御番出当にてに差支え45両では足りない旨承知につき間に合うよう差出し)	町田栄治郎	川勝八十吉様	継 1
21304	2月15日	(書状、漸く古金34・35枚手に入れたところ、さっぱり動きなく持て余しにつき)	宮崎慧蔵	い王寺大方丈様	包・横切 2
21303	2月12日	覚(宇多上44枚ほか代金80文受取)	丹波屋利兵衛印(川越南町・◎・丹波屋)		切 1
21302	2月11日	覚(書状1通受取)	町田や栄助	四ツ谷秩父屋織右衛門様	切 1
21301	2月11日	(書状、音二郎御地へ下りお世話になり礼)	〔從津〕 丹羽民蔵	〔江戸浅草宿野町ニ而〕 丹羽佐兵衛様	包・横切 2
21300	2月9日	(書状、江戸表大火につき京都へは行きかねる旨)	町田や安助	町田弥次郎様	継 1
21299	1月	(書状、新年挨拶)	町田や安助	井上範三様	継 1
21298	1月29日	(書状、酒粕5貫目程もらいたい旨)	新館	今店サマ	切 1
21297	1月20日	口上(書状、相撲興行明日初日につきお待ち申し上げている旨)	〔飯能〕 大河原又右衛門	松下貴兄〔代八〕様	包・継 2
21296	1月19日	(書状、江戸深川町田屋安助同道12人程昨晚私宅へ泊まり、今日昼休みに休憩に貴宅へ案内する旨)	中藤屋孫助	藤枝宿鈴木屋清左衛門様	継 1
21295	1月13日	(書状、初相場は旧冬同様の旨)	ふしみや		継 1
21294	1月11日	(書状、川越より金札通用差支えないので商売心配なきよう村方綿屋桑蔵方へ手紙参るにつき)	双木利八郎	柏木代八様	切 1
21293	1月5日	(書状、新年挨拶)	〔元飯田町〕 美濃屋五郎右衛門	〔武州秩父郡上名栗村〕 御役人中様	包・継 2
21292	1月3日	(書状、新年挨拶)	岡部三五郎愛信	浅見齊次郎様、町田斎次郎様、町田俊三郎様	包・横折 1

21328	4月26日	(書状、役所へ差上げの社寺取調べ書調へ直して提出すべく旨)	南川禎輔	上名栗村・下名栗村両村御役人中	継	1
21327	4月23日	口上(書状、岩沢村御普請所の件で出訴される段断りにつき話を聞くためにお出では無用の旨)	笠縫村寅次郎	名栗中藤筏元ノ方惣代中様	包・横切	2
21326	4月23日	(書状、今朝亀井村筏通行できない旨申上げにつき元ノ衆相談の上入来したが、再び人足通行しないようにするよう申し来たので知らせ)	留二郎	「名栗むら」古殿豊次郎様外御元ノ衆中	包・継	2
21325	4月22日	口上(書状、兵賦一件御暇になり馬喰町2丁目武蔵屋仁兵衛方へ御下げ願につき)	半兵衛	上名栗村ほか5村、右御村々御名主衆中	継	1
21324	4月16日	(書状、御内室当13日お出で、翌日今戸で引き止められ15日にお帰り、早々にお帰しし詫び)			継	1
21323	4月15日	(書状、御大切の品拝借につき礼)	町田俊三郎	浅見才次郎様	包・横切	2
21322	4月12日	(書状、太助縁談の件につき、虫損大)			継	1
21321	4月11日	(書状、膝栗毛借用願い)			継	1
21320	4月1日	(書状、当人共へ御利害仰せ聞かされお引放し取り計らってくださる旨)	(町田)栄次郎印、富士太郎印、重郎兵衛、御用ニ付無印	沖平様	包・継	2
21319	4月1日	(書状、今晩内々にてお願い事があるにつき夜分御光来願い)	松下臣山形録平	町田武蔵之輔公御宿所	継	1
21318	閏3月1日	(書状、青豆・かんくい豆ほか品物届けにつき)			継	1
21317	3月	口演(書状、囲棋集会催しにつき知らせ)	會主屋猶右衛門ほか8名		継	1
21316	3月	(書状、来る19・20日水神祭とし浄瑠璃会催すにつき来公願い)			継	1
21315	3月21日	(書状、当月晦日まで尊君おいでになるときまで待つよう懸け合へたが不承知の旨など)			継	1
21314	3月15日	(書状、増依頼を受け相談願)	飯能川原中屋熊次郎	小瀬戸村安藤直右衛門ほか4名	継	1
21313	3月7日	(書状、小倉かんほか買物願い)			横切	1
2		(書状、江戸出火の様子知らせ)			継	1
1	3月6日	(書状、証文の件につき随分よろしく頼む旨)		「江戸焼番付」先生様	包・継	2
21312						

町田家宛以外書状

21348	7月5日	(書状、和三盆並袋入3斤ほか買調べにつき差し上げ)				継	1
21347	7月3日	(書状、拝借金返上延引につき詫ひ)(前欠)				継	1
21346	7月1日	(書状、先だって貸した金子返済方延引にて材木仕入れのついでに当月の内皆済の旨)				継	1
21345	6月23日	口演(書状、金5両御用につき残り2分差上げ改めて落手願ひ)				切	1
21344	6月19日	(廻章、麴町山元町1丁目5番地へ移転につき知らせ)			小能俊三殿ほか11名	横切	1
21343	6月18日	(書状、金吾・八百吉は組合差し添え同道、丑太郎は痛みあり歩行もできないので無理につき)	(町田) 栄次郎		富士太郎殿	堅	1
21342	6月12日	口述(書状、昨日今日と出勤せず詫ひ、明日からは間違いないと出勤する旨)	秋津・岡部勇蔵		会所・御話舎御中	横切	1
21341	6月12日	(書状、中藤村利八が金15両を無心してきたら20両用達遣わすにつき)	江戸深川(町田) 栄治郎		名栗小もの惣治郎殿	横切	1
21340	6月9日	(書状、川勝とは日頃不通だが離縁にはなつたが川勝娘のため困窮につき金10両差上げ)			青山権田原植木屋金蔵様	横切	1
21339	6月5日	(書状部分)(前欠)				継	1
21338	5月29日	口上(書状、政蔵銭半双送りにつき仕切金渡しにつき)				継	1
21337	5月22日	(書状、宿助郷一件始末届けにつき)	南川村均平		下名栗村・上名栗村役人衆中	継	1
21336	5月20日	尊答(書状、悪寒など病状に対し服薬処方など)	こくれ			継	1
21335	5月20日	口上(書状、新井の杉丸太引き取りについて)(後欠)	英二郎		又兵衛様	継	1
21334	5月18日	(書状、与助の世話につき)			「なぐり村御苗」 栄蔵様	包・継2	
21333	5月15日	(書状、別家太夫次郎困窮につき再建できるよう御助成いただきたく願ひ)			御役人中様、御旦那中様	美包・横折	2
21332	5月15日	(書状、恒例護摩祈禱執行の御礼供物等進上につき)(後欠)				継	1
21331	5月10日	(書状、小手御貸し願ひ)	みせ		御師匠様	横切	1
21330	5月7日	口述(書状、下名栗より医王寺方丈掃りの由評判はいかがか様子承りたき旨)	柏屋老		栗山雅君	横切	1
21329	5月6日	(書状、当方にてても出水の砌を待ち申し入れるにつき荷主様へ達し願ひ)	五郎左衛門		勝兵衛様	継	1

21366	8月11日	(書状、江戸表より仕切状参るにつき御印形願ひ)			継	1
21365	8月6日	(書状、栗角に差支え国元にはあるというので送り願ひ)(前欠)			継	2
21364	8月6日	口上(書状、直吉主人へお目にかかり暇願う件につき)			切	1
21363	8月4日	(書状、又兵衛との間で金50両の間違ひがあり、双方の言ひ分が異なりどうしようもないので身柄を貰ひ受ける旨)	町田栄次郎	岡村武左衛門様	継	1
21362	8月2日	(書状、石燈籠が祭礼までに間に合わなく残念につき)	栄次郎	半三様	継	1
21361	8月1日	(書状下書カ、与市田舎へ仏事につき参りたき旨承り)			継	1
21360	8月1日	(書状、百姓代酒造株願ひにつき奥印書付差上げるべきところ、祖父浦之助に遠慮のため代わりとして与頭太七伴印形差上げにつき)	(町田) 栄二郎	柴田右内様	切	1
21359	7月29日	(書状、拝借金は本料代官支配の分残らず貸付皆止みにつき)(前欠)			継	1
21358	7月28日	(書状、昨日はご光来いただき礼)	町田安之助	平沼栄左衛門様	横切	1
21357	7月28日	(書状、長々山に長沢山小貫を差置くと痛みが出来るにつき早々出すよう取り計らい願ひ)	町田安之助	井上太雅様	継	1
21356	7月20日	(書状、1か年金7両ずつ伯父養育とし10か年50両渡してよいか訳につき)(前欠カ)			継	1
21355	7月19日	(書状、跡部能登守様より別紙差紙渡しにつき拝見の上早々御一同様分出府着届けるべき旨)	小傳馬町三丁目藤屋嘉兵衛	武州秩父郡上名栗村御役人中様	包・継	2
21354	7月17日	(書状、益前飯能村寄場附村々八州様より筏川下げ差支え有無お礼につき)	町田栄次郎	和平様、伊八様、増五郎様	継	1
21353	7月16日	(書状、為登金の件承知につき)		巨那様	切包・継	4
21352	7月14日	(書状、役所よりの別紙書付折悪しく辛便なく延着につき間違ひなく届ける旨)(前欠)			継	1
21351	7月14日	(書状、薬寿院様売木につき)			継	1
21350	7月12日	(書状、マル三56俵ほか榊原小兵衛様行き書上)	中屋忠助(扇河岸)	はんのふ塚屋又右衛門様	継	1
21349	7月6日	(書状写、小四郎願ひをこの度尾張様へ旦那所持をもつて願書差出につき)			継	1

町田家宛以外書状

2	1	21382	21381	21380	21379	21378	21377	21376	21375	2	1	21374	21373	21372	21371	21370	21369	21368	21367
11月19日	9月25日		9月15日	9月12日	9月1日	閏8月17日	閏8月10日	8月30日	8月29日		(8月28日)		8月27日	8月23日	8月21日	8月20日	8月16日	8月16日	8月13日
止御免になつたら早々参上する旨	口上覚(伊勢神宮御祓分配の件は今般停止になるにつき知らせ)		口述(書状、川寺村堰伐通行差支えにつき用水堰普請の時節ではないのにとどうしたわけかなど伺い)	(書状、神宮正遷宮につき旧例に任せ寄附頼みのところ村方未だ寄附御記帳なく重ねてお願い)	(書状、日野屋菊水2升尊覧に入れ御笑顔の程願ひ)	(書状、平生大酒を好み身持ちが良くない仙太郎が辰之助が疵付けたという一件につき)(前欠)	(書状前欠、川寺堰の件につき)	記(甘芋ほか代金60銭受取)	(書状、大行院相談につき我野坂本村文殊院願出のため来会願ひ)	口上(書状、早くお帰り願ひ)			(書状、重郎兵衛帰られたところ随分首尾よくいったことにつき)	(書状、桑次郎兄文七が今朝道中御掛御奉行所へ欠込訴訟した件につき)	口述(書状、質地金の内20両受取の件ほか)	(書状、道中奉行柳生主膳正様へ欠込訴えにつき)	(書状、善八地面の件の書面拝見につき)	口述(書状、麦品切れにつき上表1駄相場書ともお送り願)	(書状、懸り物関わらないように領主からの言葉につき)
宮間甚右衛門	三日市大夫次郎(花押)		名栗新立	三日市大夫次郎成秀	北川村藤吉	栄二郎	栄	⑧(武州飯能・三・八百常)	山本場内龍光院		「江戸より糺町十二丁目」やそ		えん	名栗ゆの沢役人	町田屋栄助			新館	おえん
芦ヶ久保村より上名栗村迄村々御役人衆中			野田村新井安左衛門様	上名栗村御役人、御檀御衆中	「新館様御玄関」新古村役人様、御取次衆様	ゆふきや又市様	龜八様	寅八様	大行院跡仙蔵殿		「なくり村町田栄助様」あき葉安兵衛様		川上三五郎様	みの屋御番頭衆中様				堺屋様	町田才殿
継1	包・横切2		継1	美包・横折2	継1	継1	継1	切1	継1	切1	包・継2		継1	継1	継1	継1	切1	継1	継1

214002	11月24日	口述(書状、杉皮船積みにて遣わすべき旨)			継 1
214001	11月23日	(書状、何卒音次を使ってもらいたい旨)	〔勢州津より〕丹羽民藏	佐兵衛様 〔浅草山之宿〕丹羽〔町田屋〕	包・継 2
214000	11月21日	(書状、江戸表大取込につき両替屋新規1分銭にては引き取らない旨など)	堺屋又右衛門	鳥井様、小殿様、柏屋様、町田屋様	継 1
213999	11月18日	(書状、篋1双分町田屋へ半双分は藤田屋へ入れてもらいたい旨)	なぐり町(田)栄(次郎)	大川原、くすみのりの中	継 1
213998	11月17日	〔十一月十七日〕と書かれた付箋			切 1
213997	11月12日	(書状、炭積み入れにつき)	(扇河岸)はし本や市郎兵衛	はんのう町小山七郎左衛門様	継 1
213996	11月6日	(書状下書、秋中は御光来いただき礼)		川勝新太郎様	継 1
213995	11月3日	口上書(書状、磯右衛門方借用分返し、あとは来月になるかもしれない旨など)			継 1
213994	無神月25日	(書状、筏川下げ時の川丈筋にて種々愁苦あり困窮につき)(前欠)			継 1
213993	10月27日	(書状、吹き出物でき歩行不自由などにより参上できなかった旨託ひ)(前欠)	□□兵衛	惣次郎様	継 1
213992	10月15日	口上(書状、印形して差上げの件よろしく頼む旨)			切 1
213991	10月13日	(書状、暴風雨につき見舞い)			継 1
213990	10月4日	(書状下書、拝借金一条につき)	町田俊三郎	雙木八郎ほか	継 6
213889	10月3日	口上(書状、遠徳より両様共限月切れるので流すよう申すにつき安助留守にてお待ちいただききたい旨)			継 1
213888	10月3日	(書状、御店初め拙宅いずれも別条なくご安心いただきたい旨下書)(山注文の裏を利用)			横折 1
213887	10月1日	(書状、金員200円今日使寅八へ渡しにつき)	双木八郎	柏屋貴兄	継 1
213886	9月吉日	(書状、御祈禱御祓大麻ならびに祝儀として土産添え進上につき)	三日市大夫次郎		横折 1
213885	□丙9月	江戸芝居番附			横切 1
213884	9月27日	返事下書(書状下書、中沢一件貴公にも立ち入りいただきいたが行き届かず残念の旨)			継 1
213883	9月27日	(書状、御店一条上ヶ金承知につき以前取り決めの20両渡す旨)	町田栄治郎	岡村武左衛門様	継 1

町田家宛以外書状

214421	29日	(書状、今戸印願の件は役所にて取上げなきにつき)		先生	継	1
214420	12月	(書状、樺・浅草今戸町伯母病死で忌服中にて板貫木口積み立て断り)		三川様	継	1
214419	12月	(書状、注文の板木口帰宅して仕入山々改めにつき)			継	1
214418	12月	(書状写、寒中見舞い)	武州秩父郡上名栗村名主町田瀧之助	木村誠一郎(旦那)様	継	1
214417	12月30日	(書状、日々差支え困るにつきお引合いの金子お渡し願)	町田安十郎	柏木代八様	切	1
214416	12月28日	(書状、当年は村内初め村々通行道筋流行の病家多くなかなか他出できず御無沙汰している旨など)	町田栄治郎	木崎祖平様	継	1
214415	12月28日	(書状、手作のうどなど差上げ)(後欠)	加藤権右衛門		継	1
214414	極月25日	(書状、根ヶ布村で私宅馬代金対談通り文久銭にて都合30両渡し残金5両は勘弁の積もり示談の件)	河辺半兵衛	名ぐり木崎順蔵様	継	1
214413	12月24日	(書状、御歳暮いただき)	町田安之助	井上範三様	継	1
214412	12月24日	(書状、諸作物不熟故追々穀物諸色値段引き上げられるにつき)	〔従武州名栗村〕町田栄次郎	〔江州岡本宿〕岡村武左衛門様	包・継2	
214411	12月17日	(書状、種木質地受戻の件につき)	町田栄次郎	井上太雅様	継	1
214410	12月6日	(書状、風邪にて年貢取立他出難しいにつき頼む旨)		枝窪相模様	継	1
214409	12月5日	覚(書状、町田屋栄助行き炭積み入れにつき)(前欠)	橋本屋市郎兵衛	小山七郎左衛門様	継	1
214408	12月4日	(書状、御公用向・私用繁多にて誠に疎遠になり詫び)	〔飯能〕小能伊兵衛	〔秩父〕天龍寺様、御取次衆中様	包・継2	
214407	11月晦日	(書状、このちらしを近辺の風士へお配りいただきたい旨)	〔我野アテラ梅麗竹〕	〔ニツタチ〕庵栗山大人	包・継2	
214406	11月29日	(書状、年貢皆済明朔日取立て、2日上納だが、鉄砲証文そのほか上納帳面調印さえ間に合えば年貢金は間に合わせる旨)	古組(町田)安之助	細ヶ谷四郎次様	継	1
214405	11月26日	口上(書状、下総屋半七御出でなされ当暮れには返済するので延日の紙面遣わされるようお願い)			継	1
214404	11月25日	(書状、明26日に日待するので御来駕願)			継	1
214403	11月25日	(先日名栗に行ったが留守だった旨)		松下様	継	1

町田家宛以外書状

21461		(書状下書、御蔵納木御免願いの件につき)		横切 1
21460		(書状、天王神前へ大般若奉納60巻の内1巻でもお願いしたい旨)(後欠)		継 1
21459		(婚礼整い祝い書状部分)		横折 1
21458		(書状部分)		横折 1
21457		(書状部分)		横折 1
21456		(書状、檜大木10本残らず伐木仰せつけられたが先祖より連綿譲り受けにつき承知しかねる旨)		継 1
21455		(書状、檜大木10本の内5本伐木しその他は残し願ひ)		継 1
21454		(書状下書、川寺村川路一件につき筏仲間代五兵衛遣わしの節は何かとお心添えいただき礼)(後欠)		継 1
21453		(書状、母できものにつき難渋したが近々全快のもよう安心してもらいたい旨)		継 3
21452		(書状、諸掛り金に差し支え困り借用願ひ、出水次第勘定の旨)		横切 1
21451		(「改」と記された紙片)		切 1
21450		(書状下書カ、新春の御嘉詞)		切 1
21449		(書状下書カ、新春の御嘉詞)		切 1
21448		(書状下書、改年の挨拶)		切 1
21447		(書状、深川木場へ罷出、注文の米50俵注文贈りにつき入帳願ひ)		継 1
21446		(書状追啓、餅米1駄を小もの富八へ送りにつき)		継 1
21445		(書状、いずれはおめもじ申し上げる旨)(前・後欠)		継 1
21444		(書状、今程は今戸へ参っていた旨)(後欠)		継 1
21443		(書状、おこま種木へ御縁談整い霜月17日に引き移りなご)		横折 1
21442		(書状、新年挨拶)		横折美2 2

21481		(書状、時候挨拶)(前・後欠か)			継	1
21480		口上(書状、届け物書上)			継	1
21479		(書状、安助よりの頼み金につき)(前欠)			継	1
21478		口上(書状、上ひろせ村桶屋忠兵衛手紙の儀につき)			切	1
21477		(書状、丑筏少々計り差上げのところ受取らない旨 乗り手の者へ仰せ付けられた旨)(前欠)			継	1
21476		(書状、道中滞りなく到着につき安堵した旨など)			継	1
21475		口上(書状、庄左衛門持ちかねるにつき来てもらいたい旨)		栄様	継	1
21474		口上(書状、ひのや善七差上げ絵図面墨引きばかり 印書付はご覧の上頼みにつき)			堅切	1
21473		覚(利金勘定)			切	1
21472		(書状、越後屋につき種々懸け合うが聞き入れず金 5両渡し日延べ願いなど)			継	1
21471		(書状、不融通にて日々出金・入金一切なく差支え につき)(後欠)			継	1
21470		(書状、拠所なく御地へ出向くこと断り)	榊枝	鶴洞先生	継	1
21469		(書状、この間は御出席いただき礼)			継	1
21468		(書状、酒株鑑札の件につき)(後欠)			継	1
21467		(書状、日々不作の天気につき困る旨)			継	1
21466		口上(何やら差上げたいが折節出水、市便さえなく 不礼につき詫び)			堅	1
21465		(書状、えり皮の値段につき)			堅	1
21464		(年貢勘定の件につき案文下書)			堅	1
21463		(書状、歳暮いただき礼)(後欠)			継	1
21462		(書状、時候挨拶および夏夜ふとんお送り願い)			継	1

町田家宛以外書状

21501			(書状下書、富五郎が本町1丁目山田太一という先生によろやくお目にかかれた件につき)			継	1
21500			(書状、間地弥三郎材木仕入金15両借用したき旨口入頼まれるにつきお貸し願ひ)			継	1
21499			(嘆願書部分) (前・後欠カ)			継	1
21498			口上(書状、今戸町田屋おなか病死につき新宅へ知らせてもらいたい旨)			切	1
21497			(市ヶ谷谷町より出火、火元は小日向水道町桔梗屋地面の内弥兵衛方よりの火事一件)			継	1
21496			(断簡、宛名部分)			切	
21495			(書状、引き続き不融通となり金子日々出帳ばかりにて入帳なく難渋の旨) (前欠)			継	1
21494			(書状下書、祖父の廟参りいただき礼など)			継	1
21493			(書状下書、お久病気につき見舞)	(町田瀧之助)		継	1
21492			(書状、店切替の件につき又兵衛様へ再懸合示談につき)			横折	1
21491			覚(書状、芝田町4丁目より出火し、類焼状況知らせ)	十兵衛	小物・町田治兵衛様	豎	1
21490			(書状、御来臨の程願う旨)	善七	御才様	継	1
21489			口述(書状、今日地形始めにつき)	町栄	日野屋又兵衛様	継	1
21488			口述(書状、木場御店手形金5月節句まで対談のところがいまだ支払われず困っている旨)			継	1
21487			(書状、差紙到来し新組村役人出府入用が小前負担となつたら面倒なことになるにつき) (後欠カ)			継	1
21486			(書状下書、懸り金差し支え金50両お送り願など)			横切	1
21485			(書状下書、懸り金差し支え金50両お送り願など)			継	1
21484			添書(書状、小雨は厭わないが大雨の場合はその心得にて人足遣わし願ひ)			切	1
21483			(書状下書、ご子息が他国に出ている淋しき慰めにつき)			豎	1
21482			(書状、近々参遍につき饒別いただき礼)		小嶋吉郎兵衛	豎	1

21518		口上 (大極上酒遣わし)	村田屋一郎	大家様	切	1
21517		(書状下書カ、川井庫多が近辺までお越しになられた件につき)			継	1
21516		(書状、御馳走になり礼など) (後欠)			継	1
21515		(書状、久通吉左衛門参られ峠下字立岩という場所の山値段金子御無心につき) (後欠)			継	1
21514		(書状、下半より田舎へ飛脚をたて返済の件尋ね)			切	1
21513		口上(書状、本郷丸山より出火の火事様子および諸材木不足の件など)			継	1
2		(書状部分)			切	1
1		(書状、寒中御歳暮沢山いただき礼)			横折美	1
21512						
21511		(酒5駄間違ひなく送りにつき)			継	1
21510		(書状の最後部分カ)	のり物丁小兵衛	上	切	1
21509		(訴状の最後部分) (前欠)		御代官様	継	1
21508		(書状、新年挨拶)			継	1
21507		(書状部分、見舞いただき礼) (反古) (後欠)			切	1
21506		(材木商売関係書状および覚ほか) (反古)			継	1
21505		記 (懐中硯一面金1円につき)			継	1
21504		(書状、手代吉五郎ら隣村松平下総守殿領分横瀬村の内武甲山林下字産川で強盗に威され所持金盗み取られた事件につき達し写し)			継	1
21503		(書状、追伸、金子残らず取集め差し出すべきところ問題あり、10日までにお返事いただきたい旨)			切	1
21502		(書状、久々にゆるゆるおめもじしうれしき旨)			継	1

町田家宛以外書状

21537		(山中重次郎ほか人別金銭書上)	幸蔵		継 1
21536		(書状反古束)			横切 53
21535		(書状下書、新年挨拶)			横折美 3
21534		(書状下書ほか)(反古)			横折・折 5
21533		(書状、借用の件等閑になり申し訳ない旨など)			切 1
21532		(書状、御府内十里内は残らず御料所になるにつき替地御私領渡しになる風聞で村々心配の旨)			切 1
21531		(書状追伸、今日上りの人は種木やの息子である旨)	(塚屋又右衛門)		切 1
21530		(書状下書、先日遣わされた半紙破れあるにつき)			横折 1
21529		(書状部分カ)(後欠)			継 1
21528		(書状、江戸4月15日出御尊書大井川で差支え25日に着につき)			継 1
21527		上記(慶應3年〜明治21年8月まで渡し金・利金書上)			横切 1
21526		(書状、その後お待ちしていたがお出でにならないため案じ尋ね)	わか	本様	継 1
21525		一札之事(甚の沢屋敷の家作場所悪しく住居しがたいにつき繕い、左助・すめとでえん跡相続申し入れ承知願)			継 1
21524		(左助すめ縁組につき左助身分の件)			横帳 1
21523		(書状、この節は遠路のところ万吉殿年始として品々お年玉いただき)(後欠)			継 1
21522		(駄賃など代金書上)			継 1
21521		(書状、巡礼の女子遣わしお忙しいところ世話をかけ気の毒千万の旨)			継 1
21520		(書状、昨年中約束のお経認めるところ筆紙に差支え受納願)	僧	⊕番頭衆様	継・切 2
21519		(書状下書、これまで通り筏1双につき銭124文ずつ渡す旨)			横折 1

2 1 5 3 8	(包紙、 金12両)	切	1
-----------------------	---------------	---	---

解説

町田家は、武蔵国秩父郡上名栗村（現埼玉県飯能市大字上名栗）の字新館に居を構え、名主を代々勤めた家である。上名栗村は近世中期以降人工林材の杉・檜を産出した西川林業地帯の中心地で、同家は、大規模な山林経営を行い、また江戸に材木問屋の店を持ち、薪炭・材木商として活発な商業活動を行った。その結果、同家には、村政や林業経営などに関わる膨大な史料が残されることになった。なかでも、山村の構造や材木の生産・流通など近世林業経営に関する史料は大変充実している。また、慶応二年（一八六六）に起きた武州世直し一揆の発生村の史料としても知られている。

このような特色をもつ町田家文書であるが、近世・近代合わせて総点数約五万点にのぼる大量の文書群であり、現在もなお整理途中である。そのため、順次目録化を進めており、今回が町田家文書の目録としては七冊目となる。

以下では、本目録に収録した文書の概要や分類基準について解説を加える。

本目録収録史料について

当館では、町田家文書をまず、近世と近代（明治五年以降）に大きく分けた上で、近世部分については冊子（帳簿）型文書と状（一紙）型文書に大別して整理を行い、順に目録化を進めてきた。こうしたこれまでの経緯があり、本目録においてもそれを踏襲している。既に近世冊子型文書の目録は、『学習院大学史料館所蔵史料目録 第八号 武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(一)』（以下『目録』(一)と略す）と『学習院大学史料館所蔵史料目録 第九号 武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(二)』が刊行されている。一方、近世状型文書の目録としては、『学習院大学史料館所蔵史料目録 第十一号 武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(三)』、『学習院大学史料館所蔵史料目録 第十三号 武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(四)』、『学習院大学史料館所蔵史料目録 第十六号 武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(五)』、『学習院大学史料館所蔵史料目録 第十九号 武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(六)』と四冊の目録が刊行されている。

今回の目録は、近世状型文書の目録としては五冊目の目録となる。近世状型文書は、「村方関係(名主)文書」・「経営関係文書」・「家・個人関係文書」という大きく三つの柱から構成される。これらが未分離であり、相互に関連しあっていることは言うまでもないが、文書点数が膨大なため、その大枠に沿って分類し、目録を刊行してきた。

本目録は、近世状型文書の内に残された二五七九件の書状を収録したものである。これをもって、近世文書をほぼすべて収録し終えることができたといえる。ただし、町田家文書はまだまだ整理途中のため、目録刊行後に整理した文書の中から近世の文書が新たに見つかることもあると予想されるので、その際には「補遺」として後に刊行する目録に載せるつもりである。

最後に今後の見通しとしては、近代史料の整理を鋭意進め、目録の早期刊行を目指すつもりである。そして、最終的には、全目録の情報をデータベース化し、パソコン上でも多角的、かつ横断的に検索ができる検索システムを整えたいと考えている。

本目録の分類項目と内容

本目録には、近世状型文書の内、書状を収載した。町田家に残された書状は、当然町田家の誰かに宛てて出されたものがほとんどである。そのため、まず書状を町田家宛の書状と町田家宛以外の書状に大きく二つに分類した。以下、それぞれの項目およびその内容について説明する。

書状

町田家宛書状

本項目には、町田家宛の書状を分類した。さらにそのなかは、町田家当主名順とその他に配列した。当主順の配列は、①浦之助宛、②勝次郎宛、③栄次郎宛、④安助(安之助)宛、⑤瀧之助宛とした(町田家系図参照)。以下、各当主の履歴について簡単に述べる。

〈浦之助宛〉

第六代当主浦之助は、元文三年(一七三三)生まれ、文政五年(一八二二)に八五才で死去した。明和五年(一七六八)から天明五年(一七八五)まで一八年間名主を勤めた。はっきりした年代は不明だが、寛政期に娘のきや(きみ?)に婿をとり、江戸浅草今戸町に材木問屋藤田屋喜助店を開かせている。

〈勝次郎宛〉

第七代当主勝次郎は、宝暦九年（一七五九）生まれ、文政五年（一八二二）に六四才で死去した。寛政五年（一七九三）に川辺一番組古問屋株を取得して、町田家の最初の江戸材木問屋の出店（町田屋栄助店）を浅草今戸町に開設した。勝次郎は、天明五年（一七八五）から寛政一〇年（一七九八）まで一四年間名主を勤めたのち、江戸に住むようになった。この本格的な江戸進出を機に名前を栄助と改めている。町田屋栄助店は二代・三代と続き、二代目栄助の息子である歌助は、深川亥ノ堀付近に板材木問屋・熊野問屋組合の店を出店している。

〈栄次郎宛〉

第八代当主栄次郎は、安永九年（一七八〇）生まれ、天保九年（一八三八）に五九才で死去した。寛政一〇年（一七九八）から天保九年（一八三八）までの四一年の長きにわたって名主を勤めた。そのかたわら、炭・材木・酒造・質屋・煮売など諸商売を営み、文化期以降は土地集積を進めた。また、栄次郎は、山行き苗の改良を行い、筏仲間の中心的人物として活躍するなど、町田家の山林・材木商経営の確立に重要な役割を果たした（加藤衛弘『近世山村史の研究―江戸地廻り山村の成立と展開―』、吉川弘文館、二〇〇七年）。天保二年（一八三一）には、我野八ヶ村の取締役名主を命じられ、一代限り苗字帯刀御免、三人扶持を与えられるなど特権を与えられている。

『新編武蔵風土記稿』（文化・文政期に幕府が調査を行い作成した武蔵国の地誌）の上名栗村の項には、旧家者として栄次郎のことが記載されている。参考までに以下にその部分を抜き出しておく。

「氏は町田累世里正たり、心掛あつく且富有にくらし、上の御為にもなりしことを計り、己が持山へ杉櫨二万五千株を栽立し、なを三万株となしたてまつるの旨、言上し置りと云、又村民の窮を救ひしこと深切に、或は父の病に、神仏に祈誓し平癒せしかば、其年より三ヶ年の間は、無給にて里務なせしと云、或は祖考の葬埋追善などに、親族故旧には遺物を貽ること厚く、村民には戸毎に金銭を与ふること差あり、これをすふるに二百金ばかりを施せりと云」（『大日本地誌体系新編武蔵風土記稿第二二巻』雄山閣、一九七二年、九八頁より）

〈安助（安之助）宛〉

第九代当主安助は、文化五年（一八〇八）生まれ、明治三年（一八九〇）に八三才で死去した。安助は、文政二年（一八二八）に江戸に出て、町田家にとって三軒目の店である材木問屋の店を深川久永町に開店した。その後深川には、天保期までには前述した町田屋歌助店と町田屋大助店の二軒が開業されている。材木取引において重要な場所であった深川での店舗増設に安助店が果たした役割は大きかったといえよう。

天保九年（一八三八）に父栄次郎が病で死去すると、安助は名主役を継がなければならなくなり、一旦上名栗村に戻った。しかし、嘉永六年

(一八五三) に息子瀧之助に名主を譲ったのちに再び江戸に出ている。

〈瀧之助〉

第一〇代当主瀧之助は、天保五年(一八三三)生まれ、明治十九年(一八八六)に五三才で死去した。嘉永六年(一八五三)に名主に就任し、慶応二年(一八六六)六月に起きた武州一揆の際には一揆を収束するために尽力するなど、幕末の変動期に村政の中心で活躍した。明治維新後は戸長となっている。

〈その他〉

その他には、町田家の誰か宛であることは確実であるが、誰宛か特定できない場合や当主以外に宛てて出された書状を分類している。

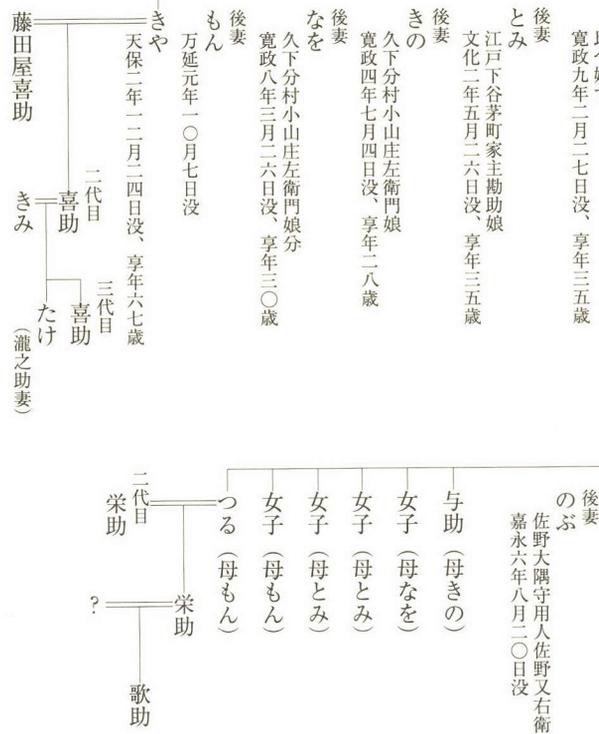
町田家宛以外書状

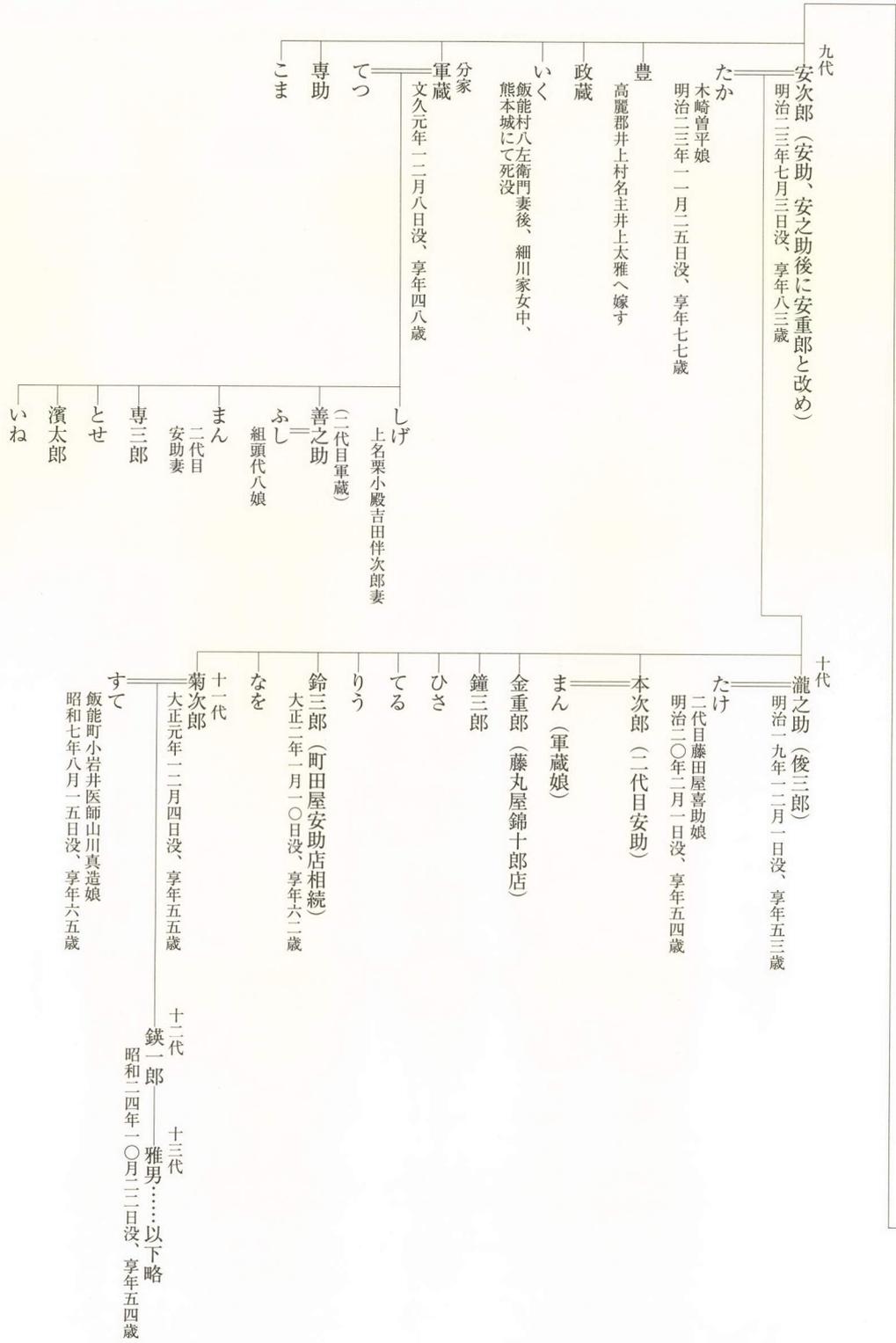
宛先が、町田家以外の書状をここに収めた。中には、町田家が差出となっている書状も含まれている。

なお、本目録の作成は、史料館学芸員丸山美季が担当した。当館客員研究員加藤衛弘氏をはじめ、そのほか多くの方からのご意見・ご指導・ご協力をいただいた。末筆ながら、ここに深く感謝を申し上げます。

(丸山 美季)

町田家略系図





(注) 町田家過去帳の写、町田氏系図より作成

武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(7)
学習院大学史料館所蔵史料目録 第 21 号

平成 20 年 3 月 31 日発行

発行者 学習院大学史料館
代表者 神 田 龍 身

〒 171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1
(電話)03-3986-0221 〈内線〉6569

学習院大学史料館所蔵史料目録 第二十一号

武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(七)

『町田家文書（七）』正誤表

	誤	正
	形態・数量欄	
10 頁：18840	包・継	包・継 2
28 頁：19152	継	継 1